

CITIZEN

コマンドリファレンス

MODEL : CT-S251
CT-S253
CT-S255
CT-S257
CT-S280
CT-S281
CT-S300
CT-S310
CT-S401
CT-S601(II)
CT-S651(II)
CT-S801(II)
CT-S851(II)
CT-S2000
CT-S4000
CT-S4500
CT-P29x シリーズ

Revision 0.25 2019/05/31

シチズン・システムズ株式会社

改訂履歴

Revision	日付	変更内容	備考
0.00	2006/09/26	新規	
0.01	2006/11/22	<FS p>、<FS q>に関するプログラム例の追加	
0.02	2007/02/26	誤記訂正	
0.03	2007/05/21	新機種 CT-S310 追加	
0.04	2007/08/21	新機種 PMU2XXX 追加	
0.05	2008/10/23	新機種 PMU2XXX II、CT-S281 追加	
0.06	2009/07/31	CT-S281 ラベル仕様追加 新機種 CT-S801 追加	
0.07	2009/08/04	誤記訂正	
0.08	2009/10/08	CT-S280 MSW4~10 追加	
0.09	2009/10/31	新機種 CT-S601 追加	
0.10	2010/01/07	新機種 CT-S851/651 追加	
0.11	2010/01/18	新機種 CT-P292/293 追加	
0.12	2010/08/23	新機種 PMU2300Ⅲ追加に伴う変更 PMU2xxx/Ⅱ/Ⅲ同一コマンドはPMUシリーズに統一 共通でないコマンドは機種依存等にて記載	
0.13	2011/02/23	新機種 CT-P290/291 追加に伴う変更 CT-P290/291/292/293 同一コマンドは CT-P29x シリーズに統一 共通でないコマンドは機種依存等にて記載	
0.14	2011/3/25	新機種 CT-S401 追加に伴う変更 GS1Databar が追加	
0.15	2012/6/7	CT-S281 GS FF コマンド仕様変更(MSW5-6 追加)	
0.16	2012/11/22	CT-S281 BT モデル関連機能追記 ・MSW13 ・GS+(+E fn=3/4/5/6/101/102 ・GS+(+A m=10/58 ・GS+I n=90~92/94/99	
0.17	2014/1/8	CT-S8x1/6x1 の MSW8-3/8-4/8-7/10-4 を追加 GS+(+E fn=5/6 の不足分を追記 CT-S281 BD モデル MSW13 機能追記 漢字一覧表の一部を修正	
	2014/7/30	CT-S310II を CT-S401 にモデル名変更 FS+C シフト JIS X0213 コード体系選択コマンド修正 ベトナム文字対応追加	
0.20	2015/2/16	CT-S251 と CT-S8xx/6xxTypeII シリーズを追加 BD2-222xと PMU2xxxを削除 階調コマンドの追加 ・GS (z GrayBMP ・GS (z WaterMark ベゼル LED 制御コマンド追加 ・GS R 2 n t1 t2 漢字コード表を削除、別資料とした GS (M, GS (D, GS (k Func x82, GS (C を削除	
0.21	2015/7/8	CT-S251 の GS I n=92 の説明文を修正 MSW6-3、MSW13-3、MSW13-6 の説明文を修正	

ESC/POS は、セイコーエプソン株の登録商標です。
CITIZEN は、シチズン時計株式会社の登録商標です。

0.22	2016/7/7	表紙のロゴを変更 FS 2、FS C に、UTF-8 の説明を追加 GS (E の Bluetooth の設定機能に補足、修正	
0.23	2017/2/7	新機種 CT-S253 を追加	
0.24	2017/6/1	新機種 CT-S255 を追加	
0.25	2019/05/31	新機種 CT-S257、CT-S4500 を追加	

ESC/POS は、セイコーエプソン(株)の登録商標です。
CITIZEN は、シチズン時計株式会社の登録商標です。

目次

目次	2
1. 概要.....	2
1.1 動作モード	2
1.2 文字セット	2
1.3 制御コマンド	2
1.3.1 制御コマンドの説明	2
1.3.2 制御コマンドの送り方.....	2
2. 詳細.....	3
2.1 ESC/POS コマンド一覧	3
2.1.1 CT-S280	3
2.1.2 CT-S281	6
2.1.3 CT-S300	10
2.1.4 CT-S310	14
2.1.5 CT-S2000	17
2.1.6 CT-S4000	21
2.1.7 CT-S401	25
2.1.8 CT-S601/CT-S651/CT-S801/CT-S851.....	29
2.1.9 CT-S601 II/CT-S651 II/CT-S801 II/CT-S851 II.....	33
2.1.10 CT-S251	37
2.1.11 CT-P29x	41
2.1.12 CT-S253	44
2.1.13 CT-S255	48
2.1.14 CT-S257	52
2.1.15 CT-S4500	56
2.2 コマンド詳細	60
2.2.1 各項の見方	60
2.2.2 印字命令コマンド.....	61
LF	61
CR.....	62
FF (ページモード)	63
FF (ブラックマーク紙/ラベル紙仕様でのみ有効).....	64
ESC FF	65
ESC J n	66
ESC d n.....	67
2.2.3 印字文字コマンド.....	68
CAN	68
ESC SP n.....	69
ESC ! n.....	70
ESC % n.....	72
ESC & s n m [a [p] s x a] m-n+1.....	73

ESC - n.....	74
ESC ? n.....	75
ESC E n.....	76
ESC G n.....	77
ESC M n.....	78
ESC R n.....	79
ESC V n.....	80
ESC t n.....	81
ESC { n.....	83
ESC ~ J n (CBM-270 互換モード有効設定時に有効).....	84
ESC ~ J n (CBM1000 互換モード有効設定時に有効).....	85
DC3 n (CBM-270 互換モード有効設定時に有効).....	86
DC3 n (CBM1000 互換モード有効設定に有効).....	88
GS ! n.....	89
GS B n.....	91
GS b n.....	92
2.2.4 印字位置コマンド.....	93
HT.....	93
ESC \$ n1 n2.....	94
ESC D [n]k NULL.....	95
ESC T n.....	96
ESC W xL xH yL yH dxL dxH dyL dyH.....	97
ESC ¥ nL nH.....	99
ESC a n.....	100
GS \$ nL nH.....	101
GS L nL nH.....	102
GS W nL nH.....	103
GS ¥ nL nH.....	105
2.2.5 改行量コマンド.....	106
ESC 2.....	106
ESC 3 n.....	107
2.2.6 ビットイメージコマンド.....	108
ESC * m n1 n2 [d] k.....	108
GS * n1 n2 [d] n1xn2x8.....	110
GS / m.....	111
GS v 0 m xL xH yL yH d1 ... dk.....	112
2.2.7 ステータスコマンド.....	114
DLE EOT n.....	114
ESC u n (CBM1000 互換モード有効設定に有効).....	138
ESC v.....	139
GS a n.....	140
GS r n.....	144
2.2.8 用紙の検出コマンド.....	146
ESC c 3 n.....	146
ESC c 4 n.....	147
2.2.9 パネルスイッチコマンド.....	148
ESC c 5 n.....	148
2.2.10 マクロコマンド.....	149
GS :.....	149
GS ^ n1 n2 n3.....	150

2.2.11	カッターコマンド	151
	ESC i	151
	ESC m	152
	GS V m ... ①	153
	GS V m n ... ②	153
2.2.12	バーコードコマンド	154
	GS H n	154
	GS f n	155
	GS h n	156
	①GS k m [d1...dk] NUL	157
	②GS k m n [d1...dn]	157
	GS w n	163
2.2.13	フラッシュメモリに対するコマンド	164
	GS (L pL pH m fn [parameter]	164
	GS 8 L p1 p2 p3 p4 m fn [parameter]	164
	fn=0、48: 機能 48 NVグラフィックスメモリの容量の送信.....	166
	fn=2、50: 機能 50 プリントバッファに格納されているグラフィックスデータの印字.....	166
	fn=3、51: 機能 51 NVグラフィックスメモリの残容量の送信.....	167
	fn=4、52: 機能 52 ダウンロードグラフィックスメモリの残容量の送信.....	167
	fn=64: 機能 64 定義されているNVグラフィックスのキーコード一覧の送信	168
	fn=65: 機能 65 NVグラフィックスの全データの一括消去.....	169
	fn=66: 機能 66 指定された NVグラフィックスデータの消去.....	169
	fn=67: 機能 67 ラスタ形式のグラフィックスデータの NVメモリへの定義	170
	fn=69: 機能 69 指定された NVグラフィックスデータを印字	171
	fn=80: 機能 80 定義されているダウンロードグラフィックスのキーコード一覧の送信.....	172
	fn=81: 機能 81 ダウンロードグラフィックスの全データの一括消去.....	173
	fn=82: 機能 82 指定されたダウンロードグラフィックスデータの消去.....	173
	fn=85: 機能 85 指定されたダウンロードグラフィックスデータを印字する.....	174
	fn=112: 機能 112 ラスタ形式のグラフィックスデータをプリントバッファへ格納(印字).....	175
	GS D m fn a kc1 kc2 b c d1...dk	176
	fn=67: 機能 67 Windows Bitmap のNVメモリへの定義.....	177
	fn=83: 機能 83 Windows Bitmap のダウンロードメモリへの定義.....	178
	FS p n m	179
	FS q n [xL xH yL yH d1...dk]1...[xL xH yL yH d1...dk]n	180
2.2.14	漢字制御コマンド	182
	FS ! n	182
	FS &	183
	FS - n	184
	FS	185
	FS 2 a1 a2 [d]k	186
	FS C n	188
	FS S n1 n2	190
	FS W n	191
	FS (A pL pH fn [...]	192
2.2.15	ブラックマーク/ラベル制御コマンド	193
	GS FF	193
	GS <	195
	GS A m n	196
	GS C 0 m n	197
	GS C 1 n1 n2 n3 n4 n5 n6	198
	GS C 2 n1 n2	199

GS C ; n1 ; n2 ; n3 ; n4 ; n5 ;	200
GS c.....	201
GS l n1L n1H n2L n2H.....	202
GS p n.....	204
FS FF	205
2.2.16 プリンタ機能設定コマンド.....	206
GS (E pL pH fn [...].....	206
fn=1: 機能 1 プリンタ機能設定モードへの移行.....	207
fn=2: 機能 2 プリンタ機能設定モードの終了.....	207
fn=3: 機能 3 MSW の値を設定する.....	208
fn=4: 機能 4 設定されている MSW の値を送信する.....	239
fn=5: 機能 5 カスタマイズバリューの設定.....	240
fn=6: 機能 6 設定されているカスタマイズバリューの送信.....	300
fn=7: 機能 7 ユーザー定義ページのコピー.....	357
fn=8: 機能 8 作業領域の文字コードページへのカラム形式によるデータの定義.....	358
fn=9: 機能 9 作業領域の文字コードページへのラスタ形式によるデータの定義.....	359
fn=10: 機能 10 作業領域の文字コードページのデータを抹消.....	360
fn=11: 機能 11 シリアルインターフェースの通信条件を設定する.....	361
fn=12: 機能 12 設定されているシリアルインターフェースの通信条件を送信する.....	362
fn=101: 機能 101 Bluetooth 通信情報を設定する.....	363
fn=102: 機能 102 Bluetooth 通信情報を送信する.....	364
fn=103: 機能 103 印字可能領域幅を設定する.....	365
fn=104: 機能 104 印字可能領域幅を送信する.....	366
fn=255: 機能 255 プリンタ機能設定モードで設定される内容を全て出荷時の状態にする.....	367
GS (K pL pH fn m.....	368
fn=49: 機能 49 印字濃度を設定する.....	369
fn=50: 機能 50 印字速度を設定する.....	370
fn=97: 機能 97 ヘッド通電の分割数を設定する.....	371
GS (N pL pH fn m	372
fn=48: 機能 48 文字色を選択する.....	372
2.2.17 二次元コードコマンド	373
GS (k pL pH cn fn [parameter]	373
fn=65: 機能 65 PDF417 の桁数を設定する.....	375
fn=66: 機能 66 PDF417 の段数を設定する.....	375
fn=67: 機能 67 PDF417 のモジュール幅を設定する.....	376
fn=68: 機能 68 PDF417 の段の高さを設定する.....	376
fn=69: 機能 69 PDF417 のエラー訂正レベルを設定する.....	377
fn=70: 機能 70 PDF417 のオプションを設定する.....	378
fn=80: 機能 80 PDF417 データを二次元コードデータ保存領域に格納する.....	378
fn=81: 機能 81 二次元コードデータ保存領域の PDF417 データを印字する.....	379
fn=65: 機能 165 QRCode モデルを指定する.....	380
fn=67: 機能 167 QRCode のモジュール幅を設定する.....	380
fn=69: 機能 169 QRCode のエラー訂正レベルを設定する.....	381
fn=80: 機能 180 QRCode データを二次元コードデータ保存領域に格納する.....	381
fn=81: 機能 181 二次元コードデータ保存領域の QRCode データを印字する.....	382
fn=67: 機能 367 GS1 DataBar のモジュール幅を設定する.....	383
fn=71: 機能 371 GS1 DataBar Expanded Stacked の最大幅を設定する.....	383
fn=80: 機能 80 GS1 DataBar データを二次元コードデータ保存領域に格納する.....	384
fn=81: 機能 81 二次元コードデータ保存領域の GS1 DataBar データを印字する.....	384
2.2.18 階調コマンド	385
GS (z GrayBMP,size,height,bitcount,xL,yL, xpixel,ypixel,d1...dk	385

GS (z WaterMark,size,start,kc1,kc2,pass,feed,repeat.....	387
2.2.19 その他のコマンド	389
DLE ENQ n.....	389
DLE DC4 fn m t (fn=1 の仕様)	390
DLE DC4 fn d1...d7 (fn=8 の仕様)	391
ESC = n	392
ESC @	393
ESC L	394
ESC S.....	395
ESC p m n1 n2.....	396
GS (A pL pH n m.....	397
GS I n	399
GS P x y.....	418
ESC RS	420
GS R 2 n t1 t2.....	421
GS (z PrintWid pL pH fn nL nH.....	422
fn=1: 機能 1 印字可能領域幅をドット数単位で設定する	423
fn=2: 機能 2 MSW8-1 の設定を有効にする	424
3. 文字コード表	425
3.1 コードページ.....	425
3.1.1 Codepage 00H to 7FH & PC437(USA、Europe Standard)	425
3.1.2 Codepage 00H to 7FH & カタカナ	426
3.1.3 Codepage 00H to 7FH & PC850(Multilingual)	427
3.1.4 Codepage 00H to 7FH & PC860(Portuguese).....	428
3.1.5 Codepage 00H to 7FH & PC863(Canadian-French).....	429
3.1.6 Codepage 00H to 7FH & PC865(Nordic).....	430
3.1.7 Codepage 00H to 7FH & PC852(Easern Europe).....	431
3.1.8 Codepage 00H to 7FH & PC866(Russian).....	432
3.1.9 Codepage 00H to 7FH & PC857(Turkish)	433
3.1.10 Codepage 00H to 7FH & PC864(ArabiC).....	434
3.1.11 Codepage 00H to 7FH & WPC1252.....	435
3.1.12 Codepage 00H to 7FH & Thai code 11	436
3.1.13 Codepage 00H to 7FH & Thai code 18	437
3.1.14 Codepage 00H to 7FH & TCVN-3 (Vietnamese).....	438
3.2 国際文字コード表.....	439
4. メモリスイッチ	440
4.1 メモリスイッチ一覧.....	440
4.1.1 CT-S280	440
4.1.2 CT-S281	442
4.1.3 CT-S300	445
4.1.4 CT-S310	446
4.1.5 CT-S2000	448
4.1.6 CT-S4000	450
4.1.7 CT-S401	452
4.1.8 CT-S801/CT-S851.....	454

4.1.9 CT-S601/CT-S651.....	456
4.1.10 CT-S801 II/CT-S851 II	458
4.1.11 CT-S601 II/CT-S651 II	461
4.1.12 CT-S251	463
4.1.13 CT-P29x シリーズ	465
4.1.14 CT-S253	467
4.1.15 CT-S255	469
4.1.16 CT-S257	471
4.1.16 CT-S4500	473
4.2 各 MSW の詳細説明	475
4.2.1 MSW1.....	475
4.2.2 MSW2.....	478
4.2.3 MSW3.....	481
4.2.4 MSW4.....	484
4.2.5 MSW5.....	487
4.2.6 MSW6.....	490
4.2.7 MSW7	492
4.2.8 MSW8.....	494
4.2.9 MSW9.....	497
4.2.10 MSW10.....	499
4.2.11 MSW11.....	502
4.2.12 MSW13.....	502
5. 付 録.....	505
5.1 ページモードに関する解説.....	505
5.1.1 概 要.....	505
5.1.2 スタンダードモードとページモードでの各コマンドによる設定値について.....	505
5.1.3 印字領域への印字データの展開について.....	506
5.1.4 ページモード使用例	508
5.2 双方向パラレルインターフェース	512
5.2.1 パラレルインターフェースの通信モード.....	512
5.2.2 インターフェース動作フェーズ	513
5.2.3 ネゴシエーション	514
5.3 送信ステータスの識別	521
5.4 ブラックマーク/ラベル紙に対する注意事項.....	522

1. 概要

1.1 動作モード

制御コマンドとして ESC/POS に準拠している。

1.2 文字セット

ホストコンピューターからプリンタに送られる印字データは、すべてその文字や記号に対応する 1 バイトの英数カナ文字(ANK)、または 2 バイトの漢字に自動的に変換される。

注意: 文字セットの内容については「3.文字コード表」を参照すること。

1.3 制御コマンド

1.3.1 制御コマンドの説明

制御コマンドは、印字の開始、終了や改行、紙送りなどプリンタの動作を制御するものである。文字の種類や文字の拡大、あるいは書式の設定など印字に関わるすべての機能を制御する。

1.3.2 制御コマンドの送り方

ホストコンピューターよりプリンタに制御コマンドを送る方法はいくつかあるがここでは BASIC による方法で説明する。

例1

“CITIZEN”という文字列を拡大した(4 倍角)状態と通常の状態印字する。

プログラム作成

制御コマンドを見ると、文字サイズの指定コマンドは <GS ！>となっている。このコードを使ってプログラムを作成すると、次のようになる。

プログラムリスト

```
10 A$="CITIZEN"  
20 LPRINT CHR$(&H1D);"!";CHR$(&H11);  
30 LPRINT A$;  
40 LPRINT CHR$(&HA);CHR$(&HA);  
50 LPRINT CHR$(&H1D);"!";CHR$(&H00);  
60 LPRINT A$;  
70 END
```

印字結果

```
CITIZEN  
  
CITIZEN
```

行番号 20 および 50 で、拡大文字の指定・解除コマンドを送っている。その結果、行番号 30 と 60 では同じ文字列を印字するが、行番号 30 では拡大して印字し、行番号 60 では解除して印字する。

※本書では、サンプルプログラムに BASIC を使用しているが、BASIC によるプログラム作成の詳細については、BASIC のマニュアルを参照すること。

2. 詳細

2.1 ESC/POS コマンド一覧

2.1.1 CT-S280

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S・P		61
CR	印字復帰	S・P		62
FF	ページモードの印字と復帰	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S・P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S・P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S・P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S・P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S・P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S・P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S・P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S・P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S・P		762
ESC_G	二重印字の指定・解除	S・P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S・P		78
ESC_R	国際文字の選択	S・P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S・P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
ESC_~J	赤印字の指定・解除	S・P		84
DC3	赤印字の指定・解除	S		86
GS_!	文字サイズの指定	S・P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S・P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S・P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S・P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S・P	○	94
ESC_D	水平タブ位置の設定	S・P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S・P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S・P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタブットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		114
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS p	ユーザーNVメモリビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVメモリビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS _	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368
GS (N	文字装飾の指定	S		372

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S-P		389
DLE DC4 8	バッファクリア	S-P		391
ESC =	データ入力制御	S-P		392
ESC @	プリンタの初期化	S-P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S-P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S-P		418

注)MODEの"S"はスタンダード、"P"はページモードをあらわす。

注)GS Pの"○"はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.2 CT-S281

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S・P		61
CR	印字復帰	S・P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S・P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S・P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S・P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S・P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S・P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S・P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S・P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S・P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S・P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S・P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S・P		78
ESC_R	国際文字の選択	S・P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S・P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
ESC_~J	赤印字の指定・解除	S・P		70
DC3	赤印字の指定・解除	S		86
GS_!	文字サイズの指定	S・P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S・P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S・P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S・P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S・P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S・P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S・P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S・P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS_p	ユーザーNVメモリビットイメージの印字	S		179
FS_q	ユーザーNVメモリビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS_!	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS_&	漢字モードの指定	S-P		183
FS_-	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS_.	漢字モードの解除	S-P		185
FS_2	外字の定義	S-P		186
FS_C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS_S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS_W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS_(A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS_FF	ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と排出	S-P		193
GS_<	プリンタメカニズムの初期化	S-P		195
GS_C_0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS_C_1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS_C_2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS_C_;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS_c	カウンタの印字	S-P		201
GS_l	ブラックマーク長及びラベル長の設定	S-P		202
GS_p	用紙種の変更	S-P		204

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS_(E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS_(K	印字制御方法の選択	S		368
GS_(N	文字装飾の指定	S		372

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS_(k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE DC4 8	バッファクリア	S・P		391
ESC ≡	データ入力制御	S・P		392
ESC @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S・P		418

注)MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS P の“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.3 CT-S300

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の90度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
ESC_~J	2色印字の指定・解除	S-P		85
DC3	2色印字の指定・解除	S		88
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS ;	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS_p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS_q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS_!	漢字の印字モードの一括指定	S・P		182
FS_&	漢字モードの指定	S・P		183
FS_-	漢字アンダーラインの指定・解除	S・P		184
FS_.	漢字モードの解除	S・P		185
FS_2	外字の定義	S・P		186
FS_C	漢字コード体系の選択	S・P		188
FS_S	漢字のスペース量の設定	S・P	○	190
FS_W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S・P		191
FS_(A	漢字の文字装飾の指定	S・P		192

ブラックマーク制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS_FF	ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と排出	S・P		193
GS_<	プリンタメカニズムの初期化	S・P		195
GS_A	ブラックマークの頭出し位置の補正	S・P		196
GS_C_0	ナンバリングの印字モードの設定	S・P		197
GS_C_1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S・P		198
GS_C_2	ナンバリングのカウンタの設定	S・P		199
GS_C_;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S・P		200
GS_c	カウンタの印字	S・P		201

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS_(E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS_(K	印字制御方法の選択	S		368
GS_(N	文字装飾の指定	S		372

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE_ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE_DC4_1	指定パルスのリアルタイム出力/	S・P		390
DLE_DC4_8	バッファクリア	S・P		391
ESC_ =	データ入力制御	S・P		392
ESC_ @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC_ L	ページモードの選択	S		394
ESC_ S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC_ p	指定パルスの発生	S・P		396
GS_ (A	テスト印字の実行	S		397
GS_ I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS_ P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC_ RS	ブザーの鳴動	S・P		420

注)MODEの“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS Pの“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.4 CT-S310

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
ESC_~J	2色印字の指定・解除	S-P		85
DC3	2色印字の指定・解除	S		88
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS_p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS_q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS_!	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS_&	漢字モードの指定	S-P		183
FS_-	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS_.	漢字モードの解除	S-P		185
FS_2	外字の定義	S-P		186
FS_C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS_S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS_W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS_(A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS_FF	ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と排出	S-P		193
GS_<	プリンタメカニズムの初期化	S-P		195

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS_(E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS_(K	印字制御方法の選択	S		368
GS_(N	文字装飾の指定	S		372

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS_(k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE_ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S-P		389
DLE_DC4_1	指定パルスのリアルタイム出力	S-P		390
DLE_DC4_8	バッファクリア	S-P		391
ESC_=	データ入力制御	S-P		392
ESC_@	プリンタの初期化	S-P		393
ESC_L	ページモードの選択	S		394
ESC_S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC_p	指定パルスの発生	S-P		396
GS_(A	テスト印字の実行	S		397
GS_I	プリンタIDの送信	S-P		399
GS_P	基本計算ピッチの設定	S-P		418
ESC_RS	ブザーの鳴動	S-P		420

注)MODEの"S"はスタンダード、"P"はページモードをあらわす。

注)GS Pの"○"はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.5 CT-S2000

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の90度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
ESC_~J	赤印字の指定・解除	S-P		85
DC3	赤印字の指定・解除	S		88
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS .	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS FF	ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と排出	S-P		193
GS <	プリンタメカニズムの初期化	S-P		195
GS A	ブラックマーク紙/ラベル紙の頭出し位置の補正	S-P		196
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS c	カウンタの印字	S-P		201
GS 	ブラックマーク長及びラベル長の設定	S-P		202

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368
GS (N	文字装飾の指定	S		372

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE DC4 1	指定パルスのリアルタイム出力	S・P		390
DLE DC4 8	バッファクリア	S・P		391
ESC =	データ入力制御	S・P		392
ESC @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC p	指定パルスの発生	S・P		396
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC RS	ブザーの鳴動	S・P		420

注)MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS P の“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.6 CT-S4000

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		706
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
ESC_~J	2色印字の指定・解除	S-P		85
DC3	2色印字の指定・解除	S		88
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
FS p	NVビットイメージの印字	S		179
FS q	NVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S・P		182
FS &	漢字モードの指定	S・P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S・P		184
FS .	漢字モードの解除	S・P		185
FS 2	外字の定義	S・P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S・P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S・P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S・P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S・P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS FF	ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と排出	S・P		193
GS <	プリンタメカニズムの初期化	S・P		195
GS A	ブラックマーク紙及びラベル紙の頭出し位置の補正	S・P		196
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S・P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S・P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S・P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S・P		200
GS c	カウンタの印字	S・P		201
GS l	ブラックマーク長及びラベル長の設定	S・P		202
GS p	用紙種の変更	S・P		204

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	プリンタ機能設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368
GS (N	文字装飾の指定	S		372

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S・P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE_ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE_DC4_1	指定パルスのリアルタイム出力	S・P		390
DLE_DC4_8	バッファクリア	S・P		391
ESC_ =	データ入力制御	S・P		392
ESC_ @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC_ L	ページモードの選択	S		394
ESC_ S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC_ p	指定パルスの発生	S・P		396
GS (_A	テスト印字の実行	S		397
GS_ I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS_ P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC_ RS	ブザーの鳴動	S・P		420

注)MODEの“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS Pの“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.7 CT-S401

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の90度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS .	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS c	カウンタの印字	S-P		201

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S-P		389
DLE DC4 1	指定パルスのリアルタイム出力	S-P		390
DLE DC4 8	バッファクリア	S-P		391
ESC ≡	データ入力制御	S-P		392
ESC @	プリンタの初期化	S-P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC p	指定パルスの発生	S-P		396
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S-P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S-P		418
ESC RS	ブザーの鳴動	S-P		420

注)MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS P の“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.8 CT-S601/CT-S651/CT-S801/CT-S851

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
ESC_~J	赤印字の指定・解除	S-P		85
DC3	赤印字の指定・解除	S		88
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS .	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS FF	ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と排出	S-P		193
GS <	プリンタメカニズムの初期化	S-P		195
GS A	ブラックマーク紙/ラベル紙の頭出し位置の補正	S-P		196
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS c	カウンタの印字	S-P		201
GS l	ブラックマーク長及びラベル長の設定	S-P		202
FS FF	ブラックマーク紙/ラベル紙の手切り位置への移動	S-P		205

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368
GS (N	文字装飾の指定	S		372

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE DC4 1	指定パルスのリアルタイム出力	S・P		390
DLE DC4 8	バッファクリア	S・P		391
ESC =	データ入力制御	S・P		392
ESC @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC p	指定パルスの発生	S・P		396
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC RS	ブザーの鳴動	S・P		420

注)MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS P の“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.9 CT-S601 II/CT-S651 II/CT-S801 II/CT-S851 II

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
ESC_~J	赤印字の指定・解除	S-P		85
DC3	赤印字の指定・解除	S		88
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタブットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
GS D	Windows Bitmap のフラッシュメモリへの定義	S		176
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S・P		182
FS &	漢字モードの指定	S・P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S・P		184
FS .	漢字モードの解除	S・P		185
FS 2	外字の定義	S・P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S・P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S・P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S・P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S・P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS FF	ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と排出	S・P		193
GS <	プリンタメカニズムの初期化	S・P		195
GS A	ブラックマーク紙/ラベル紙の頭出し位置の補正	S・P		196
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S・P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S・P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S・P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S・P		200
GS c	カウンタの印字	S・P		201
GS l	ブラックマーク長及びラベル長の設定	S・P		202
GS p	用紙種の変更	S・P		204
FS FF	ブラックマーク紙/ラベル紙の手切り位置への移動	S・P		205

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368
GS (N	文字装飾の指定	S		372

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S・P		373

階調コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (z GrayBMP	階調ラスタグラフィックスの印字	S		385
GS (z WaterMark	透かし印字の印刷設定	S		387

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE DC4 1	指定パルスのリアルタイム出力	S・P		390
DLE DC4 8	バッファクリア	S・P		391
ESC ≡	データ入力制御	S・P		392
ESC @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC p	指定パルスの発生	S・P		396
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC RS	ブザーの鳴動	S・P		420

注)MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS P の“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

注)機種名に記載されているローマ数字の意味は以下の通り。

記載なし :type I のみに該当

II :type II のみに該当

(II) :type I と type II 共通して該当

2.1.10 CT-S251

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタブットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
GS D	Windows Bitmap のフラッシュメモリへの定義	S		176
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS .	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS c	カウンタの印字	S-P		201

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

階調コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (z GrayBMP	階調ラスタグラフィックスの印字	S		385
GS (z WaterMark	透かし印字の印刷設定	S		387

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE DC4 1	指定パルスのリアルタイム出力	S・P		390
DLE DC4 8	バッファクリア	S・P		391
ESC =	データ入力制御	S・P		392
ESC @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC p	指定パルスの発生	S・P		396
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC RS	ブザーの鳴動	S・P		420
GS R 2	ベゼルLED制御	S・P		421

注)MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS P の“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.11 CT-P29x

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S・P		61
CR	印字復帰	S・P		62
FF	ページモードの印字と復帰	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S・P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S・P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S・P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S・P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S・P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S・P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S・P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S・P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S・P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S・P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S・P		78
ESC_R	国際文字の選択	S・P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S・P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
GS_!	文字サイズの指定	S・P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S・P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S・P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S・P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S・P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S・P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S・P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S・P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC_2	初期改行量設定	S・P		106
ESC_3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S・P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S·P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S·P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S·P		111
GS v 0	ラストビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S·P		100
ESC v	プリンタステータスの送信	S·P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S·P		140
GS r	ステータスの送信	S·P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S·P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S·P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S·P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S·P		149
GS ^	マクロの実行	S·P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S·P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S·P		152
GS V	用紙のカット	S·P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S·P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S·P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S·P		156
GS k	バーコードの印字	S·P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S·P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS p	ユーザーNVメモリビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVメモリビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S・P		182
FS &	漢字モードの指定	S・P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S・P		184
FS .	漢字モードの解除	S・P		185
FS 2	外字の定義	S・P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S・P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S・P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S・P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S・P		192

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S・P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE DC4 8	バッファクリア	S・P		391
ESC =	データ入力制御	S・P		392
ESC @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S・P		418

注) MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注) GS P の“○”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.12 CT-S253

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		784
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の90度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS .	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS c	カウンタの印字	S-P		201

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S-P		389
DLE DC4 1	指定パルスのリアルタイム出力	S-P		390
DLE DC4 8	バッファクリア	S-P		391
ESC ≡	データ入力制御	S-P		392
ESC @	プリンタの初期化	S-P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC p	指定パルスの発生	S-P		396
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S-P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S-P		418
ESC RS	ブザーの鳴動	S-P		420

注)MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS P の“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.13 CT-S255

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの 選択	S-P		784
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
GS D	Windows Bitmap のフラッシュメモリへの定義	S		176
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS .	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS c	カウンタの印字	S-P		201

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

階調コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (z GrayBMP	階調ラスタグラフィックスの印字	S		385
GS (z WaterMark	透かし印字の印刷設定	S		387

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE DC4 1	指定パルスのリアルタイム出力	S・P		390
DLE DC4 8	バッファクリア	S・P		391
ESC =	データ入力制御	S・P		392
ESC @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC L	ページモードの選択	S		394
ESC S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC p	指定パルスの発生	S・P		396
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC RS	ブザーの鳴動	S・P		420

注)MODE の“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS P の“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.14 CT-S257

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの 選択	S-P		784
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の 90 度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
GS D	Windows Bitmap のフラッシュメモリへの定義	S		176
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS .	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS c	カウンタの印字	S-P		201

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

階調コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (z GrayBMP	階調ラスタグラフィックスの印字	S		385
GS (z WaterMark	透かし印字の印刷設定	S		387

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE_ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE_DC4_1	指定パルスのリアルタイム出力	S・P		390
DLE_DC4_8	バッファクリア	S・P		391
ESC_ =	データ入力制御	S・P		392
ESC_ @	プリンタの初期化	S・P		393
ESC_ L	ページモードの選択	S		394
ESC_ S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC_ p	指定パルスの発生	S・P		396
GS (A	テスト印字の実行	S		397
GS_ I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS_ P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC_ RS	ブザーの鳴動	S・P		420

注)MODEの“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS Pの“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.1.15 CT-S4500

印字命令コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
LF	印字改行	S-P		61
CR	印字復帰	S-P		62
FF	ページモードの印字と復帰 ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し	P		63
ESC_FF	ページモードのデータ印字	P		65
ESC_J	印字および最小ピッチ単位の紙送り	S-P	○	66
ESC_d	印字およびn行紙送り	S-P		67

印字文字コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
CAN	ページモードにおける印字データのキャンセル	P		68
ESC_SP	文字の右スペース量の設定	S-P	○	69
ESC_!	印字モードの一括指定	S-P		70
ESC_%	ダウンロード文字セットの指定・解除	S-P		72
ESC_&	ダウンロード文字の定義	S-P		73
ESC_-	アンダーラインの指定・解除	S-P		60
ESC_?	ダウンロード文字の抹消	S-P		75
ESC_E	強調印字の指定・解除	S-P		76
ESC_G	二重印字の指定・解除	S-P		77
ESC_M	文字フォントの選択	S-P		78
ESC_R	国際文字の選択	S-P		79
ESC_V	文字の90度右回転の指定・解除	S		80
ESC_t	文字コードテーブルの選択	S-P		81
ESC_{	倒立印字の指定・解除	S		83
GS_!	文字サイズの指定	S-P		89
GS_B	白黒反転印字の指定・解除	S-P		91
GS_b	スムージングの指定・解除	S-P		92

印字位置コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
HT	水平タブ	S-P		93
ESC_\$	絶対位置の指定	S-P	○	80
ESC_D	水平タブ位置の設定	S-P		95
ESC_T	ページモードにおける文字の印字方向の選択	P		96
ESC_W	ページモードにおける印字領域の設定	P	○	97
ESC_¥	相対位置の指定	S-P	○	99
ESC_a	位置揃え	S		100
GS_\$	ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定	P	○	101
GS_L	左マージンの設定	S	○	102
GS_W	印字領域幅の設定	S-P	○	103
GS_¥	ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定	P	○	105

改行量コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC 2	初期改行量設定	S-P		106
ESC 3	最小紙送りピッチ単位の改行量設定	S-P	○	107

ビットイメージコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC *	ビットイメージモードの指定	S-P		108
GS *	ダウンロードビットイメージの定義	S-P		110
GS /	ダウンロードビットイメージの印字	S-P		111
GS v 0	ラスタビットイメージの印字	S		112

ステータスコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE EOT	ステータスのリアルタイム送信	S-P		100
ESC u	周辺装置のステータスの送信	S-P		138
ESC v	プリンタステータスの送信	S-P		139
GS a	自動ステータス送信の有効・無効	S-P		140
GS r	ステータスの送信	S-P		144

用紙の検出コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 3	紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択	S-P		146
ESC c 4	印字停止に有効な紙無し検出器の選択	S-P		147

パネルスイッチコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC c 5	パネルスイッチの有効・無効	S-P		148

マクロコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS :	マクロ定義の開始・終了	S-P		149
GS ^	マクロの実行	S-P		150

カッターコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
ESC i	用紙のフルカット	S-P		151
ESC m	用紙のパーシャルカット	S-P		152
GS V	用紙のカット	S-P	○	153

バーコードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS H	可視コードの印字位置の選択	S-P		154
GS f	可視コードの字体の選択	S-P		155
GS h	バーコードの高さの設定	S-P		156
GS k	バーコードの印字	S-P		157
GS w	バーコードの横サイズの設定	S-P		163

フラッシュメモリに対するコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (L GS 8 L	グラフィックスデータの指定	S		164
GS D	Windows Bitmap のフラッシュメモリへの定義	S		176
FS p	ユーザーNVビットイメージの印字	S		179
FS q	ユーザーNVビットイメージの定義	S		180

漢字制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
FS !	漢字の印字モードの一括指定	S-P		182
FS &	漢字モードの指定	S-P		183
FS -	漢字アンダーラインの指定・解除	S-P		184
FS .	漢字モードの解除	S-P		185
FS 2	外字の定義	S-P		186
FS C	漢字コード体系の選択	S-P		188
FS S	漢字のスペース量の設定	S-P	○	190
FS W	漢字の4倍角文字の指定・解除	S-P		191
FS (A	漢字の文字装飾の指定	S-P		192

ブラックマーク及びラベル制御コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS FF	ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と排出	S-P		193
GS <	プリンタメカニズムの初期化	S-P		195
GS A	ブラックマーク紙/ラベル紙の頭出し位置の補正	S-P		196
GS C 0	ナンバリングの印字モードの設定	S-P		197
GS C 1	ナンバリングのカウントモードの設定(A)	S-P		198
GS C 2	ナンバリングのカウンタの設定	S-P		199
GS C ;	ナンバリングのカウントモードの設定(B)	S-P		200
GS c	カウンタの印字	S-P		201
GS l	ブラックマーク長及びラベル長の設定	S-P		202
GS p	用紙種の変更	S-P		204
FS FF	ブラックマーク紙/ラベル紙の手切り位置への移動	S-P		205

プリンタ設定コマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (E	ユーザー設定コマンド	S		206
GS (K	印字制御方法の選択	S		368

二次元コードコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
GS (k	二次元コードの設定と印字	S-P		373

その他のコマンド

制御コマンド	名 称	MODE	GS P	Page
DLE_ENQ	プリンタへのリアルタイム要求	S・P		389
DLE_DC4_1	指定パルスのリアルタイム出力	S・P		390
DLE_DC4_8	バッファクリア	S・P		391
ESC_≡	データ入力制御	S・P		392
ESC_@	プリンタの初期化	S・P		393
ESC_L	ページモードの選択	S		394
ESC_S	スタンダードモードの選択	P		395
ESC_p	指定パルスの発生	S・P		396
GS_(A	テスト印字の実行	S		397
GS_I	プリンタIDの送信	S・P		399
GS_P	基本計算ピッチの設定	S・P		418
ESC_RS	ブザーの鳴動	S・P		420
GS(zPrintWid	ユーザー定義印字幅の指定	S・P		422

注)MODEの“S”はスタンダード、“P”はページモードをあらわす。

注)GS Pの“O”はコマンドの<GS P>の影響を受けることをあらわす。

2.2 コマンド詳細

2.2.1 各項の見方

XXXX

対応機種						

- 【名称】** コマンドの名称。
- 【コード】** コマンドを構成するコードの並びを<>Hは16進数、<>Bは2進数、<>は10進数であらわし[]
kはk回の繰り返しをあらわす。
- 【定義域】** コマンドの引数の値(設定範囲)を示す。
※各コントロールコードで指定している定義域外の使用については誤動作する場合がありますので、
定義域内で使用すること。
※モデル、プリンタの設定により定義域が異なることもある。
- 【機能】** **[共通仕様]**
対応機種に共通するコマンドの機能を示す。
- [機種依存仕様]**
機種に依存するコマンドの機能を示す。
- 【注意事項】** 必要に応じて注意事項を記載する。
- 【初期値】** 引数を伴うコマンドに対してはその初期値を記載する。
- 【参照】** 使用する上で関係するコマンドを記載する。
- 【プログラム例】** BASICでのコーディング例を示す。
※本例はあくまでも参考であり、使用言語、バージョン等により異なる。
詳細は、使用言語のマニュアルを参照すること。
- 【印字結果】** 上記のプログラムを実行することによって得られる印字結果を示す。但し、この項に記載されている印字結果と実際の印字結果では縮尺が異なる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.2 印字命令コマンド

LF

-
- 【名称】** 印字改行
- 【コード】** <0A>H
- 【機能】** [共通仕様]
・プリントバッファ内のデータを印字し、設定されている改行量に基づき改行を行う。
- 【注意事項】** [共通仕様]
・実行後は、行の先頭を次の印字開始位置とする。
- 【参照】** [ESC 2](#)、[ESC 3](#)

【プログラム例】

```
LPRINT "AAA"; CHR$(&HA);
LPRINT "BBB"; CHR$(&HA); CHR$(&HA);
LPRINT "CCC"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```
AAA ← 印字改行
BBB ← 印字改行
      ← 改行のみ
CCC ← 印字改行
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CR

【名称】 印字復帰

【コード】 <0D>H

【機能】 [共通仕様]

① MSW^{*1}1-5=OFF (CR モード無効) の時、このコマンドを無視する。

② MSW1-5=ON (CR モード有効) の時、LF と同じ動作を行う。

※MSW^{*1}=メモリスイッチの略称

【参照】 [LF](#)

【プログラム例】

```
LPRINT "AAA"; CHR$(&HD);
LPRINT "BBB"; CHR$(&HD);
LPRINT CHR$(&HD);
LPRINT "CCC"; CHR$(&HD);
```

【印字結果】

②の場合

```
AAA ← 印字改行
BBB ← 印字改行
    ← 改行のみ
CCC ← 印字改行
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FF (ページモード)

-
- 【名称】** ページモードの印字と復帰(ページモード選択時)
- 【コード】** <0C>H
- 【機能】** **[共通仕様]**
 ・全印字領域に展開したデータを一括印字し、スタンダードモードへ復帰する。
- 【注意事項】** **[共通仕様]**
 ・展開したデータは印字後全て消去する。
 ・<ESC W>により設定した印字領域は初期化する。
 ・用紙カットは実行しない。
 ・実行後は、行の先頭を次の印字開始位置とする。
 ・ページモード選択時のみ有効。
- [機種依存仕様]**
CT-S4000
 ・ブラックマーク紙またはラベル紙を選択してページモードを指定する時は全印字領域に展開したデータを一括印字し、スタンダードモードへ復帰した後に次ラベルの頭出しを行います。
- 【参照】** [付録 5.1.4 ページモード使用例](#)
[ESC FF](#)、[ESCL](#)、[ESC S](#)

対応機種	CT-S281	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000			
		CT-S310	CT-S801/851				
			CT-S4500				

FF（ブラックマーク紙/ラベル紙仕様でのみ有効）

-
- 【名称】** ブラックマーク紙及びラベル紙の印字と頭出し(ブラックマーク紙/ラベル紙選択時)
- 【機能】** **[共通仕様]**
 ・プリントバッファ内のデータを印字し、次ブラックマーク紙/ラベル紙の頭出しを行う。
- 【注意事項】** **[共通仕様]**
 ・用紙カットは実行しない。
 ・実行後は、行の先頭を次の印字開始位置とする。
 ・ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ有効となる。
- 【参照】** [GS FF](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC FF

- 【名称】** ページモードのデータ印字
- 【コード】** <1B>H<0C>H
- 【機能】** [共通仕様]
 ・ページモードにおいて全印字領域に展開したデータの一括印字をする。
- 【注意事項】** [共通仕様]
 ・ページモード選択時のみ有効。
 ・印字後も展開したデータ、<ESC T>、<ESC W>の設定値、文字展開位置は保持する。
- 【参照】** [付録 5.1 ページモードに関する解説](#)
[FF](#)、[ESCL](#)、[ESCS](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC J n

【名称】	印字および最小ピッチ単位の紙送り
【コード】	<1B>H<4A>H<n>
【定義域】	$0 \leq n \leq 255$
【機能】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントバッファ内のデータを印字し、「$n \times$ 基本計算ピッチ」インチの紙送りを行う。
【注意事項】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行後は、行の先頭を次の印字開始位置とする。 ・スタンダードモードとページモードに、独立した改行量の設定が可能である。 ・<ESC 2>または<ESC 3>で設定している改行量には影響しない。 ・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。 ・計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。 ・スタンダードモードでは縦方向(紙送り方向)の基本計算ピッチ(y)を使用する。 ・ページモードで使用する場合は始点により下記の動作になる。 <ul style="list-style-type: none"> ①<ESC T>により始点が“左上”または“右下”に指定している場合は縦方向(紙送り方向)の基本計算ピッチ(y)を使用する。 ②<ESC T>により始点が“右上”または“左下”に指定している場合は横方向(紙送りに対し垂直方向)の基本計算ピッチ(x)を使用する。 ・設定可能な改行量の最大値は約 1016mm(40 インチ)。最大値を超える設定値は最大値に丸める。
【初期値】	定義しない

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC d n

- 【名称】** 印字および n 行紙送り
- 【コード】** <1B>H<64>H<n>
- 【定義域】** $0 \leq n \leq 255$
- 【機能】** [共通仕様]
 ・プリントバッファ内のデータを印字し、n 行分の紙送りを行う。設定量は残らない。
- 【注意事項】** [共通仕様]
 ・実行後は、行の先頭を次の印字開始位置とする。
 ・「n × 改行量」が約 1016mm を超える場合は約 1016mm(40 インチ)分の紙送りを実行する。
- 【初期値】** 定義しない。
- 【プログラム例】**

```
LPRINT "AAAAA";
LPRINT CHR$(&H1B);"d";CHR$(2);
LPRINT "AAAAA";CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```
AAAAA
      |
      | 2/6 インチ改行
      |
AAAAA
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.3 印字文字コマンド

CAN

【名称】	ページモードにおける印字データのキャンセル
【コード】	<18>H
【機能】	[共通仕様] ・ページモードにおいて現在設定されている印字領域内の全データを消去する。
【注意事項】	[共通仕様] ・ページモード選択時のみ有効。 ・以前に設定した印字領域のデータでも、現在設定している印字領域に含まれる部分は消去する。
【参照】	付録 5.1 ページモードに関する解説 ESC L 、 ESC W

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC SP n

【名称】 文字の右スペース量の設定

【コード】 <1B>H<20>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 [共通仕様]
・文字の右スペース量を、「 $n \times$ 基本計算ピッチ」インチに設定する。

【注意事項】 [共通仕様]
・文字の横方向倍率が 2 以上の時、右スペース量も倍率に応じて大きくなる。
・漢字には影響しない。
・スタンダードモードとページモードに、それぞれ独立した右スペース量の設定が可能。
・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。また、右スペース量設定後に<GS P>により基本計算ピッチを変更しても、設定した右スペース量は変化しない。
・計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。
・スタンダードモードでは、横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。
・ページモードでは、始点により使用する基本計算ピッチが下記となる。
①<ESC T>により始点が“左上”または“右下”に指定している場合は横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。
②<ESC T>により始点が“右上”または“左下”に指定している場合は縦方向の基本計算ピッチ(y)を使用する。
・設定可能な右スペース量の最大値は約 31.906mm(255/203 インチ)で、最大値を超える設定は、最大値に丸める。

【初期値】 $n=0$

[機種依存仕様]

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/
CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

MSW6-2 ON の時 $n=1$

MSW6-2 OFF の時 $n=0$

【参照】 [GSP](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);" "; CHR$(0);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);" "; CHR$(1);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);" "; CHR$(12);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```
AAAAA      ← 0ドットスペース
A A A A A  ← 1ドットスペース
A A A A A  ← 12ドットスペース
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC ! n

【名称】 印字モードの一括指定

【コード】 <1B>H<21>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 [共通仕様]
・印字モードの指定を行う。

[機種依存仕様]

CT-S300/CT-S310/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/
CT-P29x シリーズ

ビット	機能	値	
		0	1
0	文字フォント	フォント A (12×24)	フォント B (9×17)
1	未定義	—	—
2	未定義	—	—
3	強調	解除	指定
4	縦倍拡大	解除	指定
5	倍幅拡大	解除	指定
6	未定義	—	—
7	アンダーライン	解除	指定

CT-S280/CT-S281/CT-S2000/CT-S4000/CT-S401/
CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255/
CT-S257/CT-S4500

ビット	機能	値	
		0	1
0	文字フォント	フォント A (12×24)	フォント B (9×24)
1	未定義	—	—
2	未定義	—	—
3	強調	解除	指定
4	縦倍拡大	解除	指定
5	倍幅拡大	解除	指定
6	未定義	—	—
7	アンダーライン	解除	指定

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

【注意事項】

[共通仕様]

- ・ 縦倍拡大と倍幅拡大の両方を指定すると 4 倍角文字が構成される。
- ・ アンダーラインは印字文字幅全てに付くが、<HT>によりスキップした部分には付かない。また、90 度右回転文字にも付かない。
- ・ アンダーラインの幅は<ESC ->で指定した幅となる。(デフォルトは 1 ドット幅)このコマンドによる指定は、強調の指定、解除を除き漢字には無効。
- ・ 縦方向倍率が異なる文字が同一行に混在する場合は、文字のベースラインを揃えて印字する。
- ・ <ESC E>、<ESC M>、<ESC ->、<GS !>、それぞれで指定・解除ができるが、最後に処理した コマンドが有効となる。
- ・ 第 3 ビットの強調指定・解除は、英数カナ文字および漢字に対して有効。その他の印字モードは、英数カナ文字に対してのみ有効。
- ・ MSW 3-7 を ON にする事により 90 度右回転文字指定時は文字に対する縦横の関係が逆になる。

【初期値】

n=0

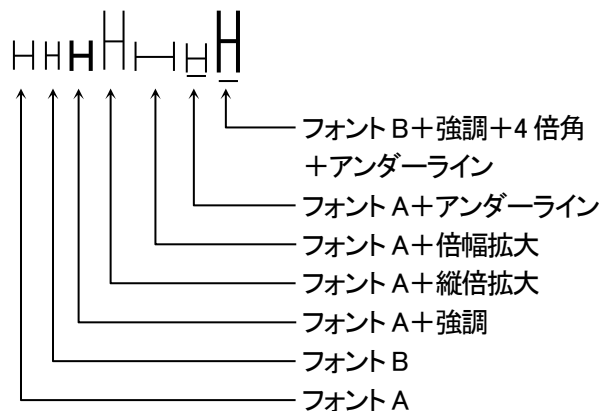
【参照】

[ESC E](#)、[ESC -](#)、[GS !](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"!"; CHR$(&H00);"H";
LPRINT CHR$(&H1B);"!"; CHR$(&H01);"H";
LPRINT CHR$(&H1B);"!"; CHR$(&H08);"H";
LPRINT CHR$(&H1B);"!"; CHR$(&H10);"H";
LPRINT CHR$(&H1B);"!"; CHR$(&H20);"H";
LPRINT CHR$(&H1B);"!"; CHR$(&H80);"H";
LPRINT CHR$(&H1B);"!"; CHR$(&HB9);"H";
LPRINT CHR$(&HA);
```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC % n

【名称】 ダウンロード文字セットの指定・解除

【コード】 <1B>H<25>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・ダウンロード文字セットの指定または解除を行う。
 ・n は最下位ビット(n0)のみ有効。
 ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能
0	ダウンロード文字セット解除
1	ダウンロード文字セット指定

【初期値】 n=0

【参照】 [ESC &](#)


【プログラム例】

```

GOSUB SETCHR                                DATA 6
LPRINT CHR$(&H1B);"%";CHR$(0);             DATA &HFF,&H80,&H00
LPRINT "@A";CHR$(&HA);                       DATA &H80,&H80,&H00
LPRINT CHR$(&H1B);"%";CHR$(1);             DATA &H80,&H80,&H00
LPRINT "@A";CHR$(&HA);                       DATA &H80,&H80,&H00
END                                           DATA &HFF,&HFF,&HFF
SETCHR:                                       DATA &HFF,&HFF,&HFF
LPRINT CHR$(&H1B);"&";                       DATA 12
LPRINT CHR$(3);"@","A";                     DATA &HFF,&HFF,&HFF
FOR J=1 TO 2                                  DATA &H80,&H07,&HF9
  READ REP                                     DATA &H80,&HFF,&HF9
  LPRINT CHR$(REP);                           DATA &H87,&HFE,&H01
  FOR I=1 TO REP*3                             DATA &H9F,&H06,&H01
    READ D                                     DATA &HF8,&H06,&H01
    LPRINT CHR$(D);                           DATA &HF8,&H06,&H01
  NEXT I                                       DATA &H9F,&H06,&H01
NEXT J                                         DATA &H87,&HFE,&H01
RETURN                                        DATA &H80,&HFF,&HF9
                                              DATA &H80,&H07,&HF9
                                              DATA &HFF,&HFF,&HFF

```

【印字結果】

@ A ← 内部文字セット
 ← ダウンロード文字

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC & s n m [a [p] s x a] m-n+1

【名称】 ダウンロード文字の定義

【コード】 <1B>H<26>H<s>H<n>H<m>H[<a>H<p1>H<p2>...<psxa>]m-n+1

【定義域】 s=3(フォント A、B) s=2(フォント C)

32 ≤ n ≤ m ≤ 126

0 ≤ a ≤ 12(フォント A)

0 ≤ a ≤ 9(フォント B)

0 ≤ a ≤ 8(フォント C)

0 ≤ p1... psxa ≤ 255

【機能】 **[共通仕様]**

- ・指定された箇所にダウンロード文字の字体を定義する。
- ・s は縦方向のバイト数を示す。n は開始文字コード、m は終了文字コードを示す。
- ・1 文字だけ定義する場合は n=m とする。
- ・定義可能な文字コードはアスキーコードで 20H ~ 7EH までの範囲で合計 95 文字。
- ・a は定義を行う横方向ドット数を示す。p は定義するデータであり、左端から横方向 a ドット分のパターンを示す。右側の残りのパターンはスペースで埋められる。
- ・定義するデータ数は sxa となる。一度定義したダウンロード文字は再定義<ESC @>、<GS *>、<FS q>、<GS (A)>の実行、<ESC ?>による抹消または電源を OFF するまで有効。

【注意事項】 **[機種依存仕様]**

CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-P29x シリーズ

- ・本コマンドを実行するとダウンロードビットイメージの定義内容をクリアする。

CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/

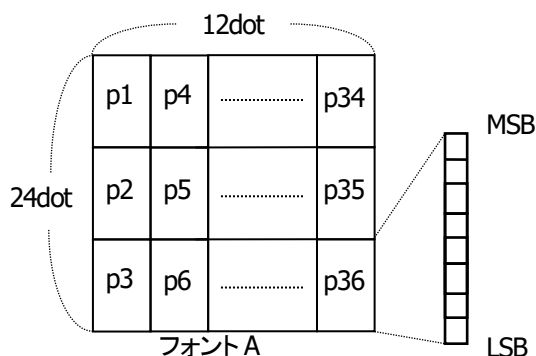
CT-S251/CT-S255/CT-S257

- ・本コマンドを実行してもダウンロードビットイメージの定義内容をクリアしない。

【初期値】 内部文字セットと同じ

【参照】 [ESC %](#)、[ESC ?](#)

【例】



データの各ビットは印字するドットを“1”、印字しないドットを“0”として作成する。

【プログラム例】

[ESC %](#)に対するプログラム例と印字結果を参照すること。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC - n

【名称】 アンダーラインの指定・解除

【コード】 <1B>H<2D>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 2$ 、 $48 \leq n \leq 50$

【機能】 [共通仕様]
・アンダーラインの指定または解除を行う。

n	機能
0、48	アンダーラインを解除
1、49	1ドット幅のアンダーラインを指定
2、50	2ドット幅のアンダーラインを指定

【注意事項】 [共通仕様]
・アンダーラインは印字文字幅全てに付くが<HT>によってスキップした部分には付かない。
・アンダーラインは90度右回転文字、白黒反転文字には付かない。
・アンダーラインは<ESC !>でも指定・解除ができるが、最後に処理したコマンドの設定が有効となる。
・このコマンドによる指定、解除は漢字には無効。
・文字サイズに関係なくアンダーライン幅は指定された太さで一定となる。

【初期値】 n=0

【参照】 [ESC!](#)、[FS-](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"-"; CHR$(0);
LPRINT "AAAAA";
LPRINT CHR$(&H1B);"-"; CHR$(1);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

アンダーライン解除

 A A A A A A A A A A A
 アンダーライン指定

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC ? n

【名称】 ダウンロード文字の抹消

【コード】 <1B>H<3F>H<n>

【定義域】 $32 \leq n \leq 126$

【機能】 [共通仕様]
・指定したコードのダウンロード文字を抹消する。

【注意事項】 [共通仕様]
・n は定義パターンを抹消する文字コードを示す。抹消後は内部文字と同じパターンを印字する。
・<ESC !>により選択している文字フォントの指定コード定義パターンを抹消する。
・指定した文字コードが未定義の場合、このコマンドを無視する。

【参照】 [ESC &](#)、[ESC %](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC E n

【名称】 強調印字の指定・解除

【コード】 <1B>H<45>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・強調印字の指定または解除を行う。
 ・n は最下位ビット(n0)のみ有効。
 ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能
0	強調印字を解除
1	強調印字を指定

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・強調印字は<ESC !>でも指定・解除ができるが、最後に処理したコマンドの設定が有効になる。
 ・可視コードを除く全ての文字種に有効。

【初期値】 n=0

【参照】 [ESC!](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"E"; CHR$(0);
LPRINT "AAABBB"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"E"; CHR$(1);
LPRINT "AAABBB"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```
AAABBB ← 強調印字解除
AAABBB ← 強調印字指定
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC G n

【名称】 二重印字の指定・解除

【コード】 <1B>H<47>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・二重印字の指定または解除を行う。
 ・n は最下位ビット(n0)のみ有効。
 ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能
0	二重印字を解除
1	二重印字を指定

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・本プリンタにおいては、二重印字と強調印字は全く同じ印字結果となる。
 ・可視コードを除く全ての文字種に有効。

【初期値】 n=0

【参照】 [ESC E](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"G"; CHR$(0);
LPRINT "AAABBB"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"G"; CHR$(1);
LPRINT "AAABBB"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```
AAABBB ← 二重印字解除
AAABBB ← 二重印字指定
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC M n

【名称】 文字フォントの選択

【コード】 <1B>H<4D>H<n>

【定義値】 $0 \leq n \leq 2$ 、 $48 \leq n \leq 50$

【機能】 [共通仕様]
・文字フォントを選択する。

[機種依存仕様]

CT-S300/CT-S310/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-P29x シリーズ*

n	機能
0、48	フォント A(12×24)を選択
1、49	フォント B(9×17)を選択
2、50	フォント C(8×16)を選択

CT-S280/CT-S281/CT-S2000/CT-S4000/CT-S401/

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255/

CT-S257/CT-S4500

N	機能
0、48	フォント A(12×24)を選択
1、49	フォント B(9×24)を選択
2、50	フォント C(8×16)を選択

【注意事項】 ・<ESC !>でも文字フォントの選択が可能だが、最後に処理したコマンドの設定が有効となる。

【初期値】 n=0

【参照】 [ESC !](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC R n

【名称】 国際文字の選択

【コード】 <1B>H<52>H<n>

【定義域】 [機種依存仕様]
CT-S280/CT-S300
 $0 \leq n \leq 13$
CT-S281/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-P29x シリーズ*
 $0 \leq n \leq 15$
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251
/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
 $0 \leq n \leq 16$

【機能】 [共通仕様]
 ・n の値により下表の国の文字セットを選択する。

n	文字セット	n	文字セット
0	アメリカ	9	ノルウェー
1	フランス	10	デンマーク II
2	ドイツ	11	スペイン II
3	イギリス	12	ラテンアメリカ
4	デンマーク I	13	韓国
5	スウェーデン	14	クロアチア
6	イタリア	15	中国
7	スペイン I	16	ベトナム
8	日本		

【初期値】 [共通仕様]
 ・標準仕様
 $n=0$ (海外仕様)、 $n=8$ (国内仕様)

・ハンゲル仕様
 $n=13$

[機種依存仕様]
CT-S281/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-P29x シリーズ*
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/
CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
 n は MSW9-2 の設定に従う。

【参照】 [3.2 国際文字コード表](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC V n

【名称】 文字の 90 度右回転の指定・解除

【コード】 <1B>H<56>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 1$ 、 $48 \leq n \leq 49$

【機能】 [共通仕様]
・文字の 90 度右回転の指定または解除を行う。

n	機能
0、48	90 度右回転を解除
1、49	90 度右回転を指定

【注意事項】 [共通仕様]
・90 度右回転文字にはアンダーラインは付かない。
・このコマンドはページモードには影響しないが、設定は保持する。

【初期値】 n=0

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"V"; CHR$(0);
LPRINT "AAAAA";
LPRINT CHR$(&H1B);"V"; CHR$(1);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

AAAAA >>>>>

 90 度右回転解除 ←—————→

 90 度右回転指定

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC t n

【名称】 文字コードテーブルの選択

【コード】 <1B>H<74>H<n>

【定義域】 [機種依存仕様]

CT-S280/CT-S300/CT-S281/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/
CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-P29x シリーズ*

0 ≤ n ≤ 9, 16 ≤ n ≤ 19, n = 26, 40, 255

CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651(新ファームウェア)/CT-S401/

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255/
CT-S257/CT-S4500

0 ≤ n ≤ 9, 16 ≤ n ≤ 19, n = 26, 30, 31, 32, 40, 255

【機能】

[共通仕様]

- ・文字コード表を選択する。
- ・n の値により文字コード表を選択する。

n	文字コード表	n	文字コード表
0	Codepage PC437	19	Codepage PC858
1	katakana	20	Thai Code11 1 Pass
2	Codepage PC850	21	Thai Code11 3 Pass
3	Codepage PC860	25	Thai Code18 1 Pass
4	Codepage PC863	26	Thai Code18 3 Pass
5	Codepage PC865	30	TCVN3
6、18	Codepage PC852	31	TCVN3 Caps
7、17	Codepage PC866	32	WPC1258
8	Codepage PC857	40	Codepage PC864
9、16	WPC1252	255	Space page (ユーザー設定用)

【初期値】

[機種依存仕様]

CT-S281/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-P29x シリーズ/

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/

CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

n は MSW9-1 の設定に従う。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

【プログラム例】

```

LPRINT CHR$(&H1B);"t"; CHR$(0);
LPRINT "n=0  ";
FOR C=&HB1 TO &HB5
    LPRINT CHR$(C);
NEXT C
LPRINT CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"t"; CHR$(1);
LPRINT "n=1  ";
FOR C=&HB1 TO &HB5
    LPRINT CHR$(C);
NEXT C
LPRINT CHR$(&HA)

```

【印字結果】

```

n=0   ㊿|t|
n=1   アイエオ

```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC { n

【名称】 倒立印字の指定・解除

【コード】 <1B>H<7B>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**

- ・倒立印字の指定または解除を行う。
- ・n は最下位ビット(n0)のみ有効。
- ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。
- ・その行のデータを 180 度回転させ印字する。

n0	機能
0	倒立文字を解除
1	倒立文字を指定

【注意事項】 **[共通仕様]**

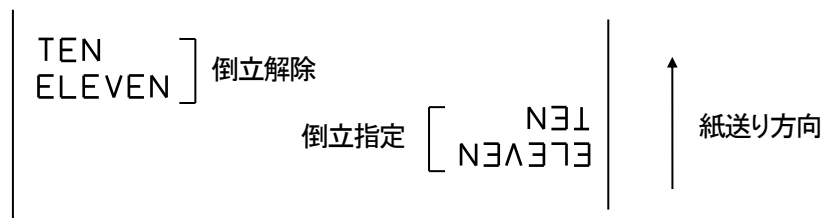
- ・行の先頭で入力された場合のみ有効。
- ・ページモードには影響しない。

【初期値】 n=0

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B) ; "{" ; CHR$(0);
LPRINT "TEN"; CHR$(&HA);
LPRINT "ELEVEN"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B) ; "{" ; CHR$(1);
LPRINT "TEN"; CHR$(&HA);
LPRINT "ELEVEN"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】



ESC ~ J n (CBM-270 互換モード有効設定時に有効)

【名称】 赤印字の指定・解除(黒ベース用紙)

【コード】 <1B>H<7E>H<4A>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**

- ・赤印字の指定または解除を行う。
- ・赤印字は黒ベースの感熱紙にて有効になる。赤ベースの感熱紙になると黒印字の指定・解除となる。
- ・nは最下位ビット(n0)のみ有効。
- ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能	
	黒ベース用紙	赤ベース用紙
0	赤印字を解除	黒印字を解除
1	赤印字を指定	黒印字を指定

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・<GS (E)コマンドにて2色紙を指定した場合有効。
- ・通常の感熱紙では絶対にこのコマンドを使用しないこと。
- ・指定時は通電パルス量を増やして発色を変える。
- ・MSW3-7=OFF(非互換)の場合は無効。

【初期値】 n=0

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"~";"J"; CHR$(1);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"~";"J"; CHR$(0);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```

A A A A A ← 赤印字
A A A A A ← 黒印字
```

※ 専用感熱紙(黒ベース用紙)を使用した場合。

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	
	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	

ESC ~ J n (CBM1000 互換モード有効設定時に有効)

【名称】 赤印字の指定・解除(黒ベース用紙)

【コード】 <1B>H<7E>H<4A>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**

- ・赤印字の指定または解除を行う。
- ・赤印字は黒ベースの感熱紙にて有効になる。赤ベースの感熱紙になると黒印字の指定・解除となる。
- ・nは最下位ビット(n0)のみ有効。
- ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能	
	黒ベース用紙	赤ベース用紙
0	赤印字を指定	黒印字を指定
1	赤印字を解除	黒印字を解除

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・<GS (E)コマンドにて2色紙を指定した場合有効。
- ・通常の感熱紙では絶対にこのコマンドを使用しないこと。
- ・指定時は通電パルス量を増やして発色を変える。
- ・MSW3-7=OFF(非互換)の場合は無効。

【初期値】 n=0

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"~";"J"; CHR$(1);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"~";"J"; CHR$(0);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```
A A A A A ← 黒印字
A A A A A ← 赤印字
```

※ 専用感熱紙(黒ベース用紙)を使用した場合。

DC3 n (CBM-270 互換モード有効設定時に有効)

【名称】 赤印字の指定・解除(黒ベース用紙)

【コード】 <13>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】

【共通仕様】

- ・赤印字の指定または解除を行う。
- ・赤印字は黒ベースの感熱紙にて有効になる。赤ベースの感熱紙になると黒印字の指定・解除となる。
- ・n は最下位ビット(n0)のみ有効。
- ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能	
	黒ベース用紙	赤ベース用紙
0	赤印字を解除	黒印字を解除
1	赤印字を指定	黒印字を指定

【注意事項】

【共通仕様】

- ・行の先頭のみ有効。
- ・通常の感熱紙では絶対にこのコマンドを使用しないこと。
- ・指定時は通電パルス量を増やして発色を変える。
- ・MSW3-7=OFF(非互換)の場合は無効。
- ・スタンダードモード選択時のみ有効。

【機種依存仕様】

CT-S281

- ・単色紙指定時にこのコマンドを実行すると、2色紙指定状態となり、<ESC @>コマンドの実行、または電源を OFF するまで有効。

CT-S280

- ・MSW4-7 の設定により、DC3 コマンドが実行された場合の機能を次のように切替える。

n0	MSW4-7:DC3 機能切替	
	OFF=2色印字	ON=白黒反転
0	2色印字を解除	白黒反転印字を解除
1	2色印字を指定	白黒反転印字を指定

【初期値】

n=0

対応機種

CT-S280

CT-S281

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H13); CHR$(1);  
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);  
LPRINT CHR$(&H13); CHR$(0);  
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```
A A A A A ← 赤印字  
A A A A A ← 黒印字
```

※ 専用感熱紙(黒ベース用紙)を使用した場合。

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	
	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	

DC3 n (CBM1000 互換モード有効設定に有効)

【名称】 赤印字の指定・解除(黒ベース用紙)

【コード】 <13>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**

- ・赤印字の指定または解除を行う。
- ・赤印字は黒ベースの感熱紙にて有効になる。赤ベースの感熱紙になると黒印字の指定・解除となる。
- ・nは最下位ビット(n0)のみ有効。
- ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能	
	黒ベース用紙	赤ベース用紙
0	赤印字を指定	黒印字を指定
1	赤印字を解除	黒印字を解除

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・<GS (E)コマンドにて2色紙を指定した場合有効。
- ・行の先頭のみ有効。
- ・通常の感熱紙では絶対にこのコマンドを使用しないこと。
- ・指定時は通電パルス量を増やして発色を変える。
- ・MSW3-7=OFF(非互換)の場合は無効。

【初期値】 n=0

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H13); CHR$(1);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H13); CHR$(0);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```

A A A A A ← 黒印字
A A A A A ← 赤印字
```

※ 専用感熱紙(黒ベース用紙)を使用した場合。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS!n

- 【名称】** 文字サイズの指定
- 【コード】** <1D>H<21>H<n>
- 【定義域】** $0 \leq n \leq 255$
但し、 $1 \leq \text{縦方向倍率} \leq 8$ 、 $1 \leq \text{横方向倍率} \leq 8$

- 【機能】** **【共通仕様】**
・文字サイズ(縦方向倍率/横方向倍率)を指定する。

ビット	機能	値	
		16進数	10進数
0	縦方向倍率指定	表 2〔縦方向倍率〕参照	
1			
2			
3			
4	横方向倍率指定	表 1〔横方向倍率〕参照	
5			
6			
7			

表 1〔横方向倍率〕

16進数	10進数	倍率
00H	0	1倍(標準)
10H	16	2倍(横倍)
20H	32	3倍
30H	48	4倍
40H	64	5倍
50H	80	6倍
60H	96	7倍
70H	112	8倍

表 2〔縦方向倍率〕

16進数	10進数	倍率
00H	0	1倍(標準)
01H	1	2倍(縦倍)
02H	2	3倍
03H	3	4倍
04H	4	5倍
05H	5	6倍
06H	6	7倍
07H	7	8倍

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

【注意事項】

[共通仕様]

- ・可視コードを除く全ての文字(英数カナ文字および漢字)に有効となる。
- ・縦方向倍率と横方向倍率のいずれか一方でも定義域をはずれた場合は、このコマンドを無視する。
- ・ページモードでは縦方向とは文字に対する縦方向を示し、横方向とは文字に対する横方向を示す。
- ・縦方向倍率が異なる文字が同一行に混在する場合、文字のベースラインを揃える。
- ・横倍および縦倍は<ESC ! >でも指定・解除できるが、最後に処理したコマンドが有効となる。
- ・スタンダードモードでは縦方向とは紙送り方向を示し、横方向とは紙送りに対し垂直方向を示す。
- ・MSW 3-7 を ON にする事により 90 度右回転文字指定時は文字に対する縦横の関係が逆になる。

【初期値】

n=0

【参照】

[ESC !](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS B n

【名称】 白黒反転印字の指定・解除

【コード】 <1D>H<42>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**

- ・白黒反転印字の指定または解除を行う。
- ・n は最下位ビット(n0)のみ有効。
- ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能
0	白黒反転印字を解除
1	白黒反転印字を指定

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・内部文字およびダウンロード文字が白黒反転印字の対象となる。
- ・<ESC SP>により設定された文字の右スペース部分も白黒反転印字の対象となる。ビットイメージ、ダウンロードビットイメージ、バーコード、可視コード、および <HT>、<ESC \$>、<ESC ¥>によるスキップ部分には影響しない。
- ・行間のスペース部分には影響しない。
- ・白黒反転印字の指定はアンダーライン指定に優先する。したがって、アンダーライン指定時でも、白黒反転文字にはアンダーラインは付加しない。ただし、アンダーラインの設定状態は変化しない。

【初期値】 n=0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS b n

【名称】 スムージングの指定・解除

【コード】 <1D>H<62>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 [共通仕様]
 ・スムージングの指定または解除を行う。
 ・n は最下位ビット(n0)のみ有効。
 ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能
0	スムージングを解除
1	スムージングを指定

【注意事項】 [共通仕様]
 ・内部文字、ダウンロード文字および外字が対象となる。
 ・スムージングを指定しても、文字の縦方向倍率および横方向倍率のいずれか一方でも1倍である時、スムージングは行わない。

【初期値】 n=0

【参照】 [ESC!](#)、[GS!](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.4 印字位置コマンド

HT

-
- 【名称】** 水平タブ
- 【コード】** <09>H
- 【機能】** **【共通仕様】**
 ・印字位置を次の水平タブ位置まで移動する。
 ・次の水平タブ位置が設定されていない場合は無視する。
- 【注意事項】** **【共通仕様】**
 ・水平タブ位置は、<ESC D>によって設定する。
- 【初期値】** フォント A 選択時、文字の右スペース量=0、文字の横方向倍率=1 倍の時
 8 文字毎(9、17、25…桁目)
- 【参照】** [ESC D](#)
- 【プログラム例】**

```
LPRINT "012345678901234567890"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H9);"AAA";
LPRINT CHR$(&H9);"BBB"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"D";
LPRINT CHR$(3); CHR$(7); CHR$(14); CHR$(0);
LPRINT CHR$(&H9);"AAA";
LPRINT CHR$(&H9);"BBB";
LPRINT CHR$(&H9);"CCC"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

```
012345678901234567890
      AAA   BBB ← 初期設定の水平タブ
AAA BBB   CCC ← 4、8、15 桁目に設定した場合
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC \$ n1 n2

【名称】 絶対位置の指定

【コード】 <1B>H<24>H<n1><n2>

【定義域】 $0 \leq n1 \leq 255$
 $0 \leq n2 \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・印字開始位置を左マージン位置から絶対位置で指定する。ドット数を 256 で割り、商を n2、余りを n1 とする。従って、印字開始位置は左マージン位置から $[(n1 + n2 \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}]$ となる。

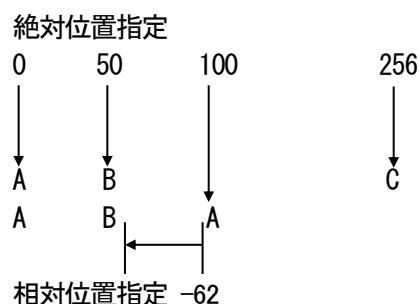
【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・基本計算ピッチは <GS P> により設定する。また、基本計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。
 ・スタンダードモードでは横方向(紙送り方向)の基本計算ピッチ(x)を使用する。
 ・ページモードで使用する場合は始点により下記の動作になる。
 ① <ESC T> により始点が“右上”または“左下”に指定している場合は縦方向(紙送り方向)の基本計算ピッチ(y)を使用する。
 ② <ESC T> により始点が“左上”または“右下”に指定している場合は横方向(紙送りに対し垂直方向)の基本計算ピッチ(x)を使用する。行の終わりを越える指定は無視する。

【参照】 [ESC ¥](#)、[GS P](#)、[GS ¥](#)、[GS \\$](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"$";
LPRINT CHR$(0); CHR$(0);"A";
LPRINT CHR$(&H1B);"$";
LPRINT CHR$(50); CHR$(0);"B";
LPRINT CHR$(&H1B);"$";
LPRINT CHR$(0); CHR$(1);"C"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"$";
LPRINT CHR$(100); CHR$(0);"A";
LPRINT CHR$(&H1B);"¥";
LPRINT CHR$(&HC2); CHR$(&HFF);"B"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC D [n]k NULL

【名称】	水平タブ位置の設定
【コード】	<1B>H<44>H[<n>] k<00>H
【定義域】	1 ≤ n ≤ 255 0 ≤ k ≤ 32
【機能】	<p>【共通仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水平タブ位置の設定を行う。 ・n は行の左マージン位置から水平タブを設定する位置までの桁数を示す。 ・[n=設定桁位置-1]であり、たとえば9桁目に設定する場合 n=8 とする。 ・k は、設定する水平タブ位置の個数を示す。タブ位置は、行の先頭から文字幅×の位置に設定するが、この時の文字幅は文字の右スペース量を含み、倍幅拡大文字指定時は通常の2倍となる。設定可能なタブ位置は最大32ヶ所であり、これを超える設定は無視する。設定位置を示すデータ<n>k は小さい順に入力し00Hで終了する。 ・<ESC D [NULL]>は、全ての設定タブ位置をクリアする。クリア後の<HT>は無視する。
【注意事項】	<p>【共通仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ<n>k が直前のデータ<n>k-1 に等しいか、または小さい場合タブは設定終了したものとみなす。その場合、次のデータからは通常のデータとして処理する。 ・データ<n>k が1行の印字領域を超える場合は、“設定桁位置=最大印字桁+1”として設定する。 ・水平タブ位置設定後に文字幅を変更しても、水平タブ位置は変わらない。
【初期値】	フォントA選択時、文字の右スペース量=0、文字の横方向倍率=1倍の時、8文字毎(9、17、25...桁目)
【参照】	HT
【プログラム例】	HTコマンドに対するプログラム例と印字結果を参照すること。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

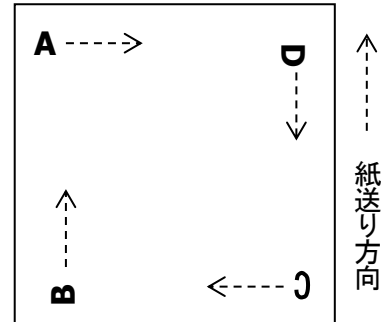
ESC T n

【名称】 ページモードにおける文字の印字方向の選択

【コード】 <1B>H<54>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 3, 48 \leq n \leq 51$

n	印字方向	始点
0, 48	左 ⇒ 右	左上(右図 A)
1, 49	下 ⇒ 上	左下(右図 B)
2, 50	右 ⇒ 左	右下(右図 C)
3, 51	上 ⇒ 下	右上(右図 D)



【機能】 **【共通仕様】**
 ・ページモードにおける文字の印字方向および始点を選択する。

【注意事項】 **【共通仕様】**
 ・スタンダードモード選択時、このコマンドを入力するとプリンタの内部フラグ操作のみ実行する。この場合、スタンダードモードの印字には影響しない。
 ・文字展開位置は<ESC W>で指定した印字領域内の始点となる。
 ・始点により、下記コマンドで使用する基本計算ピッチ(x または y)が異なる。
 ①始点が“左上”または“右下”の場合(紙送りと垂直方向に文字を展開)
 ・x を使用するコマンド: <ESC SP>、<ESC S>、<ESC ¥>
 ・y を使用するコマンド: <ESC 3>、<ESC J>、<GS \$>、<GS ¥>
 ②始点が“右上”または“左下”の場合(紙送り方向に文字を展開)
 ・x を使用するコマンド: <ESC 3>、<ESC J>、<GS \$>、<GS ¥>
 ・y を使用するコマンド: <ESC SP>、<ESC S>、<ESC ¥>

【初期値】 n=0

【参照】 [付録 5.1 ページモードに関する解説](#)
[ESC \\$](#)、[ESC L](#)、[ESC W](#)、[ESC ¥](#)、[GS \\$](#)、[GS P](#)、[GS ¥](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC W xL xH yL yH dxL dxH dyL dyH

【名称】 ページモードにおける印字領域の設定

【コード】 <1B>H<57>H<xL><xH><yL><yH><dxL><dxH><dyL><dyH>

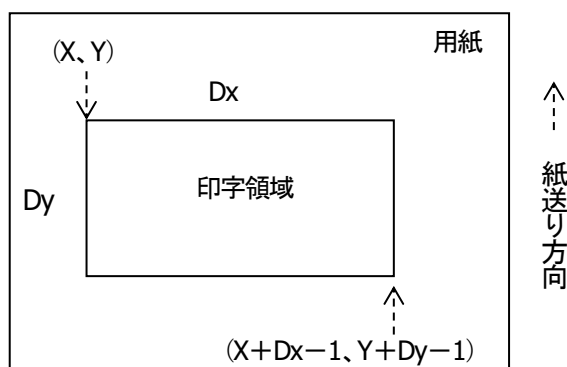
【定義域】 $0 \leq xL, xH, yL, yH, dxL, dxH, dyL, dyH \leq 255$
但し、 $dxL=dxH=0$ または $dyL=dyH=0$ を除く

【機能】 **[共通仕様]**

- ・印字領域の位置および大きさを設定する。
- ・横方向始点 = $[(xL + xH \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}(x)]$
- ・縦方向始点 = $[(yL + yH \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}(y)]$
- ・横方向長さ = $[(dxL + dxH \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}(x)]$
- ・縦方向長さ = $[(dyL + dyH \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}(y)]$

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・スタンダードモード選択時、このコマンドを入力するとプリンタの内部フラグ操作のみ実行する。この場合、スタンダードモードの印字には影響しない。
- ・横方向始点または縦方向始点が印字可能領域外の場合、コマンド処理を中止し次データから通常データとして処理する。
- ・横方向長さまたは縦方向長さが 0 の場合、コマンド処理を中止し次データから通常データとして処理する。
- ・文字展開位置は印字領域内の<ESC T>で指定された始点となる。
- ・[横方向始点 + 横方向長さ]が横方向の印字可能領域を超える場合、[横方向の印字可能領域 - 横方向始点]を横方向長さとする。
- ・[縦方向始点 + 縦方向長さ]が縦方向の印字可能領域を超える場合、[縦方向の印字可能領域 - 縦方向始点]を縦方向長さとする。
- ・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。また、印字領域設定後に<GS P>により基本計算ピッチを変更しても設定した印字領域は変化しない。
- ・計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。
- ・横方向始点および横方向長さの計算には基本計算ピッチ(x)を、縦方向始点および縦方向長さの計算には基本計算ピッチ(y)を使用する。
- ・横方向始点を X、縦方向始点を Y、横方向長さを Dx、縦方向長さを Dy とした場合、印字領域は下図となる。



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

・設定可能な横方向の最大長は印字幅と同じ。(下表参照)

[機種依存仕様]

・設定可能な縦方向の最大長は以下の通り。

CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-P29x シリーズ

約 117mm(938dot /203 インチ)

CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/

CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

約 207mm(1662dot/203 インチ)

[初期値]

xL=xH=yL=yH=0

dyL=126、dyH=6 (基本計算ピッチ(y)=360 の場合:縦方向長さ=約 117mm)

(基本計算ピッチ(y)=406 の場合:縦方向長さ=約 103mm)

dxL、dxH は用紙幅により異なる。(下表参照)

用紙幅	印字幅/(dot)	dxL	dxH	対応モデル
112mm	104mm/(832)	64	3	CT-S4000/CT-S4500
112mm	90mm/(720)	208	2	CT-S4000/CT-S4500
83mm	82.5mm/(660)	148	2	CT-S4000/CT-S4500
83mm	80mm/(640)	128	2	CT-S2000 / CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II) / CT-S651(II)
80mm	72mm/(576)	64	2	CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II) / CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-P292/293/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
80mm	68.25mm(546)	34	2	CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II) / CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
80mm	64mm/(512)	0	2	CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II) / CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
60mm	54.5mm/(436)	180	1	CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II) / CT-S651(II) / CT-S4500
58mm	54mm/(432)	176	1	CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II) / CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S4500
58mm	52.5mm/(420)	156	1	CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II) / CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
58mm	51mm(408)	152	1	CT-P290/291
58mm	48.75mm(390)	134	1	CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257
58mm	48mm/(384)	128	1	CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-P290/291/292/293/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
58mm	45mm/(360)	104	1	CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II) / CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

※dxL、dxH は基本計算ピッチ(x)=203 の場合

[参照]

[付録 5.1 ページモードに関する解説](#)

[CAN](#)、[ESCL](#)、[ESCT](#)、[GSP](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC ¥ nL nH

【名称】	相対位置の指定
【コード】	<1B>H<5C>H<nL><nH>
【定義域】	0 ≤ nL ≤ 255 0 ≤ nH ≤ 255
【機能】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の印字開始位置を、現在位置を基準とした相対位置で指定する。 ・次の印字開始位置は現在位置から[(nL+nH×256)×基本計算ピッチ]インチ移動した位置となる。
【注意事項】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印字領域を超える指定は無視する。 ・文字方向に対し現在位置より右方向を指定する場合は正数(プラス)を、左方向に指定する場合は負数(マイナス)を指定する。 ・負数は 65536 の補数であらわす。たとえば、左方向に N ピッチ移動する場合は $nL+nH \times 256 = 65536 - N$ となる。 ・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。 ・計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。 ・スタンダードモードでは横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。 ・ページモードでは始点により下記の動作となる。 <ul style="list-style-type: none"> ①<ESC T>により始点が“左上”または“右下”に指定されている場合は紙送りに垂直な方向(文字の横方向)の相対位置を指定します。この時、横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。 ②<ESC T>により始点が“右上”または“左下”に指定している場合は紙送り方向(文字の横方向)の相対位置を指定する。この時、縦方向の基本計算ピッチ(y)を使用する。
【参照】	ESC \$ 、 GS P
【プログラム例】	ESC \$に対するプログラム例と印字結果を参照すること。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC a n

【名称】 位置揃え

【コード】 <1B>H<61>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 2, 48 \leq n \leq 50$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・1行内の全ての印字データを指定位置に揃える。
 ・nの値により下表に示す位置揃えを行う。

n	位置
0、48	左揃え
1、49	中央寄せ
2、50	右揃え

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・行の先頭で入力された場合のみ有効。
 ・ページモードには影響しない。
 ・設定している印字領域内で位置揃えを実行する。

【初期値】 n=0

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"a"; CHR$(0);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"a"; CHR$(1);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"a"; CHR$(2);
LPRINT "AAAAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS \$ nL nH

- 【名称】** ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定
- 【コード】** <1D>H<24>H<nL><nH>
- 【定義域】** $0 \leq nL \leq 255$ 、 $0 \leq nH \leq 255$
- 【機能】** **【共通仕様】**
- ・ページモードにおけるデータ展開開始位置の文字縦方向の位置を、始点を基準とした絶対位置で指定する。
 - ・次のデータ展開開始位置の文字縦方向の位置は、始点から $[(nL + nH \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}]$ の位置となる。
- 【注意事項】** **【共通仕様】**
- ・ページモード選択時以外は、このコマンドを無視する。
 - ・指定されている印字領域を超える絶対位置指定は無視する。
 - ・データ展開開始位置の文字横方向の位置は移動しない。
 - ・基準となる始点は<ESC T>により指定される。
 - ・<ESC T>の始点により下記の動作となる。
 - ①始点が“左上”または“右下”に指定している場合は紙送り方向(文字の縦方向)の絶対位置を指定する。この時、縦方向の基本計算ピッチ(y)を使用する。
 - ②始点が“右上”または“左下”に指定している場合は紙送りに垂直な方向(文字の縦方向)の絶対位置を指定する。この時、横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。
 - ・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。
 - ・計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。
- 【参照】** [ESC \\$](#)、[ESC T](#)、[ESC W](#)、[ESC ¥](#)、[GS P](#)、[GS ¥](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

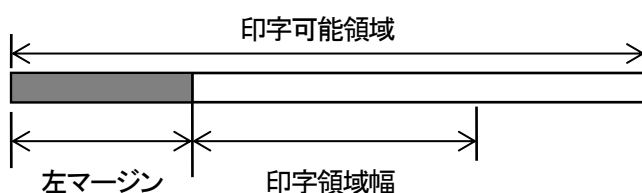
GS L nL nH

【名称】 左マージンの設定

【コード】 <1D>H<4C>H<nL><nH>

【定義域】 $0 \leq nL \leq 255$ 、 $0 \leq nH \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・nL、nH で指定された左マージンを設定する。
 ・左マージンは $[(nL + nH \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}]$ となる。



【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・行の先頭で入力された場合のみ有効となる。
- ・ページモード選択時、このコマンドを入力するとプリンタの内部フラグ操作のみ実行する。
- ・このコマンドの設定はページモードには影響しない。
- ・設定可能な最大の左マージンは、横方向の印字可能領域と同じ大きさである。最大値を超える設定は最大値に丸める。
- ・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。また、左マージン設定後に<GS P>により基本計算ピッチを変更しても設定した左マージンは変化しない。
- ・左マージンの計算には<GS P>の横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。また、計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。
- ・行の先頭で最初の1文字目を展開する時、設定した印字領域幅が現在指定している文字の横幅(右スペースを含む)の1文字分に満たない場合はその行に限り次の処理を行う。
 - ① 印字可能領域を超えない範囲で、指定している文字種の1文字分相当まで印字領域を右側に拡大する。
 - ② ①の処理を実行しても1文字分相当まで領域確保できない場合は、印字領域を左側に拡大する。(左マージンが減る)
- ・文字以外のデータ(ビットイメージ、ダウンロードビットイメージ、ラスタービットイメージ、NVビットイメージ)展開時、設定した印字領域幅が9ドットに満たない場合は、その行に限り次の処理を行う。
 - ① 印字可能領域を超えない範囲で、9ドットまで印字領域確保できない場合は、印字領域を左側に拡大する。(左マージンが減る)

【初期値】 nL=0、nH=0

【参照】 [GSP](#)、[GSW](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

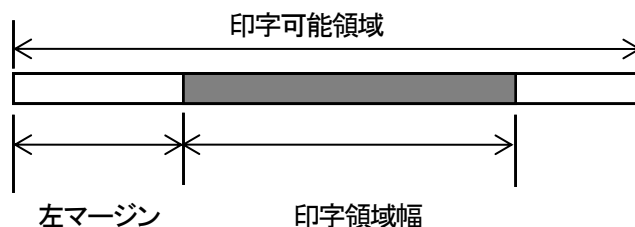
GS W nL nH

【名称】 印字領域幅の設定

【コード】 <1D>H<57>H<nL><nH>

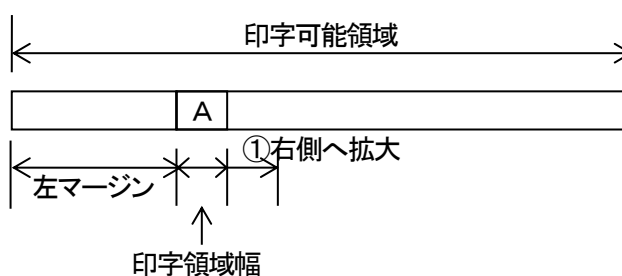
【定義域】 $0 \leq nL \leq 255$
 $0 \leq nH \leq 255$

【機能】 **【共通仕様】**
 ・nL、nH で指定された印字領域幅を設定する。
 ・印字領域幅は $[(nL + nH \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}]$ となる。



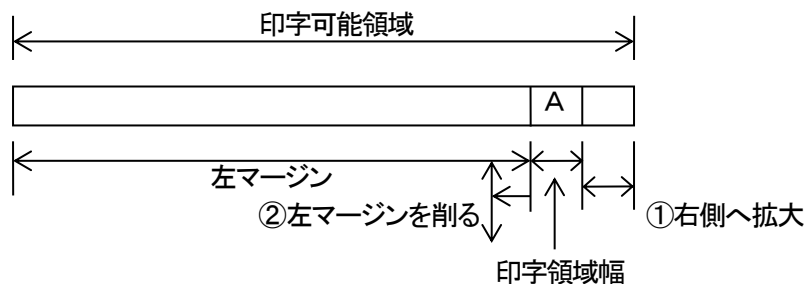
【注意事項】 **【共通仕様】**
 ・行の先頭で入力された場合のみ有効となる。ページモード選択時、このコマンドを入力するとプリンタの内部フラグ操作のみ実行する。
 ・このコマンドの設定はページモードには影響しない。
 ・1 行の印字可能領域を超える値を入力した場合、左マージンを除いた全領域を印字領域幅として設定する。
 ・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。また、印字領域幅設定後に<GS P>により基本計算ピッチを変更しても設定した印字領域幅は変化しない。
 ・印字領域幅の計算には<GS P>の横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。また、計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。
 ・行の先頭で最初の1文字目を展開する時、展開しようとする文字の横幅(右スペースを含む)よりも印字領域幅が小さい場合は、その行に限り次の処理を行う。

① 印字可能領域を超えない範囲で、その文字が入る大きさに印字領域を右側に拡大する。



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

②①の処理を実行しても十分な領域が確保できない場合は、印字領域を左側に拡大する。
(左マージンが減る)



③②の処理を実行しても十分な領域が確保できない場合は、右スペースを削る。

・ビットイメージ(またはダウンロードビットイメージ)を展開する時、印字領域幅がビットイメージの最小横幅(単密度なら2ドット、倍密度なら1ドット)に満たない場合は、その行に限り、印字可能領域を超えない範囲で、ビットイメージの最小横幅と等しくなるまで印字領域を左側に拡大する。
(左マージンが減る)

【初期値】

用紙幅	印字幅/(dot)	nL	nH	対応モデル
112mm	104mm/(832)	64	3	CT-S4000/CT-S4500
112mm	90mm/(720)	208	2	CT-S4000/CT-S4500
83mm	82.5mm/(660)	148	2	CT-S4000/CT-S4500
83mm	80mm/(640)	128	2	CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)
80mm	72mm/(576)	64	2	CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-P292/293/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
80mm	68.25mm(546)	34	2	CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
80mm	64mm/(512)	0	2	CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
60mm	54.5mm/(436)	180	1	CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S4500
58mm	54mm/(432)	176	1	CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S4500
58mm	52.5mm/(420)	156	1	CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
58mm	51 mm/(408)	152	1	CT-P290/291
58mm	48.75mm/(390)	134	1	CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257
58mm	48mm/(384)	128	1	CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-P290/291/292/293/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
58mm	45mm/(360)	104	1	CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S4500

【参照】

[GSL](#)、[GSP](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS ¥ nL nH

- 【名称】** ページモードにおける文字縦方向相対位置の指定
- 【コード】** <1D>H<5C>H<nL><nH>
- 【定義域】** $0 \leq nL \leq 255$ 、 $0 \leq nH \leq 255$
- 【機能】** **【共通仕様】**
- ・ ページモードにおけるデータ展開開始位置の文字縦方向の位置を、現在位置を基本とした相対位置で指定する。
 - ・ 次のデータ展開開始位置は、現在位置から $[(nL + nH \times 256) \times \text{基本計算ピッチ}]$ 移動した位置となる。
- 【注意事項】** **【共通仕様】**
- ・ ページモード選択時以外は、このコマンドを無視する。
 - ・ 文字に対して現在位置より下方向に指定する場合は正数(プラス)となり、上方向に指定する場合は負数(マイナス)となる。
 - ・ 負数は 65536 の補数であらわす。たとえば、上方向に N ピッチ移動する場合は、 $nL + nH \times 256 = 65536 - N$ となる。
 - ・ 指定されている印字領域を超える相対位置指定は無視する。
 - ・ <ESC T>の始点により下記の動作となる。
 - ① 始点が“左上”または“右下”に指定されている場合は紙送り方向(文字の縦方向)の相対位置を指定する。この時、縦方向の基本計算ピッチ(y)を使用する。
 - ② 始点が“右上”または“左下”に指定されている場合は紙送りに垂直な方向(文字の縦方向)の相対位置を指定する。この時、横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。
 - ・ 基本計算ピッチは<GS P>により設定する。
 - ・ 計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.5 改行量コマンド

ESC 2

【名称】 初期改行量設定

【コード】 <1B>H<32>H

【機能】 [機種依存仕様]

CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-P29x シリーズ*

・1行あたりの改行量を約 1/6 インチに設定する。

CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/

CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

・1行あたりの改行量を MSW5-2 で設定された値に基づき設定する。

【注意事項】 [共通仕様]

・スタンダードモードとページモードに、独立した改行量の設定が可能である。

【初期値】 [機種依存仕様]

CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-P29x シリーズ*

約 4.23mm

CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II) /

CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

MSW5-2 OFF 1/360 インチ(約 4.23mm)

MSW5-2 ON 1/406 インチ(約 3.75mm)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC 3 n

【名称】	最小紙送りピッチ単位の改行量設定
【コード】	<1B>H<33>H<n>
【定義域】	$0 \leq n \leq 255$
【機能】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1行あたりの改行量を「$n \times$ 基本計算ピッチ」インチに設定する。
【注意事項】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタンダードモードとページモードに、独立した改行量の設定が可能である。 ・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。また、改行量設定後に<GS P>により基本計算ピッチを変更しても設定した改行量は変化しない。 ・計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。 ・スタンダードモードでは縦方向(紙送り方向)の基本計算ピッチ(y)を使用する。 ・ページモードで使用する場合は始点により下記の動作になる。 <ul style="list-style-type: none"> ①<ESC T>により始点が“左上”または“右下”に指定している場合は縦方向(紙送り方向)の基本計算ピッチ(y)を使用する。 ②<ESC T>により始点が“右上”または“左下”に指定している場合は横方向(紙送りに対し垂直方向)の基本計算ピッチ(x)を使用する。 ・設定可能な改行量の最大値は約 1016mm(40 インチ)である。最大値を超える設定値は最大値に丸める。
【初期値】	<p>[機種依存仕様]</p> <p>CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-P29x シリーズ*</p> <p>約 4.23mm 改行幅である。</p> <p>CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II) / CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500</p> <p>MSW5-2 OFF 約 4.23mm 改行幅である。 MSW5-2 ON 約 3.75mm 改行幅である。</p>
【参照】	ESC 2 、 GS P

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.6 ビットイメージコマンド

ESC * m n1 n2 [d] k

【名称】 ビットイメージモードの指定

【コード】 <1B>H<2A>H<m><n1><n2>[<d>] k

【定義域】 m=0, 1, 32, 33
 $0 \leq n1 \leq 255$
 $0 \leq n2 \leq 3$
 $0 \leq d \leq 255$
 $k = n1 + 256 \times n2$ (m=0, 1), $k = (n1 + 256 \times n2) \times 3$ (m=32, 33)

【機能】 **[共通仕様]**

- ・n1, n2 で指定されたドット数について、モード m のビットイメージを指定する。
- ・印字するドット数を 256 で割り、商を n2 余りを n1 とする。したがって横方向のドット数は $n1 + 256 \times n2$ となる。
- ・1 行に印字できるドットポジションを超えてビットイメージデータが入力された場合、超えた分のデータは読み捨てる。
- ・d はビットイメージデータである。印字する場合は対応するビットを 1、印字しない場合は対応するビットを 0 とする。
- ・m により選択するビットイメージモードを下表に示す。

m	モード	縦方向		横方向	
		ドット数	ドット密度	ドット密度	最大ドット
0	8ドット単密度	8	67dpi	101dpi	①
1	8ドット倍密度	8	67dpi	203dpi	②
32	24ドット単密度	24	203dpi	101dpi	③
33	24ドット倍密度	24	203dpi	203dpi	④

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

[機種依存仕様]

①～④単位: dpi

対応モデル	用紙幅	印字幅	①	②	③	④
CT-S4000/CT-S4500	112mm	104mm	416	832	416	832
CT-S4000/CT-S4500	112mm	90mm	360	720	360	720
CT-S4000/CT-S4500	83mm	82.5mm	330	660	330	660
CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)	83mm	80mm	320	640	320	640
CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-P292/293/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500	80mm	72mm	286	576	286	576
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500	80mm	68.25mm	273	546	273	546
CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500	80mm	64mm	256	512	256	512
CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S4500	60mm	54.5mm	218	436	218	436
CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S4500	58mm	54mm	216	432	216	432
CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500	58mm	52.5mm	210	420	210	420
CT-P290/291	58mm	51mm	204	408	204	408
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257	58mm	48.75mm	195	390	195	390
CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-P290/291/292/293/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500	58mm	48mm	192	384	192	384
CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500	58mm	45mm	180	360	180	360

【注意事項】 m の値が条件をはずれた場合、n1 以降のデータは通常のデータとして処理する。
ビットイメージ印字終了後は通常のデータ処理に戻る。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS * n1 n2 [d] n1xn2x8

【名称】 ダウンロードビットイメージの定義

【コード】 <1D>H<2A>H<n1>X<n2>[<d>]n1×n2×8

【定義域】
 $1 \leq n1 \leq 255$
 $1 \leq n2 \leq 48$
 $n1 \times n2 \leq 1536$

【機能】 **【共通仕様】**

- ・n1、n2 で指定されたドット数のダウンロードビットイメージを定義する。
- ・横方向のドット数を $n1 \times 8$ 、縦方向のドット数を $n2 \times 8$ とする。
- ・d はビットイメージデータである。
- ・一度定義したダウンロードビットイメージは再定義、<ESC @>、<ESC &>、<GS (A)>、<FS q>の実行または電源を OFF するまで有効。

【注意事項】 **【共通仕様】**

- ・ビットイメージデータと、定義されるドットの間を下記に示す。

【機種依存仕様】

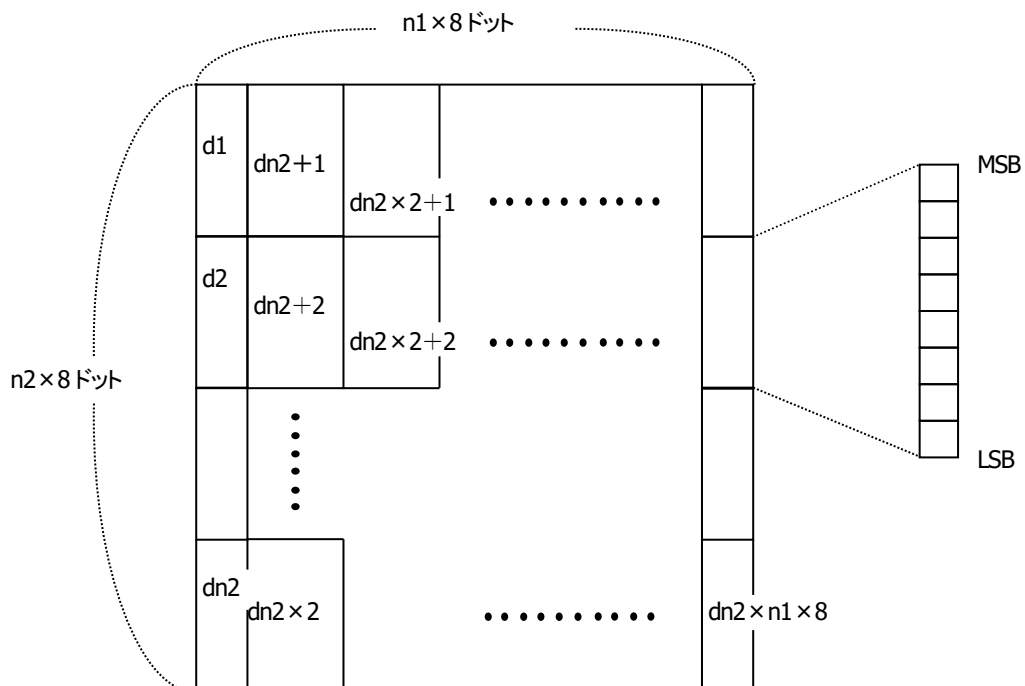
CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-29x シリーズ*

- ・本コマンドを実行するとダウンロード文字の定義内容をクリアする。

CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II) /
CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

- ・本コマンドを実行してもダウンロード文字の定義内容をクリアされない。

【参照】 [GS/](#)



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS / m

【名称】 ダウンロードビットイメージの印字

【コード】 <1D>HK2F>H<m>

【定義域】 $0 \leq m \leq 3$ 、 $48 \leq m \leq 51$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・ダウンロードビットイメージを m で指定したモードで印字する。
 ・m により選択されるモードを下表に示す。

m	モード名	縦方向ドット密度	横方向ドット密度
0、48	ノーマルモード	203DPI	203DPI
1、49	横倍モード	203DPI	101DPI
2、50	縦倍モード	101DPI	203DPI
3、51	4倍モード	101DPI	101DPI

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・ダウンロードビットイメージが定義されていない場合は、このコマンドを無視する。
 ・プリントバッファ内にデータが存在する場合、このコマンドを無視する。
 ・印字領域を超える部分のダウンロードビットイメージは印字しない。

【参照】 [ESC &、GS *](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS v 0 m xL xH yL yH d1 ... dk

- 【名称】 ラスタビットイメージの印字
- 【コード】 <1D>H<76>H<30>H<m><xL><xH><yL><yH>[<d>]k
- 【定義域】 $0 \leq m \leq 3$, $48 \leq m \leq 51$, $0 \leq xL \leq 255$, $0 \leq xH \leq 255$,
 $0 \leq yL \leq 255$, $0 \leq yH \leq 8$, $0 \leq d \leq 255$,
 $k = (xL + xH \times 256) \times (yL + yH \times 256)$ ただし、 $k \neq 0$

- 【機能】 **【共通仕様】**
 ・ラスタ方式のビットイメージをモード m で印字する。

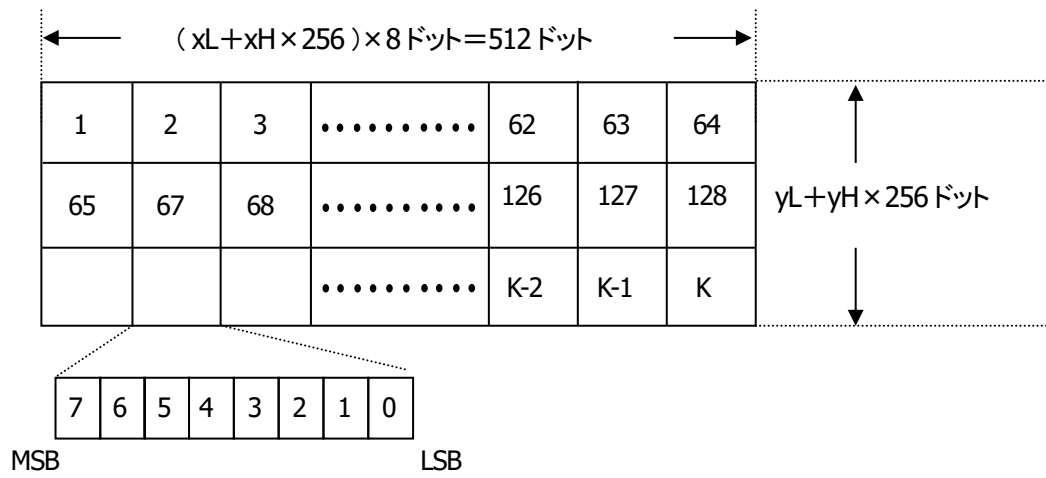
m	モード名	縦方向ドット密度	横方向ドット密度
0, 48	ノーマルモード	203dpi	203dpi
1, 49	横倍モード	203dpi	101dpi
2, 50	縦倍モード	101dpi	203dpi
3, 51	4倍モード	101dpi	101dpi

- ・xL, xH はビットイメージの横方向のデータ数を $(xL + xH \times 256)$ バイトに指定する。
- ・yL, yH はビットイメージの縦方向のデータ数を $(yL + yH \times 256)$ バイトに指定する。

- 【注意事項】 **【共通仕様】**
- ・全ての印字モード(文字サイズ、強調文字、二重印字、倒立、アンダーライン、白黒反転など)は、ラスタビットイメージには影響しない。
 - ・<GS L>、<GS W>により設定した印字領域が最小幅に満たない場合は、その行に限り印字領域幅を最小幅に広げる。最小幅とは、ノーマルモード(m=0, 48)および縦倍モード(m=2, 50)では、1ドット、横倍モード(m=1, 49)および4倍モード(m=3, 51)では2ドットである。
 - ・印字領域に入らない部分のデータはドット単位で読み捨てる。
 - ・<HT>、<ESC \$>、<ESC ¥>、<GS L>により、ラスタビットイメージの印字開始位置を任意に指定することができる。ただし、印字開始位置が 8 の倍数でない場合、印字スピードが低下することがある。
 - ・<ESC a>の設定はラスタビットイメージにも有効。
 - ・マクロ定義中に本コマンドを実行した場合はマクロ定義処理を中止し、本コマンドの処理を開始する。この時、マクロは未定義となる。
 - ・d は定義データを示す。印字するドットに対応するビットを 1、印字しないドットに対応するビットを 0 とする。
 - ・スタンダードモード選択時にプリントバッファに印字データがない場合のみ有効。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

【例】 $xL + xH \times 256 = 64$ の時



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.7 ステータスコマンド

DLE EOT n

【名称】 ステータスのリアルタイム送信

【コード】 <10>H<04>H<n>

【定義域】 $1 \leq n \leq 4$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・n の指定によるステータスをリアルタイムに送信する。

n	機能
1	プリンタステータスを送信
2	オフライン要因ステータスを送信
3	エラー要因ステータスを送信
4	連続用紙検出器ステータスを送信

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・各ステータスは現在の状態を示す。また、各ステータスは 1 バイトデータである。
- ・ホストの受信可否状態を確認せずにステータスを送信する。
- ・オフライン状態、受信バッファフル状態およびエラー状態においても実行する。
- ・このコマンドは受信時に処理する。
- ・シリアルインターフェース仕様では、オフライン状態、受信バッファフル状態およびエラー状態においても実行する。
- ・パラレルインターフェース仕様では、プリンタ BUSY 中はこのコマンドは実行できない。MSW1-3 を ON とした場合は、オフライン状態、およびエラー状態ではプリンタ BUSY にはならない。
- ・<GS a>による ASB(自動ステータス送信)が有効の場合、このコマンドによるステータスと ASB のステータスを識別する必要がある。
- ・<ESC =>によるプリンタの指定が無効状態でも、このコマンドは実行できる。
- ・このコマンド以外にも 10H 04H n の($1 \leq n \leq 4$)のデータ列を受信した場合には、このコマンドと同様の動作をするため、使用者側の留意が必要である。
 <例>ESC * m nL nH [d1...dk]において、d1=10H、d2=04H、d3=01H
- ・このコマンドを、2 バイト以上のコードにより構成する他のコマンドのコード列の間に割り込ませて使用できない。
 <例>ホスト側から<ESC 3 n>を送信しようとして<ESC 3>まで送信した時点で<DLE EOT 3>を送信すると<ESC 3> 10Hとして処理する。したがって、使用者側の留意が必要である。

【参照】 [付録 5.3 送信ステータスの識別](#)
[DLE ENQ](#)、[ESC c 4](#)、[GS a](#)、[GS r](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S280

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	固定	00H	0
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SW が押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SW による紙送り中でない	00H	0
	FEED SW による紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	固定	00H	0
3	固定	00H	0
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

※エラー状態で電源投入直後に実行した場合、正しいステータスが送信されない場合がある。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	固定	00H	0
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SW が押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SW による紙送り中でない	00H	0
	FEED SW による紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーニアエンド検出器(オプション機能)搭載の場合、ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生無し (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	00H	0
	メカニカルエラー発生有り ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生有り (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ブラックマーク/ラベル対応モデルの場合、ブラックマーク/ラベル紙検出エラー時にも発生する。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2/3: ペーパーニアエンド検出器(オプション機能)未搭載の場合、
MSW2-8=ON 設定時、各ビット=0となる。

ビット 5/6: カバーオープン時、ペーパーエンド検出器に用紙無しを検出する場
合がある。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300/CT-S310

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生無し (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	00H	0
	メカニカルエラー発生有り ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生有り (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ブラックマーク/ラベル対応モデルの場合、ブラックマーク/ラベル紙検出エラー時にも発生する。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300/CT-S310

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生無し (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	00H	0
	メカニカルエラー発生有り ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生有り (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ブラックマーク/ラベル対応モデルの場合、ブラックマーク/ラベル紙検出エラー時にも発生する。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生無し (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	00H	0
	メカニカルエラー発生有り ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生有り (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ブラックマーク/ラベル対応モデルの場合、ブラックマーク/ラベル紙検出エラー時にも発生する。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	固定	00H	0
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット5=1となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し	00H	0
	メカニカルエラー発生有り	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット2: MSW3-8=ONの時、印字中のカバーオープンで発生。

ビット3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、またはMSW3-1=OFFの時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット6=1となる。

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	固定	00H	0
3	固定	00H	0
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生無し (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	00H	0
	メカニカルエラー発生有り ブラックマーク/ラベル紙検出エラー発生有り (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ)	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ブラックマーク/ラベル対応モデルの場合、ブラックマーク/ラベル紙検出エラー時にも発生する。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し	00H	0
	メカニカルエラー発生有り	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ*

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	固定	00H	0
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW*2 が押されていない	00H	0
	FEED SW が押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW*2=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SW による紙送り中でない	00H	0
	FEED SW による紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し	00H	0
	メカニカルエラー発生有り	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ*

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	固定	00H	0
3	固定	00H	0
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	固定	00H	0
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット5=1となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し	00H	0
	メカニカルエラー発生有り	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット2: MSW3-8=ONの時、印字中のカバーオープンで発生。

ビット3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、またはMSW3-1=OFFの時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット6=1となる。

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	固定	00H	0
3	固定	00H	0
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し	00H	0
	メカニカルエラー発生有り	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し	00H	0
	メカニカルエラー発生有り	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

①プリンタステータス(n=1 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドローキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	固定	10H	16
5	オンライン復帰待ちでない	00H	0
	オンライン復帰待ち中	20H	32
6	FEED SW ^{*2} が押されていない	00H	0
	FEED SWが押されている	40H	64
7	固定	00H	0

※FEED SW^{*2}=フィードスイッチの略称

②オフライン要因ステータス(n=2 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	04H	4
3	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中である	08H	8
4	固定	10H	16
5	紙無しによる印字停止無し	00H	0
	紙無しによる印字停止中	20H	32
6	エラー発生無し	00H	0
	エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 5: ペーパーエンド検出器が紙無しの時、または<ESC c 4>によりペーパーニアエンドで停止としている場合にニアエンド状態になった時は、印字を停止する。この時、ビット 5=1 となる。

③エラー要因ステータス(n=3 指定時)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	メカニカルエラー発生無し	00H	0
	メカニカルエラー発生有り	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生有り	08H	8
4	固定	10H	16
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生有り	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生有り	40H	64
7	固定	00H	0

ビット 2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ビット 3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

ビット 6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット 6=1 となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

④連続用紙検出器ステータス(n=4 指定時)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	固定	00H	0
1	固定	02H	2
2	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	04H	4
3	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	08H	8
4	固定	10H	16
5	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	20H	32
6	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	40H	64
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500		

ESC un (CBM1000 互換モード有効設定に有効)

【名称】 周辺装置のステータスの送信

【コード】 <1B>H<75>H<n>

【機能】 **[共通仕様]**

- ・現時点におけるドロワーキックコネクタ3番ピンのステータスを送信します。
- ・nの種類は下表によります。

n	コネクタピン
0	ドロワーキックコネクタ3番ピン

【注意事項】

[共通仕様]

- ・送信するステータスは1バイトで、その内容は下表によります。
- ・DTR/DSR制御の場合、ホストが受信可能(DSR信号がスペース状態)であることを確認後に1バイトだけ送信します。また、XON/XOFF制御の場合、DSR信号の状態を確認せずに1バイトだけ送信します。
- ・DTR/DSRの場合、ホストが受信不可能(DSR信号がマーク状態)な場合は、受信可能になるまで待ち続けます。
- ・ペーパーエンド状態の時は BUSY 状態の為、このコマンドは受信不可能状態となる場合があります。
- ・本コマンドは MSW3-7=ON (CBM1000 互換モード有効)の時に有効。

ビット	機能	値	
		0	1
0	3番ピンのレベル	“L”	“H”
1	未定義	—	—
2	未定義	—	—
3	未定義	—	—
4	未使用	0に固定	—
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未定義	—	—

【プログラム例】

```
OPEN "COM1:N81NN" AS #1 → OPEN 文は BASIC の種類により異なります。
PRINT #1,CHR$(&H1B);"u";CHR$(0)
A$ = INPUT$(1, #1)
CLOSE #1
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC v

【名称】 プリンタステータスの送信

【コード】 <1B>H<76>H

【機能】 **【共通仕様】**
・現時点におけるプリンタステータスを送信します。

【注意事項】 **【共通仕様】**

- ・このコマンドはシリアルインターフェースの場合のみ有効。
- ・送信するステータスは1バイトで、その内容は下表によります。
- ・DTR/DSR 制御の場合、ホストが受信可能(DSR 信号がスペース状態)であることを確認後に 1 バイトだけ送信します。また、XON/XOFF 制御の場合、DSR 信号の状態を確認せずに 1 バイトだけ送信します。
- ・DTR/DSR の場合、ホストが受信不可能(DSR 信号がマーク状態)な場合は、受信可能になるまで待ち続けます。
- ・ペーパーエンド状態の時は BUSY 状態の為、このコマンドは受信不可能状態となる場合があります。

ビット	機能	値	
		0	1
0	ペーパーニアエンド ^①	紙有り	紙無し
1	未定義	—	—
2	ペーパーエンド	紙有り	紙無し
3	未定義	—	—
4	未使用	0に固定	—
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未定義	—	—

ビット 2: ペーパーエンド状態の場合、本プリンタは必ずオフラインとなるのでこのコマンドを実行しない。したがって、ステータス「紙無し(04H)」を送信することはない。

【機種依存仕様】

CT-P29x シリーズ / CT-S401 / CT-S253

・ペーパーニアエンド未対応のため、ビット0は0固定となる。

【プログラム例】

```
OPEN "COM1:N81NN" AS #1 → OPEN 文は BASIC の種類により異なります。
PRINT #1, CHR$(&H1B);"v";
A$ = INPUT$(1, #1)
CLOSE #1
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS a n

【名称】 自動ステータス送信の有効・無効

【コード】 <1D>H<61>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **【共通仕様】**
 ・自動ステータス送信 (ASB: Automatic Status Back) の対象となるステータスを選択する。

ビット	ASB の対象となるステータス	16 進数	10 進数
0	ドローキックコネクタ 3 番ピンの状態 = 無効	00H	0
	ドローキックコネクタ 3 番ピンの状態 = 有効	01H	1
1	オンライン/オフラインの状態 = 無効	00H	0
	オンライン/オフラインの状態 = 有効	02H	2
2	エラー状態 = 無効	00H	0
	エラー状態 = 有効	04H	4
3	連続用紙検出器 = 無効	00H	0
	連続用紙検出器 = 有効	08H	8
4	未定義	—	—
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未定義	—	—

【注意事項】 **【共通仕様】**

- ・どれか 1 つでもステータスが有効となった場合はこのコマンド実行時のステータスを送信する。以降は有効となっているステータスの状態が変化する度にステータス送信を行う。この時、各ステータスは現在の状態を表すので ASB が有効となっていないステータスでも状態が変化する可能性がある。
- ・全てのステータスが無効であった場合、自動ステータス送信機能 (ASB 機能) は無効となる。
- ・初期状態で ASB 機能が有効となっている場合、電源投入後に初めて通信可能となった時のステータスを送信する。
- ・ホストの受信可否状態を確認せずに下記に示す 4 バイトのステータスを送信する。4 バイトのステータスは XOFF コードを除き必ず連続する。
- ・このコマンドは受信バッファ展開時に実行するため、受信バッファの状態によりコマンド受信とステータス送信の間に遅延を生じる可能性がある。
- ・<ESC =>によるプリンタの指定が解除状態の時でも、ステータスの状態が変化すれば 4 バイトのステータスを送信する。
- ・<DLE EOT>、<GS I>、<GS r>を使用する場合、これらのコマンドによるステータスと ASB のステータスを識別する必要がある。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

[機種依存仕様]

CT-S280/CT-S281/CT-P29x シリーズ*

- ・第1バイト(プリンタ情報)のビット2について、ドロワー未対応のため、00Hとなる。

CT-S281

- ・第3バイト(用紙検出器情報)のビット0/1について、ペーパーニアエンド検出器(オプション機能)未搭載の場合、MSW2-8=ON 設定時、各ビット=0となる。
- ・第3バイト(用紙検出器情報)のビット2/3について、カバーオープン時にペーパーエンド検出器に用紙無しを検出する場合がある。

CT-P29x シリーズ*/CT-S401/CT-S253

- ・第3バイト(用紙検出器情報)のビット0/1について、ペーパーニアエンド検出器、未対応の為、各ビット=0となる。

①第1バイト(プリンタ情報)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	未使用	00H	0
1	未使用	00H	0
2	ドロワーキックコネクタ3番ピンの状態="L"	00H	0
	ドロワーキックコネクタ3番ピンの状態="H"	04H	4
3	オンラインの状態	00H	0
	オフラインの状態	08H	8
4	未使用	10H	16
5	カバーが閉じている	00H	0
	カバーが開いている	20H	32
6	FEED SWによる紙送り中でない	00H	0
	FEED SWによる紙送り中	40H	64
7	未使用	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

②第2バイト(エラー発生情報)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	未定義	—	—
1	未定義	—	—
2	メカニカルエラー発生無し ブラックマーク検出エラー発生無し (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ) プレゼンターエラー発生無し (プレゼンター機能有効時のみ)	00H	0
	メカニカルエラー発生有り ブラックマーク検出エラー発生有り (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ) プレゼンターエラー発生有り (プレゼンター機能有効時のみ)	04H	4
3	オートカッターエラー発生無し	00H	0
	オートカッターエラー発生	08H	8
4	未使用	00H	0
5	復帰不可能エラー発生無し	00H	0
	復帰不可能エラー発生	20H	32
6	自動復帰エラー発生無し	00H	0
	自動復帰エラー発生	40H	64
7	未使用	00H	0

※ビット2: MSW3-8=ON の時、印字中のカバーオープンで発生。

ブラックマーク/ラベル対応モデルの場合、ブラックマーク/ラベルエラー時にも発生する。

プレゼンター機能有効の場合、プレゼンターエラー時にも発生する。

※ビット3: 紙ジャム等によりこのエラーが発生した場合は、エラー発生原因を取り除いた後<DLE ENQ n>(1≤n≤2)の実行、または MSW3-1=OFF の時、FEED SW 押下により復帰できる。回路の不具合(断線等)によりこのエラーが発生した場合は復帰できない。

※ビット6: ヘッド温度が下がるまで印字停止している間はビット6=1となる。

③第3バイト(用紙検出器情報)

ビット	ステータス	16進数	10進数
0、1	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	03H	3
2、3	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	0CH	12
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

④第4バイト(用紙検出器情報)

MSW3-7 ON の場合

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	未定義	—	—
1	未定義	—	—
2	未定義	—	—
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

MSW3-7 OFF(CBM1000 非互換モード)の場合

ビット	ステータス	16進数	10進数
0	予約	01H	1
1	予約	02H	2
2	予約	04H	4
3	予約	08H	8
4	固定	00H	0
5	予約	00H	0
6	予約	00H	0
7	固定	00H	0

【初期値】

MSW1-3 OFF の時 n=0

MSW1-3 ON の時 n=2

【機種依存仕様】

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II) /
CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

MSW1-3 OFF/ MSW6-1 OFF の時 n=0

MSW1-3 ON / MSW6-1 OFF の時 n=2

MSW1-3 OFF/ MSW6-1 ON の時 n=15

MSW1-3 ON / MSW6-1 ON の時 n=15

【参照】

[DLE EOT](#)、[GS_r](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS r n

【名称】 ステータスの送信

【コード】 <1D>H<72>H<n>

【定義域】 **[機種依存仕様]**
CT-S280/CT-S281/CT-P29x シリーズ*
n=1, 49

**CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II) /
CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500**
 $1 \leq n \leq 2, 49 \leq n \leq 50$

【機能】 **[共通仕様]**
・指定されたステータスを送信する。

n	機能
1, 49	用紙検出器ステータスの送信
2, 50	ドロワーキックコネクタのステータスの送信

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・このコマンドはシリアルインターフェースの場合のみ有効。
- ・DTR/DSR 制御の場合、ホストが受信可能(DSR 信号がスペース状態)であることを確認後に 1 バイトだけ送信します。また、XON/XOFF 制御の場合、DSR 信号の状態を確認せずに 1 バイトだけ送信します。
- ・DTR/DSR の場合、ホストが受信不可能(DSR 信号がマーク状態)な場合は、受信可能になるまで待ち続けます。
- ・このコマンドは受信バッファ展開時に実行するため、受信バッファの状態によりコマンド受信とステータス送信の間に遅延を生じる可能性がある。
- ・<GS a>による ASB が有効の場合、このコマンドによるステータスと ASB のステータスを識別する必要があります。
- ・用紙検出器ステータスにおいて、ペーパーエンド検出器が紙無しの場合にプリンタは必ずオフラインとなるのでこのコマンドを実行しない。したがって、ステータス「ペーパーエンド検出器に紙無し(OCH)」を送信することはない。

[機種依存仕様]
CT-S280/CT-S281/CT-P29x シリーズ*
・MSW3-7OFF 設定時、用紙検出器ステータスは 00H 固定となる。

CT-P29x シリーズ*/CT-S401/CT-S253
・ペーパーニアエンド未対応のため、用紙検出器ステータスのビット 0 は 0 固定となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

・用紙検出器ステータス (n=1, 49)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0、1	ペーパーニアエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーニアエンド検出器に用紙無し	03H	3
2、3	ペーパーエンド検出器に用紙有り	00H	0
	ペーパーエンド検出器に用紙無し	(0CH)	(12)
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

・ドロワーキックコネクタステータス (n=2, 50)

ビット	ステータス	16 進数	10 進数
0	ドロワーキックコネクタ 3 番ピンの状態="L"	00H	0
	ドロワーキックコネクタ 3 番ピンの状態="H"	01H	1
1	未定義	—	—
2	未定義	—	—
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

【参照】

[付録 5.3 送信ステータスの識別](#)
[DLE EOT、GS a](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651		
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.8 用紙の検出コマンド

ESC c 3 n

【名称】 紙無し信号出力に有効な紙無し検出器の選択

【コード】 <1B>H<63>H<33>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・どの紙無し検出器の状態、紙無し信号出力するかを選択する。
 ・n の各ビットは下記の意味を持つ。

ビット	機能	値	
		0	1
0	ペーパーニアエンド	無効	有効
1	ペーパーニアエンド	無効	有効
2	ペーパーエンド	無効	有効
3	ペーパーエンド	無効	有効
4	未定義	—	—
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未定義	—	—

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・このコマンドはパラレルインターフェースの場合のみ有効。

【初期値】 **[機種依存仕様]**
CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000
 n=15
CT-P29x シリーズ/CT-S401/CT-S253
 n=15 但し、ペーパーニアエンド機能が無い為、ニアエンドで信号を返すことは無い。
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
 ・MSW3-2 OFF 設定時 n=15
 ・MSW3-2 ON 設定時 n=12

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651		
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC c 4 n

【名称】 印字停止に有効な紙無し検出器の選択

【コード】 <1B>H<63>H<34>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・どの紙無し検出器の状態で、印字停止するかを選択する。
 ・nの各ビットは下記の意味を持つ。

ビット	機能	値	
		0	1
0	ペーパーニアエンド	無効	有効
1	ペーパーニアエンド	無効	有効
2	未定義	—	—
3	未定義	—	—
4	未定義	—	—
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未定義	—	—

[機種依存仕様]

CT-P29xシリーズ/CT-S401/CT-S253

・ペーパーニアエンド機能が無い為、このコマンドは無効となる。

【注意事項】 **[共通仕様]**

・選択可能な紙無し検出はペーパーニアエンド検出器1種類のみである。

【初期値】 n=0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.9 パネルスイッチコマンド

ESC c 5 n

【名称】 パネルスイッチの有効・無効

【コード】 <1B>H<63>H<35>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **【共通仕様】**

- ・FEED SW の有効または無効を切り替える。
- ・n は最下位ビット(n0)のみ有効。
- ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能
0	FEED SW (LF-SW 信号)有効
1	FEED SW (LF-SW 信号)無効

【注意事項】 **【共通仕様】**

- ・このコマンドで FEED SW を無効にした場合は、FEED SW 操作による紙送りの実行はできない。
- ・マクロ実行時のスイッチ待ちの時はこのコマンドの設定に関係なく常に有効だが、紙送りは行わない。

【初期値】 n=0

CT-S801(II)/CT-S851(II)

- ・MSW10-7 OFF 設定時 n=0
- ・MSW10-7 ON 設定時 n=1

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"c5";CHR$(0); ..... FEED SW を有効にする場合
LPRINT CHR$(&H1B);"c5";CHR$(1); ..... FEED SW を無効にする場合
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.10 マクロコマンド

GS :

【名称】 マクロ定義の開始・終了

【コード】 <1D>H<3A>H

【機能】 **【共通仕様】**
 ・マクロ定義の開始または終了を指定する。
 ・マクロ定義中に処理した場合は定義の終了を意味する。

【注意事項】 **【共通仕様】**
 ・マクロ定義できる内容は 2048 バイトである。2048 バイトを超える部分は定義しない。
 ・マクロ定義中に<GS ^> を処理した場合、マクロ定義を中止し定義内容をクリアする。
 ・<ESC @>を実行しても、定義内容はクリアしない。したがって、マクロ定義の内容に<ESC @>を含むことが可能である。
 ・マクロ定義中も、通常の印字動作は行われる。

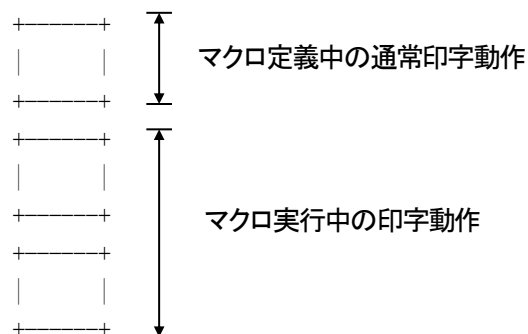
【初期値】 定義しない。

【参照】 [GS ^](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1D);":";
LPRINT "+-----+";CHR$(&HA);
LPRINT "|      |"; CHR$(&HA);
LPRINT "+-----+"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1D);":";
LPRINT CHR$(&H1D);"^";
LPRINT CHR$(2); CHR$(10); CHR$(0);
```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS ^ n1 n2 n3

【名称】	マクロの実行
【コード】	<1D>H<5E>H<n1><n2><n3>
【定義域】	$0 \leq n1 \leq 255$ $0 \leq n2 \leq 255$ $0 \leq n3 \leq 1$
【機能】	<p>【共通仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マクロ定義している内容を実行する。 ・n1 マクロ実行回数を示す、n2 マクロ実行時の待ち時間を示す。 ・1 回の実行ごとに $n2 \times 100\text{ms}$ の時間待つ。 ・n3 マクロの実行モードを示す。 <ul style="list-style-type: none"> n3=0 : n2 で指定した時間間隔をおきながら連続して n1 回実行する。 n3=1 : FEED SW による実行。n2 で指定した時間待った後、エラーLED を点滅し FEED SW が押されるのを待つ。FEED SW が押される度にマクロを 1 回実行する。この動作を n1 回繰り返す。
【注意事項】	<p>【共通仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マクロ定義中にこのコマンドを受け付けた場合はマクロ定義の中止を意味し、定義内容をクリアする。 ・マクロが未定義の場合は何も実行しない。 ・n3=1 の場合のマクロ実行中は、FEED SW による紙送りはできない。 ・MSW2-3=ON(バッファリング有効)の時は n2 の指定は無効となる。
【参照】	GS :
【プログラム例】	GS :に対するプログラム例と印字結果を参照すること。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.11 カッターコマンド

ESC i

【名称】 用紙のフルカット

【コード】 <1B>H<69>H

【機能】 **[共通仕様]**
・用紙のフルカットを実行する。

【注書事項】 **[共通仕様]**
・行の先頭で入力された場合のみ有効となる。
・紙カットを行う前に印字位置からカッターの用紙切断位置以上紙送りを行う。紙送りを行わないと、印字直後の文字がカッター手前に残ってしまう。

MSW4-8 が ON の場合はパーシャルカットとなる。

[機種依存仕様]

CT-P290/292

・このコマンドは機能しません。

CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/

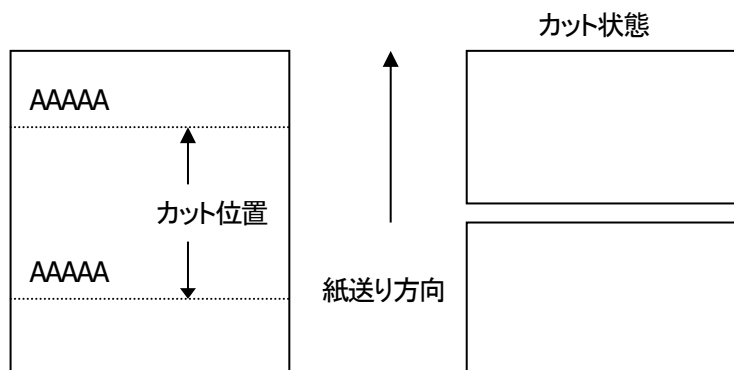
CT-S801(II)/CT-S851(II) /CT-S4500

・ブラックマーク/ラベル対応モデルにおいて、ブラックマーク紙/ラベル紙設定時には機能しない。

【プログラム例】

```
LPRINT "AAAAA";
LPRINT CHR$(&H1B);"J";
LPRINT CHR$(150);
LPRINT CHR$(&H1B);"I";
```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC m

【名称】 用紙のパーシャルカット

【コード】 <1B>H<6D>H

【機能】 **【共通仕様】**
・用紙のパーシャルカットを実行する。

【注書事項】 **【共通仕様】**
・行の先頭で入力された場合のみ有効となる。
・紙カットを行う前に印字位置からカッターの用紙切断位置以上紙送りを行う。紙送りを行わないと、印字直後の文字がカッター手前に残ってしまう。

【機種依存仕様】

CT-P290/292

・このコマンドは機能しません。

CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/

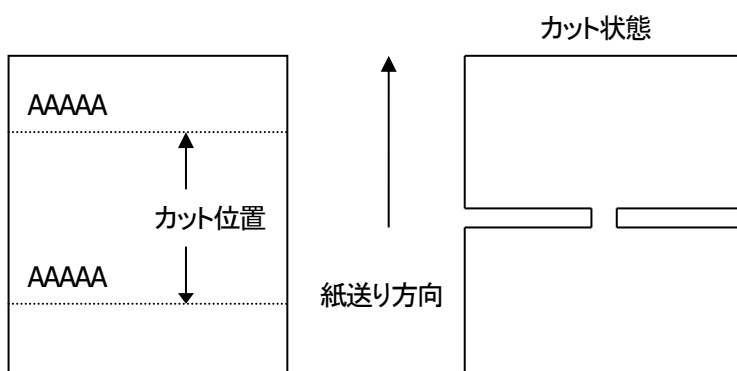
CT-S801(II)/CT-S851(II) /CT-S4500

・ブラックマーク/ラベル対応モデルにおいて、ブラックマーク紙/ラベル紙設定時には機能しない。

【プログラム例】

```
LPRINT "AAAAA";
LPRINT CHR$(&H1B);"J";
LPRINT CHR$(150);
LPRINT CHR$(&H1B);"m";
```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS V m ... ①

GS V m n ... ②

- 【名称】** 用紙のカット
- 【コード】** ①<1D>H<56>H<m>
②<1D>H<56>H<m><n>
- 【定義域】** ① $0 \leq m \leq 1$ 、 $48 \leq m \leq 49$
② $m = 65, 66$
 $0 \leq n \leq 255$
- 【機能】** **[共通仕様]**
・指定された用紙カットを実行する。

m	機能
0、48	フルカット
1、49	パーシャルカット(1点を残す)
65	「カット位置+n×基本計算ピッチ」の紙送りとフルカット
66	「カット位置+n×基本計算ピッチ」の紙送りとパーシャルカット

- 【注書事項】** **[共通仕様]**
・スタンダードモードでは行の先頭で入力された場合のみ有効となる。
・カットする用紙の長さが 10mm 以下となる制御は行わないようにすること。
- ①の場合:
・用紙カットを実行する。
- ②の場合:
・ $n=0$ の時、カット位置まで紙送りを実行した後に用紙をカットする。
・ $n \neq 0$ の時、カット位置より「 $n \times$ 基本計算ピッチ」紙送りを実行した後に、用紙をカットする。
・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。紙送り量は縦方向の基本計算ピッチ(y)で計算する。
また、計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨られる。

$m=0$ でも MSW4-8 が ON の場合はパーシャルカットとなる。

[機種依存仕様]

CT-P290/292

・このコマンドは機能しません。

CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/

CT-S801(II)/CT-S851(II) /CT-S4500

・ブラックマーク/ラベル対応モデルにおいて、ブラックマーク紙/ラベル紙設定時には機能しない。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.12 バーコードコマンド

GS H n

【名称】 可視コードの印字位置の選択

【コード】 <1D>H<48>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 3$ 、 $48 \leq n \leq 51$

【機能】 **【共通仕様】**
 ・バーコードを印字する時の可視コードの印字位置を選択する。
 ・n の値により選択できる印字位置を下表に示す。

n	印字位置
0、48	印字しない
1、49	バーコードの上
2、50	バーコードの下
3、51	バーコードの上と下の両方

※可視コードとは人が読めるようにバーコードを文字にしたものである。

【初期値】 n=0

【参照】 [GS f](#)、[GS k](#)

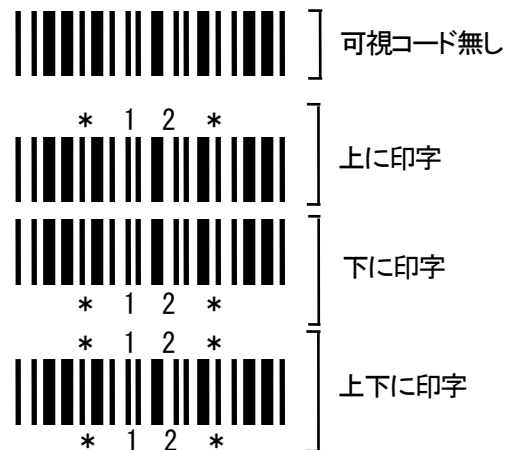
【プログラム例】

```

LPRINT CHR$(&H1B);"3"; CHR$(5);
LPRINT CHR$(&H1D);"h"; CHR$(50);
LPRINT CHR$(&H1D);"H"; CHR$(0);
GOSUB BC
LPRINT CHR$(&H1D);"H"; CHR$(1);
GOSUB BC
LPRINT CHR$(&H1D);"H"; CHR$(2);
GOSUB BC
LPRINT CHR$(&H1D);"H"; CHR$(3);
GOSUB BC
END
BC:
LPRINT CHR$(&H1D);"k";
LPRINT CHR$(4);
LPRINT "12"; CHR$(0);
LPRINT CHR$(&HA);
RETURN

```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GSfn

【名称】 可視コードの字体の選択

【コード】 <1D>H<66>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 2, 48 \leq n \leq 50$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・バーコードを印字する時の可視コードの字体を選択する。
 ・n の値によって選択できる字体を下表に示す。

[機種依存仕様]

CT-S300/CT-S310/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-P29x シリーズ*

n	機能
0, 48	フォント A (12×24) を選択
1, 49	フォント B (9×17) を選択
2, 50	フォント C (8×16) を選択

**CT-S280/CT-S281/CT-S2000/CT-S4000/CT-S401/
 CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255/
 CT-S257/CT-S4500**

n	機能
0, 48	フォント A (12×24) を選択
1, 49	フォント B (9×24) を選択
2, 50	フォント C (8×16) を選択

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・可視コードは<GS H>によって指定された位置に印字する。

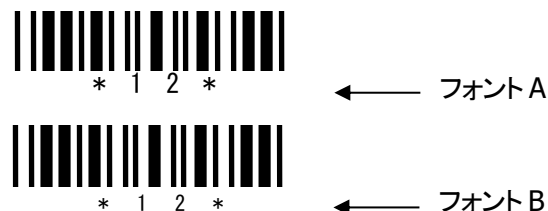
【初期値】 n=0

【参照】 [GSH](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1D);"h"; CHR$(50);
LPRINT CHR$(&H1D);"H"; CHR$(2);
LPRINT CHR$(&H1D);"f"; CHR$(0);
GOSUB BC
LPRINT CHR$(&H1D);"f"; CHR$(1);
GOSUB BC
END
BC:
LPRINT CHR$(&H1D);"k";
LPRINT CHR$(4);
LPRINT "12"; +CHR$(0);
LPRINT CHR$(&HA);
RETURN
```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS h n

【名 称】 バーコードの高さの設定

【コード】 <1D>H<68>H<n>

【定義域】 $1 \leq n \leq 255$

【機 能】 **[共通仕様]**
 ・バーコードの高さを設定する。
 ・n は縦方向のドットを示す。

【プログラム例】 [GS w に対するプログラム例と印字結果を参照。](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

①GS k m [d1...dk] NUL

②GS k m n [d1...dn]

【名称】 バーコードの印字

【コード】 ①<1D>H<6B>H<m>[d1...dk] NULL
②<1D>H<6B>H<m><n> [d1...dn]

【定義域】 ① $0 \leq m \leq 6$ kおよびdの定義域はバーコード体系により異なる。

[機種依存仕様]

CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-P29x シリーズ*

② $65 \leq m \leq 73$ nおよびdの定義域はバーコード体系により異なる。

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251
/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

② $65 \leq m \leq 73, 75 \leq m \leq 78$ nおよびdの定義域はバーコード体系により異なる。

【機能】 [共通仕様]

バーコード体系の選択と、バーコードの印字を行う。

①の場合

m	バーコード体系	kの定義域	dの定義域
0	UPC-A	$11 \leq k \leq 12$	$48 \leq d \leq 57$
1	UPC-E	$11 \leq k \leq 12$	$48 \leq d \leq 57$
2	JAN13(EAN)	$12 \leq k \leq 13$	$48 \leq d \leq 57$
3	JAN8(EAN)	$7 \leq k \leq 8$	$48 \leq d \leq 57$
4	CODE39	$1 \leq k$	$48 \leq d \leq 57, 65 \leq d \leq 90$ 32, 36, 37, 43, 45, 46, 47
5	ITF	$1 \leq k$ (ただし偶数)	$48 \leq d \leq 57$
6	CODABAR	$1 \leq k$	$48 \leq d \leq 57, 65 \leq d \leq 68$ 36, 43, 45, 46, 47, 58

②の場合

m	バーコード体系	nの定義域	dの定義域
65	UPC-A	$11 \leq n \leq 12$	$48 \leq d \leq 57$
66	UPC-E	$11 \leq n \leq 12$	$48 \leq d \leq 57$
67	JAN13(EAN)	$12 \leq n \leq 13$	$48 \leq d \leq 57$
68	JAN8(EAN)	$7 \leq n \leq 8$	$48 \leq d \leq 57$
69	CODE39	$1 \leq n \leq 255$	$48 \leq d \leq 57, 65 \leq d \leq 90$ 32, 36, 42, 43, 45, 46, 47
70	ITF	$1 \leq n \leq 255$ (偶数)	$48 \leq d \leq 57$
71	CODABAR	$1 \leq n \leq 255$	$48 \leq d \leq 57, 65 \leq d \leq 68$ 36, 43, 45, 46, 47, 58
72	CODE93	$1 \leq n \leq 255$	$0 \leq d \leq 127$
73	CODE128	$2 \leq n \leq 255$	$0 \leq d \leq 127$
75	GS1 DataBar Omnidirectional	n=13	$48 \leq d \leq 57$

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

76	GS1 DataBar Truncated	n=13	$48 \leq d \leq 57$
77	GS1 DataBar Limited	n=13	$48 \leq d \leq 57$
78	GS1 DataBar Expanded	$2 \leq n \leq 255$	$0 \leq d \leq 127$

【注意事項】

[共通仕様]

①の場合:

- ・このコマンドは NULL コードにより終了する。
- ・UPC-A、UPC-E の場合、バーコードデータを 12 バイト入力するとその時点でバーコードを印字し、次のデータから通常データとして処理する。
- ・JAN13 の場合、バーコードデータを 13 バイト入力するとその時点でバーコードを印字し、次のデータから通常データとして処理する。
- ・JAN8 の場合、バーコードデータを 8 バイト入力するとその時点でバーコードを印字し、次のデータから通常データとして処理する。
- ・ITF バーコードのデータ数は必ず偶数とする。万データ数が奇数の場合は最後のデータを無視する。

②の場合:

- ・n はデータ数を示し、次のデータから n バイトをバーコードデータとして処理する。
- ・n が定義域外の場合、コマンド処理を中止し次データから通常データとして処理する。

スタンダードモードの場合

- ・d が定義域外の場合は、紙送りのみ実行し、次データから通常データとして処理する。
- ・バーコードの横幅が 1 行の印字領域を超えた場合、バーコードの印字はせずに紙送りのみ実行する。
- ・〈ESC 2〉、〈ESC 3〉等で設定している改行量に関係なくバーコードの高さ(可視コード印字指定時は可視コードを含む)分の紙送りを実行する。
- ・プリントバッファ内にデータが存在しない場合のみ有効。プリントバッファ内にデータが存在する場合は m 以降のデータを通常データとして処理する。
- ・バーコード印字後は行の先頭を次の印字位置とする。
- ・倒立印字を除く印字モード(強調印字、二重印字、アンダーライン、文字サイズ)は影響しない。

ページモードの場合

- ・バーコードの展開のみ実行し印字はしない。バーコードの展開終了後はバーコード最終データの次ドットを次のデータ展開開始位置とする。
- ・d が定義域外の場合は、コマンド処理を中止し次データから通常データとして処理する。この時、データ展開開始位置は移動しない。
- ・バーコードの横幅が印字領域を超えた場合、バーコードの印字はせずに、データ展開開始位置を印字領域外の左端に移動する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

[各バーコードの説明]

- UPC-A** 数字のみで構成されるバーコードで、12 桁固定長である。
 ホストまたはアプリケーションによるソフトウェアから入力された 11 桁の数字と、プリンタ内部で自動計算されるチェックデジットが 12 桁目となる。
 もし、12 桁目の数字がホストより送られてくればバーコード全てをそのまま印字する。
- UPC-E** 数字のみで構成されるバーコードで、8 桁固定長である。
 本プリンタは入力された 11 桁又は 12 桁(チェックデジット付き)のデータを UPC-E 規格のゼロ除去法(ゼロサプレッション)を用いて 8 桁に圧縮し印字を行う。
 以下にゼロ除去法のデータ圧縮例を示す。
 ※下記以外の条件の時は、プリンタはバーコードを印字しない。
- 例) 元のコードを(0-ABCDE-VWXYZ)・・・11 桁(チェックデジット無し指定y)とする。
 印字可能なパターンは以下のとおりとなる。
- 1.V～Y が全て“0”の時:“0-ABCDE-0000Z”⇒“ABCDEZ”である。
 ※但し、Z は 5～9 のみ。
 - 2.E と VWXY が全て“0”の時:“0-ABCD0-0000Z”⇒“ABCDZ4”である。
 ※最後の 4 はメーカーコードの A と D が“0”でないことを示す。
 - 3.DE と VWX が“0”の時:“0-ABC00-000YZ”⇒“ABCYZ3”である。
 ※最後の 3 は A と C が“0”でなく、ABC が 3 桁の数である事を示す。
 - 4.DE と VW が“0”で、C が“0”か“1”か“2”の時:
 - ①C=“0”の場合:“0-AB000-00XYZ”⇒“ABXYZ0”である。
 - ②C=“1”の場合:“0-AB100-00XYZ”⇒“ABXYZ1”である。
 - ③C=“2”の場合:“0-AB200-00XYZ”⇒“ABXYZ2”である。
 - 5.12 桁目のチェックデジットはプリンタ内部で自動計算される
- JAN-13(EAN)** 数字のみで構成されるバーコードで、13 桁固定長である。
 ホストまたはアプリケーションによるソフトウェアから入力された 12 桁の数字と、プリンタ内部で自動計算されるチェックデジットが 13 桁目となる。
 もし、13 桁目の数字がホストより送られてくればバーコード全てをそのまま印字します。
- JAN-8(EAN)** 数値のみで構成されるバーコードで、8 桁固定長である。
 ホストまたはアプリケーションによるソフトウェアから入力された 7 桁の数字と、プリンタ内部で自動計算されるチェックデジットが 8 桁目となる。
 もし、8 桁目の数字がホストより送られてくればバーコード全てをそのまま印字する。
- CODE39** 大文字のアルファベットと数字で構成されるバーコードで桁数は可変長である。
 スタート・ストップコードの“*”はプリンタが自動的に付加する。
 使用できるキャラクターはスペースと“\$%*+./0123456789”および大文字のアルファベットである。
- ITF** 数字のみで構成されるバーコードで、偶数桁可変長である。
 もし、奇数桁のコードを転送すれば、最後のデータが読み捨てられたバーコードを印字します。
- CODABAR(NW-7)** 英数字で構成されるバーコードで桁数は可変長である。
 使用可能なキャラクターは“0123456789ABCD\$+./:”である。
 スタート・ストップコードが必要で“ABCD”の何れかを用いる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CODE93

英数字および制御文字で構成されるバーコードで桁数は可変長である。
可視コードの前後には“□”文字が付きます。制御文字(00H~1FH および 7FH)の可視コードは、“■”とアルファベット 1 文字を組み合わせることで印字する。

制御文字		可視コード	制御文字		可視コード
ASCII	16 進		ASCII	16 進	
NUL	00H	■U	DLE	10H	■P
SOH	01H	■A	DC1	11H	■Q
STX	02H	■B	DC2	12H	■R
ETX	03H	■C	DC3	13H	■S
EOT	04H	■D	DC4	14H	■T
ENQ	05H	■E	NAK	15H	■U
ACK	06H	■F	SYN	16H	■V
BEL	07H	■G	ETB	17H	■W
BS	08H	■H	CAN	18H	■X
HT	09H	■I	EM	19H	■Y
LF	0AH	■J	SUB	1AH	■Z
VT	0BH	■K	ESC	1BH	■A
FF	0CH	■L	FS	1CH	■B
CR	0DH	■M	GS	1DH	■C
SO	0EH	■N	RS	1EH	■D
SI	0FH	■O	US	1FH	■E
			DEL	7FH	■T

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CODE128

103 種類のバーコードキャラクタと 3 種類のコードセットの組み合わせにより、アスキーコード 128 文字を印字可能なバーコードで、桁数は可変長である。

- ・コードセット A 00H～5FH のアスキー文字を表現可能
- ・コードセット B 20H～7FH のアスキー文字を表現可能
- ・コードセット C 1 キャラクターで 00～99 までの数字 2 桁を表現可能。
上記文字の他に、特殊キャラクターが有ります。
- ・シフトキャラクター(SHIFT)
コードセット A においては、SHIFT の直後の 1 文字をコードセット B の文字として扱う。
コードセット B においては直後の 1 文字をコードセット A の文字として扱う。
コードセット C では扱えない。
- ・コードセット選択キャラクター(CODE A, CODE B, CODE C)以降のコードセットを A, B, C に切り替わる。
- ・ファンクションキャラクター(FNC1, FNC2, FNC3, FNC4)の用途はアプリケーションによる。なお、コード C においては FNC1 のみ使用可能となる。

印字データ送信の際は、次の点に注意すること。

- ①バーコードデータ列の先頭は、必ずコードセット選択キャラクター(CODE A, CODE B, CODE C のうちいずれか)とし、これにより最初のコードセットを選択する。
- ②特殊キャラクターは、“{”とそれに続く 1 文字の、合計 2 文字で指定すること。また、“{”を 2 文字続けて送信する。

特殊キャラクター

16 進コード	アスキーコード	コードセット A	コードセット B	コードセット C
7B53H	{S	SHIFT	SHIFT	-N/A
7B41H	{A	-N/A	CODE A	CODE A
7B42H	{B	CODE B	-N/A	CODE B
7B43H	{C	CODE C	CODE C	-N/A
7B31H	{1	FNC1	FNC1	FNC1
7B32H	{2	FNC2	FNC2	-N/A
7B33H	{3	FNC3	FNC3	-N/A
7B34H	{4	FNC4	FNC4	-N/A
7B7BH	{{	“{”	“{”	“{”

例) 最初、コードセット B で“No.”を印字し、その後コードセット C に切り替えて“123456”を印字する場合の送信データ例

GS k <73> <10> <7B>H <42>H “No.” <7B>H <43>H <12> <34> <56>

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1D);"k"; CHR$(73); CHR$(10);
LPRINT "{BNo.{C"; CHR$(12); CHR$(34); CHR$(56);
LPRINT CHR$(&HA);
END
```

- ・バーコードデータ列の先頭がコードセット選択キャラクターでなかった場合、その時点でコマンド処理を中止し、次データから通常データとして処理する。
- ・選択されているコードセットで使用できない文字を受信した場合、その時点でコマンド処理を中止し、次データから通常データとして処理する。
- ・シフトキャラクターおよびコードセット選択キャラクターに対応する可視コードは印字しない。またファンクションキャラクターおよび制御文字の可視コードはスペース文字とする。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS1 DataBar Omnidirectional

数字のみで構成されるバーコードで、13桁をバーコード化することができる。
 バーの高さの最小値は、モジュールサイズの33倍となる。
 (モジュールサイズとは、GS1 DataBar を構成するバーやスペースの中で、基準となる最も細い幅を意味する。GS w n 設定値)
 入力されるデータ数は、13桁固定である。
 チェックデジットは、付加されない。

GS1 DataBar Truncated

構成と入力データ数は、GS1 DataBar Omnidirectional と同じだが、バーの高さの最小値が異なる。バーの高さの最小値は、モジュールサイズの13倍となる。
 細長い印字スペースに適したバーコード。
 チェックデジットは、付加されない。

GS1 DataBar Limited

GS1 DataBar シンボルの中で最も小さなシンボルで、パッケージインジケータ(最上位桁)を“0”または、“1”に限定することで最小化している。従って、データの最初の1バイトは、“0”(48)または、“1”(49)固定である。
 バーの高さの最小値は、モジュールサイズの10倍となる。
 チェックデジットは、付加されない。

GS1 DataBar Expanded

ISO646(大文字・小文字の英数字、スペース、20種類の記号)及びFNC1で構成され、数字で最大77桁、英字で最大41文字までバーコード化することができる。
 但し、次の文字は、バーコード化入力処理の特殊文字として取り扱う。

"{"	エスケープ文字
"(",")"	アプリケーション識別子
"*"	チェックデジット自動埋め込み

バーの高さの最小値は、モジュールサイズの34倍となる。

エスケープシーケンス	説明
{ {	"{"文字をシンボルへバーコード化します。
{ ("("文字をシンボルへバーコード化します。
{)	")"文字をシンボルへバーコード化します。
{ *	"*"文字をシンボルへバーコード化します。
{ 1	FNC1をシンボルへバーコード化します。

20種類の記号

【 ! " % & ' () * + , - . / : ; < = > ? _ 】

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS w n

【名称】 バーコードの横サイズの設定

【コード】 <1D>H<77>H<n>

【定義域】 $2 \leq n \leq 6$

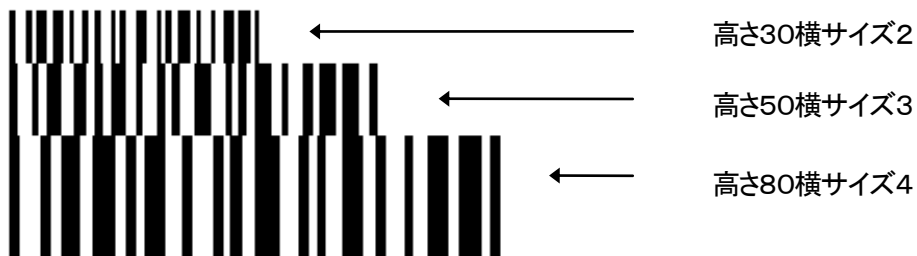
【機能】 [共通仕様]
・バーコードの横サイズを選択する。

【初期値】 n=3

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1D);"h"; CHR$(30);
LPRINT CHR$(&H1D);"w"; CHR$(2);
GOSUB BC
LPRINT CHR$(&H1D);"h"; CHR$(50);
LPRINT CHR$(&H1D);"w"; CHR$(3);
GOSUB BC
LPRINT CHR$(&H1D);"h"; CHR$(80);
LPRINT CHR$(&H1D);"w"; CHR$(4);
GOSUB BC
END
BC:
LPRINT CHR$(&H1D);"k";
LPRINT CHR$(4);
LPRINT "12"; CHR$(0);
RETURN
```

【印字結果】



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.13 フラッシュメモリに対するコマンド

GS (L pL pH m fn [parameter]

GS 8 L p1 p2 p3 p4 m fn [parameter]

【名称】 グラフィックデータの指定

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn>
<1D>H<38>H<4C>H<p1><p2><p3><p4><m><fn>

- ※各種機能の説明では<GS (L)>のコードを使用する。
 ・<GS (L)>と<GS 8 L>は同一の機能である。
 ・各機能において[parameter]が 65533 バイトを超える場合は<GS 8 L>を使用する。

【機能】 [共通仕様]
 ・機能コード(fn)により指定されたグラフィックデータに関する処理を実行する。

[機種依存仕様]
CT-S2000/CT-S4000/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-S401
/CT-S253/CT-S4500

fn	コード	機能 No.	機能
0、48	GS (L pL pH m fn	機能 48	NV グラフィックメモリの容量を送信する
2、50	GS (L pL pH m fn	機能 50	プリントバッファに格納されているグラフィックデータを印字する
3、51	GS (L pL pH m fn	機能 51	NV グラフィックメモリの残容量を送信する
64	GS (L pL pH m fn d1 d2	機能 64	定義されている NV グラフィックスのキーコード一覧を送信する
65	GS (L pL pH m fn d1 d2 d3	機能 65	NV グラフィックスの全データを一括消去する
66	GS (L pL pH m fn kc1 kc2	機能 66	指定された NV グラフィックデータを消去する
67	GS (L pL pH m fn a kc1 kc2 b xL xH yL yH [c d1...dk]1...[c d1...dk]b	機能 67	ラスタ形式のグラフィックデータを NV メモリへ定義する
69	GS (L pL pH m fn kc1 kc2 x y	機能 69	指定された NV グラフィックスを印字する
112	GS (L pL pH m fn a bx by c xL xH yL yH d1...dk	機能 112	ラスタ形式のグラフィックデータをプリントバッファへ格納する

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S255/CT-S257

fn	コード	機能 No.	機能
0, 48	GS (L pL pH m fn	機能 48	NV グラフィックスメモリの容量を送信する
2, 50	GS (L pL pH m fn	機能 50	プリントバッファに格納されているグラフィックスデータを印字する
3, 51	GS (L pL pH m fn	機能 51	NV グラフィックスメモリの残容量を送信する
4, 52	GS (L pL pH m fn	機能 52	ダウンロードグラフィックスメモリの残容量の送信
64	GS (L pL pH m fn d1 d2	機能 64	定義されている NV グラフィックスのキーコード一覧を送信する
65	GS (L pL pH m fn d1 d2 d3	機能 65	NV グラフィックスの全データを一括消去する
66	GS (L pL pH m fn kc1 kc2	機能 66	指定された NV グラフィックスデータを消去する
67	GS (L pL pH m fn a kc1 kc2 b xL xH yL yH [c d1...dk]1...[c d1...dk]b	機能 67	ラスタ形式のグラフィックスデータを NV メモリへ定義する
69	GS (L pL pH m fn kc1 kc2 x y	機能 69	指定された NV グラフィックスを印字する
80	GS (L pL pH m fn d1 d2	機能 80	定義されているダウンロードグラフィックスのキーコード一覧の送信
81	GS (L pL pH m fn d1 d2 d3	機能 81	ダウンロードグラフィックスの全データの一括消去
82	GS (L pL pH m fn kc1 kc2	機能 82	指定されたダウンロードグラフィックスデータの消去
85	GS (L pL pH m fn kc1 kc2 x y	機能 85	指定されたダウンロードグラフィックスデータを印字する
112	GS (L pL pH m fn a bx by c xL xH yL yH d1...dk	機能 112	ラスタ形式のグラフィックスデータをプリントバッファへ格納する

【注意事項】

[共通仕様]

- ・本コマンドを多用すると NV メモリの破壊を招くおそれがあるため、NV メモリへの書き込みコマンドは[10 回以下/1 日]を目安に使用すること。
- ・本コマンドの処理に伴い NV メモリへのデータ書き込み中はプリンタ BUSY となる場合がある。このプリンタ BUSY の間、プリンタは受信処理を停止するため、ホストからのデータ送信(リアルタイムコマンドを含む)を禁止する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=0、48: 機能 48 NVグラフィックスメモリの容量の送信

GS (L pL pH m fn

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn>

【定義域】 (pL+pH×256)=2 (pL=2、pH=0)
m=48
fn=0、48

【機能】 **[共通仕様]**
・NV グラフィックス領域の全容量をバイト数で送信する。

	16 進数	10 進数	データ数
ヘッダ	37H	55	1 バイト
識別子	30H	48	1 バイト
データ	30H~39H	48~57	1~6 バイト
NUL	00H	0	1 バイト

- ・全容量を 10 進数で表現して文字コードに変換し上位桁から送信する。
- ・データ数は可変長となる。
- ・全定義領域は[0、64K、128K、192K、256K、320K、384K]バイトのいずれかを<GS (E)>により指定可能である。初期値は 384K バイトである。

fn=2、50: 機能 50 プリントバッファに格納されているグラフィックスデータの印字

GS (L pL pH m fn

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn>

【定義域】 (pL+pH×256)=2(pL=2、pH=0)
m=48
fn=2、50

【機能】 **[共通仕様]**
・機能 112 の処理でプリントバッファに格納したグラフィックスデータを印字する。
・プリントバッファに格納されているグラフィックスの Y 方向ドット数に相当する紙送りを実行する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=3、51: 機能 51 NV グラフィックスメモリの残容量の送信

GS (L pL pH m fn

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 2$ (pL=2、pH=0)
m=48
fn=3、51

【機能】 [共通仕様]

・NV グラフィックス領域の残容量(未使用領域のバイト数)を送信する。

	16 進数	10 進数	データ数
ヘッダ	37H	55	1 バイト
識別子	31H	49	1 バイト
データ	30H~39H	48~57	1~6 バイト
NUL	00H	0	1 バイト

・残容量を 10 進数で表現して文字コードに変換し上位桁から送信する。
・データ数は可変長となる。

fn=4、52: 機能 52 ダウンロードグラフィックスメモリの残容量の送信

GS (L pL pH m fn

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 2$ (pL=2、pH=0)
m=48
fn=4、52

【機能】 [共通仕様]

・ダウンロードグラフィックス領域の残容量(未使用領域のバイト数)を送信する。

	16 進数	10 進数	データ数
ヘッダ	37H	55	1 バイト
識別子	32H	50	1 バイト
データ	30H~39H	48~57	1~6 バイト
NUL	00H	0	1 バイト

・残容量を 10 進数で表現して文字コードに変換し上位桁から送信する。
・データ数は可変長となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=64: 機能 64 定義されているNVグラフィックスのキーコード一覧の送信

GS (L pL pH m fn d1 d2

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><d1><d2>

【定義域】 (pL+pH×256)=4 (pL=4、pH=0)
m=48
fn=64
d1=75("K")
d2=67("C")

【機能】 [共通仕様]

・定義されている NV グラフィックスのキーコード一覧を送信する。

キーコード一覧が存在する場合

	16 進数	10 進数	データ数
ヘッダ	37H	55	1 バイト
識別子	72H	114	1 バイト
ステータス	40H または 41H	64 または 65	1 バイト
データ	30H~39H	48~57	2~80 バイト
NUL	00H	0	1 バイト

キーコードが存在しない場合

	16 進数	10 進数	データ数
ヘッダ	37H	55	1 バイト
識別子	72H	114	1 バイト
ステータス	40H	64	1 バイト
NUL	00H	0	1 バイト

・キーコードが 40 個以上存在する場合、40 個を上限にして分割して送信する。

継続する送信データ群がある場合のステータスは 41H

継続する送信データ群がない場合のステータスは 40H

・[ヘッダ~NUL]送信後にホストからのレスポンスを受信しレスポンスに対応した次の処理を行う。

「ステータス(継続ブロック有り): 16 進数=41H / 10 進数=65」の場合

レスポンス		処理内容
ASCII	10 進数	
ACK	6	次データ群を送信する
NAK	21	直前のデータ群を再送する
CAN	24	処理を中止する

「ステータス(最終ブロック): 16 進数=40H / 10 進数=64」の場合

レスポンス		処理内容
ASCII	10 進数	
ACK	6	処理を終了する
NAK	21	直前のデータ群を再送する
CAN	24	処理を中止する

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=65: 機能 65 NV グラフィックスの全データの一括消去

GS (L pL pH m fn d1 d2 d3

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><d1><d2><d3>

【定義域】 (pL+pH×256)=5 (pL=5、pH=0)
m=48
fn=65
d1=67(“C”)
d2=76(“L”)
d3=82(“R”)

【機能】 [共通仕様]
・NV グラフィックスの全定義データを一括消去する。

fn=66: 機能 66 指定された NV グラフィックスデータの消去

GS (L pL pH m fn kc1 kc2

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><kc1><kc2>

【定義域】 (pL+pH×256)=4 (pL=4、pH=0)
m=48
fn=66
32≤kc1≤126
32≤kc2≤126

【機能】 [共通仕様]
・キーコード(kc1、kc2)で定義している NV グラフィックスデータを抹消する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=67: 機能 67 ラスタ形式のグラフィックスデータの NV メモリへの定義

GS (L pL pH m fn a kc1 kc2 b xL xH yL yH [c d1...dk]1...[c d1...dk]b

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><a><kc1><kc2><xL><xH><yL><yH>
[c d1...d2]1...[c d1...dk] b

【定義域】 <GS (L)のパラメータ
 $12 \leq (pL + pH \times 256) \leq 65535 (0 \leq pL \leq 255, 0 \leq pH \leq 255)$
 <GS 8 L)のパラメータ
 $12 \leq (p1 + p2 \times 256 + p3 \times 65536 + p4 \times 16777216) \leq 4294967295$
 $(0 \leq p1 \leq 255, 0 \leq p2 \leq 255, 0 \leq p3 \leq 255, 0 \leq p4 \leq 255)$
 <GS (L) / <GS 8 L)の共通のパラメータ
 m=48
 fn=67
 a=48
 $32 \leq kc1 \leq 126, 32 \leq kc2 \leq 126$
 b=1, 2
 $1 \leq (xL + xH \times 256) \leq 8192$
 $1 \leq (yL + yH \times 256) \leq 2304$
 c=49(単色紙設定時)、c=49、50(2色紙設定時)
 $0 \leq d \leq 255$
 $k = (\text{int}((xL + xH \times 256) + 7/8) \times (yL + yH \times 256))$
 全定義領域は[0、64K、128K、192K、256K、320K、384K]バイトのいずれかを<GS (E)により指定可能である。初期値は 384K バイトである。

【機能】 **[共通仕様]**
 ラスタ形式によるグラフィックスデータを NV メモリに定義する。
 ・bは定義するデータの色数を指定する。
 ・xL、xH は定義データの横方向を(xL+xH×256)ドットに指定する。
 ・yL、yH は定義データの縦方向を(yL+yH×256)ドットに指定する。
 ・cは定義データの色を指定する。

c	定義データの色
49	第 1 色
50	第 2 色

- ・第 1 色は指定 2 色感熱紙における黒(高エネルギー)を示す。
- ・第 2 色は指定 2 色感熱紙における赤(低エネルギー)を示す。

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・bにより複数色が指定されてかつcで同一色が選択された場合、その時点でコマンド処理を中止し、そこまでの定義データを有効とし、残りのデータを読み捨てる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=69: 機能 69 指定された NV グラフィックスデータを印字

GS (L pL pH m fn kc1 kc2 x y

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><kc1><kc2><x><y>

【定義域】 (pL+pH×256)=6 (pL=6、pH=0)
m=48
fn=69
32≤kc1≤126
32≤kc2≤126
x=1、2
y=1、2

【機能】 [共通仕様]
・キーコード(kc1、kc2)で定義している NV グラフィックスデータを横 x 倍/縦 y 倍で印字する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=80: 機能 80 定義されているダウンロードグラフィックスのキーコード一覧の送信

GS (L pL pH m fn d1 d2

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><d1><d2>

【定義域】 (pL+pH×256)=4 (pL=4、pH=0)
m=48
fn=80
d1=75("K")
d2=67("C")

【機能】

[共通仕様]

・定義されているダウンロードグラフィックスのキーコード一覧を送信する。

キーコード一覧が存在する場合

	16 進数	10 進数	データ数
ヘッダ	37H	55	1 バイト
識別子	73H	115	1 バイト
ステータス	40H または 41H	64 または 65	1 バイト
データ	20H~7EH	32~126	2~80 バイト
NUL	00H	0	1 バイト

キーコード一覧が存在しない場合

	16 進数	10 進数	データ数
ヘッダ	37H	55	1 バイト
識別子	73H	115	1 バイト
ステータス	40H	64	1 バイト
NUL	00H	0	1 バイト

・キーコードが 40 個以上存在する場合、40 個を上限にして分割して送信する。

継続する送信データ群がある場合のステータスは 41H

継続する送信データ群がない場合のステータスは 40H

・[ヘッダ~NUL]送信後にホストからレスポンスを受信しレスポンスに対応した次の処理を行う。

「ステータス(継続ブロック有り):16 進数=41H/10=65」の場合

レスポンス		処理内容
ASCII	10 進数	
ACK	6	次データ群を送信する
NAK	21	直前のデータ群を再送する
CAN	24	処理を中止する

「ステータス(最終ブロック):16 進数=40H/10=64」の場合

レスポンス		処理内容
ASCII	10 進数	
ACK	6	処理を終了する
NAK	21	直前のデータ群を再送する
CAN	24	処理を中止する

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=81: 機能 81 ダウンロードグラフィックスの全データの一括消去

GS (L pL pH m fn d1 d2 d3

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><d1><d2><d3>

【定義域】 (pL+pH×256)=5 (pL=5、pH=0)
m=48
fn=81
d1=67("C")
d2=76("L")
d3=82("R")

【機能】 [共通仕様]
・ダウンロードグラフィックスの全定義データを一括消去する。

fn=82: 機能 82 指定されたダウンロードグラフィックスデータの消去

GS (L pL pH m fn kc1 kc2

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><kc1><kc2>

【定義域】 (pL+pH×256)=4 (pL=4、pH=0)
m=48
fn=82
 $32 \leq kc1 \leq 126$
 $32 \leq kc2 \leq 126$

【機能】 [共通仕様]
・キーコード(kc1、kc2)で定義しているダウンロードグラフィックスデータを抹消する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=85: 機能 85 指定されたダウンロードグラフィックデータを印字する

GS (L pL pH m fn kc1 kc2 x y

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><kc1><kc2><x><y>

【定義域】 (pL+pH×256)=6 (pL=6、pH=0)
m=48
fn=85
 $32 \leq kc1 \leq 126$
 $32 \leq kc2 \leq 126$
x=1,2
y=1,2

【機能】 [共通仕様]
・キーコード(kc1、kc2)で定義しているダウンロードグラフィックデータを横 x 倍 / 縦 y 倍で印字する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=112: 機能 112 ラスタ形式のグラフィックデータをプリントバッファへ格納(印字)

GS (L pL pH m fn a bx by c xL xH yL yH d1...dk

【コード】 <1D>H<28>H<4C>H<pL><pH><m><fn><a><bx><by><c><xL><xH><yL><yH>[d1...dk]

【定義域】 <GS (L)のパラメータ
 $11 \leq (pL + pH \times 256) \leq 65536 (0 \leq pL \leq 255, 0 \leq pH \leq 255)$
 <GS 8 L)のパラメータ
 $11 \leq (p1 + p2 \times 256) + p3 \times 65536 + p4 \times 16777216 \leq 4294967295$
 $(0 \leq p1 \leq 255, 0 \leq p2 \leq 255, 0 \leq p3 \leq 255, 0 \leq p4 \leq 255)$
 <GS (L) / <GS 8 L)共通のパラメータ
 m=48
 fn=112
 a=48
 bx=1, 2
 by=1, 2
 c=49(単色紙設定時)、c=49、50(2色紙設定時)
 $1 \leq (xL + xH \times 256) \leq 1024$

単色紙指定時
 $1 \leq (yL + yH \times 256) \leq 1662 (by=1 \text{ の場合})$
 $1 \leq (yL + yH \times 256) \leq 831 (by=2 \text{ の場合})$

2色紙指定時
 $1 \leq (yL + yH \times 256) \leq 831 (by=1 \text{ の場合})$
 $1 \leq (yL + yH \times 256) \leq 415 (by=2 \text{ の場合})$

$0 \leq d \leq 255$
 $k = (\text{int}((xL + xH \times 256) + 7/8) \times (yL + yH \times 256))$

【機能】 [共通仕様]
 ・ラスタ形式によるグラフィックデータを横 bx 倍/縦 by 倍でプリントバッファへ格納する。
 ・xL、xH はラスタグラフィックデータの横方向を (xL + xH × 256)ドットに指定する。
 ・yL、yH はラスタグラフィックデータの縦方向を (yL + yH × 256)ドットに指定する。
 ・cは印字データの色を指定する。

c	印字データの色
49	第1色
50	第2色

・第1色は指定2色感熱紙における黒(高エネルギー)を示す。
 ・第2色は指定2色感熱紙における赤(低エネルギー)を示す。

【注意事項】 [共通仕様]
 ・スタンダードモード時、各色1回のみ定義可能。

対応機種				CT-S251	CT-S253
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651	
			CT-S4500		

GS D m fn a kc1 kc2 b c d1...dk

【名称】 Windows Bitmap のフラッシュメモリへの定義

【コード】 <1D>H<44>H<m><fn><a><kc1><kc2><c><d1>...<dk>

【定義域】 **[機種依存仕様]**
CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255
/CT-S257/CT-S4500
fn=67、83

【機能】 **[共通仕様]**
・機能コード(fn)により指定されたグラフィックスデータに関する処理を実行する。

fn	コード	機能 No.	機能
67	GS D m fn a kc1 kc2 b c d1...dk	機能 67	Windows Bitmap の NV メモリへの定義
83	GS D m fn a kc1 kc2 b c d1...dk	機能 83	Windows Bitmap のダウンロードメモリへの定義

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・本コマンドを多用すると NV メモリの破壊を招くおそれがあるため、NV メモリへの書き込みコマンドは[10 回以下/1 日]を目安に使用すること。
- ・本コマンドの処理に伴い NV メモリへのデータ書き込み中はプリンタ BUSY となる場合がある。このプリンタ BUSY の間、プリンタは受信処理を停止するため、ホストからのデータ送信(リアルタイムコマンドを含む)を禁止する。

対応機種				CT-S251	CT-S253
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651	
			CT-S4500		

fn=67: 機能 67 Windows Bitmap のNVメモリへの定義

GS D m fn a kc1 kc2 b c d1...dk

【コード】 <1D>H<44>H<m><fn><a><kc1>H<kc2><c><d1>...<dk>

【定義域】 m=48
fn=67
a=48
 $32 \leq kc1 \leq 126$, $32 \leq kc2 \leq 126$
b 任意
c=49
 $0 \leq d \leq 255$
k=Bitmap ファイルサイズにより、異なる

【機能】 **[共通仕様]**
・Windows Bitmap データを指定キーコードで、NV メモリへ定義する。

・c は印字データの色を指定する。

c	印字データの色
49	第1色

・d は Windows BMP 形式のデータ。

【参照】 [GS \(L fn=69](#)
[GS \(z WaterMark](#)

【注意事項】 **[共通仕様]**
・FS q により定義された NV イメージデータは消去される。
・NV 領域の残量を超えるデータの場合、無効となり読み捨てられる。
・最大 384Kbyte または、256 個のイメージを登録可能。
・階調印刷非対応モデルに 16 階調データを送った場合、無効となり読み捨てられる。

【機種依存仕様】

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S255/CT-S257

・対応 BMP フォーマット
Windows bitmap
画像高さ 1 以上
有効カラービット数 4 (16 階調)
非圧縮

CT-S253/CT-S4500

・対応 BMP フォーマット
Windows bitmap
画像高さ 1 以上
有効カラービット数 1(モノクロ)

対応機種				CT-S251	
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651	
			CT-S4500		

fn=83: 機能 83 Windows Bitmap のダウンロードメモリへの定義

GS D m fn a kc1 kc2 b c d1...dk

【コード】 <1D>H<44>H<m><fn><a><kc1>H<kc2><c><d1>...<dk>

【定義域】 m=48
fn=67
a=48
 $32 \leq kc1 \leq 126$, $32 \leq kc2 \leq 126$
b 任意
c=49
 $0 \leq d \leq 255$
k=Bitmap ファイルサイズにより、異なる

【機能】 **[共通仕様]**
・Windows Bitmap データを指定キーコードで、ダウンロードメモリへ定義する。

・c は印字データの色を指定する。

c	印字データの色
49	第1色

・d は Windows BMP 形式のデータ。

【参照】 [GS \(L fn=85](#)

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・ダウンロード領域の残量を超えるデータの場合、無効となり読み捨てられる。
 ・同一キーコードが先に登録されていた場合、先に登録されていたイメージは消去される。
 ・最大 384Kbyte または、256 個のイメージを登録可能。
 ・階調印刷非対応モデルに 16 階調データを送った場合、無効となり読み捨てられる。

【機種依存仕様】

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S255/CT-S257

・対応 BMP フォーマット
Windows bitmap
画像高さ 1 以上
有効カラービット数 4 (16 階調)
非圧縮

CT-S253/CT-S4500

・対応 BMP フォーマット
Windows bitmap
画像高さ 1 以上
有効カラービット数 1(モノクロ)
非圧縮

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS p n m

【名称】 ユーザーNV メモリビットイメージの印字

【コード】 <1>H<70>H<n><m>

【定義域】 $1 \leq n \leq 255$, $0 \leq m \leq 3$, $48 \leq m \leq 51$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・NVビットイメージ n をモード m で印字する。

m	モード名	縦方向ドット密度	横方向ドット密度
0, 48	ノーマルモード	203dpi	203dpi
1, 49	横倍モード	203dpi	101dpi
2, 50	縦倍モード	101dpi	203dpi
3, 51	4倍モード	101dpi	101dpi

- ・n は NV ビットイメージ番号を指定する。
- ・m はビットイメージモードを指定する。

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・指定された NV ビットイメージ n が未定義の場合、本コマンドは無効となる。
- ・スタンダードモード選択時は、プリントバッファにデータが存在しない場合のみ有効となる。
- ・ページモード選択時は、本コマンドは無効となる。
- ・倒立印字を除く印字モード(強調印字、二重印字、アンダーライン、文字サイズ、白黒反転印字、90度右回転)は影響しない。
- ・<GS L>、<GS W>で設定した印字領域が NV ビットイメージの縦 1 列分に満たない場合は、その行に限り次の処理を行う。なお、NV ビットイメージの縦 1 列分とはノーマルモード(m=0, 48)および縦倍モード(m=2, 50)では 1 ドット、横倍モード(m=1, 49)および 4 倍モード(m=3, 51)では 2 ドットである。
 - ① 印字領域を超えない範囲で、NV ビットイメージの縦 1 列の印字が可能な大きさに印字領域を右側に拡大する。
 - ② ①の処理を実行しても十分な領域が確保できない場合は、印字領域を左側に拡大する。(左マージンが減る)。
- ・印字領域を超えるサイズのビットイメージの指定があった場合、印字領域内のデータは印字の対象となるが超えた分のデータは印字しない。
- ・<ESC 2>、<ESC 3>により設定している改行量に関係なく、ノーマルモードおよび横倍モード指定時は(NV ビットイメージ n の高さ)ドット分、縦倍モードおよび 4 倍モード指定時は(NV ビットイメージ n の高さ×2)ドット分の紙送りを実行する。
- ・本ビットイメージ印字終了後、行の先頭を次の印字位置とし通常の実行する。

【参照】 [ESC *](#)、[FS q](#)、[GS /](#)、[GS v 0](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS q n [xL xH yL yH d1...dk]1...[xL xH yL yH d1...dk]n

【名称】 ユーザーNV ビットイメージの定義

【コード】 <CH>71>H<n>[<xL><xH><yL><yH><d1...dk>]1...[<xL><xH><yL><yH><d1...dk>]n

【定義域】 $1 \leq n \leq 255$, $0 \leq xL \leq 255$
 $0 \leq xH \leq 3$ ただし、 $1 \leq (xL + xH \times 256) \leq 1023$
 $0 \leq yL \leq 255$
 $0 \leq yH \leq 1$ ただし、 $1 \leq (yL + yH \times 256) \leq 288$
 $0 \leq d \leq 255$
 $k = (xL + xH \times 256) \times (yL + yH \times 256) \times 8$
CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-P29x シリーズ*
 全定義領域 = 256K バイト
CT-S2000/CT-4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II) /
CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
 全定義領域 = 384K バイト

【機能】 **【共通仕様】**
 ・指定された NV ビットイメージを定義する。
 ・n は定義する NV ビットイメージの個数を指定する。
 ・xL, xH は 1 つの NV ビットイメージの横方向を $(xL + xH \times 256) \times 8$ ドットに指定する。
 ・yL, yH は 1 つの NV ビットイメージの縦方向を $(yL + yH \times 256) \times 8$ ドットに指定する。

【注意事項】 **【共通仕様】**
 ・本コマンドの処理によりすでに定義していた全ての NV ビットイメージを消去するため、すでに定義している複数の定義データ中の 1 つだけを定義し直すという事はできない。この場合、全てのデータを送り直す必要がある。
 ・本コマンドの処理中は、メカ動作(カバーオープンによる印字ヘッド位置の初期化やスイッチによる紙送り等)はできない。
 ・スタンダードモード選択時の行の先頭で処理する場合のみ有効。
 ・ページモード選択時は、本コマンドは無効。
 ・<FS q n xL xH yL yH>の 7 バイトを正常値として処理した時点で本コマンドが有効。
 ・[xL, xH, yL, yH]で定義領域の残容量を超えるデータを指定した場合、定義域外の引数の処理を行う。
 ・最初の NV ビットイメージデータ群で定義域外の引数を処理した場合、本コマンドは無効となる。
 ・2 つ目以降の NV ビットイメージデータ群で定義域外の処理をした場合、本コマンドの処理を中止しフラッシュメモリへの書き込み処理を開始する。この時、定義中の NV ビットイメージは無効(未定義)となるが、それ以前の NV ビットイメージは有効となる。
 ・d はビットイメージデータを示す。印字するドットに対応するビットを 1、印字しないドットに対応するビットを 0 とする。
 ・NV ビットイメージ番号<01>H から昇順に n 個の NV ビットイメージを定義する。従って、最初のデータ群[xL xH yL yH d1...dk]が番号 01H の NV ビットイメージとなり、最後のデータ群[xL xH yL yH d1...dk]が番号 n の NV ビットイメージとなる。これは<FS p>で指定する NV ビットイメージ番号と一致する。
 ・1 つの NV ビットイメージの定義データは[xL xH yL yH d1...dk]で構成される。したがって、NV ビットイメージを 1 つだけ定義する場合は n=1 であり、[xL xH yL yH d1...dk]のデータ群を 1 回処

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

理し、[データ(xL+xH×256)×(yL+yH×256)×8]バイトのフラッシュメモリを使用する。

- ・プリンタにおける定義領域はモデルにより異なり、複数の NV ビットイメージの定義が可能となるが、全(ビットイメージデータ+ヘッダー)の総容量を超えるビットイメージデータの定義はできない。
- ・フラッシュメモリへの書き込み直前にプリンタは BUSY 状態となる。MSW1-3(BUSY 状態となる条件)を搭載している機種の場合も、MSW の設定に関係なく書き込み直前にプリンタは BUSY 状態となる。
- ・ASB 機能指定時でも本コマンドの処理中は ASB ステータスの送信およびステータスの検出処理を実行しない。
- ・マクロ定義中本コマンドを処理した場合はマクロ定義を中止し、本コマンドの処理を開始する。
- ・一旦定義された NV ビットイメージは、<ESC @>の実行、リセット、および電源 OFF で初期化されない。
- ・本コマンドは NV ビットイメージの定義のみ実行し、印字動作は行わない。NV ビットイメージの印字は<FS p>で実行する。
- ・本コマンドを多用するとフラッシュメモリの破壊を招く恐れがあるため、フラッシュメモリへの書き込みコマンドは[10 回以下/1 日]を目安に使用する。
- ・本コマンドの処理に伴いフラッシュメモリへのデータ書き込み中はプリンタ BUSY となる場合がある。このプリンタ BUSY の間、本プリンタは受信処理を停止するため、ホストからのデータ送信(リアルタイムコマンドを含む)を禁止する。

【参照】

[FS p](#)、[GS *](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.14 漢字制御コマンド

FS!n

【名称】 漢字の印字モードの一括指定

【コード】 <1C>HK21>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・漢字の印字モードを一括で指定する。
 ・n の各ビットは下記の意味を持つ。

ビット	機能	値	
		0	1
0	未定義	—	—
1	未定義	—	—
2	倍幅拡大	解除	指定
3	縦倍拡大	解除	指定
4	未定義	—	—
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	アンダーライン	解除	指定

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・縦倍拡大と倍幅拡大の両方を指定すると 4 倍角になる。
 ・アンダーラインは印字文字幅全てに付くが、<HT>によってスキップした部分には付かない。アンダーラインは 90 度右回転文字には付かない。
 ・アンダーラインの幅は<FS ->で設定された幅となる。(デフォルトは 1 ドット幅)

【初期値】 n=0

【参照】 [FS-](#)、[FSW](#)、[GS!](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS &

【名称】 漢字モードの指定

【コード】 <1C>H<26>H

【機能】 **[共通仕様]**
・漢字モードを指定する。

<日本漢字仕様>

漢字コード体系がシフト JIS の場合、このコマンドは意味を持たない。

漢字コードは第一バイト、第二バイトの順で処理する。

デフォルトは漢字モード解除の状態である。

[機種依存仕様]

CT-S280/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

<多国語仕様(ハングル、中国語)>

漢字コードは第一バイト、第二バイトの順で処理する。

デフォルトは漢字モード指定の状態である。

【注意事項】 **[機種依存仕様]**
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/
CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

MSW9-4 の設定により日本漢字仕様、多国語仕様(ハングル、中国語)の動作となる。

・MSW9-4(日本): 日本漢字仕様の動作

・MSW9-4(中国、韓国、台湾): 多国語仕様(ハングル、中国語)の動作

【参照】 [FS.](#)、[FSC](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1C);"&";
LPRINT CHR$(&H34);CHR$(&H41);
LPRINT CHR$(&H3B);CHR$(&H7A);
LPRINT CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1C);".";
LPRINT CHR$(&H34); CHR$(&H41);
LPRINT CHR$(&H3B); CHR$(&H7A);
LPRINT CHR$(&HA);
```

【印字結果】

漢字 ← 漢字モード指定時

4A;z ← 漢字モード解除時

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS - n

【名称】 漢字アンダーラインの指定・解除

【コード】 <1C>H<2D>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 2$ 、 $48 \leq n \leq 50$

【機能】 **[共通仕様]**
漢字アンダーラインの指定または解除を行う。

n	機能
0、48	漢字アンダーラインを解除
1、49	1ドット幅の漢字アンダーラインを指定
2、50	2ドット幅の漢字アンダーラインを指定

【注意事項】 **[共通仕様]**
・アンダーラインは印字文字幅全てに付くが、<HT>によってスキップした部分には付かない。
・アンダーラインは、90度右回転には付かない。

【参照】 [FS !](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1C);"&";
LPRINT CHR$(&H1C);"-"; CHR$(0);
LPRINT CHR$(&H34); CHR$(&H41);
LPRINT CHR$(&H3B); CHR$(&H7A);
LPRINT CHR$(&H1C);"-"; CHR$(1);
LPRINT CHR$(&H34); CHR$(&H41);
LPRINT CHR$(&H3B); CHR$(&H7A);
LPRINT CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1C);".";
```

【印字結果】

漢字アンダーライン解除

↔

漢字漢字

↔

漢字アンダーライン指定

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS .

【名称】 漢字モードの解除

【コード】 <1>H<2>E>H

【機能】 **[共通仕様]**
漢字モードを解除する。

<日本漢字仕様>

漢字コード体系がシフト JIS の場合、このコマンドは意味を持たない。

デフォルトは漢字モード解除の状態である。

[機種依存仕様]

CT-S280/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

<多国語仕様(ハングル、中国語)>

漢字コードは第一バイト、第二バイトの順で処理する。

デフォルトは漢字モード指定の状態である。

【注意事項】 **[機種依存仕様]**

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

MSW9-4 の設定により日本漢字仕様、多国語仕様(ハングル、中国語)の動作となる。

・MSW9-4(日本): 日本漢字仕様の動作

・MSW9-4(中国、韓国、台湾): 多国語仕様(ハングル、中国語)の動作

【参照】 [FS &](#)、[FS C](#)

【プログラム例】

[FS &に対するプログラム例と印字結果を参照すること。](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS 2 a1 a2 [d]k

【名称】 外字の定義

【コード】 <1>H<32>H<a1>H<a2>H<[d]> k

【定義域】 <日本漢字仕様>
JISコード体系の場合
a1=77H、21H≤a2≤7EH
シフト JIS コード体系の場合
a1=ECH、40H≤a2≤7EH、80H≤a2≤9EH

<多国語仕様(ハングル、中国語)>
a1=FEH、A1H≤a2≤FEH

<共通>
0≤d≤255
k=72(フォント A:24×24)
k=32(フォント C:16×16)
CT-S2000/CT-S4000
k=60(フォント B:20×24)

【機能】 [共通仕様]
・漢字の外字を定義する。
・a1、a2 は外字を定義する漢字コードを示し、94 文字の定義が可能である。
・d は定義するデータであり、フォントによりデータ数が異なる。
・各データは印字するドットを“1”、印字しないドットを“0”として作成する。

[機種依存仕様]
**CT-S280/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500**
・多国語仕様(ハングル、中国語)においては、フォント B、フォント C には定義は出来ない。

【初期値】 [共通仕様]
全てスペースである。

[機種依存仕様]
**CT-S401/CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/
CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500**
<日本漢字拡張仕様>
外字が登録されていなければ、同アドレスの第 3 水準の文字を印字する

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

【注意事項】

【機種依存仕様】

**CT-S401/CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/
CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500**

UTF-8 選択時 (FS C n で n=8) の場合の動作

- ・本コマンドを読み捨てる。
- ・UTF-8 選択以前に登録した外字は UTF-8 選択中は印字しない。

**CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/
CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500**

MSW9-4 の設定により日本漢字仕様、多国語仕様(ハングル、中国語)の動作となる。

- ・MSW9-4(日本): 日本漢字仕様の動作
- ・MSW9-4(中国、韓国、台湾): 多国語仕様(ハングル、中国語)の動作

【プログラム例】

```

LPRINT CHR$(&H1C);"&";          DATA &H00, &H00, &H00, &H00, &H00, &H00
GOSUB SETCHR                   DATA &H00, &H00, &H60, &H00, &H00, &HF0
LPRINT CHR$(&H77); CHR$(&H21); DATA &H00, &H01, &HF8, &H00, &H03, &HFC
LPRINT CHR$(&HA);              DATA &H00, &H07, &HFE, &H00, &H0F, &HFF
LPRINT CHR$(&H1C);".";        DATA &H00, &H00, &HF0, &H00, &H00, &HF0
END                             DATA &H00, &H00, &HF0, &H00, &H00, &HF0
                                DATA &H00, &H00, &HF0, &H00, &H00, &HF0
SETCHR:                         DATA &H00, &H00, &HF0, &H00, &H00, &HF0
LPRINT CHR$(&H1C);"2";        DATA &H00, &H01, &HF0, &H1F, &HFF, &HF0
LPRINT CHR$(&H77); CHR$(&H21); DATA &H1F, &HFF, &HF0, &H1F, &HFF, &HE0
FOR I=1 TO 72                  DATA &H1F, &HFF, &HCO, &H00, &H00, &H00
  READ D                       DATA &H00, &H00,&H00, &H00, &H00, &H00
  LPRINT CHR$(D);
NEXT I
RETURN

```

【印字結果】

└─ 登録した文字

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS C n

【名称】 漢字コード体系の選択

【コード】 <1>H<43>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 1$ 、 $48 \leq n \leq 49$

【機能】 [共通仕様]

・漢字コード体系を選択する。

[機種依存仕様]

CT-S401/CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

UTF-8 選択時は ANK キャラクタ (CodePage の文字) も UTF-8 コード体系となる。

<海外仕様/中国仕様>

N	機能
0、48	UTF-8 コード体系を解除
8、56	UTF-8 コード体系を選択

※MSW9-4 で (日本/韓国以外) が選択された場合

<日本仕様>

n	機能
0、48	JIS コード体系を選択
1、49	シフト JIS CP932 コード体系を選択
8、56	UTF-8 コード体系を選択
9、57	シフト JIS X0213 コード体系を選択

※MSW9-4 で (日本) が選択された場合

<韓国仕様>

n	機能
0、48	KS コード体系を選択
1、49	EUC-KR コード体系を選択
8、56	UTF-8 コード体系を選択

※MSW9-4 で (韓国) が選択された場合

CT-S280/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/

<日本仕様>

n	機能
0、48	JIS コード体系を選択
8、49	シフト JIS コード体系を選択

<多国語仕様(ハンゲル)>

n	機能
0、48	KS コード体系を選択
1、49	EUC KR (Extend KS) コード体系を選択

<多国語仕様(中国語)>

このコマンドは無効となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

【注意事項】

【共通仕様】

- ・JIS コード体系の場合の有効な漢字コードは第 1 バイト、第 2 バイトとも 21H～7EH である。
- ・シフト JIS コード体系の場合の有効な漢字コードは、
第 1 バイトが 81H～9FH、および E0H～EFH である。
第 2 バイトが 40H～7EH、および 80H～FCH である。

【機種依存仕様】

**CT-S401/CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/
CT-S255/CT-S257/CT-S4500**

<共通>

※UF-8 コード体系を選択する場合、FS&(漢字モード指定) /FS。(漢字モード解除) も合わせて指定する。漢字モード指定で全角の文字を、解除で半角の文字を優先して印字する。

※合成文字の印字

UTF-8 コード 2 コードで 1 文字を構成する合成文字に対応しない。

<日本仕様>

- ・JIS コード体系の場合の有効なコードは第 1、第 2 バイトとも 21H～7EH(JIS 第一面)と A1H～FEH(JIS 第二面)である。第 1、第 2 バイトの MSB が違うアドレスは無効。
- ・シフト JIS CP932 コード体系、シフト JIS X0213 コード体系ともに有効な漢字コードは、
第 1 バイトが 81H～9FH、および E0H～FCH である。
第 2 バイトが 40H～7EH、および 80H～FCH である。

**CT-S280/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT
-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500**

<多国語仕様(ハングル)>

- ・KS コード体系の場合有効なコードは
特殊記号 : 2121H～2C71H
ハングル文字 : 3021H～487EH
上記以外の領域はスペースである。
- ・EUC KR (Extend KS) コード時
特殊記号 : A1A1H～ACF1H
ハングル文字 : B0A1H～C8FEH
上記以外の領域はスペースである。

【初期値】

MSW9-4 により異なる。

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1C);"&";
LPRINT CHR$(&H1C);"C"; CHR$(0);
LPRINT CHR$(&H34); CHR$(&H41);
LPRINT CHR$(&H3B); CHR$(&H7A);
LPRINT CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1C);"C";CHR$(1);
LPRINT CHR$(&H8A); CHR$(&HBF);
LPRINT CHR$(&H8E); CHR$(&H9A);
LPRINT CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1C);".";
```

【印字結果】

漢字 ← JIS コード体系で印字

漢字 ← シフト JIS コード体系で印字

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS S n1 n2

【名称】	漢字のスペース量の設定
【コード】	<1C>H<53>H<n1><n2>
【定義域】	0 ≤ n1 ≤ 255 0 ≤ n2 ≤ 255
【機能】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の左右のスペース量をドット単位で設定する。 ・n1 × (基本計算ピッチ) で左スペース量を設定する。 ・n2 × (基本計算ピッチ) で右スペース量を設定する。
【注意事項】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倍幅拡大モード時は左右のスペース量は、設定量の 2 倍になる。 ・スタンダードモードとページモードに、独立したスペース量の設定が可能である。 ・基本計算ピッチは<GS P>により設定する。また、スペース量設定後に<GS P>により基本計算ピッチを変更しても設定したスペース量は変化しない。計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てる。 ・スタンダードモードでは横方向の基本計算ピッチ(x)を使用する。 ・ページモードで使用する場合は始点により下記の動作になる。 <ul style="list-style-type: none"> ①<ESC T>により始点が“左上”または“右下”に指定している場合は縦方向(紙送り方向)の基本計算ピッチ(y)を使用する。 ②<ESC T>により始点が“右上”または“左下”に指定している場合は横方向(紙送りに対し垂直方向)の基本計算ピッチ(x)を使用する。 ・設定可能な右スペース量の最大値は約 31.906mm(255/203 インチ)で、最大値を超える設定は、最大値に丸める。
【初期値】	n1=0、n2=0
	<p>[機種依存仕様]</p> <p>CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II) /CT-S401 /CT-S251/ CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500</p> <p>MSW6-2 OFF の時 n1=n2=0 MSW6-2 ON の時 n1=0, n2=2</p>

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS W n

【名称】 漢字の4倍角文字の指定・解除

【コード】 <1C>H<57>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 **【共通仕様】**

- ・漢字の4倍角の指定または解除を行う。
- ・nは最下位ビット(n0)のみ有効。
- ・最下位ビット(n0)による制御について下表に示す。

n0	機能
0	4倍角を解除
1	4倍角を指定

4倍角の指定および解除は、縦倍拡大と倍幅拡大の両方を同時に指定および解除することを意味する。

【参照】 [FS !](#)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1C);"&";
LPRINT CHR$(&H1C);"W"; CHR$(0);
LPRINT CHR$(&H34); CHR$(&H41);
LPRINT CHR$(&H3B); CHR$(&H7A);
LPRINT CHR$(&H1C);"W"; CHR$(1);
LPRINT CHR$(&H34); CHR$(&H41);
LPRINT CHR$(&H3B); CHR$(&H7A);
LPRINT CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1C);".";
```

【印字結果】

4倍角文字解除
↓
漢字漢字
↑
4倍角文字指定

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

FS (A pL pH fn [...])

【名称】 漢字の文字装飾の指定

【機能】 fn の値により漢字の文字装飾の処理を実行する。

fn	機能
48	漢字フォントを指定する

【機能】 **[共通仕様]**
本コマンドは日本語仕様時有効である。

FS (A pL pH fn m)

【コード】 <1C>H<28>H<41>H <pL>< pH>< fn>< m>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 2$ ($pL = 2, pH = 0$)
fn = 48
 $0 \leq m \leq 2, 48 \leq m \leq 50$

【初期値】 m = 0

【機能】 **[共通仕様]**
・以降の文字を m に指定された漢字フォントで印字する。
・本コマンドは日本語仕様時有効である。

[機種依存仕様]

CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-P29x シリーズ/
CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

m	機能
0、48	漢字フォント A(24×24)
1、49	無効
2、50	漢字フォント C(16×16)

CT-S2000/CT-S4000

m	機能
0、48	漢字フォント A(24×24)
1、49	漢字フォント B(20×24)
2、50	漢字フォント C(16×16)

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000			
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851			
		CT-S4500				

2.2.15 ブラックマーク/ラベル制御コマンド

GS FF

【名称】 印字およびブラックマーク紙/ラベル紙の排出

【コード】 <1D>H<0C>H

【機能】 **[共通仕様]**
 ・プリントバッファ内のデータを印字し、ブラックマーク紙/ラベル紙の排出を行う。

[機種依存仕様]

CT-S2000/CT-S4000

・プリントバッファ内のデータを印字し、以下の順序でブラックマーク/ラベル紙の排出を行う。

<オートカッター有効選択時>

- ① データ印字後、ブラックマーク/ラベル紙をオートカッター位置まで送りフルカットを行う。
- ② 次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。

<オートカッター無効選択時>

- ① データ印字後、ブラックマーク/ラベル紙をマニュアルカッターでカットする位置、または剥離可能な位置まで送り出す。
- ② LEDを点滅させカットおよびFEED SWが押されるのを待ち続ける。
- ③ FEED SWが押されると次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。
 ・③の処理が実行されるまで BUSY 状態となる。ただし、3秒以上待っても FEED SW が押されない場合は、次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・プリントバッファ内のデータを印字し、以下の順序でブラックマーク/ラベル紙の排出を行う。

<オートカッター有効選択時>

- ① データ印字後、ブラックマーク/ラベル紙をオートカッター位置まで送りフルカットを行う。
- ② 次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。

<オートカッター無効選択時>

- ① データ印字後、ブラックマーク/ラベル紙をマニュアルカッターでカットする位置、または剥離可能な位置まで送り出す。
- ② その位置で、FEED SWが押されると、用紙を戻してブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。
- ③ 印字データが来た場合、用紙を戻してブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行い印字する。

対応機種	CT-S281	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000		
		CT-S310	CT-S801/851			
		CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

・プリントバッファ内のデータを印字し、以下の順序でブラックマーク/ラベル紙の排出を行う。

〈オートカッター有効選択時〉

- ① データ印字後、ブラックマーク/ラベル紙をオートカッター位置まで送り、フルカットを行う。
MSW5-6=ON の場合、次データ受信により、②の頭出しを行う。
- ② 次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。

〈オートカッター無効選択時〉

- ① データ印字後、ブラックマーク/ラベル紙をマニュアルカッターでカットする位置、または剥離可能な位置まで送り出す。
MSW5-6=ON の場合、次データ受信により、③の頭出しを行う。
- ② LEDを点滅させカットおよびFEED SWが押されるのを待ち続ける。
 - ・MSW3-7=ON の時、FEED SW が押されるまで待ち続ける。
 - ・MSW3-7=OFF の時、3 秒以上待っても FEED SW が押されない場合は、次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。
※マニュアルカット WAIT 時間 3 秒は、〈GS (E)〉コマンドにて変更可能である。
- ③ FEED SWが押されると次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。
 - ・③の処理が実行されるまで BUSY 状態となる。
 - ・MSW4-5=OFF(ブラックマーク検出)の時、5mm 程度バックフィードする。
 - ・MSW4-5=ON(ラベル間検出)の時、ラベル長が 30mm 以下の場合、次もしくはその次のラベル紙を排出後、頭出しを行う。

MSW3-7 CBM-270 互換モード OFF =無効 ON=有効

MSW5-6 オートバックフィード OFF =カット後 ON=印字前(DE0X-0400 以降で有効)

CT-S4500

・プリントバッファ内のデータを印字し、以下の順序でブラックマーク/ラベル紙の排出を行う。

〈オートカッター有効選択時〉

- ① データ印字後、ブラックマーク/ラベル紙をオートカッター位置まで送りフルカットを行う。
- ② FEED SW が押されると次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。
- ③ 印字データが来た場合、用紙を戻してブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行い印字する。

〈オートカッター無効選択時〉

- ① データ印字後、ブラックマーク/ラベル紙をマニュアルカッターでカットする位置、または剥離可能な位置まで送り出す。
- ② FEED SWが押されると次のブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行う。
- ③ 印字データが来た場合、用紙を戻してブラックマーク/ラベル紙の頭出しを行い印字する。

【注意事項】

[共通仕様]

・ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ有効となる。

【参照】

[FF](#)、[GS](#) <

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000			
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851			
		CT-S4500				

GS <

-
- 【名称】** プリンタメカニズムの初期化
- 【コード】** <1D>HK3C>H
- 【機能】** **[共通仕様]**
 ・電源投入時と同様の初期化動作を行う。
- 【注意事項】** **[共通仕様]**
 ・ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ有効となる。
 ・各種コマンドにより設定された設定値は初期化されない。

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000			
		CT-S801/851				
		CT-S4500				

GS A m n

【名称】 ブラックマーク紙/ラベル紙の頭出し位置の補正

【コード】 <1D>H<41>H<m><n>

【定義域】 $0 \leq m \leq 255$
 $0 \leq n \leq 255$

【機能】 [共通仕様]

- ・ブラックマーク/ラベル紙の頭出し位置を初期位置に対して設定された補正量で設定する。
- ・m は補正する方向を指定する。

- ・m は最下位ビット(m0)のみ有効となる。
- ・最下位ビット(m0)による制御について下表に示す。

m0	方向
0	順方向に頭出し位置を補正
1	逆方向に頭出し位置を補正

- ・n は補正量を示します。補正量は n/203 インチ単位となる。

【注意事項】 [共通仕様]

- ・ブラックマーク紙/ラベル紙選択時のみ有効となる。
- ・本コマンドはブラックマークの頭出し動作コマンド(<FF>、<GS FF>、<GS A>、<GS <>)および、FEED SW による紙送り、電源投入時、カバークローズ時の頭出し直後以外では無視される。
- ・逆方向の補正量の最大値は 0.5mm である。最大値を超える設定は最大値に丸められる。紙のたわみなどにより頭出し位置がずれる場合があるので逆方向に補正する場合は頭出し位置がブラックマークより出ないようにすること。
- ・順方向に頭出しを補正する場合は設定後の印字可能領域が変化するのでブラックマークを考慮すること。
- ・補正量の計算には、縦方向の基本計算ピッチ(y)を使用します。計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てられる。

対応機種	CT-S281	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
			CT-S4500			

GS C 0 m n

【名称】 ナンバリングの印字モードの設定

【コード】 <1D>H<43>H<30>H<m>×<n>

【定義域】 $0 \leq m \leq 5$
 $0 \leq n \leq 2$

【機能】 **[共通仕様]**

- ・ナンバリング(連番カウンタ)の印字モードを設定する。
- ・m は印字桁数を示す。

m=0	数値の実桁数だけ印字する。 この場合の n は意味を持たない。
m=1~5	印字する最大桁数を示す。カウンタを m 桁で印字する。
n=0	右寄せで印字する。指定桁数に満たない部分はスペースとなる。
n=1	右寄せで印字する。指定桁数に満たない部分は“0”となる。
n=2	左寄せで印字する。指定桁数となるように右側にスペースを付ける。

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・m、n の何れかでも定義域外の値となっていた場合は、その設定は無効となる。

【初期値】 m=0、n=0

【参照】 [GS C 1](#)、[GS C 2](#)、[GS C i](#)、[GS c](#)

【プログラム例】

```

LPRINT CHR$(&H1D);"C0";
LPRINT CHR$(0); CHR$(0);
GOSUB *CNT
LPRINT CHR$(&H1D);"C0";
LPRINT CHR$(1); CHR$(0);
GOSUB *CNT
LPRINT CHR$(&H1D);"C0";
LPRINT CHR$(3);CHR$(0);
GOSUB *CNT
LPRINT CHR$(&H1D);"C0";
LPRINT CHR$(3); CHR$(1);
GOSUB *CNT
LPRINT CHR$(&H1D);"C0";
LPRINT CHR$(3); CHR$(2);
GOSUB *CNT
END

```

```

*CNT
FOR I=1 TO 5
    LPRINT CHR$(&H1D);"c";
NEXT I
LPRINT CHR$(&HA);
RETURN

```

【印字結果】

12345	←	m=0、n=0 で 1~5 までカウント
67890	←	m=1、n=0 で 6 から 10 までカウント
11 12 13 14 15	←	m=3、n=0 で 11 から 15 までカウント
016017018019020	←	m=3、n=1 で 16 から 20 までカウント
21 22 23 24 25	←	m=3、n=2 で 21 から 25 までカウント

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500		

GS C 1 n1 n2 n3 n4 n5 n6

【名称】 ナンバリングのカウンタモードの設定(A)

【コード】 <1D>H<43>H<31>H<n1><n2><n3><n4><n5><n6>

【定義域】 $0 \leq n1, n2, n3, n4, n5, n6 \leq 255$

【機能】 **【共通仕様】**
ナンバリング(連番カウンタ)のモードを設定する。

$n1+n2 \times 256$ ($n1$ は余り, $n2$ は商)	;カウンタ範囲の最初の値
$n3+n4 \times 256$ ($n3$ は余り, $n4$ は商)	;カウンタ範囲の最終の値
$n5$;カウンタのステップ値
$n6$;同一カウンタの印字回数
$(n1+n2 \times 256) < (n3+n4 \times 256)$;カウントアップ方式
$(n1+n2 \times 256) > (n3+n4 \times 256)$;カウントダウン方式
$(n1+n2 \times 256) = (n3+n4 \times 256)$ または $n5=0$ または $n6=0$	} カウンタ停止

【初期値】 **【共通仕様】**
 $n1+n2 \times 256=1$
 $n3+n4 \times 256=65535$
 $n5=1$
 $n6=1$

【参照】 [GSC 0](#)、[GSC 2](#)、[GSC](#)、[GSc](#)

【プログラム例】

```

LPRINT CHR$(&H1D);"C0";          *CNT
LPRINT CHR$(3); CHR$(0);         FOR I=1 TO 5
LPRINT CHR$(&H1D);"C1";          LPRINT CHR$(&H1D);"c";
LPRINT CHR$(50); CHR$(0);        NEXT I
LPRINT CHR$(0); CHR$(0);         LPRINT CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(5); CHR$(2);        RETURN
GOSUB *CNT
LPRINT CHR$(&H1D);"C2"; CHR$(5); CHR$(0);
LPRINT CHR$(10);
GOSUB *CNT
END

```

【印字結果】

1 1 50 50 45	←	範囲 0~50 のカウントダウン、ステップ量 5、繰り返し回数 2、 開始値 50 に設定してカウンターの印字をした場合
5 5 0 0 50	←	範囲 0~50 のカウントダウン、ステップ量 5、 カウンタ値 5 に設定してカウンターの印字をした場合

対応機種		CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281		CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS C 2 n1 n2

【名称】	ナンバリングのカウンタの設定
【コード】	<1D>H<43>H<32>H<n1><n2>
【定義域】	0 ≤ n1 ≤ 255 0 ≤ n2 ≤ 255
【機能】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナンバリング(連番カウンタ)の値を設定する。 ・n1+n2×256(n1は余り、n2は商)がカウンタの値となる。
【注意事項】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カウンタの値が<GS C 1>コマンドまたは<GS C ;>コマンドにて指定している定義域を超えている場合、カウンタはカウンタ範囲の最初の値となる。
【初期値】	定義しない。
【参照】	GSC 0 、 GSC 1 、 GSC ; 、 GSc
【プログラム例】	
【印字結果】	

[GSC 1コマンドに対するプログラム例および印字結果を参照すること。](#)

対応機種		CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281		CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS C ; n1 ; n2 ; n3 ; n4 ; n5 ;

【名称】	ナンバリングのカウンタモードの設定(B)
【コード】	<1D>H<43>H<3B>H<n1><3B>H<n2><3B>H<n3><3B>H<n4><3B>H<n5><3B>H <n1>、<n2>、<n3>、<n4>、<n5>は文字コードである。
【定義域】	0 ≤ n1, n2, n5 ≤ 65535 0 ≤ n3, n4 ≤ 255
【機能】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナンバリング(連番カウンタ)のモードおよびカウンタ値を設定する。 n1 ;カウンタ範囲の最初の値 n2 ;カウンタ範囲の最終の値 n3 ;カウンタのステップ値 n4 ;同一カウンタの印字回数 n5 ;カウンタの開始値 n1 < n2 ;カウントアップ方式 n1 > n2 ;カウントダウン方式 n1 = n2 ; } または ; } カウンター停止 n3 = 0 ; } または ; } n4 = 0 ; }
【注意事項】	<p>[共通仕様]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・n5 のカウンタ開始値が n1 と n2 によって指定しているカウンタ定義域を超えている時は、n1 = n5 として扱う。 ・n1 ~ n5 の各値において、“0~9”以外の文字コードが含まれていたら、そのパラメータまでを無効として、それ以降は通常の印字データとして扱う。
【初期値】	n1=1、n2=65535、n3=1、n4=1、n5=1
【参照】	GSC0 、 GSC1 、 GSC2 、 GSc

対応機種		CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281		CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS c

【名称】 カウンタの印字

【コード】 <1D>H<63>H

【機能】 **【共通仕様】**

- ・ナンバリング(連番カウンタ)の印字を行う。
- ・現在のカウンタの数値を印字データ(文字列)としてプリントバッファにセットした後設定しているカウントモードに従ってカウンタをアップまたはダウンしていく。

【注意事項】 **【共通仕様】**

- ・プリントバッファにセットする際の書式は<GS C 0>コマンドによる。
- ・カウントモードは、<GS C 1>コマンドまたは<GS C ;>コマンドによる。これらのコマンドにより設定されているカウンタ範囲の最終の値を<GS c>コマンド実行により超えた時は、カウンタ範囲の最初の値へと戻る。

【参照】 [GS C 0](#)、[GS C 1](#)、[GS C 2](#)、[GS C ;](#)

【プログラム例】

【印字結果】

[GS C 0 コマンドに対するプログラム例および印字結果を参照すること。](#)
[GS C 1 コマンドに対するプログラム例および印字結果を参照すること。](#)

対応機種	CT-S281	CT-S2000	CT-S4000		
		CT-S257	CT-S801/851		
		CT-S4500			

GS | n1L n1H n2L n2H

【名称】 ブラックマーク長及びラベル長の設定

【コード】 <1D>H<6C>H<n1L><n1H><n2L><n2H>

【定義域】 $0 \leq n1L \leq 255$ ($25 \leq n1L + n1H \times 256 \leq 300$)
 $0 \leq n1H \leq 1$
 $4 \leq n2L \leq 30$
 $n2H = 0$

【機能】 **[共通仕様]**

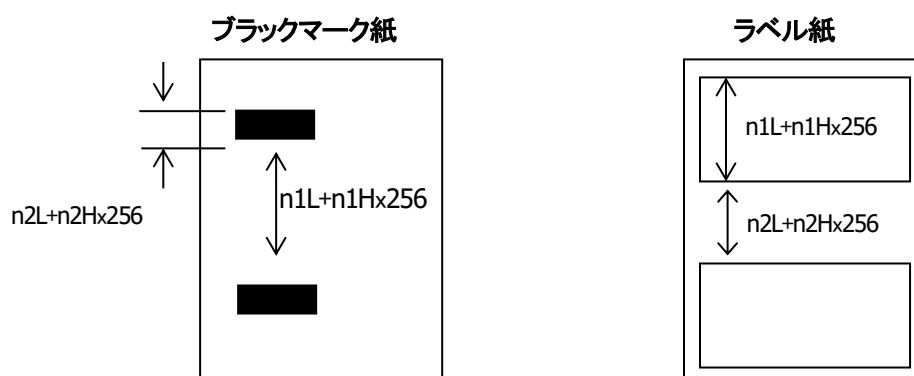
- ・使用するブラックマーク紙/ラベル紙の仕様(長さ)を設定する。
- ・n1: ブラックマーク間隔/ラベル長を設定する。
- ・n2: ブラックマーク長/ラベル紙間を設定する。
- ・n1、n2 は、mm 単位で指定する。
- ・ブラックマーク間隔/ラベル長を 256 で割り、商を n1H、余りを n1L とする。従って設定できるブラックマーク間隔/ラベル長は $n1L + n1H \times 256$ となる。

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・本コマンドは、MSW4-1=OFF(用紙長設定=コマンド)設定時のみ有効。
- ・設定値がブラックマーク紙/ラベル紙仕様範囲外の場合は初期値に設定する。
- ・設定できる最大ブラックマーク間隔/ラベル長 300mm、最小ブラックマーク間隔/ラベル長 25mm である。
- ・設定できる最大ブラックマーク長/ラベル紙間は 30mm、最小ブラックマーク長/ラベル紙間 4mm である。

【初期値】 ・最終自動測長値が初期値となる。

[共通仕様]

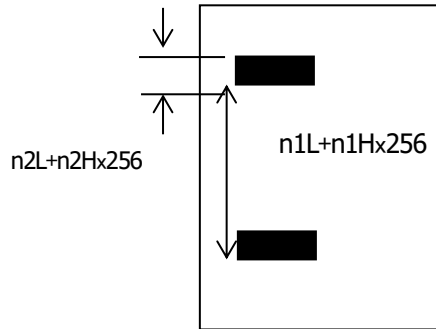


対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

[機種依存仕様]

CT-S4500

ブラックマーク紙



対応機種	CT-S281	CT-S2000	CT-S4000		
		CT-S257	CT-S801/851		
		CT-S4500			

GS p n

【名称】 用紙種の変更

【コード】 <1D>H <70>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$
n=0 レシート紙 指定
n=1 ラベル紙 指定
n=2 ブラックマーク紙 指定

【機能】 **【共通仕様】**
・用紙の切り換えを行う。
・n=0:レシート紙モードへの切り換えを行う。
レシート紙モード設定時は、コマンドを無視する。
・n=1:ラベル紙モードへの切り換えを行う。
MSW 設定に従い用紙測長または、ラベル紙の頭出しを行う。
ラベル紙モード設定時は、コマンドを無視する。
・n=2:ブラックマーク紙モードへの切り換えを行う。
MSW 設定に従い用紙測長または、頭出しを行う。
ブラックマーク紙モード設定時は、コマンドを無視する。

【注意事項】 **【共通仕様】**
・バッファリングされて処理される。
・初期化コマンドにより初期化されない。
・電源 OFF により、初期化され、次の電源 ON からは MSW 設定の用紙種に戻る。
・ブラックマーク紙/ラベル紙モードからレシート紙モードへ変更時、ブラックマーク紙/ラベル紙がセットされている状態で本コマンド(n=0)を送信してから用紙をレシート紙に交換すること。先にレシート紙に変更するとカバーを閉じた時に頭出し検出が出来ないのでブラックマーク/ラベル紙検出エラーの原因となる。
・レシート紙モードからラベル紙モードへ変更時、本コマンドを送信する前に用紙をレシート紙からラベル紙に交換してから、本コマンド(n=1)を送信すること。先に本コマンドを送信するとブラックマーク/ラベル紙検出エラーの原因となる。

FS FF

【名称】	印字およびブラックマーク紙／ラベル紙のマニュアルカット位置への移動
【コード】	<1>H <0>H
【機能】	[共通仕様] ①印字の終わったブラックマーク紙／ラベル紙をマニュアルカッターでカットする位置、または剥離可能な位置まで送り出す。 ②その位置で、FEED SW が押されると、用紙を戻してブラックマーク／ラベル紙の頭出しを行う。 ③印字データが来た場合、用紙を戻してブラックマーク／ラベル紙の頭出しを行い印字する。 ④オートカッター有効・無効とは、関係なく動作する。
【注意事項】	[共通仕様] ・ブラックマーク紙／ラベル紙選択時のみ有効となる。
【参照】	FF、GS <

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.16 プリンタ機能設定コマンド

GS (E pL pH fn [...]

【名称】 プリンタ機能設定コマンド

【機能】 [共通仕様]

- ・プリンタ機能設定コマンドとは不揮発性メモリ上に格納されているプリンタの機能を変更するためのコマンドで、fn の値により指定された機能を実行する。

機能番号(fn)	機能
機能 1	プリンタ機能設定モードへの移行
機能 2	プリンタ機能設定モードの終了
機能 3	MSW の値を設定する
機能 4	設定されている MSW の値を送信する
機能 5	カスタマイズバリューの設定
機能 6	設定されているカスタマイズバリューの送信
機能 7	ユーザー定義ページのコピー
機能 8	作業領域の文字コードページへのカラム形式によるデータの定義
機能 9	作業領域の文字コードページへのラスタ形式によるデータの定義
機能 10	作業領域の文字コードページのデータを抹消
機能 11	シリアルインターフェースの通信条件を設定する
機能 12	設定されているシリアルインターフェースの通信条件を送信する
機能 101	Bluetooth 通信情報を設定する
機能 102	Bluetooth 通信情報を送信する
機能 103	印字可能領域幅を設定する
機能 104	印字可能領域幅を送信する
機能 255	プリンタ機能設定モードで設定される内容を全て出荷時の状態にする

- ・pL、pH は fn 以降のバイト数を(pL+pH×256)に指定する。
- ・プリンタ機能設定モードの終了(機能 2)時、リセットを実行するのでインプットバッファ、プリントバッファをクリアし各種設定を電源投入時の状態に戻す。
- ・設定値は、機能 4、6、12、102 により、プリンタ機能設定モードに移行しなくても確認できる。
- ・他の機能はプリンタ機能設定モードに移行しなければ動作しない。

【注意事項】 [共通仕様]

- ・本コマンドは不揮発性メモリへの書き込みを伴うので多用すると不揮発性メモリを破壊するおそれがある。本コマンドの使用は[10 回以下/1 日]を目処に行う事。
- ・本コマンド実行中はプリンタが BUSY 状態となり、受信動作を停止するので、ホストからのデータ送信は全て禁止する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=1: 機能 1 プリンタ機能設定モードへの移行

GS (E pL pH fn d1 d2

【コード】 <1D>H<28>H<45>H <pL><pH><fn><d1><d2>

【定義域】 (pL+pH×256)=3 (pL=3、pH=0)
fn=1
d1=73 (“I”)
d2=78 (“N”)

【機能】 [共通仕様]
・プリンタ機能設定モードへ移行し、モード移行の通知を送信する。

	16 進	データ数
ヘッダ	37H	1
ID	20H	1
NULL	00H	1

fn=2: 機能 2 プリンタ機能設定モードの終了

GS (E pL pH fn d1 d2 d3

【コード】 <1D>H<28>H<45>H <pL><pH><fn><d1><d2><d3>

【定義域】 (pL+pH×256)=4 (pL=4、pH=0)
fn=2
d1=79 (“O”)
d2=85 (“U”)
d3=84 (“T”)

【機能】 [共通仕様]
・プリンタ機能設定モードを終了し、リセットを実行する。
・インプットバッファ、プリントバッファをクリアし各種設定を電源投入時の状態に戻す。
・プリンタ機能設定モードでのみ動作する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=3: 機能 3 MSW の値を設定する

GS (E pL pH fn [a1 b18...b11],...[ak bk8...bk1]

【コード】 <D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn>[<a1><b18>...<b11>]...[<ak><bk8>...<bk1>]

【定義域】 $10 \leq (pL + pH \times 256) \leq 65535$
fn=3
b=48, 49, 50

CT-S280

a=1, 2, 3

CT-S300

a=1, 2, 3, 4

CT-S281

a=1, 2, 3, 4, 5, 13

CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/ CT-P29x シリーズ*

a=1, 2, 3, 4, 5

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

a=1, 2, 3, 4, 5, 6

【機能】 **【共通仕様】**
・a で指定した MSW を b で指定された値に変更する。

b	機能
48	該当ビットを OFF にする
49	該当ビットを ON にする
50	該当ビットを変更しない

【注意事項】 **【機種依存仕様】**
CT-S281/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-P29x シリーズ*/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-S401/CT-S253
・MSW7~MSW10 については、本コマンドで変更することはできない。<カスタマイズバリュウの設定>にて変更することができる。

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

・MSW7~MSW10、13 については、本コマンドで変更することはできない。<カスタマイズバリュウの設定>にて変更することができる。

CT-S251

・MSW7~MSW10、11、13 については、本コマンドで変更することはできない。<カスタマイズバリュウの設定>にて変更することができる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S280

・a=1:MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	入力バッファ容量を 4K バイトにする
	49	入力バッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	入力バッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	入力バッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	未定義

・a=2:MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48(初期値)	未定義
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48(初期値)	フル桁時、即改行する
	49	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する
6	49(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3:MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	未定義
2	48(初期値)	未定義
3	48(初期値)	パラレル#31 ピンでリセットする
	49	パラレル#31 ピンでリセットしない
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48	CBM-270 非互換モードにする
	49(初期値)	CBM-270 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

・a=1:MSW1を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	未定義

・a=2:MSW2を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48(初期値)	フル桁時、即改行する
	49	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する
6	49(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	PNE センサーを有効にする
	49(初期値)	PNE センサーを無効にする

・a=3:MSW3を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	未定義
3	49(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48	CBM-270 非互換モードにする
	49(初期値)	CBM-270 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を有効にする
	49	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を無効にする
2	48(初期値)	電源 ON 時の頭出し無効
	49	電源 ON 時の頭出し有効
3	48(初期値)	用紙の頭出しカット無効
	49	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	用紙を感熱ロール紙に設定する
	49	用紙をブラックマーク紙/ラベル紙に設定する
5	48(初期値)	用紙位置検出 ブラックマーク検出
	49	用紙位置検出 ラベル間検出
6	48(初期値)	カバークローズ時動作 用紙頭出し
	49	カバークローズ時動作 自動測長
7	48(初期値)	用紙自動切替無効
	49	用紙自動切替有効
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

- ※MSW4-4 初期値は仕様により異なる。標準仕様初期値は感熱ロール紙設定
 ※MSW4-5 はブラックマーク/ラベル仕様のみ有効。MSW4-4 にて感熱ロール紙を指定した場合は無効。
 ※MSW4-8 はブラックマーク紙/ラベル紙選択時は無効。(常にフルカット)

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48(初期値)	未定義
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	PNE が解除されたら、Error LED を自動的に消灯する
	49	PNE が解除されても用紙交換(カバーオープン)するまで Error LED を消灯させない
8	48(初期値)	未定義

・a=13: MSW13 を設定する (CT-S281BT モデルのみ)

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	Bluetooth 認証を無効にする
	49	Bluetooth 認証を有効にする
2	48(初期値)	Bluetooth 暗号化を無効にする
	49	Bluetooth 暗号化を有効にする
3	48(初期値)	ペアリング情報を保持しない
	49	ペアリング情報を保持する
4	48(初期値)	未定義
5	48	保持されている接続情報のある相手のみ反応する
	49(初期値)	接続要求のあった全ての相手に対し反応する
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

・a=13:MSW13を設定する (CT-S281BD モデルのみ)

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	Bluetooth セキュリティレベルを低に設定
	49	Bluetooth セキュリティレベルを MSW13-2 で設定
2	48(初期値)	Bluetooth セキュリティレベルを中に設定
	49	Bluetooth セキュリティレベルを高に設定
3	48(初期値)	全てのデバイスの接続要求を受け入れる
	49	ペアリング済のデバイスのみ接続要求を受け入れる
4	48(初期値)	未定義
5	48	全ての Bluetooth デバイス検索に反応しない
	49(初期値)	全ての Bluetooth デバイス検索に反応する
6	48	再接続要求を無効にする
	49(初期値)	再接続要求を有効にする
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300

・a=1:MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを"??"に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#25 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#25 ピンでリセットする

・a=2:MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48	フル桁時、即改行する
	49(初期値)	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	用紙幅を 80mm に設定する
	49	用紙幅を 58mm に設定する
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE を有効にする
	49	PNE を無効にする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300

・a=3:MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	カバーオープンエラーが復帰可能エラー選択時にカバーを閉じて復帰する
	49	カバーオープンエラーが復帰可能エラー選択時にコマンドにより復帰する
3	48(初期値)	パラレル#31 ピンでリセットする
	49	パラレル#31 ピンでリセットしない
4	48(初期値)	感熱紙を使用する
	49	ブラックマーク紙を使用する
5	48(初期値)	印字桁数を 48/32 桁で使用する
	49	印字桁数を 42/30 桁で使用する
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

a=4:MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ブラックマーク紙選択時、自動測長を無効にする
	49	ブラックマーク紙選択時、自動測長を有効にする
2	48(初期値)	ブラックマーク紙選択時、センサーの位置が印字面にある
	49	ブラックマーク紙選択時、センサーの位置が印字裏面にある
3	48(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	フルカット有効
	49	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

※MSW4-1、2 は MSW3-4 が ON の時有効になる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S310

・a=1:MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	入力バッファ容量を 4K バイトにする
	49	入力バッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	入力バッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	入力バッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
	49	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#25 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#25 ピンでリセットする

※MSW1-2 においてはパラレル I/F(4K 固定)、USB I/F(16K 固定)では機能が無効となる

・a=2:MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
	48	オートカッターを無効にする
2	49(初期値)	オートカッターを有効にする
	48	オートカッターを無効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48	フル桁時、即改行する
	49(初期値)	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等の一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	用紙幅を 80mm に設定する
	49	用紙幅を 58mm に設定する
7	48(初期値)	未定義
	49	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3:MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	未定義
	49	未定義
3	48(初期値)	パラレル#31 ピンでリセットする
	49	パラレル#31 ピンでリセットしない
4	48(初期値)	感熱紙を使用する
	49	ブラックマーク紙を使用する
5	48(初期値)	印字桁数を 48/32 桁で使用する
	49	印字桁数を 42/30 桁で使用する
6	48(初期値)	未定義
	49	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S310

・a=4: MSW4を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ブラックマーク紙選択時、自動測長を無効にする
	49	ブラックマーク紙選択時、自動測長を有効にする
2	48(初期値)	ブラックマーク紙選択時、センサーの位置が印字にある
	49	ブラックマーク紙選択時、センサーの位置が印字裏面にある
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

※MSW4-1、2 は MSW3-4 が ON の時有効になる。

・a=5: MSW5を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	未定義
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	PNE が解除されたら、Error LED を自動的に消灯する
	49	PNE が解除されても用紙交換(カバーオープン)するまで Error LED を消灯させない
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#25 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#25 ピンでリセットする

※MSW1-2 においてはパラレル I/F(4K 固定)、USB I/F(16K 固定)では機能が無効となる。シリアル I/F においては、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48(初期値)	フル桁時、即改行する
	49	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	未定義
3	48(初期値)	パラレル#31 ピンでリセットする
	49	パラレル#31 ピンでリセットしない
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

・a=4: MSW4 を設定する(標準仕様)

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブラックマーク紙自動測長を無効にする
	49	ブラックマーク紙自動測長を有効にする
2	48(初期値)	未定義
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

・a=4: MSW4 を設定する(ラベル仕様)

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を有効にする
	49	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を無効にする
2	48(初期値)	電源 ON 時の頭だし無効
	49	電源 ON 時の頭だし有効
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48	用紙を感熱ロール紙に設定する
	49(初期値)	用紙をブラックマーク紙/ラベル紙に設定する
5	48(初期値)	用紙位置検出 ブラックマーク検出
	49	用紙位置検出 ラベル間検出
6	48(初期値)	用紙切り替え無効
	49	用紙切り替え有効
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

※MSW4-5 はブラックマーク紙/ラベル紙を選択した場合のみ有効

※MSW4-8 はブラックマーク紙/ラベル紙を選択した場合は無効。

(常にフルカット)

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	印字速度を優先する。
	49	印字品質を優先する。
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	入力バッファ容量を 4K バイトにする
	49	入力バッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	入力バッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	入力バッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#25 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#25 ピンでリセットする

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48(初期値)	フル桁時、即改行する
	49	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等の一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE を有効にする
	49	PNE を無効にする

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	未定義
3	48(初期値)	パラレル#31 ピンでリセットする
	49	パラレル#31 ピンでリセットしない
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を有効にする
	49	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を無効にする
2	48(初期値)	電源 ON 時の頭だし無効
	49	電源 ON 時の頭だし有効
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	用紙を感熱ロール紙に設定する
	49	用紙をブラックマーク紙/ラベル紙に設定する
5	48(初期値)	用紙位置検出 ブラックマーク検出
	49	用紙位置検出 ラベル間検出
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

※MSW4-4 初期値は仕様により異なる。

但し、標準仕様の初期値は感熱ロール紙設定となる。

※MSW4-5 はブラックマーク/ラベル仕様のみ有効。MSW4-4 にて感熱ロール紙を指定した場合は無効。

※MSW4-8 はブラックマーク紙/ラベル紙を選択した場合は無効。
(常にフルカット)

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする。
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	電源 OFF したことを通知する
	49	電源 OFF したことを通知しない
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	未定義

※MSW1-2 においては、シリアル I/F にて、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48(初期値)	フル桁時、即改行する
	49	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	未定義
3	48(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	未定義
2	48(初期値)	未定義
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=6: MSW6 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ドライバ用動作を無効にする
	49	ドライバ用動作を無効にする
2	48(初期値)	文字間スペースを0にする。
	49	文字間スペースを1にする。
3	48	USB 節電モード無効
	49(初期値)	USB 節電モード有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#25 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#25 ピンでリセットする

※MSW1-2 においてはパラレル I/F(4K 固定)、USB I/F(16K 固定)では機能が無効となる。シリアル I/F においては、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48(初期値)	フル桁時、即改行する
	49	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	未定義
3	48(初期値)	パラレル#31 ピンでリセットする
	49	パラレル#31 ピンでリセットしない
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を無効にする
	49	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を有効にする
2	48(初期値)	電源 ON 時の頭だし無効
	49	電源 ON 時の頭だし有効
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	用紙をロール紙に設定する
	49	用紙をブラックマーク紙/ラベル紙に設定する
5	48(初期値)	用紙位置検出 ブラックマーク検出
	49	用紙位置検出 ラベル間検出
6	48(初期値)	用紙切り換え無効
	49	用紙切り換え有効
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

※初期値は仕向けにより異なる。

但し、標準機種の初期値はロール紙設定となる。

※ブラックマーク/ラベル機種のみ有効。ビット4でロール紙を指定した場合は無効。

※ブラックマーク紙/ラベル紙を選択した場合は無効(常にフルカット)

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=6: MSW6 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	ドライバ用動作を無効にする
	49	ドライバ用動作を無効にする
2	48(初期値)	文字間スペースを0にする。
	49	文字間スペースを1にする。
3	48(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#25 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#25 ピンでリセットする

※MSW1-2 においてはパラレル I/F(4K 固定)、USB I/F(16K 固定)では機能が無効となる。シリアル I/F においては、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48	フル桁時、即改行する
	49(初期値)	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等の一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48	PNE 検出時に PE を出力する
	49(初期値)	PNE 検出時に PE を出力しない
3	48(初期値)	パラレル#31 ピンでリセットする
	49	パラレル#31 ピンでリセットしない
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を有効にする
	49	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を無効にする
2	48(初期値)	電源 ON 時の頭だし無効
	49	電源 ON 時の頭だし有効
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	用紙をロール紙に設定する
	49	用紙をブラックマーク紙/ラベル紙に設定する
5	48(初期値)	用紙位置検出 ブラックマーク検出
	49	用紙位置検出 ラベル間検出
6	48(初期値)	用紙切り換え無効
	49	用紙切り換え有効
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

※初期値は仕向けにより異なる。

但し、標準機種の初期値はロール紙設定となる。

※ブラックマーク/ラベル機種のみ有効。ビット4でロール紙を指定した場合は無効。

※ブラックマーク紙/ラベル紙を選択した場合は無効(常にフルカット)

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	品質優先で階調印字を行う
	49	速度優先で階調印字を行う
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=6: MSW6 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ドライバ用動作を無効にする
	49	ドライバ用動作を無効にする
2	48(初期値)	文字間スペースを0にする。
	49	文字間スペースを1にする。
3	48	USB 節電モードを無効にする
	49(初期値)	USB 節電モードを有効にする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#9 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#9 ピンでリセットする

※MSW1-2においては、USB I/F(16K 固定)では機能が無効となる。シリアル I/F においては、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48	フル桁時、即改行する
	49(初期値)	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48	PNE 検出時に PE を出力する
	49(初期値)	PNE 検出時に PE を出力しない
3	48(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	未定義
2	48(初期値)	未定義
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

・a=6: MSW6 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ドライバ用動作を無効にする
	49	ドライバ用動作を無効にする
2	48(初期値)	文字間スペースを0にする。
	49	文字間スペースを1にする。
3	48	USB 節電モードを無効にする
	49(初期値)	USB 節電モードを有効にする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	品質優先で階調印字を行う
	49	速度優先で階調印字を行う
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	予約
7	48(初期値)	DSR 信号でリセットしない
	49	DSR 信号でリセットする
8	48(初期値)	予約

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	予約
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48(初期値)	フル桁時、即改行する
	49	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	予約
7	48(初期値)	予約
8	49(初期値)	予約

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	予約
3	48(初期値)	パラレルリセット信号でリセットする
	49	パラレルリセット信号でリセットしない
4	48(初期値)	予約
5	48(初期値)	印字桁数を 48 桁で使用する
	49	印字桁数を 32 桁で使用する
6	48(初期値)	予約
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンを復帰可能エラーとする

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	予約
2	49(初期値)	予約
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	予約
5	48(初期値)	予約
6	48(初期値)	予約
7	48(初期値)	予約
8	48(初期値)	フルカット有効
	49	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

※MSW4-1、2 は MSW3-4 が ON の時有効になる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ*

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	予約
2	48(初期値)	予約
3	48(初期値)	予約
4	48(初期値)	予約
5	48(初期値)	予約
6	48	印字速度優先
	49(初期値)	印字品質優先
7	48(初期値)	予約
8	48(初期値)	予約

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	未定義

※MSW1-2 においては、シリアル I/F にて、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48(初期値)	フル桁時、即改行する
	49	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48(初期値)	未定義
3	48(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	未定義
2	48(初期値)	未定義
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=6: MSW6 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ドライバ用動作を無効にする
	49	ドライバ用動作を無効にする
2	48(初期値)	文字間スペースを0にする。
	49	文字間スペースを1にする。
3	48	USB 節電モード無効
	49(初期値)	USB 節電モード有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	電源スイッチを押すことでプリンタの電源が入る
	49	AC 電源がプリンタに供給されることでプリンタの電源が入る

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#9 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#9 ピンでリセットする

※MSW1-2 は、シリアル I/F において、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48	フル桁時、即改行する
	49(初期値)	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48	PNE 検出時に PE を出力する
	49(初期値)	PNE 検出時に PE を出力しない
3	48(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	未定義
2	48(初期値)	未定義
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=6: MSW6 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ドライバ用動作を無効にする
	49	ドライバ用動作を無効にする
2	48(初期値)	文字間スペースを0にする。
	49	文字間スペースを1にする。
3	48	USB 節電モードを無効にする
	49(初期値)	USB 節電モードを有効にする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	電源スイッチを押すことでプリンタの電源が入る
	49	AC 電源がプリンタに供給されることでプリンタの電源が入る

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#9 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#9 ピンでリセットする

※MSW1-2 は、シリアル I/F において、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48	フル桁時、即改行する
	49(初期値)	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48	PNE 検出時に PE を出力する
	49(初期値)	PNE 検出時に PE を出力しない
3	48(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	未定義
2	48(初期値)	未定義
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=6: MSW6 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ドライバ用動作を無効にする
	49	ドライバ用動作を無効にする
2	48(初期値)	文字間スペースを0にする。
	49	文字間スペースを1にする。
3	48	USB 節電モードを無効にする
	49(初期値)	USB 節電モードを有効にする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48	電源 OFF 時に USB 給電を行う
	49(初期値)	電源 OFF 時に USB 給電を行わない
8	48(初期値)	電源スイッチを押すことでプリンタの電源が入る
	49	AC 電源がプリンタに供給されることでプリンタの電源が入る

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=1: MSW1 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	電源 ON したことを通知する
	49	電源 ON したことを通知しない
2	48(初期値)	インプットバッファ容量を 4K バイトにする
	49	インプットバッファ容量を 45 バイトにする
3	48(初期値)	インプットバッファフルとオフラインで BUSY とする
	49	インプットバッファフルで BUSY とする
4	48(初期値)	受信エラー発生時、そのデータを“?”に置換する
	49	受信エラー発生時、そのデータを無視する
5	48(初期値)	CR(ODH)を無効とする
	49	CR(ODH)を有効とする
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	シリアル I/F#6 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#6 ピンでリセットする
8	48(初期値)	シリアル I/F#25 ピンでリセットしない
	49	シリアル I/F#25 ピンでリセットする

※MSW1-2 は、シリアル I/F において、DMA 制御(MSW7-6)を無効にした時のみ 45 バイトが有効になる。

・a=2: MSW2 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	49(初期値)	未定義
2	48	オートカッターを無効にする
	49(初期値)	オートカッターを有効にする
3	48(初期値)	溜め込み印字を無効にする
	49	溜め込み印字を有効にする
4	48	フル桁時、即改行する
	49(初期値)	フル桁時、データ待ちとなる
5	48(初期値)	カバークローズ、PE の復帰後、そのまま印字する。
	49	カバークローズ、PE の復帰後、ページモード、バーコード、イメージ、縦倍印字等を一つとして最初から印字する。
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	PNE センサーを有効にする
	49	PNE センサーを無効にする

・a=3: MSW3 を設定する

ビット	b(設定値)	機能
1	48(初期値)	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰できる
	49	カッターエラー解除後、FEED SW で復帰しない
2	48	PNE 検出時に PE を出力する
	49(初期値)	PNE 検出時に PE を出力しない
3	48(初期値)	未定義
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	CBM1000 非互換モードにする
	49	CBM1000 互換モードにする
8	48(初期値)	印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする
	49	印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=4: MSW4 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を有効にする
	49(初期値)	ブラックマーク紙/ラベル紙選択時、自動測長を無効にする
2	48	電源 ON 時の頭だし無効
	49(初期値)	電源 ON 時の頭だし有効
3	48	用紙の頭出しカット無効
	49(初期値)	用紙の頭出しカット有効
4	48(初期値)	用紙をロール紙に設定する
	49	用紙をブラックマーク紙/ラベル紙に設定する
5	48(初期値)	用紙位置検出 ブラックマーク検出
	49	用紙位置検出 ラベル間検出
6	48(初期値)	用紙切り換え無効
	49	用紙切り換え有効
7	48(初期値)	未定義
8	48	フルカット有効
	49(初期値)	フルカット無効(パーシャルカットのみ)

・a=6: MSW6 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ドライバ用動作を無効にする
	49	ドライバ用動作を無効にする
2	48(初期値)	文字間スペースを0にする。
	49	文字間スペースを1にする。
3	48	USB 節電モードを無効にする
	49(初期値)	USB 節電モードを有効にする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

・a=5: MSW5 を設定する

ビット	b(設定値)	機 能
1	48(初期値)	ブザーを有効にする
	49	ブザーを無効にする
2	48(初期値)	縦方向の基本計算ピッチを、1/360 にする
	49	縦方向の基本計算ピッチを、1/406 にする
3	48	USB のクラスを VCOM(仮想シリアル)にする
	49(初期値)	USB のクラスをプリンタクラスにする
4	48(初期値)	未定義
5	48(初期値)	未定義
6	48(初期値)	未定義
7	48(初期値)	未定義
8	48(初期値)	未定義

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=4: 機能 4 設定されている MSW の値を送信する

GS (E pL pH fn a

【コード】 <1D>H<28>H<45>H <pL><pH><fn><a>

【定義域】 (pL+pH×256)=2
fn=4

CT-S280
a=1、2、3

CT-S300
a=1、2、3、4

CT-S281
a=1、2、3、4、5、13

CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-P29x シリーズ*
a=1、2、3、4、5

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
a=1、2、3、4、5、6

【機能】 **【共通仕様】**
・a で指定した MSW の内容を送信する。

	16 進数	データ数
ヘッダ	37H	1
ID	21H	1
データ	30H もしくは 31H	8
NULL	00H	1

・データは設定値をビット 8、7、6、...1 の順番で 8 バイトのデータ列で送信する
OFF:30H("0")
ON :31H("1")

【注意事項】 **【機種依存仕様】**
CT-S281/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-P29x シリーズ*/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-S401/CT-S253
・MSW7~MSW10 については、本コマンドで送信することはできない。
<設定されているカスタマイズバリューの送信>で送信することができる。

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S255/CT-S257/CT-S4500
・MSW7~MSW10、13 については、本コマンドで送信することはできない。<カスタマイズバリューの設定>にて送信することができる。

CT-S251
・MSW7~MSW10、11、13 については、本コマンドで送信することはできない。<カスタマイズバリューの設定>にて送信することができる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=5: 機能5 カスタマイズバリューの設定

GS (E pL pH fn [a1 n1L n1H]...[ak nkL nkH]

【コード】	<1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn>[<a1><n1L><n1H>]...[<ak><nkL><nkH>]
【定義域】	$4 \leq (pL + pH \times 256) \leq 65535$ $fn=5$ $1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 65535$ CT-S280 a=5, 6, 116, 201, 202, 214, 216, 217, 218 CT-S281 a=5, 6, 116, 190, 202, 213, 214, 216, 217, 218, 226 CT-S300/CT-S310 a=3, 5, 6, 97, 116, 201, 202, 220, 221, 222, 223, 224, 225 CT-S2000 a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214, 220, 221, 222, 223, 224, 225 CT-S4000 a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214 CT-S401 a=2, 3, 5, 6, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251 CT-S801 a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 227, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 249, 251 CT-S851 a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 227, 230, 231, 232, 233, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 249, 251 CT-S601/651 a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 227, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 249, 251 CT-S801II a=2, 3, 5, 6, 116, 151, 155, 156, 201, 202, 212, 213, 216, 217, 218, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 227, 228, 229, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251 CT-S851II a=2, 3, 5, 6, 116, 151, 155, 156, 201, 202, 212, 213, 216, 217, 218, 230, 231, 232, 233, 240, 241, 242, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251 CT-S601II/651II a=2, 3, 5, 6, 116, 151, 155, 156, 201, 202, 212, 213, 216, 217, 218, 240, 241, 242, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251 CT-S251 a=2, 3, 5, 6, 116, 138, 151, 155, 156, 201, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 240, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251 CT-P29x シリーズ* a=5, 6, 213, 214, 216, 217, 218 CT-S253 a=2, 3, 5, 6, 202, 212, 213, 216, 217, 218, 240, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

a=2、3、5、6、151、155、156、202、212、213、216、217、218、240、244、245、246、247、248、249、251

CT-S257

a=2、3、5、6、151、155、156、202、212、213、216、217、218、240、244、245、246、247、248、249、251

CT-S4500

a=1、2、3、5、6、151、155、156、202、212、213、216、217、218、220、221、222、223、224、225、227、228、229、235、236、237、238、239、240、244、245、246、247、248、249

【機能】

【共通仕様】

・a で指定されたカスタマイズバリューの設定を(nL+nH×256)にする

a	機能
1	ユーザーNV メモリ容量を指定する
2	NV グラフィックスのメモリ容量を指定する
3	用紙幅を選択する
5	印字濃度を選択する
6	印字速度を選択する
97	ヘッド通電の分割数を選択する
116	印字色を選択する
138	ベゼル LED 制御
151	セキュリティ/接続先
155	BT デバイス検索
156	再接続要求
190	BT 状態表示を設定する
201	ACK 出力位置の設定(パラレル I/F のみ)
202	インプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(空き容量)を選択する
212	シリアル通信の DMA 制御選択
213	仮想 COM 選択時のフロー制御選択
214	漢字 ON/OFF 選択
216	JIS/シフト JIS の選択、または漢字コードの選択
217	国際文字の選択
218	コードページの選択
220	ブラックマーク幅を設定する。
221	ブラックマークページ長を設定する。
222	ブラックマーク[センサ]-[ヘッド]間距離を調整する。
223	ブラックマークフッターの距離を調整する。
224	ブラックマークヘッダーの距離を調整する。
225	ブラックマーク幅/ラベル間距離の最大幅を調整する。
226	マニュアルカット WAIT 時間を設定する。
227	測長距離最大長を設定する
228	オートカット後移動量を設定する
229	マニュアルカット位置移動量を設定する
230	LCD 言語の選択
231	LCD 外字の有効無効の選択
232	LCD 自動 Off 時間の選択
233	キーロック有効無効の選択

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

234	LCD 表示方向の選択
235	ラベル間の距離を設定する
236	ラベル長を設定する
237	ラベル [センサー]-[ヘッド]間距離を設定する
238	ラベルフッターの距離を調整する
239	ラベルヘッダーの距離を調整する
240	ブザー音の選択
241	1 分割内最大ドット数の選択
242	PoweredUSB の最大ドット数の選択
243	メカタイプの選択
244	トップマージンの選択
245	行間圧縮比率の選択
246	縦横の文字圧縮率の設定
247	ドットシフト量の選択
248	ブザーを鳴らすイベントの選択
249	古いドットプリンタ用のエミュレーションの選択
251	ライナーレスモードの設定

【注意事項】

[共通仕様]

- ・本機能はプリンタ機能設定モードでのみ動作する。
- ・本コマンドで変更した値は、機能 2(fn=2:プリンタ機能設定モードの終了)を実行することにより有効となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S280

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

・a=116: (nL+nH×256)で指定された用紙に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1(初期値)	指定単色紙
257	推奨 2 色紙

・a=201: (nL+nH×256)で指定された位置に ACK を出力する。

(nL+nH×256)	ACK 出力位置
1(初期値)	ACK-in-Busy
2	ACK-while-Busy
3	ACK-after-Busy

・a=202: (nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する。

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4K バイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	35	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

・XON/XOFF も条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S280

・a=214:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の有効/無効選択。

(nL+nH×256)	漢字
1	無効
2(初期値)	有効

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
1(初期値)	JIS
2	シフト JIS

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	9(初期値)	日本
2	フランス	10	ノルウェー
3	ドイツ	11	デンマークⅡ
4	イギリス	12	スペインⅡ
5	デンマークⅠ	13	ラテンアメリカ
6	スウェーデン	14	韓国
7	イタリア		
8	スペインⅠ		

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	8	Codepage PC866
2(初期値)	カタカナ	9	Codepage PC857
3	Codepage PC850	10	WPC1252
4	Codepage PC860	11	Space page
5	Codepage PC863	12	Codepage PC864
6	Codepage PC865	13	タイコード 18
7	Codepage PC852		

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

・a=116: (nL+nH×256)で指定された用紙に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1(初期値)	指定単色紙
257	推奨 2 色紙

・a=190: (nL+nH×256)で指定された値で BT 状態表示を設定する。

(CT-S281BT/BD モデルのみ)

(nL+nH×256)	BT 状態表示
0(初期値)	POWER LED 表示 無効
1	POWER LED 表示 有効

・a=202: (nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する。

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4K バイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

・XON/XOFF も条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

・a=214:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の有効/無効選択。

(nL+nH×256)	漢字
1	無効
2(初期値)	有効

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
1(初期値)	JIS
2	シフト JIS

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	9(初期値)	日本
2	フランス	10	ノルウェー
3	ドイツ	11	デンマークⅡ
4	イギリス	12	スペインⅡ
5	デンマークⅠ	13	ラテンアメリカ
6	スウェーデン	14	韓国
7	イタリア	15	クロアチア
8	スペインⅠ	16	中国

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	8	Codepage PC866
2(初期値)	カタカナ	9	Codepage PC857
3	Codepage PC850	10	WPC1252
4	Codepage PC860	11	Space page
5	Codepage PC863	12	Codepage PC864
6	Codepage PC865	13	タイコード 18
7	Codepage PC852		

・a=226:(nL+nH×256)で選択された値でマニュアルカット WAIT 時間を設定する。

・0を設定した場合、FEED SW が押されるまで待ち続ける。

$$0 \leq (nL+nH \times 256) \leq 1200$$

単位：1秒

初期値：3秒

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
2	58mm
6(初期値)	80mm

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

・a=97: (nL+nH×256)指定されたヘッド通電の分割数に変更する。

(nL+nH×256)	ヘッド通電の分割数
2(初期値)	2 分割通電
4	4 分割通電

・a=116: (nL+nH×256)で指定された用紙に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1(初期値)	指定単色紙
257	推奨 2 色紙

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300

・a=201:(nL+nH×256)で指定された位置に ACK を出力する。

(nL+nH×256)	ACK 出力位置
1(初期値)	ACK-in-Busy
2	ACK-while-Busy
3	ACK-after-Busy

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する。

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4K バイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	128	256
2	16	40	128	512
3	30	50	72	256
4	30	60	72	512

- ・XON/XOFF も条件成立で出力されます。
- ・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=220:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマーク最大幅を設定する。

$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$
 単位 : 1dot
 初期値 : 40dot

・a=221:(nL+nH×256)で選択された値でブラックマークページ最大長を設定する。

$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$
 単位 : 1dot
 初期値 : 2360dot

・a=222:(nL+nH×256)で選択された値でヘッドマージン。

$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$
 単位 : 168dot
 初期値 : 0dot

・a=223:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマークボトムマージンを設定する。

$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 255$
 単位 : 1dot
 初期値 : 34dot

・a=224:(nL+nH×256)で選択された値でカット距離長を設定する。

$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 255$
 単位 : 1dot
 初期値 : 232dot

・a=225:(nL+nH×256)で選択された値でヘッド距離長を設定する。

$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 255$
 単位 : 1dot
 初期値 : 56dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S310

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
2	58mm
6(初期値)	80mm

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

・a=97: (nL+nH×256)で指定されたヘッド通電の分割数に変更する。

(nL+nH×256)	ヘッド通電の分割数
2(初期値)	2 分割通電
4	4 分割通電

・a=116: (nL+nH×256)で指定された用紙に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1(初期値)	指定単色紙
257	推奨 2 色紙

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S310

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する。

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4K バイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

- ・XON/XOFF も条件成立で出力されます。
- ・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=220:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマーク最大幅を設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 :1dot
初期値:40dot

・a=221:(nL+nH×256)で選択された値でブラックマークページ最大長を設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 :1dot
初期値:2360dot

・a=222:で選択された値でヘッドマージン。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 :168dot
初期値:0dot

・a=223:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマークボトムマージンを設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 255$$

単位 :1dot
初期値:34dot

・a=224:(nL+nH×256)で選択された値でカット距離長を設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 255$$

単位 :1dot
初期値:232dot

・a=225:(nL+nH×256)で選択された値でヘッド距離長を設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 255$$

単位 :1dot
初期値:56dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

・a=1: ユーザー NV メモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	1K バイト
2	64K バイト
3	128K バイト
4(初期値)	192K バイト

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
4	58mm(432dot)
5	58mm(436dot)
6	80mm(512dot)
7(初期値)	80mm(576dot)
8	82.5mm(640dot)

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

・a=116:(nL+nH×256)で指定された用紙に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1(初期値)	指定単色紙
257	推奨2色紙

・a=201:(nL+nH×256)で指定された位置にACKを出力する

(nL+nH×256)	ACK出力位置
1(初期値)	ACK-in-Busy
2	ACK-while-Busy
3	ACK-after-Busy

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/
解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4Kバイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1	16	26	128	256
2	16	40	128	512
3	30	50	72	256
4	30	60	72	512

- ・XON/XOFFも条件成立で出力されます。
- ・インプットバッファの空き容量が0の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信のDMA制御選択。

(nL+nH×256)	DMA制御
1	無効
2(初期値)	有効

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想COM選択時のフロー制御選
択。

(nL+nH×256)	仮想COM選択時のフロー制御
1(初期値)	PC設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

・a=214:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の有効/無効選択。

(nL+nH×256)	漢字
1	無効
2(初期値)	有効

・a=220:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマーク最大幅を設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 40dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

・a=221:(nL+nH×256)で選択された値でブラックマークページ最大長を設定する。

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 2360dot

・a=225:(nL+nH×256)で選択された値でヘッド距離長を設定する。

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 255$$

単位 : 1dot

初期値: 56dot

・a=222:(nL+nH×256)で選択された値でヘッドマージン。

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 168dot

初期値: 0dot

・a=223:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマークボトムマージンを設定する。

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 255$$

単位 : 1dot

初期値: 34dot

・a=224:(nL+nH×256)で選択された値でカット距離長を設定する。

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 255$$

単位 : 1dot

初期値: 232dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

・a=1: ユーザー NV メモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	1K バイト
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 有効印字ドット数を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	有効印字ドット数
1	360 ドット(レシート、BM 設定時→512dot)
4	432 ドット(レシート、BM 設定時→512dot)
6	512 ドット
7	576 ドット
9	660 ドット(ラベル設定時→576dot)
10	720 ドット
11(初期値)	832 ドット

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

・a=116:(nL+nH×256)で指定された用紙に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1(初期値)	指定単色紙
257	推奨2色紙

・a=201:(nL+nH×256)で指定された位置にACKを出力する

(nL+nH×256)	ACK出力位置
1(初期値)	ACK-in-Busy
2	ACK-while-Busy
3	ACK-after-Busy

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/
解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4Kバイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1	16	26	128	256
2	16	40	128	512
3	30	50	72	256
4	30	60	72	512

・XON/XOFFも条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が0の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信のDMA制御選択。

(nL+nH×256)	DMA制御
1	無効
2(初期値)	有効

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想COM選択時のフロー制御選
択。

(nL+nH×256)	仮想COM選択時のフロー制御
1(初期値)	PC設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

・a=214:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の有効/無効選択。

(nL+nH×256)	漢字
1	無効
2(初期値)	有効

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
6	80mm(512dot)
7(初期値)	80mm(576dot)
9	58mm(390dot)
10	80mm(546dot)

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1 (min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9 (max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4Kバイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

- ・XON/XOFF も条件成立で出力されます。
- ・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信の DMA 制御選択。

(nL+nH×256)	DMA 制御
1	無効
2(初期値)	有効

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

・a=214:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の有効/無効選択。

(nL+nH×256)	漢字
1	無効
2(初期値)	有効

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
1(初期値)	JIS
2	シフト JIS(CP932)
3	シフト JIS(X0213)

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	10	ノルウェー
2	フランス	11	デンマーク II
3	ドイツ	12	スペイン II
4	イギリス	13	ラテンアメリカ
5	デンマーク I	14	韓国
6	スウェーデン	15	クロアチア
7	イタリア	16	中国
8	スペイン I	17	ベトナム
9(初期値)	日本		

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	11	Space page
2(初期値)	katakana	12	Codepage PC864
3	Codepage PC850	13	ThaiCode18 3Pass
4	Codepage PC860	14	TCVN3
5	Codepage PC863	15	TCVN3 Caps
6	Codepage PC865	16	ThaiCode18 1Pass
7	Codepage PC852	17	ThaiCode11 3Pass
8	Codepage PC866	18	ThaiCode11 1Pass
9	Codepage PC857	19	WPC1258
10	WPC1252		

・a=244:(nL+nH×256)で指定されたトップマージン設定に変更する。

(印字開始時のバックフィードが大きい=トップマージンが小さい)

(nL+nH×256)	トップマージン
1(初期値)	11mm (バックフィードなし)
2	3mm (8mm バックフィード)
3	4mm (7mm バックフィード)
4	5mm (6mm バックフィード)
5	6mm (5mm バックフィード)
6	7mm (4mm バックフィード)
7	8mm (3mm バックフィード)
8	9mm (2mm バックフィード)
9	10mm (1mm バックフィード)

・ a=245:(nL+nH×256)で指定された行間圧縮比に設定する。

(nL+nH×256)	行間圧縮比
1(初期値)	圧縮なし
2	3/4 に圧縮
3	2/3 に圧縮
4	1/2 に圧縮
5	1/3 に圧縮
6	1/4 に圧縮
7	1/5 に圧縮
8	1 ライン残して全圧縮

・ a=246:(nL+nH×256)で指定された文字サイズへの縮小設定に変更する。

(nL+nH×256)	縦方向圧縮率/横方向圧縮率
1(初期値)	100% / 100% (圧縮なし)
2	75% / 100%
3	50% / 100%
4	100% / 75%
5	75% / 75%
6	50% / 75%

・ a=247:(nL+nH×256)で指定されたドットシフト量に設定する。

(nL+nH×256)	ドットシフト量
1(初期値)	ドットシフトなし
2	1dot
3	2dot
4	3dot
5	4dot
6	5dot
7	6dot
8	7dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=248: (nL+nH×256)で選択された値でブザーを鳴らすイベントを指定。

(nL+nH×256)	ブザーを鳴らすイベント
1	全てのイベント/エラー
2(初期値)	カバーオープンを除く
3	カバーオープンと紙なし検出を除く

・a=249: (nL+nH×256)で選択された値でエミュレーションを設定。

(nL+nH×256)	エミュレーション
1(初期値)	ESC/POS
2	CBM1
3	CBM2

・a=251: (nL+nH×256)で選択された値でライナーレスモードを設定。

(nL+nH×256)	ライナーレスモード
1(初期値)	無効
2	1 時間
3	6 時間
4	12 時間
5	18 時間
6	24 時間
10	5 分
11	10 分
12	15 分
13	20 分
14	30 分

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2 (2 インチモデル 初期値)	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
4	58mm(432dot)
5	58mm(436dot)
6	80mm(512dot)
7 (3 インチモデル 初期値)	80mm(576dot)
8	82.5mm(640dot)
9	58mm(390dot)
10	80mm(546dot)

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=116:(nL+nH×256)で指定された用紙に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1(初期値)	指定単色紙
257	推奨2色紙

・a=151:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth セキュリティ/接続先設定に変更する。[CT-S801II、CT-S851II]

(nL+nH×256)	セキュリティ/接続先
1(初期値)	低/全て
2	中/全て
3	中/ペア済のみ
4	高/全て
5	高/ペア済のみ

・a=155:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth デバイス検索設定に変更する。
[CT-S801II、CT-S851II]

(nL+nH×256)	デバイス検索
1	反応せず
2(初期値)	発見可

・a=156:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth の再接続要求設定に変更する。
[CT-S801II、CT-S851II]

(nL+nH×256)	再接続要求
1	無効
2(初期値)	有効

・a=201:(nL+nH×256)で指定された位置に ACK を出力する

(nL+nH×256)	ACK 出力位置
1(初期値)	ACK-in-Busy
2	ACK-while-Busy
3	ACK-after-Busy

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4K バイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

・XON/XOFF も条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信の DMA 制御選択。

(nL+nH×256)	DMA 制御
1	無効
2(初期値)	有効

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字コード選択。

(nL+nH×256)	漢字コード選択
0	無効
1(初期値)	JIS(日本)
2	SJIS:CP932(日本)
3	SJIS:X0213(日本)
4	GB18030(中国)
5	KS Hangul(韓国)
6	EUC Hangul(韓国)
7	BIG5(台湾)

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	10	ノルウェー
2	フランス	11	デンマークⅡ
3	ドイツ	12	スペインⅡ
4	イギリス	13	ラテンアメリカ
5	デンマークⅠ	14	韓国
6	スウェーデン	15	クロアチア
7	イタリア	16	中国
8	スペインⅠ	17	ベトナム
9(初期値)	日本		

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	11	Space page
2(初期値)	katakana	12	Codepage PC864
3	Codepage PC850	13	ThaiCode18 3Pass
4	Codepage PC860	14	TCVN3
5	Codepage PC863	15	TCVN3 Caps
6	Codepage PC865	16	ThaiCode18 1Pass
7	Codepage PC852	17	ThaiCode11 3Pass
8	Codepage PC866	18	ThaiCode11 1Pass
9	Codepage PC857	19	WPC1258
10	WPC1252		

・a=220:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマーク幅を設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 :1dot

初期値:40dot

・a=221:(nL+nH×256)で選択された値でブラックマークページ長を設定する。

[CT-S801(II)、CT-S851]

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 :1dot

初期値:768dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=222:(nL+nH×256)で選択された値で[センサ]-[ヘッド]間距離を設定する。[CT-S801(II)、CT-S851]

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 144dot

CT-S801II:

・a=223:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマークボトムマージンを設定する。[CT-S801(II)、CT-S851]

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 0dot

・a=224:(nL+nH×256)で選択された値でヘッドマージンを設定する。[CT-S801(II)、CT-S851]

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 0dot

・a=225:(nL+nH×256)で選択された値でマーク最大幅を設定する。[CT-S801(II)、CT-S851]

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 240dot

・a=227:(nL+nH×256)で選択された値で測長する最大長を設定する。[CT-S801(II)、CT-S851]

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 2560dot

・a=228:(nL+nH×256)で選択された値でカット後ヘッド移動量を設定する。[CT-S801II]

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 80dot

・a=229:(nL+nH×256)で選択された値でマニュアルカット位置を設定する。[CT-S801II]

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 284dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=230: LCD に表示するメッセージの言語を(nL+nH×256)で指定する。

(nL+nH×256)	言語
1	英語
2	フランス語
3	ドイツ語
4	イタリア語
5	スペイン語
6(初期値)	日本語
7	中国語

・a=231: (nL+nH×256)で選択された値で LCD 外字の有効無効の選択。

(nL+nH×256)	LCD 外字
1(初期値)	無効
2	有効

・a=232: (nL+nH×256)で選択された値で LCD 自動オフ時間を設定。

(nL+nH×256)	LCD 自動オフ
1(初期値)	なし
2	30 秒後
3	5 分後

・a=233: (nL+nH×256)で選択された値でキーロックの有効無効の選択。

(nL+nH×256)	キーロック
1(初期値)	無効
2	有効

・a=234: (nL+nH×256)で選択された値で LCD 表示の方向の選択。

(nL+nH×256)	LCD 表示
1(初期値)	正立
2	倒立

・a=235: (nL+nH×256)で選択された値でラベル間の距離を設定する。
[CT-S801(II)、CT-S851]

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 32dot

・a=236: (nL+nH×256)で選択された値でラベル長を設定する。[CT-S801(II)、CT-S851]

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 816dot

・a=237: (nL+nH×256)で選択された値でラベル選択時のセンサーヘッド間距離を設定する。[CT-S801(II)、CT-S851]

$$0 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 132dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=238: (nL+nH×256)で選択された量でラベルのボトムマージンを設定する。
[CT-S801(II)、CT-S851]

$$0 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 2dot

・a=239: (nL+nH×256)で選択された値でヘッドマージンを設定する。
[CT-S801(II)、CT-S851]

$$0 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 2dot

・a=240: (nL+nH×256)で選択された値でブザー音を設定。

(nL+nH×256)	ブザー音
1	トーン1
2(初期値)	トーン2
3	トーン3
4	トーン4

・a=241: (nL+nH×256)で選択された値で1分割内最大ドット数を設定。

(nL+nH×256)	1分割内最大ドット数
1	128ドット
2(初期値)	200ドット
3	288ドット

・a=242: (nL+nH×256)で選択された値でPoweredUSB最大ドット数を設定。

(nL+nH×256)	PoweredUSB最大ドット数
1(初期値)	128ドット
2	200ドット
3	288ドット

・a=244: (nL+nH×256)で選択された値でトップマージンを設定。

(nL+nH×256)	トップマージン
1(初期値)	11mm (バックフィードなし)
2	3mm (8mm バックフィード)
3	4mm (7mm バックフィード)
4	5mm (6mm バックフィード)
5	6mm (5mm バックフィード)
6	7mm (4mm バックフィード)
7	8mm (3mm バックフィード)
8	9mm (2mm バックフィード)
9	10mm (1mm バックフィード)

(3mm,4mm,5mm は、CT-S801 のみ)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=245: (nL+nH×256)で選択された値で行間圧縮を設定。

(nL+nH×256)	行間圧縮比
1(初期値)	圧縮なし
2	3/4 に圧縮
3	2/3 に圧縮
4	1/2 に圧縮
5	1/3 に圧縮
6	1/4 に圧縮
7	1/5 に圧縮
8	1 ライン残して全圧縮

・ a=247: (nL+nH×256)で指定されたドットスライド量に設定する。[CT-S801II、CT-S851II]

(nL+nH×256)	ドットシフト量
1(初期値)	ドットシフトなし
2	1dot
3	2dot
4	3dot
5	4dot
6	5dot
7	6dot
8	7dot

・ a=246: (nL+nH×256)で指定された文字サイズへの縮小設定に変更する。
[CT-S801II、CT-S851II]

(nL+nH×256)	縦方向圧縮率/横方向圧縮率
1(初期値)	100% / 100% (圧縮なし)
2	75% / 100%
3	50% / 100%
4	100% / 75%
5	75% / 75%
6	50% / 75%

・a=248: (nL+nH×256)で選択された値でブザーを鳴らすイベントを指定。
[CT-S801II、CT-S851II]

(nL+nH×256)	ブザーを鳴らすイベント
1	全てのイベント/エラー
2(初期値)	カバーオープンを除く
3	カバーオープンと紙なし検出を除く

・a=249: (nL+nH×256)で選択された値で旧コマンドを設定。

(nL+nH×256)	旧コマンド
1(初期値)	無効
2	CBM1
3	CBM2

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=251: (nL+nH×256)で選択された値でライナーレスモードを設定。

(nL+nH×256)	ライナーレスモード
1(初期値)	無効
2	1 時間
3	6 時間
4	12 時間
5	18 時間
6	24 時間
10	5 分
11	10 分
12	15 分
13	20 分
14	30 分

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2 (2 インチモデル初期値)	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
4	58mm(432dot)
5	58mm(436dot)
6	80mm(512dot)
7 (3 インチモデル初期値)	80mm(576dot)
8	82.5mm(640dot)
9	58mm(390dot)
10	80mm(546dot)

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=116:(nL+nH×256)で指定された用紙に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1(初期値)	指定単色紙
257	推奨2色紙

・a=151:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth セキュリティ/接続先設定に変更する。[CT-S601II、CT-S651II]

(nL+nH×256)	セキュリティ/接続先
1(初期値)	低/全て
2	中/全て
3	中/ペア済のみ
4	高/全て
5	高/ペア済のみ

・a=155:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth デバイス検索設定に変更する。
[CT-S601II、CT-S651II]

(nL+nH×256)	用紙
1	反応せず
2(初期値)	発見可

・a=156:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth の再接続要求設定に変更する。
[CT-S601II、CT-S651II]

(nL+nH×256)	再接続要求
1	無効
2(初期値)	有効

・a=201:(nL+nH×256)で指定された位置に ACK を出力する

(nL+nH×256)	ACK 出力位置
1(初期値)	ACK-in-Busy
2	ACK-while-Busy
3	ACK-after-Busy

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/
解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4K バイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

・XON/XOFF も条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信の DMA 制御選択。

(nL+nH×256)	DMA 制御
1	無効
2(初期値)	有効

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字コード選択。

(nL+nH×256)	漢字コード選択
0	無効
1(初期値)	JIS(日本)
2	SJIS:CP932(日本)
3	SJIS:X0213(日本)
4	GB18030(中国)
5	KS Hangul(韓国)
6	EUC Hangul(韓国)
7	BIG5(台湾)

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	10	ノルウェー
2	フランス	11	デンマークⅡ
3	ドイツ	12	スペインⅡ
4	イギリス	13	ラテンアメリカ
5	デンマークⅠ	14	韓国
6	スウェーデン	15	クロアチア
7	イタリア	16	中国
8	スペインⅠ	17	ベトナム
9(初期値)	日本		

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	11	Space page
2(初期値)	katakana	12	Codepage PC864
3	Codepage PC850	13	ThaiCode18 3Pass
4	Codepage PC860	14	TCVN3
5	Codepage PC863	15	TCVN3 Caps
6	Codepage PC865	16	ThaiCode18 1Pass
7	Codepage PC852	17	ThaiCode11 3Pass
8	Codepage PC866	18	ThaiCode11 1Pass
9	Codepage PC857	19	WPC1258
10	WPC1252		

・a=240:(nL+nH×256)で選択された値でブザー音を設定。

(nL+nH×256)	ブザー音
1	トーン1
2(初期値)	トーン2
3	トーン3
4	トーン4

・a=241:(nL+nH×256)で選択された値で1分割内最大ドット数を設定。

(nL+nH×256)	1分割内最大ドット数
1	128ドット
2(初期値)	200ドット
3	288ドット

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=242: (nL+nH×256)で選択された値で PoweredUSB 最大ドット数を設定。

(nL+nH×256)	PoweredUSB 最大ドット数
1(初期値)	128ドット
2	200ドット
3	288ドット

・a=244: (nL+nH×256)で選択された値でトップマージンを設定。

(nL+nH×256)	トップマージン
1(初期値)	11mm (バックフィードなし)
2	3mm (8mm バックフィード)
3	4mm (7mm バックフィード)
4	5mm (6mm バックフィード)
5	6mm (5mm バックフィード)
6	7mm (4mm バックフィード)
7	8mm (3mm バックフィード)
8	9mm (2mm バックフィード)
9	10mm (1mm バックフィード)

(3mm,4mm,5mm は、CT-S601 のみ)

・a=245: (nL+nH×256)で選択された値で行間圧縮を設定。

(nL+nH×256)	行間圧縮比
1(初期値)	圧縮なし
2	3/4 に圧縮
3	2/3 に圧縮
4	1/2 に圧縮
5	1/3 に圧縮
6	1/4 に圧縮
7	1/5 に圧縮
8	1ライン残して全圧縮

・ a=246: (nL+nH×256)で指定された文字サイズへの縮小設定に変更する。
[CT-S601II、CT-S651II]

(nL+nH×256)	縦方向圧縮率/横方向圧縮率
1(初期値)	100% / 100% (圧縮なし)
2	75% / 100%
3	50% / 100%
4	100% / 75%
5	75% / 75%
6	50% / 75%

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

- ・ a=247: (nL+nH×256)で指定されたドットスライド量に設定する。[CT-S601II、CT-S651II]

(nL+nH×256)	ドットスライド量
1(初期値)	ドットシフトなし
2	1dot
3	2dot
4	3dot
5	4dot
6	5dot
7	6dot
8	7dot

- ・ a=248: (nL+nH×256)で選択された値でブザーを鳴らすイベントを指定。
[CT-S601II、CT-S651II]

(nL+nH×256)	ブザーを鳴らすイベント
1	全てのイベント/エラー
2(初期値)	カバーオープンを除く
3	カバーオープンと紙なし検出を除く

- ・ a=249: (nL+nH×256)で選択された値で旧コマンドを設定。

(nL+nH×256)	旧コマンド
1(初期値)	無効
2	CBM1
3	CBM2

- ・ a=251: (nL+nH×256)で選択された値でライナーレスモードを設定。

(nL+nH×256)	ライナーレスモード
1(初期値)	無効
2	1時間
3	6時間
4	12時間
5	18時間
6	24時間
10	5分
11	10分
12	15分
13	20分
14	30分

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
4(初期値)	58mm(432dot)
5	58mm(436dot)
9	58mm(390dot)

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=138:(nL+nH×256)で指定されたベゼル LED 制御に変更する。

(nL+nH×256)	ベゼル LED
1	消灯
2	点灯
3	点滅
4(初期値)	受信時点滅

・a=151:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth セキュリティ/接続先設定に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1(初期値)	低/全て
2	中/全て
3	中/ペア済のみ
4	高/全て
5	高/ペア済のみ

・a=155:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth デバイス検索設定に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1	反応せず
2(初期値)	発見可

・a=156:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth の再接続要求設定に変更する。

(nL+nH×256)	再接続要求
1	無効
2(初期値)	有効

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4Kバイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

・XON/XOFF も条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信の DMA 制御選択。

(nL+nH×256)	DMA 制御
1	無効
2(初期値)	有効

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=214:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の有効/無効選択。

(nL+nH×256)	漢字
1	無効
2(初期値)	有効

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
1(初期値)	JIS
2	シフト JIS(CP932)
3	シフト JIS(X0213)

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	10	ノルウェー
2	フランス	11	デンマークⅡ
3	ドイツ	12	スペインⅡ
4	イギリス	13	ラテンアメリカ
5	デンマークⅠ	14	韓国
6	スウェーデン	15	クロアチア
7	イタリア	16	中国
8	スペインⅠ	17	ベトナム
9(初期値)	日本		

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	10	WPC1252
2(初期値)	katakana	11	Space page
3	Codepage PC850	12	Codepage PC864
4	Codepage PC860	13	ThaiCode18 3Pass
5	Codepage PC863	14	TCVN3
6	Codepage PC865	15	TCVN3 Caps
7	Codepage PC852	16	ThaiCode18 1Pass
8	Codepage PC866	17	ThaiCode11 3Pass
9	Codepage PC857	18	ThaiCode11 1Pass

・a=240:(nL+nH×256)で選択された値でブザー音を設定。

(nL+nH×256)	ブザー音
1	トーン1
2(初期値)	トーン2
3	トーン3
4	トーン4

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=244: (nL+nH×256)で選択された値でトップマージンを設定。

(nL+nH×256)	トップマージン
1(初期値)	11mm (バックフィードなし)
5	6mm (5mm バックフィード)
6	7mm (4mm バックフィード)
7	8mm (3mm バックフィード)
8	9mm (2mm バックフィード)
9	10mm (1mm バックフィード)

・a=245: (nL+nH×256)で選択された値で行間圧縮を設定。

(nL+nH×256)	行間圧縮比
1(初期値)	圧縮なし
2	3/4 に圧縮
3	2/3 に圧縮
4	1/2 に圧縮
5	1/3 に圧縮
6	1/4 に圧縮
7	1/5 に圧縮
8	1 ライン残して全圧縮

・ a=246: (nL+nH×256)で指定された文字サイズへの縮小設定に変更する。

(nL+nH×256)	縦方向圧縮律/横方向圧縮率
1(初期値)	100% / 100% (圧縮なし)
2	75% / 100%
3	50% / 100%
4	100% / 75%
5	75% / 75%
6	50% / 75%

・ a=247: (nL+nH×256)で指定されたドットスライド量に設定する。

(nL+nH×256)	ドットスライド量
1(初期値)	ドットシフトなし
2	1dot
3	2dot
4	3dot
5	4dot
6	5dot
7	6dot
8	7dot

・a=248: (nL+nH×256)で選択された値でブザーを鳴らすイベントを指定。

(nL+nH×256)	ブザーを鳴らすイベント
1	全てのイベント/エラー
2(初期値)	カバーオープンを除く
3	カバーオープンと紙なし検出を除く

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=249: (nL+nH×256)で選択された値で旧コマンドを設定。

(nL+nH×256)	旧コマンド
1(初期値)	無効
2	CBM1
3	CBM2

・a=251: (nL+nH×256)で選択された値でライナーレスモードを設定。

(nL+nH×256)	ライナーレスモード
1(初期値)	無効
2	1 時間
3	6 時間
4	12 時間
5	18 時間
6	24 時間
10	5 分
11	10 分
12	15 分
13	20 分
14	30 分

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ*

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1(min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9(max)

・a=213: (nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

・a=214: (nL+nH×256)で選択された値で漢字の有効/無効選択。

(nL+nH×256)	漢字
1	無効
2(初期値)	有効

・a=216: (nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
1(初期値)	JIS
2	シフト JIS

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ*

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	9(初期値)	日本
2	フランス	10	ノルウェー
3	ドイツ	11	デンマークⅡ
4	イギリス	12	スペインⅡ
5	デンマークⅠ	13	ラテンアメリカ
6	スウェーデン	14	韓国
7	イタリア	15	クロアチア
8	スペインⅠ	16	中国

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	8	Codepage PC866
2(初期値)	カタカナ	9	Codepage PC857
3	Codepage PC850	10	WPC1252
4	Codepage PC860	11	Space page
5	Codepage PC863	12	Codepage PC864
6	Codepage PC865	13	タイコード 18
7	Codepage PC852		

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
6	80mm(512dot)
7(初期値)	80mm(576dot)
9	58mm(390dot)
10	80mm(546dot)

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1 (min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9 (max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4Kバイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

- ・XON/XOFF も条件成立で出力されます。
- ・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信の DMA 制御選択。

(nL+nH×256)	DMA 制御
1	無効
2(初期値)	有効

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
0	無効
1(初期値)	JIS(日本)
2	SJIS:CP932(日本)
3	SJIS:X0213(日本)
4	GB18030(中国)
5	KS Hangul(韓国)
6	EUC Hangul(韓国)
7	BIG5(台湾)

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	10	ノルウェー
2	フランス	11	デンマークⅡ
3	ドイツ	12	スペインⅡ
4	イギリス	13	ラテンアメリカ
5	デンマークⅠ	14	韓国
6	スウェーデン	15	クロアチア
7	イタリア	16	中国
8	スペインⅠ	17	ベトナム
9(初期値)	日本		

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	11	Space page
2(初期値)	katakana	12	Codepage PC864
3	Codepage PC850	13	ThaiCode18 3Pass
4	Codepage PC860	14	TCVN3
5	Codepage PC863	15	TCVN3 Caps
6	Codepage PC865	16	ThaiCode18 1Pass
7	Codepage PC852	17	ThaiCode11 3Pass
8	Codepage PC866	18	ThaiCode11 1Pass
9	Codepage PC857	19	WPC1258
10	WPC1252		

・a=240: (nL+nH×256)で選択された値でブザー音を設定。

(nL+nH×256)	ブザー音
1	トーン1
2(初期値)	トーン2
3	トーン3
4	トーン4

・a=244:(nL+nH×256)で指定されたトップマージン設定に変更する。
(印字開始時のバックフィードが大きい=トップマージンが小さい)

(nL+nH×256)	トップマージン
1(初期値)	11mm (バックフィードなし)
2	3mm (8mm バックフィード)
3	4mm (7mm バックフィード)
4	5mm (6mm バックフィード)
5	6mm (5mm バックフィード)
6	7mm (4mm バックフィード)
7	8mm (3mm バックフィード)
8	9mm (2mm バックフィード)
9	10mm (1mm バックフィード)

・ a=245:(nL+nH×256)で指定された行間圧縮比に設定する。

(nL+nH×256)	行間圧縮比
1(初期値)	圧縮なし
2	3/4 に圧縮
3	2/3 に圧縮
4	1/2 に圧縮
5	1/3 に圧縮
6	1/4 に圧縮
7	1/5 に圧縮
8	1 ライン残して全圧縮

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

- ・ a=246: (nL+nH×256)で指定された文字サイズへの縮小設定に変更する。

(nL+nH×256)	縦方向圧縮率/横方向圧縮率
1(初期値)	100% / 100% (圧縮なし)
2	75% / 100%
3	50% / 100%
4	100% / 75%
5	75% / 75%
6	50% / 75%

- ・ a=247: (nL+nH×256)で指定されたドットシフト量に設定する。

(nL+nH×256)	ドットシフト量
1(初期値)	ドットシフトなし
2	1dot
3	2dot
4	3dot
5	4dot
6	5dot
7	6dot
8	7dot

- ・ a=248: (nL+nH×256)で選択された値でブザーを鳴らすイベントを指定。

(nL+nH×256)	ブザーを鳴らすイベント
1	全てのイベント/エラー
2(初期値)	カバーオープンを除く
3	カバーオープンと紙なし検出を除く

- ・ a=249: (nL+nH×256)で選択された値でエミュレーションを設定。

(nL+nH×256)	エミュレーション
1(初期値)	ESC/POS
2	CBM1
3	CBM2

- ・ a=251: (nL+nH×256)で選択された値でライナーレスモードを設定。

(nL+nH×256)	ライナーレスモード
1(初期値)	無効
2	1 時間
3	6 時間
4	12 時間
5	18 時間
6	24 時間
10	5 分
11	10 分
12	15 分
13	20 分
14	30 分

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
6	80mm(512dot)
7(初期値)	80mm(576dot)
9	58mm(390dot)
10	80mm(546dot)

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1 (min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9 (max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=151:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth セキュリティ/接続先設定に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1(初期値)	低/全て
2	中/全て
3	中/ペア済のみ
4	高/全て
5	高/ペア済のみ

・a=155:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth デバイス検索設定に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1	反応せず
2(初期値)	発見可

・a=156:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth の再接続要求設定に変更する。

(nL+nH×256)	再接続要求
1	無効
2(初期値)	有効

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4Kバイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

・XON/XOFF も条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信の DMA 制御選択。

(nL+nH×256)	DMA 制御
1	無効
2(初期値)	有効

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
0	無効
1(初期値)	JIS(日本)
2	SJIS:CP932(日本)
3	SJIS:X0213(日本)
4	GB18030(中国)
5	KS Hangul(韓国)
6	EUC Hangul(韓国)
7	BIG5(台湾)

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	10	ノルウェー
2	フランス	11	デンマークⅡ
3	ドイツ	12	スペインⅡ
4	イギリス	13	ラテンアメリカ
5	デンマークⅠ	14	韓国
6	スウェーデン	15	クロアチア
7	イタリア	16	中国
8	スペインⅠ	17	ベトナム
9(初期値)	日本		

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	11	Space page
2(初期値)	katakana	12	Codepage PC864
3	Codepage PC850	13	ThaiCode18 3Pass
4	Codepage PC860	14	TCVN3
5	Codepage PC863	15	TCVN3 Caps
6	Codepage PC865	16	ThaiCode18 1Pass
7	Codepage PC852	17	ThaiCode11 3Pass
8	Codepage PC866	18	ThaiCode11 1Pass
9	Codepage PC857	19	WPC1258
10	WPC1252		

・a=240: (nL+nH×256)で選択された値でブザー音を設定。

(nL+nH×256)	ブザー音
1	トーン1
2(初期値)	トーン2
3	トーン3
4	トーン4

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

- ・a=244:(nL+nH×256)で指定されたトップマージン設定に変更する。
(印字開始時のバックフィードが大きい=トップマージンが小さい)

(nL+nH×256)	トップマージン
1(初期値)	11mm (バックフィードなし)
2	3mm (8mm バックフィード)
3	4mm (7mm バックフィード)
4	5mm (6mm バックフィード)
5	6mm (5mm バックフィード)
6	7mm (4mm バックフィード)
7	8mm (3mm バックフィード)
8	9mm (2mm バックフィード)
9	10mm (1mm バックフィード)

- ・a=245:(nL+nH×256)で指定された行間圧縮比に設定する。

(nL+nH×256)	行間圧縮比
1(初期値)	圧縮なし
2	3/4 に圧縮
3	2/3 に圧縮
4	1/2 に圧縮
5	1/3 に圧縮
6	1/4 に圧縮
7	1/5 に圧縮
8	1 ライン残して全圧縮

- ・a=246:(nL+nH×256)で指定された文字サイズへの縮小設定に変更する。

(nL+nH×256)	縦方向圧縮律/横方向圧縮率
1(初期値)	100% / 100% (圧縮なし)
2	75% / 100%
3	50% / 100%
4	100% / 75%
5	75% / 75%
6	50% / 75%

- ・a=247:(nL+nH×256)で指定されたドットシフト量に設定する。

(nL+nH×256)	ドットシフト量
1(初期値)	ドットシフトなし
2	1dot
3	2dot
4	3dot
5	4dot
6	5dot
7	6dot
8	7dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=248: (nL+nH×256)で選択された値でブザーを鳴らすイベントを指定。

(nL+nH×256)	ブザーを鳴らすイベント
1	全てのイベント/エラー
2(初期値)	カバーオープンを除く
3	カバーオープンと紙なし検出を除く

・a=249: (nL+nH×256)で選択された値でエミュレーションを設定。

(nL+nH×256)	エミュレーション
1(初期値)	ESC/POS
2	CBM1
3	CBM2

・a=251: (nL+nH×256)で選択された値でライナーレスモードを設定。

(nL+nH×256)	ライナーレスモード
1(初期値)	無効
2	1 時間
3	6 時間
4	12 時間
5	18 時間
6	24 時間
10	5 分
11	10 分
12	15 分
13	20 分
14	30 分

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
6	80mm(512dot)
7(初期値)	80mm(576dot)
9	58mm(390dot)
10	80mm(546dot)

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

・a=6: (nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1	印字速度レベル 1 (min)
2	印字速度レベル 2
3	印字速度レベル 3
4	印字速度レベル 4
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9 (max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=151:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth セキュリティ/接続先設定に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1(初期値)	低/全て
2	中/全て
3	中/ヘア済のみ
4	高/全て
5	高/ヘア済のみ

・a=155:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth デバイス検索設定に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1	反応せず
2(初期値)	発見可

・a=156:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth の再接続要求設定に変更する。

(nL+nH×256)	再接続要求
1	無効
2(初期値)	有効

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4Kバイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

・XON/XOFF も条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信の DMA 制御選択。

(nL+nH×256)	DMA 制御
1	無効
2(初期値)	有効

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
0	無効
1(初期値)	JIS(日本)
2	SJIS:CP932(日本)
3	SJIS:X0213(日本)
4	GB18030(中国)
5	KS Hangul(韓国)
6	EUC Hangul(韓国)
7	BIG5(台湾)

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	10	ノルウェー
2	フランス	11	デンマークⅡ
3	ドイツ	12	スペインⅡ
4	イギリス	13	ラテンアメリカ
5	デンマークⅠ	14	韓国
6	スウェーデン	15	クロアチア
7	イタリア	16	中国
8	スペインⅠ	17	ベトナム
9(初期値)	日本		

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	11	Space page
2(初期値)	katakana	12	Codepage PC864
3	Codepage PC850	13	ThaiCode18 3Pass
4	Codepage PC860	14	TCVN3
5	Codepage PC863	15	TCVN3 Caps
6	Codepage PC865	16	ThaiCode18 1Pass
7	Codepage PC852	17	ThaiCode11 3Pass
8	Codepage PC866	18	ThaiCode11 1Pass
9	Codepage PC857	19	WPC1258
10	WPC1252		

・a=240: (nL+nH×256)で選択された値でブザー音を設定。

(nL+nH×256)	ブザー音
1	トーン1
2(初期値)	トーン2
3	トーン3
4	トーン4

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

- ・a=244:(nL+nH×256)で指定されたトップマージン設定に変更する。
(印字開始時のバックフィードが大きい=トップマージンが小さい)

(nL+nH×256)	トップマージン
1(初期値)	11mm (バックフィードなし)
2	3mm (8mm バックフィード)
3	4mm (7mm バックフィード)
4	5mm (6mm バックフィード)
5	6mm (5mm バックフィード)
6	7mm (4mm バックフィード)
7	8mm (3mm バックフィード)
8	9mm (2mm バックフィード)
9	10mm (1mm バックフィード)
10	2mm (9mm バックフィード)

- ・a=245:(nL+nH×256)で指定された行間圧縮比に設定する。

(nL+nH×256)	行間圧縮比
1(初期値)	圧縮なし
2	3/4 に圧縮
3	2/3 に圧縮
4	1/2 に圧縮
5	1/3 に圧縮
6	1/4 に圧縮
7	1/5 に圧縮
8	1 ライン残して全圧縮

- ・a=246:(nL+nH×256)で指定された文字サイズへの縮小設定に変更する。

(nL+nH×256)	縦方向圧縮律/横方向圧縮率
1(初期値)	100% / 100% (圧縮なし)
2	75% / 100%
3	50% / 100%
4	100% / 75%
5	75% / 75%
6	50% / 75%

- ・a=247:(nL+nH×256)で指定されたドットシフト量に設定する。

(nL+nH×256)	ドットシフト量
1(初期値)	ドットシフトなし
2	1dot
3	2dot
4	3dot
5	4dot
6	5dot
7	6dot
8	7dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=248: (nL+nH×256)で選択された値でブザーを鳴らすイベントを指定。

(nL+nH×256)	ブザーを鳴らすイベント
1	全てのイベント/エラー
2(初期値)	カバーオープンを除く
3	カバーオープンと紙なし検出を除く

・a=249: (nL+nH×256)で選択された値でエミュレーションを設定。

(nL+nH×256)	エミュレーション
1(初期値)	ESC/POS
2	CBM1
3	CBM2

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=1: ユーザーNV メモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	1K バイト
2	64K バイト
3	128K バイト
4(初期値)	192K バイト

・a=2: NV グラフィックスのメモリの容量を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	メモリ容量
1	無し
2	64K バイト
3	128K バイト
4	192K バイト
5	256K バイト
6	320K バイト
7(初期値)	384K バイト

・a=3: 用紙の幅を(nL+nH×256)で指定されたサイズに変更する。

(nL+nH×256)	用紙幅
1	58mm(360dot)
2	58mm(384dot)
3	58mm(420dot)
4	58mm(432dot)
5	58mm(436dot)
6	80mm(512dot)
7	80mm(576dot)
10	80mm(546dot)
11(初期値)	112mm(832dot)
12	112mm(660dot)
13	112mm(720dot)
255	ユーザー定義

・a=5: 印字濃度を(nL+nH×256)で指定されたレベルに変更する。

(nL+nH×256)	印字濃度
65530	70%
65531	75%
65532	80%
65533	85%
65534	90%
65535	95%
0(初期値)	100%
1	105%
2	110%
3	115%
4	120%
5	125%
6	130%
7	135%
8	140%

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=6:(nL+nH×256)で指定された印字速度に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
5	印字速度レベル 5
6	印字速度レベル 6
7	印字速度レベル 7
8	印字速度レベル 8
9(初期値)	印字速度レベル 9 (max)

・a=151:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth セキュリティ/接続先設定に変更する。

(nL+nH×256)	印字速度
1(初期値)	低/全て
2	中/全て
3	中/ペア済のみ
4	高/全て
5	高/ペア済のみ

・a=155:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth デバイス検索設定に変更する。

(nL+nH×256)	用紙
1	反応せず
2(初期値)	発見可

・a=156:(nL+nH×256)で指定された Bluetooth の再接続要求設定に変更する。

(nL+nH×256)	再接続要求
1	無効
2(初期値)	有効

・a=202:(nL+nH×256)で選択された値でインプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング(残り容量)で BUSY を制御する。

(nL+nH×256)	インプットバッファ容量 “小”設定時		インプットバッファ容量 4K バイト(大)設定時	
	出力	解除	出力	解除
1(初期値)	16	26	384	512
2	16	36	384	1024
3	8	26	256	384
4	8	36	256	512

・XON/XOFF も条件成立で出力されます。

・インプットバッファの空き容量が 0 の時に受信したデータは無視します。

・a=212:(nL+nH×256)で選択された値でシリアル通信の DMA 制御選択。

(nL+nH×256)	DMA 制御
1	無効
2(初期値)	有効

・a=213:(nL+nH×256)で選択された値で仮想 COM 選択時のフロー制御選択。

(nL+nH×256)	仮想 COM 選択時のフロー制御
1(初期値)	PC 設定
2	DTR/DSR
3	XON/XOFF

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=216:(nL+nH×256)で選択された値で漢字の JIS/シフト JIS 選択。

(nL+nH×256)	JIS/シフト JIS
0	無効
1(初期値)	JIS(日本)
2	SJIS:CP932(日本)
3	SJIS:X0213(日本)
4	GB18030(中国)
5	KS Hangul(韓国)
6	EUC Hangul(韓国)
7	BIG5(台湾)

・a=217:(nL+nH×256)で選択された値で国際文字選択。

(nL+nH×256)	国際文字	(nL+nH×256)	国際文字
1	アメリカ	10	ノルウェー
2	フランス	11	デンマークⅡ
3	ドイツ	12	スペインⅡ
4	イギリス	13	ラテンアメリカ
5	デンマークⅠ	14	韓国
6	スウェーデン	15	クロアチア
7	イタリア	16	中国
8	スペインⅠ	17	ベトナム
9(初期値)	日本		

・a=218:(nL+nH×256)で選択された値でコードページ選択。

(nL+nH×256)	文字コード表	(nL+nH×256)	文字コード表
1	Codepage PC437	11	Space page
2(初期値)	katakana	12	Codepage PC864
3	Codepage PC850	13	ThaiCode18 3Pass
4	Codepage PC860	14	TCVN3
5	Codepage PC863	15	TCVN3 Caps
6	Codepage PC865	16	ThaiCode18 1Pass
7	Codepage PC852	17	ThaiCode11 3Pass
8	Codepage PC866	18	ThaiCode11 1Pass
9	Codepage PC857	19	WPC1258
10	WPC1252		

・a=220:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマーク幅を設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 40dot

・a=221:(nL+nH×256)で選択された値でブラックマークページ長を設定する。

$$1 \leq (nL+nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 768dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=222:(nL+nH×256)で選択された値で[センサ]-[ヘッド]間距離を設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 298dot

・a=227:(nL+nH×256)で選択された値で測長する最大長を設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 2560dot

・a=223:(nL+nH×256)で選択された量でブラックマークボトムマーヅを設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 0dot

・a=228:(nL+nH×256)で選択された値でカット後ヘッド移動量を設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 90dot

・a=224:(nL+nH×256)で選択された値でヘッドマーヅを設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 15dot

・a=229:(nL+nH×256)で選択された値でマニュアルカット位置を設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 232dot

・a=225:(nL+nH×256)で選択された値でマーク最大幅を設定する。

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値: 240dot

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=235:(nL+nH×256)で選択された値でラベル間の距離を設定する。

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 32dot

・a=236:(nL+nH×256)で選択された値でラベル長を設定する。

$$1 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 816dot

・a=237:(nL+nH×256)で選択された値でラベル選択時のセンサーヘッド間距離を設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 298dot

・a=238:(nL+nH×256)で選択された量でラベルのボトムマージンを設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 11dot

・a=239:(nL+nH×256)で選択された値でヘッドマージンを設定する。

$$0 \leq (nL + nH \times 256) \leq 32767$$

単位 : 1dot

初期値 : 15dot

・a=240:(nL+nH×256)で選択された値でブザー音を設定。

(nL+nH×256)	ブザー音
1	トーン1
2(初期値)	トーン2
3	トーン3
4	トーン4

・a=244:(nL+nH×256)で指定されたトップマージン設定に変更する。
(印字開始時のバックフィードが大きい=トップマージンが小さい)

(nL+nH×256)	トップマージン
1(初期値)	12mm (バックフィードなし)
2	3mm (9mm バックフィード)
3	4mm (8mm バックフィード)
4	5mm (7mm バックフィード)
5	6mm (6mm バックフィード)
6	7mm (5mm バックフィード)
7	8mm (4mm バックフィード)
8	9mm (3mm バックフィード)
9	10mm (2mm バックフィード)
11	11mm (1mm バックフィード)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

・ **CT-S4500**

- ・ a=245: (nL+nH×256)で指定された行間圧縮比に設定する。

(nL+nH×256)	行間圧縮比
1(初期値)	圧縮なし
2	3/4 に圧縮
3	2/3 に圧縮
4	1/2 に圧縮
5	1/3 に圧縮
6	1/4 に圧縮
7	1/5 に圧縮
8	1 ライン残して全圧縮

- ・ a=247: (nL+nH×256)で指定されたドットシフト量に設定する。

(nL+nH×256)	ドットシフト量
1(初期値)	ドットシフトなし
2	1dot
3	2dot
4	3dot
5	4dot
6	5dot
7	6dot
8	7dot

- ・ a=246: (nL+nH×256)で指定された文字サイズへの縮小設定に変更する。

(nL+nH×256)	縦方向圧縮率/横方向圧縮率
1(初期値)	100% / 100% (圧縮なし)
2	75% / 100%
3	50% / 100%
4	100% / 75%
5	75% / 75%
6	50% / 75%

- ・ a=248: (nL+nH×256)で選択された値でブザーを鳴らすイベントを指定。

(nL+nH×256)	ブザーを鳴らすイベント
1	全てのイベント/エラー
2(初期値)	カバーオープンを除く
3	カバーオープンと紙なし検出を除く

- ・ a=249: (nL+nH×256)で選択された値でエミュレーションを設定。

(nL+nH×256)	エミュレーション
1(初期値)	ESC/POS
2	CBM1
3	CBM2

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=6: 機能 6 設定されているカスタマイズバリューの送信

GS (E pL pH fn a

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><a>

【定義域】 (pL+pH×256)=2 (pL=2, pH=0)

fn=6

CT-S280

a=5, 6, 116, 201, 202, 214, 216, 217, 218

CT-S281

a=5, 6, 116, 190, 202, 213, 214, 216, 217, 218, 226

CT-S300/ CT-S310

a=3, 5, 6, 97, 116, 201, 202, 220, 221, 222, 223, 224, 225

CT-S2000

a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214, 220, 221, 222, 223, 224, 225

CT-S4000

a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214

CT-S401

a=2, 3, 5, 6, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251

CT-S801

a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 227, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 249, 251

CT-S851

a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 227, 230, 231, 232, 233, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 249, 251

CT-S601/651

a=1, 2, 3, 5, 6, 116, 201, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 227, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 249, 251

CT-S801II

a=2, 3, 5, 6, 116, 151, 155, 156, 201, 202, 212, 213, 216, 217, 218, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 227, 228, 229, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251

CT-S851II

a=2, 3, 5, 6, 116, 151, 155, 156, 201, 202, 212, 213, 216, 217, 218, 230, 231, 232, 233, 240, 241, 242, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251

CT-S601/651II

a=2, 3, 5, 6, 116, 151, 155, 156, 201, 202, 212, 213, 216, 217, 218, 240, 241, 242, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251

CT-S251

a=2, 3, 5, 6, 116, 138, 151, 155, 156, 201, 202, 212, 213, 214, 216, 217, 218, 240, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251

CT-P29x シリーズ*

a=5, 6, 213, 214, 216, 217, 218

CT-S253

a=2, 3, 5, 6, 202, 212, 213, 216, 217, 218, 240, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 251

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

a=2、3、5、6、151、155、156、202、212、213、216、217、218、240、244、245、246、247、248、249、251

CT-S257

a=2、3、5、6、151、155、156、202、212、213、216、217、218、240、244、245、246、247、248、249、251

CT-S4500

a=1、2、3、5、6、151、155、156、202、212、213、216、217、218、220、221、222、223、224、225、227、228、229、235、236、237、238、239、240、244、245、246、247、248、249

【機能】

[共通仕様]

・aで指定されたカスタマイズバリューの設定値を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	37H	1
ID	27H	1
カスタマイズバリューNo.	30H~39H	1~3
分離番号	1FH	1
カスタマイズバリュー	30H~39H	1~5
NULL	00H	1

・カスタマイズバリューNO.の構成

a	送信データ		
	第1バイト	第2バイト	第3バイト
1	49("1")	—	—
2	50("2")	—	—
3	51("3")	—	—
5	53("5")	—	—
6	54("6")	—	—
97	57("9")	55("7")	—
116	49("1")	49("1")	54("6")
138	49("1")	51("3")	56("8")
151	49("1")	53("5")	49("1")
155	49("1")	53("5")	53("5")
156	49("1")	53("5")	54("6")
190	49("1")	57("9")	48("0")
201	50("2")	48("0")	49("1")
202	50("2")	48("0")	50("2")
212	50("2")	49("1")	50("2")
213	50("2")	49("1")	51("3")
214	50("2")	49("1")	52("4")
216	50("2")	49("1")	54("6")
217	50("2")	49("1")	55("7")
218	50("2")	49("1")	56("8")
220	50("2")	50("2")	48("0")
221	50("2")	50("2")	49("1")
222	50("2")	50("2")	50("2")
223	50("2")	50("2")	51("3")
224	50("2")	50("2")	52("4")
225	50("2")	50("2")	53("5")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

226	50("2")	50("2")	54("6")
227	50("2")	50("2")	55("7")
228	50("2")	50("2")	56("8")
229	50("2")	50("2")	57("9")
230	50("2")	51("3")	48("0")
231	50("2")	51("3")	49("1")
232	50("2")	51("3")	50("2")
233	50("2")	51("3")	51("3")
234	50("2")	51("3")	52("4")
235	50("2")	51("3")	53("5")
236	50("2")	51("3")	54("6")
237	50("2")	51("3")	55("7")
238	50("2")	51("3")	56("8")
239	50("2")	51("3")	57("9")
240	50("2")	52("4")	48("0")
241	50("2")	52("4")	49("1")
242	50("2")	52("4")	50("2")
243	50("2")	52("4")	51("3")
244	50("2")	52("4")	52("4")
245	50("2")	52("4")	53("5")
246	50("2")	52("4")	54("6")
247	50("2")	52("4")	55("7")
248	50("2")	52("4")	56("8")
249	50("2")	52("4")	57("9")
251	50("2")	53("5")	49("1")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S280

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

・a=116: 用紙の種類指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	指定単色紙	49("1")	—	—	—	—
2	推奨2色紙	50("2")	—	—	—	—

・a=201: ACK出力位置指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ACK出力位置	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ACK-in-Busy	49("1")	—	—	—	—
2	ACK-while-Busy	50("2")	—	—	—	—
3	ACK-after-Busy	51("3")	—	—	—	—

・a=202: インพุットバッファフル BUSY出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

・a=214: 漢字有効/無効選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S280

・a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	シフト JIS	50("2")	—	—	—	—

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	カタカナ	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	タイコード 18	49("1")	51("3")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

・a=116: 用紙の種類指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	指定単色紙	49("1")	—	—	—	—
2	推奨2色紙	50("2")	53("5")	55("7")	—	—

・a=190: BT 状態表示指定時(CT-S281BT/BD モデルのみ)

設定状態		送信データ
格納値	BT 状態表示	第1バイト
0	POWER LED 表示 無効	48("0")
1	POWER LED 表示 有効	49("1")

・a=202: インプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

・a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

・a=214: 漢字有効/無効選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	シフト JIS	50("2")	—	—	—	—

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	カタカナ	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	タイコード 18	49("1")	51("3")	—	—	—

・a=226: マニュアルカット WAIT 時間指定時

設定状態		送信データ				
格納値	マニュアルカット WAIT 時間	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0 秒	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
1	1 秒	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
1200	1200 秒	48("0")	49("1")	50("2")	48("0")	48("0")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300/CT-S310

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
2	58mm	49("1")	—	—	—	—
6	80mm	54("6")	—	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル9	57("9")	—	—	—	—

・a=97: ヘッド通電の分割数指定時

設定状態		送信データ				
格納値	分割数	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
2	2分割通電	50("2")	—	—	—	—
4	4分割通電	52("4")	—	—	—	—

・a=116: 用紙の種類指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	指定単色紙	49("1")	—	—	—	—
2	推奨2色紙	50("2")	53("5")	55("7")	—	—

・a=201: ACK出力位置指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ACK出力位置	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ACK-in-Busy	49("1")	—	—	—	—
2	ACK-while-Busy	50("2")	—	—	—	—
3	ACK-after-Busy	51("3")	—	—	—	—

※CT-S300のみ対応

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300/CT-S310

・a=202: インพุットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

・a=220: ブラックマーク最大幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ブラックマーク最大幅	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
0	0dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=221: ブラックマークページ最大長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ブラックマークページ最大長	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
0	0dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=222: ヘッドマージン指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッドマージン	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
0	0dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=223: ボトムマージンを指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ボトムマージン	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	—	—
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
255	255	50("2")	53("5")	53("5")	—	—

・a=224: カット距離長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	カット距離長	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	—	—
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
255	255	50("2")	53("5")	53("5")	—	—

・a=225: ヘッド距離長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッド距離長	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	—	—
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
255	255	50("2")	53("5")	53("5")	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

・a=1: ユーザーNV メモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1K バイト	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
4	58mm(432dot)	52("4")	—	—	—	—
5	58mm(436dot)	53("5")	—	—	—	—
6	80mm(512dot)	54("6")	—	—	—	—
7	80mm(576dot)	55("7")	—	—	—	—
8	82.5mm(640dot)	56("8")	—	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

・a=116: 用紙の種類指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	指定単色紙	49("1")	—	—	—	—
2	推奨2色紙	50("2")	53("5")	55("7")	—	—

・a=201: ACK 出力位置指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ACK 出力位置	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ACK-in-Busy	49("1")	—	—	—	—
2	ACK-while-Busy	50("2")	—	—	—	—
3	ACK-after-Busy	51("3")	—	—	—	—

・a=202: インพุットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

・a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

・a=214: 漢字有効/無効選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=220: ブラックマーク最大幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ブラックマーク最大幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=221: ブラックマークページ最大長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ブラックマークページ最大長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

・a=222: ヘッドマージン指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッドマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=223: ボトムマージンを指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ボトムマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	—	—
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
255	255	50("2")	53("5")	53("5")	—	—

・a=224: カット距離長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	カット距離長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	—	—
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
255	255	50("2")	53("5")	53("5")	—	—

・a=225: ヘッド距離長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッド距離長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	—	—
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
255	255	50("2")	53("5")	53("5")	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

・a=1: ユーザーNVメモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1Kバイト	49("1")	—	—	—	—
2	64Kバイト	50("2")	—	—	—	—
3	128Kバイト	51("3")	—	—	—	—
4	192Kバイト	52("4")	—	—	—	—

・a=2: NVグラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64Kバイト	50("2")	—	—	—	—
3	128Kバイト	51("3")	—	—	—	—
4	192Kバイト	52("4")	—	—	—	—
5	256Kバイト	53("5")	—	—	—	—
6	320Kバイト	54("6")	—	—	—	—
7	384Kバイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 印字可能ドット数指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	360ドット	49("1")	—	—	—	—
4	432ドット	52("4")	—	—	—	—
6	512ドット	54("6")	—	—	—	—
7	576ドット	55("7")	—	—	—	—
9	660ドット	57("9")	—	—	—	—
10	720ドット	49("1")	48("0")	—	—	—
11	832ドット	49("1")	49("1")	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

・a=116: 用紙の種類指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	指定単色紙	49("1")	—	—	—	—
2	推奨2色紙	50("2")	53("5")	55("7")	—	—

・a=201: ACK 出力位置指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ACK 出力位置	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ACK-in-Busy	49("1")	—	—	—	—
2	ACK-while-Busy	50("2")	—	—	—	—
3	ACK-after-Busy	51("3")	—	—	—	—

・a=202: インพุットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

・a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

・a=214: 漢字有効/無効選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
6	80mm(512dot)	54("6")	—	—	—	—
7	80mm(576dot)	55("7")	—	—	—	—
9	58mm(390dot)	57("9")	—	—	—	—
10	80mm(546dot)	49("1")	48("0")	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=202: インพุットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

・a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	シフト JIS (CP932)	50("2")	—	—	—	—
3	シフト JIS (X0213)	51("3")	—	—	—	—

・a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ベトナム	49("1")	55("7")	—	—	—

・a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

・a=214: 漢字有効/無効選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

・a=218:コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	katakana	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ThaiCode18 3Pass	49("1")	51("3")	—	—	—
14	TCVN3	49("1")	52("4")	—	—	—
15	TCVN3 Caps	49("1")	53("5")	—	—	—
16	ThaiCode18 1Pass	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ThaiCode11 3Pass	49("1")	55("7")	—	—	—
18	ThaiCode11 1Pass	49("1")	56("8")	—	—	—
19	WPC1258	49("1")	57("9")	—	—	—

・a=244:トップマージン

設定状態		送信データ				
格納値	トップマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	11mm	49("1")	—	—	—	—
2	3mm	50("2")	—	—	—	—
3	4mm	51("3")	—	—	—	—
4	5mm	52("4")	—	—	—	—
5	6mm	53("5")	—	—	—	—
6	7mm	54("6")	—	—	—	—
7	8mm	55("7")	—	—	—	—
8	9mm	56("8")	—	—	—	—
9	10mm	57("9")	—	—	—	—

・a=245:行間圧縮

設定状態		送信データ				
格納値	行間圧縮	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	圧縮なし	49("1")	—	—	—	—
2	3/4に圧縮	50("2")	—	—	—	—
3	2/3に圧縮	51("3")	—	—	—	—
4	1/2に圧縮	52("4")	—	—	—	—
5	1/3に圧縮	53("5")	—	—	—	—
6	1/4に圧縮	54("6")	—	—	—	—
7	1/5に圧縮	55("7")	—	—	—	—
8	1ライン残して全圧縮	56("8")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

•a=246: 文字縮小 縦/横

設定状態		送信データ				
格納値	文字縮小 縦/横	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	100% / 100%	49("1")	—	—	—	—
2	75% / 100%	50("2")	—	—	—	—
3	50% / 100%	51("3")	—	—	—	—
4	100% / 75%	52("4")	—	—	—	—
5	75% / 75%	53("5")	—	—	—	—
6	50% / 75%	54("6")	—	—	—	—

•a=247: ドットシフト

設定状態		送信データ				
格納値	ドットシフト	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1dot	50("2")	—	—	—	—
3	2dot	51("3")	—	—	—	—
4	3dot	52("4")	—	—	—	—
5	4dot	53("5")	—	—	—	—
6	5dot	54("6")	—	—	—	—
7	6dot	55("7")	—	—	—	—
8	7dot	56("8")	—	—	—	—

•a=248: ブザーイベント

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー イベント	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	全て	49("1")	—	—	—	—
2	カバーオープン 以外	50("2")	—	—	—	—
3	カバーオープン と紙無検出以外	51("3")	—	—	—	—

•a=249: エミュレーション

設定状態		送信データ				
格納値	エミュレーション	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ESC/POS	49("1")	—	—	—	—
2	CBM1	50("2")	—	—	—	—
3	CBM2	51("3")	—	—	—	—

•a=251: ライナーレスモード

設定状態		送信データ				
格納値	ライナーレス	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1時間	50("2")	—	—	—	—
3	6時間	51("3")	—	—	—	—
4	12時間	52("4")	—	—	—	—
5	18時間	53("5")	—	—	—	—
6	24時間	54("6")	—	—	—	—
10	5分	49("1")	48("0")	—	—	—
11	10分	49("1")	49("1")	—	—	—
12	15分	49("1")	50("2")	—	—	—
13	20分	49("1")	51("3")	—	—	—
14	30分	49("1")	52("4")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
4	58mm(432dot)	52("4")	—	—	—	—
5	58mm(436dot)	53("5")	—	—	—	—
6	80mm(512dot)	54("6")	—	—	—	—
7	80mm(576dot)	55("7")	—	—	—	—
8	82.5mm(640dot)	56("8")	—	—	—	—
9	58mm(390dot)	57("9")	—	—	—	—
10	80mm(546dot)	49("1")	48("0")	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=116: 用紙の種類指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	指定単色紙	49("1")	—	—	—	—
2	推奨2色紙	50("2")	53("5")	55("7")	—	—

・a=151: Bluetooth セキュリティ/接続先指定時 [CT-S801II、CT-S851II]

設定状態		送信データ				
格納値	セキュリティ/接続先	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	低/全て	49("1")	—	—	—	—
2	中/全て	50("2")	—	—	—	—
3	中/ペア済のみ	51("3")	—	—	—	—
4	高/全て	52("4")	—	—	—	—
5	中/ペア済のみ	53("5")	—	—	—	—

・a=155: Bluetooth デバイス検索指定時 [CT-S801II、CT-S851II]

設定状態		送信データ				
格納値	BT デバイス検索	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	反応せず	49("1")	—	—	—	—
2	発見可	50("2")	—	—	—	—

・a=156: Bluetooth 再接続要求指定時 [CT-S801II、CT-S851II]

設定状態		送信データ				
格納値	再接続要求	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=201: ACK 出力位置指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ACK 出力位置	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ACK-in-Busy	49("1")	—	—	—	—
2	ACK-while-Busy	50("2")	—	—	—	—
3	ACK-after-Busy	51("3")	—	—	—	—

・a=202: インプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

・a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=216: 漢字コード選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字コード	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	無効	48("0")	—	—	—	—
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	SJIS(CP932)	50("2")	—	—	—	—
3	SJIS(X0213)	51("3")	—	—	—	—
4	GB18030	52("4")	—	—	—	—
5	KS Hangul	53("5")	—	—	—	—
6	EUC Hangul	54("6")	—	—	—	—
7	BIG5	55("7")	—	—	—	—

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ベトナム	49("1")	55("7")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	katakana	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ThaiCode18 3Pass	49("1")	51("3")	—	—	—
14	TCVN3	49("1")	52("4")	—	—	—
15	TCVN3 Caps	49("1")	53("5")	—	—	—
16	ThaiCode18 1Pass	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ThaiCode11 3Pass	49("1")	55("7")	—	—	—
18	ThaiCode11 1Pass	49("1")	56("8")	—	—	—
19	WPC1258	49("1")	57("9")	—	—	—

・a=220: ブラックマーク幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ブラックマーク幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=221: ブラックマークページ長指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	ブラックマークページ長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=222: [センサ]-[ヘッド]間距離指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッド間距離	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=223: ボトムマージンを指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	ボトムマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=224: ヘッドマージン指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッドマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=225: マーク最大幅指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	マーク最大幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=227: 測長最大長指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	測長最大長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=228: カット後ヘッド移動量指定時 [CT-S801II]

設定状態		送信データ				
格納値	カット後移動量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=229: マニュアルカット位置指定時 [CT-S801III]

設定状態		送信データ				
格納値	マニュアルカット位置	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=230: LCD 言語

設定状態		送信データ				
格納値	LCD 言語	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	英語	49("1")	—	—	—	—
2	フランス語	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ語	51("3")	—	—	—	—
4	イタリア語	52("4")	—	—	—	—
5	スペイン語	53("5")	—	—	—	—
6	日本語	54("6")	—	—	—	—
7	中国語	55("7")	—	—	—	—

・a=231: LCD 外字

設定状態		送信データ				
格納値	LCD 外字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=232: バックライトオート Off 時間

設定状態		送信データ				
格納値	オートオフ時間	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	なし	49("1")	—	—	—	—
2	30 秒後	50("2")	—	—	—	—
3	5 分後	51("3")	—	—	—	—

・a=233: キーロック

設定状態		送信データ				
格納値	キーロック	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=234: LCD 表示方向

設定状態		送信データ				
格納値	LCD 表示方向	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	正立	49("1")	—	—	—	—
2	倒立	50("2")	—	—	—	—

・a=235: ラベル間の距離指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	ラベル間の距離	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=236: ラベル長指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	ラベル長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=237: センサーヘッド間距離指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	センサーヘッド間距離	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=238: ラベルボトムマージン指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	ボトムマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=239: ラベルヘッドマージン指定時 [CT-S801(II)、CT-S851]

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッドマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=240: ブザー音

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー音	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	トーン1	49("1")	—	—	—	—
2	トーン2	50("2")	—	—	—	—
3	トーン3	51("3")	—	—	—	—
4	トーン4	52("4")	—	—	—	—

・a=241: ヘッド1分割内最大ドット数

設定状態		送信データ				
格納値	ドット数	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	128ドット	49("1")	—	—	—	—
2	200ドット	50("2")	—	—	—	—
3	288ドット	51("3")	—	—	—	—

・a=242: PowerUSB 最大ドット

設定状態		送信データ				
格納値	ドット数	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	128ドット	49("1")	—	—	—	—
2	200ドット	50("2")	—	—	—	—
3	288ドット	51("3")	—	—	—	—

・a=244: トップマージン

設定状態		送信データ				
格納値	トップマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	11mm	49("1")	—	—	—	—
2	3mm	50("2")	—	—	—	—
3	4mm	51("3")	—	—	—	—
4	5mm	52("4")	—	—	—	—
5	6mm	53("5")	—	—	—	—
6	7mm	54("6")	—	—	—	—
7	8mm	55("7")	—	—	—	—
8	9mm	56("8")	—	—	—	—
9	10mm	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)

・a=245: 行間圧縮

設定状態		送信データ				
格納値	行間圧縮	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	圧縮なし	49("1")	—	—	—	—
2	3/4に圧縮	50("2")	—	—	—	—
3	2/3に圧縮	51("3")	—	—	—	—
4	1/2に圧縮	52("4")	—	—	—	—
5	1/3に圧縮	53("5")	—	—	—	—
6	1/4に圧縮	54("6")	—	—	—	—
7	1/5に圧縮	55("7")	—	—	—	—
8	1ライン残して全圧縮	56("8")	—	—	—	—

・a=246: 文字縮小 縦/横 [CT-S801II、CT-S851II]

設定状態		送信データ				
格納値	文字縮小 縦/横	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	100% / 100%	49("1")	—	—	—	—
2	75% / 100%	50("2")	—	—	—	—
3	50% / 100%	51("3")	—	—	—	—
4	100% / 75%	52("4")	—	—	—	—
5	75% / 75%	53("5")	—	—	—	—
6	50% / 75%	54("6")	—	—	—	—

・a=247: ドットスライド [CT-S801II、CT-S851II]

設定状態		送信データ				
格納値	ドットシフト	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1dot	50("2")	—	—	—	—
3	2dot	51("3")	—	—	—	—
4	3dot	52("4")	—	—	—	—
5	4dot	53("5")	—	—	—	—
6	5dot	54("6")	—	—	—	—
7	6dot	55("7")	—	—	—	—
8	7dot	56("8")	—	—	—	—

・a=248: プザーイベント [CT-S801II、CT-S851II]

設定状態		送信データ				
格納値	プザー イベント	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	全て	49("1")	—	—	—	—
2	カバーオープン 以外	50("2")	—	—	—	—
3	カバーオープン と紙無検出以外	51("3")	—	—	—	—

・a=249: 旧コマンド

設定状態		送信データ				
格納値	旧コマンド	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	CBM1	50("2")	—	—	—	—
3	CBM2	51("3")	—	—	—	—

・a=251: ライナーレスモード

設定状態		送信データ				
格納値	ライナーレス	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1時間	50("2")	—	—	—	—
3	6時間	51("3")	—	—	—	—
4	12時間	52("4")	—	—	—	—
5	18時間	53("5")	—	—	—	—
6	24時間	54("6")	—	—	—	—
10	5分	49("1")	48("0")	—	—	—
11	10分	49("1")	49("1")	—	—	—
12	15分	49("1")	50("2")	—	—	—
13	20分	49("1")	51("3")	—	—	—
14	30分	49("1")	52("4")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
4	58mm(432dot)	52("4")	—	—	—	—
5	58mm(436dot)	53("5")	—	—	—	—
6	80mm(512dot)	54("6")	—	—	—	—
7	80mm(576dot)	55("7")	—	—	—	—
8	82.5mm(640dot)	56("8")	—	—	—	—
9	58mm(390dot)	57("9")	—	—	—	—
10	80mm(546dot)	49("1")	48("0")	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=116: 用紙の種類指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	指定単色紙	49("1")	—	—	—	—
2	推奨2色紙	50("2")	53("5")	55("7")	—	—

・a=151: Bluetooth セキュリティ/接続先指定時 [CT-S601II、CT-S651II]

設定状態		送信データ				
格納値	セキュリティ/接続先	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	低/全て	49("1")	—	—	—	—
2	中/全て	50("2")	—	—	—	—
3	中/ペア済のみ	51("3")	—	—	—	—
4	高/全て	52("4")	—	—	—	—
5	中/ペア済のみ	53("5")	—	—	—	—

・a=155: Bluetooth デバイス検索指定時 [CT-S601II、CT-S651II]

設定状態		送信データ				
格納値	BT デバイス検索	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	反応せず	49("1")	—	—	—	—
2	発見可	50("2")	—	—	—	—

・a=156: Bluetooth 再接続要求指定時 [CT-S601II、CT-S651II]

設定状態		送信データ				
格納値	再接続要求	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=201: ACK 出力位置指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ACK 出力位置	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ACK-in-Busy	49("1")	—	—	—	—
2	ACK-while-Busy	50("2")	—	—	—	—
3	ACK-after-Busy	51("3")	—	—	—	—

・a=202: インプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

・a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=216: 漢字コード選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字コード	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	無効	48("0")	—	—	—	—
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	SJIS(CP932)	50("2")	—	—	—	—
3	SJIS(X0213)	51("3")	—	—	—	—
4	GB18030	52("4")	—	—	—	—
5	KS Hangul	53("5")	—	—	—	—
6	EUC Hangul	54("6")	—	—	—	—
7	BIG5	55("7")	—	—	—	—

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ベトナム	49("1")	55("7")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	katakana	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ThaiCode18 3Pass	49("1")	51("3")	—	—	—
14	TCVN3	49("1")	52("4")	—	—	—
15	TCVN3 Caps	49("1")	53("5")	—	—	—
16	ThaiCode18 1Pass	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ThaiCode11 3Pass	49("1")	55("7")	—	—	—
18	ThaiCode11 1Pass	49("1")	56("8")	—	—	—
19	WPC1258	49("1")	57("9")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=240:ブザー音

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー音	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	トーン1	49("1")	—	—	—	—
2	トーン2	50("2")	—	—	—	—
3	トーン3	51("3")	—	—	—	—
4	トーン4	52("4")	—	—	—	—

・a=241:ヘッド1分割内最大ドット数

設定状態		送信データ				
格納値	ドット数	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	128ドット	49("1")	—	—	—	—
2	200ドット	50("2")	—	—	—	—
3	288ドット	51("3")	—	—	—	—

・a=242:PowerUSB 最大ドット

設定状態		送信データ				
格納値	ドット数	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	128ドット	49("1")	—	—	—	—
2	200ドット	50("2")	—	—	—	—
3	288ドット	51("3")	—	—	—	—

・a=244:トップマージン

設定状態		送信データ				
格納値	トップマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	11mm	49("1")	—	—	—	—
2	3mm	50("2")	—	—	—	—
3	4mm	51("3")	—	—	—	—
4	5mm	52("4")	—	—	—	—
5	6mm	53("5")	—	—	—	—
6	7mm	54("6")	—	—	—	—
7	8mm	55("7")	—	—	—	—
8	9mm	56("8")	—	—	—	—
9	10mm	57("9")	—	—	—	—

・a=245:行間圧縮

設定状態		送信データ				
格納値	行間圧縮	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	圧縮なし	49("1")	—	—	—	—
2	3/4に圧縮	50("2")	—	—	—	—
3	2/3に圧縮	51("3")	—	—	—	—
4	1/2に圧縮	52("4")	—	—	—	—
5	1/3に圧縮	53("5")	—	—	—	—
6	1/4に圧縮	54("6")	—	—	—	—
7	1/5に圧縮	55("7")	—	—	—	—
8	1ライン残して全圧縮	56("8")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S601(II)/CT-S651(II)

・a=246: 文字縮小 縦/横 [CT-S601II、CT-S651II]

設定状態		送信データ				
格納値	文字縮小 縦/横	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	100% / 100%	49("1")	—	—	—	—
2	75% / 100%	50("2")	—	—	—	—
3	50% / 100%	51("3")	—	—	—	—
4	100% / 75%	52("4")	—	—	—	—
5	75% / 75%	53("5")	—	—	—	—
6	50% / 75%	54("6")	—	—	—	—

・a=247: ドットスライド [CT-S601II、CT-S651II]

設定状態		送信データ				
格納値	ドットスライド	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1dot	50("2")	—	—	—	—
3	2dot	51("3")	—	—	—	—
4	3dot	52("4")	—	—	—	—
5	4dot	53("5")	—	—	—	—
6	5dot	54("6")	—	—	—	—
7	6dot	55("7")	—	—	—	—
8	7dot	56("8")	—	—	—	—

・a=248: ブザーイベント [CT-S601II、CT-S651II]

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー イベント	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	全て	49("1")	—	—	—	—
2	カバーオープン 以外	50("2")	—	—	—	—
3	カバーオープン と紙無検出以外	51("3")	—	—	—	—

・a=249: 旧コマンド

設定状態		送信データ				
格納値	旧コマンド	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	CBM1	50("2")	—	—	—	—
3	CBM2	51("3")	—	—	—	—

・a=251: ライナーレスモード

設定状態		送信データ				
格納値	ライナーレス	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1時間	50("2")	—	—	—	—
3	6時間	51("3")	—	—	—	—
4	12時間	52("4")	—	—	—	—
5	18時間	53("5")	—	—	—	—
6	24時間	54("6")	—	—	—	—
10	5分	49("1")	48("0")	—	—	—
11	10分	49("1")	49("1")	—	—	—
12	15分	49("1")	50("2")	—	—	—
13	20分	49("1")	51("3")	—	—	—
14	30分	49("1")	52("4")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
4	58mm(432dot)	52("4")	—	—	—	—
5	58mm(436dot)	53("5")	—	—	—	—
9	58mm(390dot)	57("9")	—	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

•a=138: ベゼル LED 制御

設定状態		送信データ				
格納値	ベゼル LED	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	消灯	49("1")	—	—	—	—
2	点灯	50("2")	—	—	—	—
3	点滅	51("3")	—	—	—	—
4	受信時点滅	52("4")	—	—	—	—

•a=151: Bluetooth セキュリティ/接続先指定時

設定状態		送信データ				
格納値	セキュリティ/接続先	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	低/全て	49("1")	—	—	—	—
2	中/全て	50("2")	—	—	—	—
3	中/ペア済のみ	51("3")	—	—	—	—
4	高/全て	52("4")	—	—	—	—
5	中/ペア済のみ	53("5")	—	—	—	—

•a=155: Bluetooth デバイス検索指定時

設定状態		送信データ				
格納値	BT デバイス検索	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	反応せず	49("1")	—	—	—	—
2	発見可	50("2")	—	—	—	—

•a=156: Bluetooth 再接続要求指定時

設定状態		送信データ				
格納値	再接続要求	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=202: インพุットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

•a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

•a=214: 漢字有効/無効選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	シフト JIS (CP932)	50("2")	—	—	—	—
3	シフト JIS (X0213)	51("3")	—	—	—	—

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ベトナム	49("1")	55("7")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	katakana	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ThaiCode18 3Pass	49("1")	51("3")	—	—	—
14	TCVN3	49("1")	52("4")	—	—	—
15	TCVN3 Caps	49("1")	53("5")	—	—	—
16	ThaiCode18 1Pass	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ThaiCode11 3Pass	49("1")	55("7")	—	—	—
18	ThaiCode11 1Pass	49("1")	56("8")	—	—	—

・a=240: ブザー音

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー音	第 1 バイト	第 2 バイト	第 3 バイト	第 4 バイト	第 5 バイト
1	トーン 1	49("1")	—	—	—	—
2	トーン 2	50("2")	—	—	—	—
3	トーン 3	51("3")	—	—	—	—
4	トーン 4	52("4")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=244: トップマージン

設定状態		送信データ				
格納値	トップマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	11mm	49("1")	—	—	—	—
5	6mm	53("5")	—	—	—	—
6	7mm	54("6")	—	—	—	—
7	8mm	55("7")	—	—	—	—
8	9mm	56("8")	—	—	—	—
9	10mm	57("9")	—	—	—	—

・a=245: 行間圧縮

設定状態		送信データ				
格納値	行間圧縮	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	圧縮なし	49("1")	—	—	—	—
2	3/4に圧縮	50("2")	—	—	—	—
3	2/3に圧縮	51("3")	—	—	—	—
4	1/2に圧縮	52("4")	—	—	—	—
5	1/3に圧縮	53("5")	—	—	—	—
6	1/4に圧縮	54("6")	—	—	—	—
7	1/5に圧縮	55("7")	—	—	—	—
8	1ライン残して全圧縮	56("8")	—	—	—	—

・a=246: 文字縮小 縦/横

設定状態		送信データ				
格納値	文字縮小 縦/横	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	100% / 100%	49("1")	—	—	—	—
2	75% / 100%	50("2")	—	—	—	—
3	50% / 100%	51("3")	—	—	—	—
4	100% / 75%	52("4")	—	—	—	—
5	75% / 75%	53("5")	—	—	—	—
6	50% / 75%	54("6")	—	—	—	—

・a=247: ドットスライド

設定状態		送信データ				
格納値	ドットシフト	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1dot	50("2")	—	—	—	—
3	2dot	51("3")	—	—	—	—
4	3dot	52("4")	—	—	—	—
5	4dot	53("5")	—	—	—	—
6	5dot	54("6")	—	—	—	—
7	6dot	55("7")	—	—	—	—
8	7dot	56("8")	—	—	—	—

・a=248: プザーイベント

設定状態		送信データ				
格納値	プザー イベント	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	全て	49("1")	—	—	—	—
2	カバーオープン 以外	50("2")	—	—	—	—
3	カバーオープン と紙無検出以外	51("3")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

・a=249:旧コマンド

設定状態		送信データ				
格納値	旧コマンド	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	CBM1	50("2")	—	—	—	—
3	CBM2	51("3")	—	—	—	—

・a=251:ライナーレスモード

設定状態		送信データ				
格納値	ライナーレス	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1時間	50("2")	—	—	—	—
3	6時間	51("3")	—	—	—	—
4	12時間	52("4")	—	—	—	—
5	18時間	53("5")	—	—	—	—
6	24時間	54("6")	—	—	—	—
10	5分	49("1")	48("0")	—	—	—
11	10分	49("1")	49("1")	—	—	—
12	15分	49("1")	50("2")	—	—	—
13	20分	49("1")	51("3")	—	—	—
14	30分	49("1")	52("4")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル9	57("9")	—	—	—	—

・a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

・a=214: 漢字有効/無効選択

設定状態		送信データ				
格納値	漢字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

・a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	シフト JIS	50("2")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	カタカナ	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	タイコード 18	49("1")	51("3")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
6	80mm(512dot)	54("6")	—	—	—	—
7	80mm(576dot)	55("7")	—	—	—	—
9	58mm(390dot)	57("9")	—	—	—	—
10	80mm(546dot)	49("1")	48("0")	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

•a=202: インพุットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

•a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

•a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	無効	48("0")	—	—	—	—
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	SJIS(CP932)	50("2")	—	—	—	—
3	SJIS(X0213)	51("3")	—	—	—	—
4	GB18030	52("4")	—	—	—	—
5	KS Hangul	53("5")	—	—	—	—
6	EUC Hangul	54("6")	—	—	—	—
7	BIG5	55("7")	—	—	—	—

•a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ベトナム	49("1")	55("7")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

・a=218:コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	katakana	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ThaiCode18 3Pass	49("1")	51("3")	—	—	—
14	TCVN3	49("1")	52("4")	—	—	—
15	TCVN3 Caps	49("1")	53("5")	—	—	—
16	ThaiCode18 1Pass	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ThaiCode11 3Pass	49("1")	55("7")	—	—	—
18	ThaiCode11 1Pass	49("1")	56("8")	—	—	—
19	WPC1258	49("1")	57("9")	—	—	—

・a=240:ブザー音

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー音	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	トーン1	49("1")	—	—	—	—
2	トーン2	50("2")	—	—	—	—
3	トーン3	51("3")	—	—	—	—
4	トーン4	52("4")	—	—	—	—

・a=244:トップマージン

設定状態		送信データ				
格納値	トップマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	11mm	49("1")	—	—	—	—
2	3mm	50("2")	—	—	—	—
3	4mm	51("3")	—	—	—	—
4	5mm	52("4")	—	—	—	—
5	6mm	53("5")	—	—	—	—
6	7mm	54("6")	—	—	—	—
7	8mm	55("7")	—	—	—	—
8	9mm	56("8")	—	—	—	—
9	10mm	57("9")	—	—	—	—

・a=245:行間圧縮

設定状態		送信データ				
格納値	行間圧縮	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	圧縮なし	49("1")	—	—	—	—
2	3/4に圧縮	50("2")	—	—	—	—
3	2/3に圧縮	51("3")	—	—	—	—
4	1/2に圧縮	52("4")	—	—	—	—
5	1/3に圧縮	53("5")	—	—	—	—
6	1/4に圧縮	54("6")	—	—	—	—
7	1/5に圧縮	55("7")	—	—	—	—
8	1ライン残して全圧縮	56("8")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

・a=246: 文字縮小 縦/横

設定状態		送信データ				
格納値	文字縮小 縦/横	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	100% / 100%	49("1")	—	—	—	—
2	75% / 100%	50("2")	—	—	—	—
3	50% / 100%	51("3")	—	—	—	—
4	100% / 75%	52("4")	—	—	—	—
5	75% / 75%	53("5")	—	—	—	—
6	50% / 75%	54("6")	—	—	—	—

・a=247: ドットシフト

設定状態		送信データ				
格納値	ドットシフト	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1dot	50("2")	—	—	—	—
3	2dot	51("3")	—	—	—	—
4	3dot	52("4")	—	—	—	—
5	4dot	53("5")	—	—	—	—
6	5dot	54("6")	—	—	—	—
7	6dot	55("7")	—	—	—	—
8	7dot	56("8")	—	—	—	—

・a=248: ブザーイベント

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー イベント	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	全て	49("1")	—	—	—	—
2	カバーオープン 以外	50("2")	—	—	—	—
3	カバーオープン と紙無検出以外	51("3")	—	—	—	—

・a=249: エミュレーション

設定状態		送信データ				
格納値	エミュレーション	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ESC/POS	49("1")	—	—	—	—
2	CBM1	50("2")	—	—	—	—
3	CBM2	51("3")	—	—	—	—

・a=251: ライナーレスモード

設定状態		送信データ				
格納値	ライナーレス	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1時間	50("2")	—	—	—	—
3	6時間	51("3")	—	—	—	—
4	12時間	52("4")	—	—	—	—
5	18時間	53("5")	—	—	—	—
6	24時間	54("6")	—	—	—	—
10	5分	49("1")	48("0")	—	—	—
11	10分	49("1")	49("1")	—	—	—
12	15分	49("1")	50("2")	—	—	—
13	20分	49("1")	51("3")	—	—	—
14	30分	49("1")	52("4")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		第1バイト				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
6	80mm(512dot)	54("6")	—	—	—	—
7	80mm(576dot)	55("7")	—	—	—	—
9	58mm(390dot)	57("9")	—	—	—	—
10	80mm(546dot)	49("1")	48("0")	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

•a=151: Bluetooth セキュリティ/接続先指定時

設定状態		送信データ				
格納値	セキュリティ/接続先	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	低/全て	49("1")	—	—	—	—
2	中/全て	50("2")	—	—	—	—
3	中/ペア済のみ	51("3")	—	—	—	—
4	高/全て	52("4")	—	—	—	—
5	中/ペア済のみ	53("5")	—	—	—	—

•a=155: Bluetooth デバイス検索指定時

設定状態		送信データ				
格納値	BT デバイス検索	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	反応せず	49("1")	—	—	—	—
2	発見可	50("2")	—	—	—	—

•a=156: Bluetooth 再接続要求指定時

設定状態		送信データ				
格納値	再接続要求	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=202: インプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

•a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

•a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	無効	48("0")	—	—	—	—
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	SJIS(CP932)	50("2")	—	—	—	—
3	SJIS(X0213)	51("3")	—	—	—	—
4	GB18030	52("4")	—	—	—	—
5	KS Hangul	53("5")	—	—	—	—
6	EUC Hangul	54("6")	—	—	—	—
7	BIG5	55("7")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ベトナム	49("1")	55("7")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	katakana	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ThaiCode18 3Pass	49("1")	51("3")	—	—	—
14	TCVN3	49("1")	52("4")	—	—	—
15	TCVN3 Caps	49("1")	53("5")	—	—	—
16	ThaiCode18 1Pass	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ThaiCode11 3Pass	49("1")	55("7")	—	—	—
18	ThaiCode11 1Pass	49("1")	56("8")	—	—	—
19	WPC1258	49("1")	57("9")	—	—	—

・a=240: ブザー音

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー音	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	トーン1	49("1")	—	—	—	—
2	トーン2	50("2")	—	—	—	—
3	トーン3	51("3")	—	—	—	—
4	トーン4	52("4")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=244: トップマージン

設定状態		送信データ				
格納値	トップマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	11mm	49("1")	—	—	—	—
2	3mm	50("2")	—	—	—	—
3	4mm	51("3")	—	—	—	—
4	5mm	52("4")	—	—	—	—
5	6mm	53("5")	—	—	—	—
6	7mm	54("6")	—	—	—	—
7	8mm	55("7")	—	—	—	—
8	9mm	56("8")	—	—	—	—
9	10mm	57("9")	—	—	—	—

・a=245: 行間圧縮

設定状態		送信データ				
格納値	行間圧縮	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	圧縮なし	49("1")	—	—	—	—
2	3/4に圧縮	50("2")	—	—	—	—
3	2/3に圧縮	51("3")	—	—	—	—
4	1/2に圧縮	52("4")	—	—	—	—
5	1/3に圧縮	53("5")	—	—	—	—
6	1/4に圧縮	54("6")	—	—	—	—
7	1/5に圧縮	55("7")	—	—	—	—
8	1ライン残して全圧縮	56("8")	—	—	—	—

・a=246: 文字縮小 縦/横

設定状態		送信データ				
格納値	文字縮小 縦/横	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	100% / 100%	49("1")	—	—	—	—
2	75% / 100%	50("2")	—	—	—	—
3	50% / 100%	51("3")	—	—	—	—
4	100% / 75%	52("4")	—	—	—	—
5	75% / 75%	53("5")	—	—	—	—
6	50% / 75%	54("6")	—	—	—	—

・a=247: ドットシフト

設定状態		送信データ				
格納値	ドットシフト	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1dot	50("2")	—	—	—	—
3	2dot	51("3")	—	—	—	—
4	3dot	52("4")	—	—	—	—
5	4dot	53("5")	—	—	—	—
6	5dot	54("6")	—	—	—	—
7	6dot	55("7")	—	—	—	—
8	7dot	56("8")	—	—	—	—

・a=248: プザーイベント

設定状態		送信データ				
格納値	プザー イベント	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	全て	49("1")	—	—	—	—
2	カバーオープン 以外	50("2")	—	—	—	—
3	カバーオープン と紙無検出以外	51("3")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

・a=249: エミュレーション

設定状態		送信データ				
格納値	エミュレーション	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ESC/POS	49("1")	—	—	—	—
2	CBM1	50("2")	—	—	—	—
3	CBM2	51("3")	—	—	—	—

・a=251: ライナーレスモード

設定状態		送信データ				
格納値	ライナーレス	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1時間	50("2")	—	—	—	—
3	6時間	51("3")	—	—	—	—
4	12時間	52("4")	—	—	—	—
5	18時間	53("5")	—	—	—	—
6	24時間	54("6")	—	—	—	—
10	5分	49("1")	48("0")	—	—	—
11	10分	49("1")	49("1")	—	—	—
12	15分	49("1")	50("2")	—	—	—
13	20分	49("1")	51("3")	—	—	—
14	30分	49("1")	52("4")	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		第1バイト				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
6	80mm(512dot)	54("6")	—	—	—	—
7	80mm(576dot)	55("7")	—	—	—	—
9	58mm(390dot)	57("9")	—	—	—	—
10	80mm(546dot)	49("1")	48("0")	—	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	速度レベル 1	49("1")	—	—	—	—
2	速度レベル 2	50("2")	—	—	—	—
3	速度レベル 3	51("3")	—	—	—	—
4	速度レベル 4	52("4")	—	—	—	—
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

•a=151: Bluetooth セキュリティ/接続先指定時

設定状態		送信データ				
格納値	セキュリティ/接続先	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	低/全て	49("1")	—	—	—	—
2	中/全て	50("2")	—	—	—	—
3	中/ペア済のみ	51("3")	—	—	—	—
4	高/全て	52("4")	—	—	—	—
5	中/ペア済のみ	53("5")	—	—	—	—

•a=155: Bluetooth デバイス検索指定時

設定状態		送信データ				
格納値	BT デバイス検索	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	反応せず	49("1")	—	—	—	—
2	発見可	50("2")	—	—	—	—

•a=156: Bluetooth 再接続要求指定時

設定状態		送信データ				
格納値	再接続要求	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=202: インプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

•a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

•a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	無効	48("0")	—	—	—	—
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	SJIS(CP932)	50("2")	—	—	—	—
3	SJIS(X0213)	51("3")	—	—	—	—
4	GB18030	52("4")	—	—	—	—
5	KS Hangul	53("5")	—	—	—	—
6	EUC Hangul	54("6")	—	—	—	—
7	BIG5	55("7")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ベトナム	49("1")	55("7")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	katakana	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ThaiCode18 3Pass	49("1")	51("3")	—	—	—
14	TCVN3	49("1")	52("4")	—	—	—
15	TCVN3 Caps	49("1")	53("5")	—	—	—
16	ThaiCode18 1Pass	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ThaiCode11 3Pass	49("1")	55("7")	—	—	—
18	ThaiCode11 1Pass	49("1")	56("8")	—	—	—
19	WPC1258	49("1")	57("9")	—	—	—

・a=240: ブザー音

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー音	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	トーン1	49("1")	—	—	—	—
2	トーン2	50("2")	—	—	—	—
3	トーン3	51("3")	—	—	—	—
4	トーン4	52("4")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=244: トップマージン

設定状態		送信データ				
格納値	トップマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	11mm	49("1")	—	—	—	—
2	3mm	50("2")	—	—	—	—
3	4mm	51("3")	—	—	—	—
4	5mm	52("4")	—	—	—	—
5	6mm	53("5")	—	—	—	—
6	7mm	54("6")	—	—	—	—
7	8mm	55("7")	—	—	—	—
8	9mm	56("8")	—	—	—	—
9	10mm	57("9")	—	—	—	—
10	2mm	49("1")	48("0")	—	—	—

・a=245: 行間圧縮

設定状態		送信データ				
格納値	行間圧縮	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	圧縮なし	49("1")	—	—	—	—
2	3/4 に圧縮	50("2")	—	—	—	—
3	2/3 に圧縮	51("3")	—	—	—	—
4	1/2 に圧縮	52("4")	—	—	—	—
5	1/3 に圧縮	53("5")	—	—	—	—
6	1/4 に圧縮	54("6")	—	—	—	—
7	1/5 に圧縮	55("7")	—	—	—	—
8	1ライン残して全圧縮	56("8")	—	—	—	—

・a=246: 文字縮小 縦/横

設定状態		送信データ				
格納値	文字縮小 縦/横	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	100% / 100%	49("1")	—	—	—	—
2	75% / 100%	50("2")	—	—	—	—
3	50% / 100%	51("3")	—	—	—	—
4	100% / 75%	52("4")	—	—	—	—
5	75% / 75%	53("5")	—	—	—	—
6	50% / 75%	54("6")	—	—	—	—

・a=247: ドットシフト

設定状態		送信データ				
格納値	ドットシフト	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1dot	50("2")	—	—	—	—
3	2dot	51("3")	—	—	—	—
4	3dot	52("4")	—	—	—	—
5	4dot	53("5")	—	—	—	—
6	5dot	54("6")	—	—	—	—
7	6dot	55("7")	—	—	—	—
8	7dot	56("8")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

・a=248: ブザーイベント

設定状態		送信データ				
格納値	ブザーイベント	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	全て	49("1")	—	—	—	—
2	カバーオープン 以外	50("2")	—	—	—	—
3	カバーオープン と紙無検出以外	51("3")	—	—	—	—

・a=249: エミュレーション

設定状態		送信データ				
格納値	エミュレーション	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ESC/POS	49("1")	—	—	—	—
2	CBM1	50("2")	—	—	—	—
3	CBM2	51("3")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=1: ユーザーNV メモリ容量指定時

設定状態		第1バイト				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1K バイト	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—

・a=2: NV グラフィックスのメモリ容量指定時

設定状態		第1バイト				
格納値	メモリ容量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無し	49("1")	—	—	—	—
2	64K バイト	50("2")	—	—	—	—
3	128K バイト	51("3")	—	—	—	—
4	192K バイト	52("4")	—	—	—	—
5	256K バイト	53("5")	—	—	—	—
6	320K バイト	54("6")	—	—	—	—
7	384K バイト	55("7")	—	—	—	—

・a=3: 用紙幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	用紙幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	58mm(360dot)	49("1")	—	—	—	—
2	58mm(384dot)	50("2")	—	—	—	—
3	58mm(420dot)	51("3")	—	—	—	—
4	58mm(432dot)	52("4")	—	—	—	—
5	58mm(436dot)	53("5")	—	—	—	—
6	80mm(512dot)	54("6")	—	—	—	—
7	80mm(576dot)	55("7")	—	—	—	—
10	80mm(546dot)	49("1")	48("0")	—	—	—
11	112mm(832dot)	49("1")	49("1")	—	—	—
12	112mm(660dot)	49("1")	50("2")	—	—	—
13	112mm(720dot)	49("1")	51("3")	—	—	—
255	ユーザー定義	50("2")	53("5")	53("5")	—	—

・a=5: 印字濃度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字濃度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
65530	70%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	48("0")
65531	75%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	49("1")
65532	80%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	50("2")
65533	85%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	51("3")
65534	90%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	52("4")
65535	95%	54("6")	53("5")	53("5")	51("3")	53("5")
0	基準濃度	48("0")	—	—	—	—
1	105%	49("1")	—	—	—	—
2	110%	50("2")	—	—	—	—
3	115%	51("3")	—	—	—	—
4	120%	52("4")	—	—	—	—
5	125%	53("5")	—	—	—	—
6	130%	54("6")	—	—	—	—
7	135%	55("7")	—	—	—	—
8	140%	56("8")	—	—	—	—

・a=6: 印字速度指定時

設定状態		送信データ				
格納値	印字速度	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
5	速度レベル 5	53("5")	—	—	—	—
6	速度レベル 6	54("6")	—	—	—	—
7	速度レベル 7	55("7")	—	—	—	—
8	速度レベル 8	56("8")	—	—	—	—
9	速度レベル 9	57("9")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

•a=151: Bluetooth セキュリティ/接続先指定時

設定状態		送信データ				
格納値	セキュリティ/接続先	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	低/全て	49("1")	—	—	—	—
2	中/全て	50("2")	—	—	—	—
3	中/ペア済のみ	51("3")	—	—	—	—
4	高/全て	52("4")	—	—	—	—
5	中/ペア済のみ	53("5")	—	—	—	—

•a=155: Bluetooth デバイス検索指定時

設定状態		送信データ				
格納値	BT デバイス検索	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	反応せず	49("1")	—	—	—	—
2	発見可	50("2")	—	—	—	—

•a=156: Bluetooth 再接続要求指定時

設定状態		送信データ				
格納値	再接続要求	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=202: インプットバッファフル BUSY 出力/解除タイミング

設定状態		送信データ				
格納値	BUSY 出力/解除	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1		49("1")	—	—	—	—
2		50("2")	—	—	—	—
3		51("3")	—	—	—	—
4		52("4")	—	—	—	—

•a=212: シリアル通信 DMA 制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	DMA 制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	有効	50("2")	—	—	—	—

•a=213: 仮想 COM 選択時のフロー制御選択

設定状態		送信データ				
格納値	フロー制御	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	PC 設定	49("1")	—	—	—	—
2	DTR/DSR	50("2")	—	—	—	—
3	XON/XOF	51("3")	—	—	—	—

•a=216: JIS/シフト JIS 選択

設定状態		送信データ				
格納値	JIS/シフト JIS	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	無効	48("0")	—	—	—	—
1	JIS	49("1")	—	—	—	—
2	SJIS(CP932)	50("2")	—	—	—	—
3	SJIS(X0213)	51("3")	—	—	—	—
4	GB18030	52("4")	—	—	—	—
5	KS Hangul	53("5")	—	—	—	—
6	EUC Hangul	54("6")	—	—	—	—
7	BIG5	55("7")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=217: 国際文字

設定状態		送信データ				
格納値	国際文字	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	アメリカ	49("1")	—	—	—	—
2	フランス	50("2")	—	—	—	—
3	ドイツ	51("3")	—	—	—	—
4	イギリス	52("4")	—	—	—	—
5	デンマーク I	53("5")	—	—	—	—
6	スウェーデン	54("6")	—	—	—	—
7	イタリア	55("7")	—	—	—	—
8	スペイン I	56("8")	—	—	—	—
9	日本	57("9")	—	—	—	—
10	ノルウェー	49("1")	48("0")	—	—	—
11	デンマーク II	49("1")	49("1")	—	—	—
12	スペイン II	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ラテンアメリカ	49("1")	51("3")	—	—	—
14	韓国	49("1")	52("4")	—	—	—
15	クロアチア	49("1")	53("5")	—	—	—
16	中国	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ベトナム	49("1")	55("7")	—	—	—

・a=218: コードページ

設定状態		送信データ				
格納値	コードページ	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	Codepage PC437	49("1")	—	—	—	—
2	katakana	50("2")	—	—	—	—
3	Codepage PC850	51("3")	—	—	—	—
4	Codepage PC860	52("4")	—	—	—	—
5	Codepage PC863	53("5")	—	—	—	—
6	Codepage PC865	54("6")	—	—	—	—
7	Codepage PC852	55("7")	—	—	—	—
8	Codepage PC866	56("8")	—	—	—	—
9	Codepage PC857	57("9")	—	—	—	—
10	WPC1252	49("1")	48("0")	—	—	—
11	Space page	49("1")	49("1")	—	—	—
12	Codepage PC864	49("1")	50("2")	—	—	—
13	ThaiCode18 3Pass	49("1")	51("3")	—	—	—
14	TCVN3	49("1")	52("4")	—	—	—
15	TCVN3 Caps	49("1")	53("5")	—	—	—
16	ThaiCode18 1Pass	49("1")	54("6")	—	—	—
17	ThaiCode11 3Pass	49("1")	55("7")	—	—	—
18	ThaiCode11 1Pass	49("1")	56("8")	—	—	—
19	WPC1258	49("1")	57("9")	—	—	—

・a=220: ブラックマーク幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ブラックマーク幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=221: ブラックマークページ長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ブラックマークページ長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=222: [センサ]ー[ヘッド]間距離指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッド間距離	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0dot	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=223: ブラックマークボトムマージンを指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ボトムマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=224: ブラックマークヘッドマージン指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッドマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=225: マーク最大幅指定時

設定状態		送信データ				
格納値	マーク最大幅	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767dot	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=227: 測長最大長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	測長最大長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=228: カット後ヘッド移動量指定時

設定状態		送信データ				
格納値	カット後移動量	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=229: マニュアルカット位置指定時

設定状態		送信データ				
格納値	マニュアルカット位置	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29xシリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=235: ラベル間の距離指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ラベル間の距離	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=236: ラベル長指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ラベル長	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	1	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	49("1")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=237: センサーヘッド間距離指定時

設定状態		送信データ				
格納値	センサーヘッド間距離	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=238: ラベルボトムマージン指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ボトムマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=239: ラベルヘッドマージン指定時

設定状態		送信データ				
格納値	ヘッドマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
0	0	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")	48("0")
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
32767	32767	51("3")	50("2")	55("7")	54("6")	55("7")

・a=240: ブザー音

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー音	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	トーン1	49("1")	—	—	—	—
2	トーン2	50("2")	—	—	—	—
3	トーン3	51("3")	—	—	—	—
4	トーン4	52("4")	—	—	—	—

・a=244: トップマージン

設定状態		送信データ				
格納値	トップマージン	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	12mm	49("1")	—	—	—	—
2	3mm	50("2")	—	—	—	—
3	4mm	51("3")	—	—	—	—
4	5mm	52("4")	—	—	—	—
5	6mm	53("5")	—	—	—	—
6	7mm	54("6")	—	—	—	—
7	8mm	55("7")	—	—	—	—
8	9mm	56("8")	—	—	—	—
9	10mm	57("9")	—	—	—	—
11	11mm	49("1")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・a=245: 行間圧縮

設定状態		送信データ				
格納値	行間圧縮	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	圧縮なし	49("1")	—	—	—	—
2	3/4に圧縮	50("2")	—	—	—	—
3	2/3に圧縮	51("3")	—	—	—	—
4	1/2に圧縮	52("4")	—	—	—	—
5	1/3に圧縮	53("5")	—	—	—	—
6	1/4に圧縮	54("6")	—	—	—	—
7	1/5に圧縮	55("7")	—	—	—	—
8	1ライン残して全圧縮	56("8")	—	—	—	—

・a=246: 文字縮小 縦/横

設定状態		送信データ				
格納値	文字縮小 縦/横	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	100% / 100%	49("1")	—	—	—	—
2	75% / 100%	50("2")	—	—	—	—
3	50% / 100%	51("3")	—	—	—	—
4	100% / 75%	52("4")	—	—	—	—
5	75% / 75%	53("5")	—	—	—	—
6	50% / 75%	54("6")	—	—	—	—

・a=247: ドットシフト

設定状態		送信データ				
格納値	ドットシフト	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	無効	49("1")	—	—	—	—
2	1dot	50("2")	—	—	—	—
3	2dot	51("3")	—	—	—	—
4	3dot	52("4")	—	—	—	—
5	4dot	53("5")	—	—	—	—
6	5dot	54("6")	—	—	—	—
7	6dot	55("7")	—	—	—	—
8	7dot	56("8")	—	—	—	—

・a=248: ブザーイベント

設定状態		送信データ				
格納値	ブザー イベント	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	全て	49("1")	—	—	—	—
2	カバーオープン 以外	50("2")	—	—	—	—
3	カバーオープン と紙無検出以外	51("3")	—	—	—	—

・a=249: エミュレーション

設定状態		送信データ				
格納値	エミュレーション	第1バイト	第2バイト	第3バイト	第4バイト	第5バイト
1	ESC/POS	49("1")	—	—	—	—
2	CBM1	50("2")	—	—	—	—
3	CBM2	51("3")	—	—	—	—

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=7: 機能7 ユーザー定義ページのコピー

GS (E pL pH fn a d1 d2

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><a><d1><d2>

【定義域】 (pL+pH×256)=4 (pL=4、pH=0)
fn=7
a=10、12、17

【機能】

[共通仕様]

- ・aで指定されたフォントのユーザー定義コードページのデータをコピーする。
- ・カスタマイズバリューNo.の構成

d1	d2	機能
31	30	保存領域にある a で指定されたフォントの文字コードページデータを作業領域へロードする。
30	31	作業領域にある文字コードページデータをaで指定されたフォントの保存領域へセーブする。

- ・作業領域: 電源 OFF、リセット(イニシャライズ)されることによりデータが初期化される領域。運用時はこの領域に設定されたデータに従い動作する。
- ・保存領域: 電源 OFF、リセット(イニシャライズ)されることによりデータが初期化されない領域。
- ・ユーザー定義コードページ: ページ 255 <ESC t 255>
- ・本機能はプリンタ機能設定モードでのみ動作する。

[機種依存仕様]

CT-S300/CT-S310/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-P29x シリーズ*

a	機能
10	フォント B(9×17)を選択
12	フォント A(12×24)を選択
17	フォント C(8×16)を選択

CT-S280/CT-S281/CT-S2000/CT-S4000/CT-S401/
CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255
/CT-S257/CT-S4500

a	機能
10	フォント B(9×24)を選択
12	フォント A(12×24)を選択
17	フォント C(8×16)を選択

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=8: 機能 8 作業領域の文字コードページへのカラム形式によるデータの定義

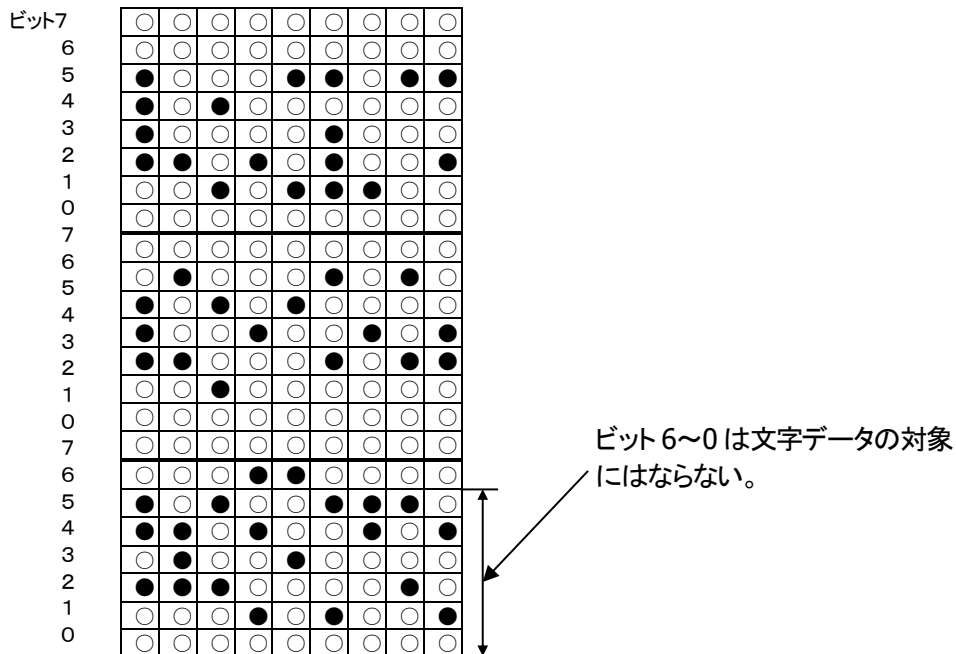
GS (E pL pH fn y c1 c2 [xd1...d(y×x)]k

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><y><c1><c2>[<x><d1>..

【定義域】 $5 \leq (pL+pH \times 256) \leq 65535$
 $fn=8$
 $y=2$ (フォント C 選択時)
 $y=3$ (フォント C 以外を選択時)
 $128 \leq c1 \leq c2 \leq 255$
 $0 \leq x \leq 12$ (フォント A 選択時)
 $0 \leq x \leq 9$ (フォント B 選択時)
 $0 \leq x \leq 8$ (フォント C 選択時)
 $0 \leq d \leq 255$
 $k=c2-c1+1$

【機能】 **【共通仕様】**
 ・RAMにある文字コードページを対象に文字単位でカラム形式データにより定義する。
 ・プリンタ機能設定モードでのみ操作する。

データ構造 (9×17)
 d1 d4d25
 d3 d6d27



対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=9: 機能 9 作業領域の文字コードページへのラスタ形式によるデータの定義

GS (E pL pH fn x c1 c2 [y d1...d(x×y)]k

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><x><c1><c2>[<y><d1>..<d(xxy)>]<k>

【定義域】 $5 \leq (pL+pH \times 256) \leq 65535$

fn=9

x=1(フォント C 選択時)

x=2(フォント C 以外を選択時)

$128 \leq c1 \leq c2 \leq 255$

$0 \leq y \leq 24$ (フォント A 選択時)

$0 \leq y \leq 16$ (フォント C 選択時)、 $0 \leq d \leq 255$

$k=c2-c1+1$

CT-S300/CT-S310/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-P29x シリーズ*

$0 \leq y \leq 17$ (フォント B 選択時)

CT-S280/CT-S281/CT-S2000/CT-S4000/CT-S401/

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255/

CT-S257/CT-S4500

$0 \leq y \leq 24$ (フォント B 選択時)

【機能】

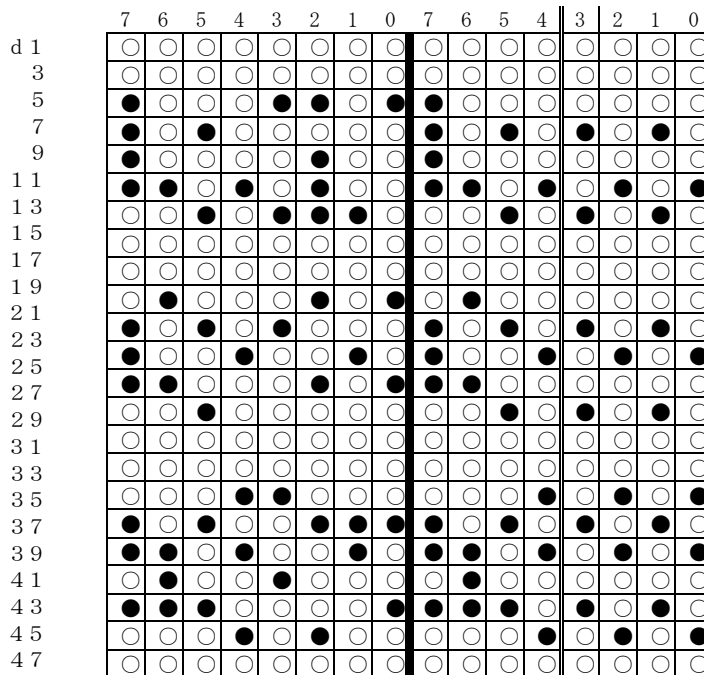
[共通仕様]

- ・作業領域にある文字コードページを対象に文字単位でラスタ形式データにより定義する。
- ・プリンタ機能設定モードでのみ操作する。

データ構造 (12×24)

d1 (奇数)

d2 (偶数)



ビット3~0は文字データの対象にはならない。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=10: 機能 10 作業領域の文字コードページのデータを抹消

GS (E pL pH fn c1 c2

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><c1><c2>

【定義域】 (pL+pH×256)=3
fn=10
128≤c1≤c2≤255

【機能】 [共通仕様]
・作業領域にある文字コードページを対象に文字単位でデータを抹消(スペースに)する。
・プリンタ機能設定モードでのみ操作する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=11: 機能 11 シリアルインターフェースの通信条件を設定する

GS (E pL pH fn a d1...dk

- 【コード】** <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><a><d1>...<dk>
【定義域】 $3 \leq (pL + pH \times 256) \leq 65535$ ($0 \leq pL \leq 255$, $0 \leq pH \leq 255$)
 $fn=11$
 $1 \leq a \leq 4$ (指定範囲外の場合は変更されません。)
 $48 \leq d \leq 57$ (指定範囲外の場合は変更されません。)
 $1 \leq k \leq 6$

【機能】

【共通仕様】

- ・a で指定されたシリアルインターフェースの通信条件を設定する。
- ・a=1: ボーレートの設定

ボーレート	d1	d2	d3	d4	d5	d6
◎1200	49("1")	50("2")	48("0")	48("0")	—	—
2400	50("2")	52("4")	48("0")	48("0")	—	—
4800	52("4")	56("8")	48("0")	48("0")	—	—
▲9600	57("9")	54("6")	48("0")	48("0")	—	—
△19200	49("1")	57("9")	50("2")	48("0")	48("0")	—
38400	51("3")	56("8")	52("4")	48("0")	48("0")	—
●57600	53("5")	55("7")	54("6")	48("0")	48("0")	—
●115200	49("1")	49("1")	53("5")	50("2")	48("0")	48("0")

◎...CT-S280/CT-S281/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/
CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500 対応

●...CT-S280/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II) /CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/
CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500 対応

(CT-P29x シリーズ*は、115200bps非対応)

△...初期値 : CT-S300/CT-S310/CT-S2000(日本/EUR)/CT-S4000(日本/EUR)

▲...初期値 : CT-S280/CT-S281/CT-S2000(USA) /CT-S4000(USA)/CT-S801(II)/CT-S851(II)/
CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-P29x シリーズ*/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/
CT-S257/CT-S4500

- ・a=2: 指定されたパリティに設定する。

d1	パリティの設定
48(初期値)	パリティ無し
49	奇数パリティ
50	偶数パリティ

- ・a=3: 指定されたフロー制御に設定する。

d1	フロー制御
48(初期値)	DSR/DTR
49	XON/XOFF

- ・a=4: 指定されたデータ長に設定する。

d1	データ長の設定
55	7ビット長
56(初期値)	8ビット長

- ・プリンタ機能設定モードでのみ動作する。
- ・初期化時に DSW^{*4}、MSW のどちらの設定を使用するかは DSW1 の“通信条件設定選択”による。※DSW^{*4}=ディップスイッチの略称

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=12: 機能 12 設定されているシリアルインターフェースの通信条件を送信する

GS (E pL pH fn a

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><a>

【定義域】 (pL+pH×256)=2 (pL=2、pH=0)

fn=12

1≤a≤4(指定範囲外の場合は送信しません。)

【機能】

【共通仕様】

・a で指定されたシリアルインターフェースの通信条件を送信する。

	16 進数	データ数
ヘッダ	37H	1
ID	33H	1
通信条件の種類(a)	31H("1")~34H("4")	1
分離番号	1FH	1
設定値	30H~39H	1~6
NULL	00H	1

・設定値

a=1: ボーレート指定時

ボーレート	d1	d2	d3	d4	d5	d6
◎1200	49("1")	50("2")	48("0")	48("0")	—	—
2400	50("2")	52("4")	48("0")	48("0")	—	—
4800	52("4")	56("8")	48("0")	48("0")	—	—
9600	57("9")	54("6")	48("0")	48("0")	—	—
19200	49("1")	57("9")	50("2")	48("0")	48("0")	—
38400	51("3")	56("8")	52("4")	48("0")	48("0")	—
●57600	53("5")	55("7")	54("6")	48("0")	48("0")	—
●115200	49("1")	49("1")	53("5")	50("2")	48("0")	48("0")

◎...CT-S280/CT-S281/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/

CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500 対応

●...CT-S280/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/

CT-P29x シリーズ/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500 対応

(CT-P29x シリーズ*は、115200bps非対応)

a=2: パリティ指定時

d1	パリティの設定
48	パリティ無し
49	奇数パリティ
50	偶数パリティ

a=3: フロー制御指定時

d1	フロー制御
48	DTR/DSR
49	XON/XOFF

a=4: データ長指定時

d1	データ長の設定
48	7ビット長
49	8ビット長

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=101: 機能 101 Bluetooth 通信情報を設定する

GS (E pL pH fn m

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><a><d1>...<dk>

【定義域】 $2 \leq (pL + pH \times 256) \leq 66$ (CT-S281BT: $2 \leq (pL + pH \times 256) \leq 33$)

fn=101

$1 \leq a \leq 6, 8$ (CT-S281BT: a=1, 2) (CT-S281BD: $1 \leq a \leq 8$)

$20H \leq d \leq 2BH, 2DH \leq d \leq 7EH$, かつ $d1 \neq 20H, 22H$

$0 \leq k \leq 16$ (a=1 の場合)

$1 \leq k \leq 31$ (a=2 の場合)

$1 \leq k \leq 31$ (a=3 の場合)

$1 \leq k \leq 31$ (a=4 の場合)

$1 \leq k \leq 63$ (a=5 の場合)

k=10 (a=6 の場合)

$1 \leq k \leq 31$ (a=7 の場合)

$0 \leq k \leq 64$ (a=8 の場合)

【機能】

[機種依存仕様]

CT-S281BT/BD/CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/

CT-S251/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

・a で指定された Bluetooth 通信情報を設定する。

a	機能
1	PIN コードを設定する。
2	BT デバイス名、(iAP)アクセサリ名を設定する。
	BT デバイス名を設定する。(CT-S281BT/BD)
3	(iAP)製造者名を設定する。
4	(iAP)モデル名を設定する。
5	(iAP)プロトコル名を設定する。
6	(iAP)Bundle seed ID を設定する。
7	(iAP)アクセサリ名を設定する。(CT-S281BD)
8	(iAP)アプリケーション ID を設定する。

※設定値 d にカンマ(2CH)は使用できない。

※設定値の先頭はスペース(20H)、ダブルコーテーション(22H)以外とすること。

【注意事項】

[共通仕様]

・本機能はプリンタ機能設定モードでのみ動作する。

・本コマンドで変更した値は、機能 2(fn=2:プリンタ機能設定モードの終了)を実行することにより有効となる。

[機種依存仕様]

・PIN コードのクリア(k=0)は、下記の設定にした場合のみ有効となる。

CT-S281BT

・MSW13-1「BT 認証」・・・「無効」

CT-S281BD

・MSW13-1「BT セキュリティ 1」・・・「低」

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S255/CT-S257/

CT-S4500

・MSW13-1「セキュリティ/接続先」・・・「低/全て」

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=102: 機能 102 Bluetooth 通信情報を送信する

GS (E pL pH fn m

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><a>

【定義域】 (pL+pH×256)=2 (pL=2、pH=0)

fn=102

CT-S281BT/BD/CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/

CT-S251/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

a=1、2、3、4、5、6、7、8 (CT-S281BT: a=1、2)

【機能】 [共通仕様]

・a で指定された Bluetooth 通信情報を送信する。

	16 進数	データ数
ヘッダ	37H	1
ID	66H	1
Bluetooth 通信情報 No.	31H~38H	1
分離番号	1FH	1
設定値	20H~7FH	データ数による
NULL	00H	1

・Bluetooth 通信情報 No.

a	送信データ	設定データ数	設定値
1	49("1")	0~16	PIN コード
2	50("2")	1~31	BT デバイス名称
3	51("3")	1~31	(iAP)製造者名
4	52("4")	1~31	(iAP)モデル名
5	53("5")	1~63	(iAP)プロトコル名
6	54("6")	10	(iAP)Bundle seed ID
7	55("7")	1~31	(iAP)アクセサリ名
8	56("8")	0~64	(iAP)アプリケーション ID

・初期値

a	設定値
1	Bluetooth アドレス 12 桁の(コロン":"を除く)下位 4 桁
2	モデル名_xx (xx は Bluetooth アドレスの下位 2 桁) CITIZEN SYSTEMS (CT-S281BT/BD)
3	CITIZEN SYSTEMS
4	モデル名(例:CT-S801II)
5	com.citizen.protocol01
6	82KYFK9X2H
7	モデル名_xx (xx は Bluetooth アドレスの下位 2 桁)
8	CT-S281BD 又は CSJ Accessory (CT-S281BD)

fn=103: 機能 103 印字可能領域幅を設定する

GS (E pL pH fn nL nH

【コード】 <D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><nL><nH>

【定義域】 pL=3
pH=0
fn=103
 $0 \leq nL \leq 255$
 $0 \leq nH \leq 3$
 $96 \leq nL + nH \times 256 \leq 832$ (8 の倍数であること)
注: 8 の倍数以外が指定された場合は、指定された値に最も近い 8 の倍数に置き換えられる
(例: 457 が指定された場合、464 に置き換えられる)

【初期値】 $(nL + nH \times 256) = 832$ (nL=64、nH=3)

【機能】 nL、nH で指定された印字領域幅をドット数単位で設定する。

【注意事項】

- ・MSW8-1 が”ユーザー定義”に設定されている場合に、本コマンドで印字可能領域幅が有効となる。
- ・本コマンドでは用紙ホルダーに設定される用紙の幅に対応した値を<nL><nH>に設定すること。
- ・GS (z PrintWid で印字可能領域幅が設定されている場合はその設定が優先される。
- ・プリンタ機能設定モードでのみ機能する。

fn=104: 機能 104 印字可能領域幅を送信する

GS (E pL pH fn

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn>

【定義域】 pL=1
pH=0
fn=104

【機能】 nL、nH で指定された印字可能領域幅を印字ヘッドのドット数単位を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	37H	1
ID	68H	1
固定	31H	1
分離番号	1FH	1
印字可能領域幅 (96~832)	30H~39H	2 または 3
NULL	00H	1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=255: 機能 255 プリンタ機能設定モードで設定される内容を全て出荷時の状態にする

GS (E pL pH fn a

【コード】 <1D>H<28>H<45>H<pL><pH><fn><a>

【定義域】 (pL+pH×256)=2
fn=255
a=3、5、11、255

【機能】 [共通仕様]
・プリンタ機能設定モードで設定された各種の機能を出荷時(取扱説明書記載の初期値)に戻す。

a	機能
3	MSW
5	カスタマイズバリュー
11	シリアルインターフェースの通信条件
255	プリンタ機能設定モードで設定される内容を全て出荷時の状態にする。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS (K pL pH fn m

【名 称】 印字制御方法の選択

【機 能】 [共通仕様]

・fn の値により指定された印字制御に関する設定を実行する。

機能番号(fn)	機 能
機能 49	印字濃度を設定する
機能 50	印字速度を設定する
機能 97	ヘッド通電の分割数を設定する(※)

※fn=97 は CT-S300、CT-S310 のみ対応

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=49: 機能 49 印字濃度を設定する

GS (K pL pH fn m

【コード】 <1D>H<28>H<4B>H<pL><pH><fn><m>

【定義域】 (pL+pH×256)=2 (pL=2、pH=0)
fn=49
0≤m≤8、250≤m≤255

【初期値】 m=0(カスタマイズバリュー設定値)

【機能】 **[共通仕様]**
・印字濃度を指定する。

m	印字濃度
250	濃度レベル-6 を選択(70%)
251	濃度レベル-5 を選択(75%)
252	濃度レベル-4 を選択(80%)
253	濃度レベル-3 を選択(85%)
254	濃度レベル-2 を選択(90%)
255	濃度レベル-1 を選択(95%)
0	基準濃度を選択(100%)
1	濃度レベル+1 を選択(105%)
2	濃度レベル+2 を選択(110%)
3	濃度レベル+3 を選択(115%)
4	濃度レベル+4 を選択(120%)
5	濃度レベル+5 を選択(125%)
6	濃度レベル+6 を選択(130%)
7	濃度レベル+7 を選択(135%)
8	濃度レベル+8 を選択(140%)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=50: 機能 50 印字速度を設定する

GS (K pL pH fn m

【コード】 <1D>H<28>H<4B>H<pL><pH><fn><m>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 2$ (pL=2、pH=0)
fn=50
 $0 \leq m \leq 9$ 、 $48 \leq m \leq 57$

【初期値】 m=0(カスタマイズバリュー設定値)

【機能】 **[共通仕様]**
・印字速度を指定する。

m	印字速度
0、48	カスタマイズバリューの設定値
1、49	印字速度レベル 1(min)
2、50	印字速度レベル 2
3、51	印字速度レベル 3
4、52	印字速度レベル 4
5、53	印字速度レベル 5
6、54	印字速度レベル 6
7、55	印字速度レベル 7
8、56	印字速度レベル 8
9、57	印字速度レベル 9(max)

[機種依存仕様]

CT-S4500

m	印字速度
0、48	カスタマイズバリューの設定値
5、53	印字速度レベル 5
6、54	印字速度レベル 6
7、55	印字速度レベル 7
8、56	印字速度レベル 8
9、57	印字速度レベル 9(max)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=97: 機能 97 ヘッド通電の分割数を設定する

GS (K pL pH fn m

【コード】 <1D>H<28>H<4B>H<pL><pH><fn><m>

【定義域】 (pL+pH×256)=2 (pL=2、pH=0)
fn=97
m=0、2、4、48、50、52

【初期値】 m=0(カスタマイズバリュー設定値)

【機能】 [機種依存仕様]

CT-S300/CT-S310

・ヘッド通電の分割数を指定する。

m	ヘッド通電の分割数
0、48	カスタマイズバリューの設定値
2、50	2分割通電を選択
4、52	4分割通電を選択

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	

GS (N pL pH fn m

【名称】 文字装飾の指定

【機能】 **[共通仕様]**
 ・文字装飾の指定とは指定された fn の値により文字装飾の処理を実行する。

fn	機能
48	文字色を選択する

fn=48: 機能 48 文字色を選択する

GS (N pL pH fn m

【コード】 <1D>H<28>H<4E>H<pL><pH><fn><m>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 2$ (pL=2、pH=0)
 fn=48
 m=49 (単色用紙設定時)
 m=49、50 (2色用紙設定時)

【初期値】 m=49

【機能】 **[共通仕様]**
 ・以降の文字を m に指定されたエネルギーで印字する。

m	機能
49	高エネルギー
50	低エネルギー

対応機種	CT-S281	CT-S310	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
			CT-S4500			

2.2.17 二次元コードコマンド

GS (k pL pH cn fn [parameter]

【名称】 二次元コードの設定と印字

【機能】 [共通仕様]

- ・cnにより指定された二次元コードを機能コード(fn)により指定された各種処理を実行する。
- ・cnの値により選択できる二次元コードを下表に示す。

cn	二次元コード
48	PDF417
49	QRCode

[機種依存仕様]

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II) /CT-S401/CT-S251/
CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

cn	二次元コード
48	PDF417
49	QRCode
51	GS1 DataBar

- ・fnにより指定された二次元コードに関する各種処理を実行する。

cn	fn	コード	機能 No.	機能
48	65	GS (k pL pH cn fn n	機能 65	PDF417 の桁数を設定する
	66	GS (k pL pH cn fn n	機能 66	PDF417 の段数を設定する
	67	GS (k pL pH cn fn n	機能 67	PDF417 のモジュール幅を設定する
	68	GS (k pL pH cn fn n	機能 68	PDF417 の段の高さを設定する
	69	GS (k pL pH cn fn m n	機能 69	PDF417 のエラー訂正レベルを設定する
	70	GS (k pL pH cn fn m	機能 70	PDF417 のオプションを設定する
	80	GS (k pL pH cn fn m d1 ... dk	機能 80	PDF417 データ※を二次元コードデータ保存領域※に格納する
81	GS (k pL pH cn fn m	機能 81	二次元コードデータ保存領域の PDF417 データを印字する	

cn	fn	コード	機能 No.	機能
49	65	GS (k pL pH cn fn n1 n2	機能 165	QRCode モデルを指定する
	67	GS (k pL pH cn fn n	機能 167	QRCode のモジュールのサイズを設定する
	69	GS (k pL pH cn fn n	機能 169	QRCode のエラー訂正レベルを設定する
	80	GS (k pL pH cn fn m d1 ... dk	機能 180	QRCode データ※を二次元コードデータ保存領域に格納する
	81	GS (k pL pH cn fn m	機能 181	二次元コードデータ保存領域の QRCode データを印字する

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

cn	fn	コード	機能 No.	機能
51	67	GS (k pL pH cn fn n	機能 367	GS1 DataBar のモジュール幅を設定する。
	71	GS (k pL pH cn fn nL nH	機能 371	GS1 DataBar Expanded Stacked の最大幅を設定する
	80	GS (k pL pH cn fn m n d1...dk	機能 380	GS1 DataBar データ※を二次元コードデータ保存領域に格納する
	81	GS (k pL pH cn fn m	機能 381	二次元コードデータ保存領域の GS1 DataBar データを印字する

※PDF417 データ・・・ 「cn=48:機能 80」のデータ(d1 ... dk)を示す。

※二次元コードデータ保存領域・・・「cn=48:機能 80」、「cn=49:機能 180」、「cn=51:機能 380」のデータを格納している領域を示す。

※QRCode データ・・・ 「cn=49:機能 180」のデータ(d1 ... dk)を示す。

※GS1 DataBar データ・・・ 「cn=51:機能 380」のデータ(d1 ... dk)を示す。

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=65: 機能 65 PDF417 の桁数を設定する

GS (k pL pH cn fn n

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><n>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 3$ ($pL = 3, pH = 0$)
 $cn = 48$
 $fn = 65$
 $0 \leq n \leq 30$

【機能】 [共通仕様]
 ・PDF417 の桁数を設定する。
 ・ $n = 0$ の場合、自動処理を指定する。
 ※この時の桁数は、現在の印字領域を基にコードワード数を算出する。
 ・ $n \neq 0$ の場合、PDF417 のデータ領域の桁数を n コードワードに指定する。

【注意事項】
 ・スタートパターンおよびストップパターンは桁数には含まない。
 ・左段インジケータコードワードおよび右段インジケータコードワードは桁数に含まない。

【初期値】 $n = 0$

fn=66: 機能 66 PDF417 の段数を設定する

GS (k pL pH cn fn n

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><n>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 3$ ($pL = 3, pH = 0$)
 $cn = 48$
 $fn = 66$
 $n = 0, 3 \leq n \leq 90$

【機能】 [共通仕様]
 ・PDF417 の段数を設定する。
 ・ $n = 0$ の場合、自動処理を指定する。
 ※この時の段数は、コードワード数や現在の印字領域を基に算出する。
 ・ $n \neq 0$ の場合、PDF417 の段数を n 段に指定する。

【初期値】 $n = 0$

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=67: 機能 67 PDF417 のモジュール幅を設定する

GS (k pL pH cn fn n

-
- 【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><n>
- 【定義域】 (pL+pH×256)=3 (pL=3、pH=0)
cn=48
fn=67
2≤n≤8
- 【機能】 [共通仕様]
・PDF417 の 1 モジュールの幅を n ドットに設定する。
- 【初期値】 n=3

fn=68: 機能 68 PDF417 の段の高さを設定する

GS (k pL pH cn fn n

-
- 【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><n>
- 【定義域】 (pL+pH×256)=3 (pL=3、pH=0)
cn=48
fn=68
2≤n≤8
- 【機能】 [共通仕様]
・PDF417 の段の高さを [モジュール幅(機能 67) × n] に設定する。
- 【初期値】 n=3

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=69: 機能 69 PDF417 のエラー訂正レベルを設定する

GS (k pL pH cn fn m n

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><m><n>

【定義域】 (pL+pH×256)=4 (pL=4, pH=0)
 cn=48
 fn=69
 m=48, 49
 48≤n≤56 (m=48 設定時)
 1≤n≤40 (m=49 設定時)

【機能】 [共通仕様]

- ・PDF417 のエラー訂正レベルを設定する。
- ・m=48 の場合、n のレベルで設定する。

n	機能	エラー訂正コードワード数
48	エラー訂正レベル 0 を選択する	2
49	エラー訂正レベル 1 を選択する	4
50	エラー訂正レベル 2 を選択する	8
51	エラー訂正レベル 3 を選択する	16
52	エラー訂正レベル 4 を選択する	32
53	エラー訂正レベル 5 を選択する	64
54	エラー訂正レベル 6 を選択する	128
55	エラー訂正レベル 7 を選択する	256
56	エラー訂正レベル 8 を選択する	512

- ・m=49 の場合、データコードワード数に対する[比率(n×10%)で設定]する。
- ・計算結果(A)=(データコードワード数×n×0.1)の小数点以下第一位を四捨五入した値

計算結果(A)	機能	エラー訂正コードワード数
0~3	エラー訂正レベル 1 を選択する	4
4~10	エラー訂正レベル 2 を選択する	8
11~20	エラー訂正レベル 3 を選択する	16
21~45	エラー訂正レベル 4 を選択する	32
46~100	エラー訂正レベル 5 を選択する	64
101~200	エラー訂正レベル 6 を選択する	128
201~400	エラー訂正レベル 7 を選択する	256
401 以上	エラー訂正レベル 8 を選択する	512

【初期値】 m=49, n=1

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=70: 機能 70 PDF417 のオプションを設定する

GS (k pL pH cn fn m

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><m>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 3$ ($pL=3$, $pH=0$)
 $cn=48$
 $fn=70$
 $m=0, 1$

【機能】 [共通仕様]
 ・PDF417 のオプションを指定または解除する。

m	機能
0	簡易 PDF417 の処理を解除
1	簡易 PDF417 の処理を指定

【注意事項】 ・ $m=0$ で解除した場合、以降は標準の PDF417 の処理を行う。

【初期値】 $m=0$

fn=80: 機能 80 PDF417 データを二次元コードデータ保存領域に格納する

GS (k pL pH cn fn m d1...dk

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><m><d1...dk>

【定義域】 $4 \leq (pL + pH \times 256) \leq 65535$ ($0 \leq pL \leq 255$, $0 \leq pH \leq 255$)
 $cn=48$
 $fn=80$
 $m=48$
 $0 \leq d \leq 255$
 $k = (pL + pH \times 256) - 3$

【機能】 [共通仕様]
 ・PDF417 の二次元コードデータ(d1...dk)を二次元コードデータ保存領域に格納する。
 ・d1 以降の $[(pL + pH \times 256) - 3]$ を二次元コードデータとして処理する。

【プログラム例】

【印字結果】

[fn=81: 機能 81 に対するプログラム例と印字結果を参照。](#)

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=81: 機能 81 二次元コードデータ保存領域の PDF417 データを印字する

GS (k pL pH cn fn m

【コード】 <D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><m>

【定義域】 (pL+pH×256)=3 (pL=3、pH=0)
cn=48
fn=81
m=48

【機能】 [共通仕様]
・二次元コードデータ保存領域に格納している PDF417 二次元コードデータを印字する。

【注意事項】 ・クワイエットゾーン(PDF417 周辺の空白領域)は使用者側で確保すること。

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1D) ;"/";"k"; CHR$(10); CHR$(0); CHR$(48); CHR$(80); CHR$(48);
LPRINT "CITIZEN"
LPRINT CHR$(&H1D) ;"/";"k"; CHR$(3); CHR$(0); CHR$(48); CHR$(81); CHR$(48);
```

【印字結果】



対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=65: 機能 165 QRCode モデルを指定する

GS (k pL pH cn fn n1 n2

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><n1><n2>

【定義域】 (pL+pH×256)=4 (pL=4、pH=0)
 cn=49
 fn=65
 n1=49、50
 n2=0

【機能】 **[共通仕様]**
 ・QRCode のモデルを指定する。

n1	機能
49	モデル 1 の変換処理を行う
50	モデル 2 の変換処理を行う

【初期値】 n1=50
 n2=0

fn=67: 機能 167 QRCode のモジュール幅を設定する

GS (k pL pH cn fn n

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><n>

【定義域】 (pL+pH×256)=3 (pL=3、pH=0)
 cn=49
 fn=67
 $1 \leq n \leq 16$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・QRCode の 1 モジュールの幅を n ドットに設定する。

【初期値】 n=3

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=69: 機能 169 QRCode のエラー訂正レベルを設定する

GS (k pL pH cn fn n

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><n>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 3$ ($pL = 3$, $pH = 0$)
 $cn = 49$
 $fn = 69$
 $48 \leq n \leq 51$

【機能】 [共通仕様]
 ・QRCode のエラー訂正レベルを設定する。

n	機能	参考:復元能力(%) 概数
48	エラー訂正レベル L を選択する	7
49	エラー訂正レベル M を選択する	15
50	エラー訂正レベル Q を選択する	25
51	エラー訂正レベル H を選択する	30

fn=80: 機能 180 QRCode データを二次元コードデータ保存領域に格納する

GS (k pL pH cn fn m d1...dk

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><m><d1...dk>

【定義域】 $4 \leq (pL + pH \times 256) \leq 7092$ ($0 \leq pL \leq 255$, $0 \leq pH \leq 28$)
 $cn = 49$
 $fn = 80$
 $m = 48$
 $0 \leq d \leq 255$
 $k = (pL + pH \times 256) - 3$

【機能】 [共通仕様]
 ・QRCode の二次元コードデータ(d1...dk)を二次元コードデータ保存領域に格納する。
 ・d1 以降の $[(pL + pH \times 256) - 3]$ を二次元コードデータとして処理する。

【プログラム例】

【印字結果】

[fn=81: 機能 181 に対するプログラム例と印字結果を参照。](#)

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=81: 機能 181 二次元コードデータ保存領域の QRCode データを印字する

GS (k pL pH cn fn m

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><m>

【定義域】 (pL+pH×256)=3 (pL=3、pH=0)
 cn=49
 fn=81
 m=48

【機能】 [共通仕様]
 ・二次元コードデータ保存領域に格納している QRCode 二次元コードデータを印字する。

【注意事項】 [共通仕様]
 ・クワイエットゾーン(QRCode 周辺の空白領域)は使用者側で確保すること。

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1D) ;"("; "k"; CHR$(10); CHR$(0); CHR$(49); CHR$(80); CHR$(48);
LPRINT "CITIZEN"
LPRINT CHR$(&H1D) ;"("; "k"; CHR$(3); CHR$(0); CHR$(49); CHR$(81); CHR$(48);
```

【印字結果】



対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=67: 機能 367 GS1 DataBar のモジュール幅を設定する

GS (k pL pH cn fn n

【コード】	<1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><n>
【定義域】	(pL+pH×256)=3 (pL=3、pH=0) cn=51 fn=67 2≤n≤8
【機能】	[共通仕様] GS1 DataBarの1 モジュールの幅をn ドットに設定する。
【初期値】	n=2

fn=71: 機能 371 GS1 DataBar Expanded Stacked の最大幅を設定する

GS (k pL pH cn fn nL nH

【コード】	<1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><nL><nH>
【定義域】	(pL+pH×256)=4 (pL=4、pH=0) cn=51 fn=71 106≤(nL + nH×256)≤39528
【機能】	[共通仕様] GS1 DataBar Expanded Stackedの最大幅を (pL+pH×256)ドットに設定する。
【初期値】	(pL+pH×256)=141 (pL=141、pH=0)

対応機種			CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

fn=80: 機能 80 GS1 DataBar データを二次元コードデータ保存領域に格納する

GS (k pL pH cn fn m n d1 ... dk

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><m><n><d1...dk>

【定義域】 $6 \leq (pL + pH \times 256) \leq 259$ ($0 \leq pL \leq 255$, $pH=0,1$)
 $cn=51$
 $fn=80$
 $m=48$
 $n=72,73,76$
 $k=(pL + pH \times 256) - 4$
d の定義域は、n で指定する二次元GS1 DataBarの種類により異なる。
GS1 DataBar Stacked、GS1 DataBar Stacked Omnidirectionalの場合
GS1 DataBar Omnidirectionalと同じ
GS1 DataBar Expanded Stacked の場合
GS1 DataBar Expandedと同じ。

【機能】 [共通仕様]
n が指定する二次元GS1 DataBarのデータ(d1...dk)を二次元コードデータ保存領域に格納する。

n	バーコード
72	GS1 DataBar Stacked
73	GS1 DataBar Stacked Omnidirectional
76	GS1 DataBar Expanded Stacked

fn=81: 機能 81 二次元コードデータ保存領域の GS1 DataBar データを印字する

GS (k pL pH cn fn m

【コード】 <1D>H<28>H<6B>H<pL><pH><cn><fn><m>

【定義域】 $(pL + pH \times 256) = 3$ ($pL=3$, $pH=0$)
 $cn=51$
 $fn=81$
 $m=48$

【機能】 [共通仕様]
二次元コードデータ保存領域に格納された二次元GS1 DataBarのコードデータを印字する。

対応機種			CT-S251		
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651	

2.2.18 階調コマンド

GS (z GrayBMP,size,height,bitcount,xL,yL, xpixel,ypixel,d1...dk

【名称】 階調ラスタグラフィックスの印刷

【コード】 <1D>H<28>H<7A>H<kind1...10><size1,2,3,4><height1,2><bitcount1,2>
<xL><yL><xpixel1,2,3,4><ypixel1,2,3,4>[d1...dk]

【定義域】 kind1=71("G"), kind2=114("r"), kind3=97("a"), kind4=121("y"), kind5=66("B ")
kind6=77("M"), kind7=80("P "), kind8,9,10=32(" ")
15 ≤ size ≤ 1073479687 ※size=(size1+size2×256+size3×65536+size4×16777216)
24 ≤ height ≤ 40 ※height=(height1+height2×256)
bitcount1=4, bitcount2=0
1 ≤ xL ≤ 2, 1 ≤ yL ≤ 2
1 ≤ xpixel ≤ 8192 ※xpixel=(xpixel1+xpixel2×256+xpixel3×65536+xpixel4×16777216)
1 ≤ ypixel ≤ 26208 ※ypixel=(ypixel1+ypixel2×256+ypixel3×65536+ypixel4×16777216)

	データ数	説明	
GS (z	3 バイト	1DH 28H 7AH	固定
kind	10 バイト	"GrayBMP"+20H(Space) 3 バイト	固定
size	4 バイト	height からファイル最後までバイト数	
height	2 バイト	溜め込みライン数 最大 28H 00H	24 ≤ height ≤ 40
bitcount	2 バイト	04H 00H	固定
xL	1 バイト	横方向拡大 1 倍、2 倍	1 ≤ xL ≤ 2
yL	1 バイト	縦方向拡大 1 倍、2 倍	1 ≤ yL ≤ 2
xpixel	4 バイト	画像横ドット数	1 ≤ xp. ≤ 8192
ypixel	4 バイト	画像縦ドット数	1 ≤ yp. ≤ 26208
d1...dk	K バイト	画像データ k=(xpixel+1)/2 × ypixel	

対応機種			CT-S251		
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651	

【機能】

【機種依存仕様】

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S255/CT-S257

- ・階調ラスタグラフィックスを印刷する。
- ・size は height1 以降のバイト数を指定する。
- ・height で指定された溜め込みライン数のデータを溜め込み後、印字起動をかける。
- ・d1...dk の画像データを横 xL 倍/縦 yL 倍で印字する。
- ・xpixel は画像横ドット数、ypixel は画像縦ドット数を指定する。
- ・1ドットに4ビット割り付け。画像左上1ドット目に画像データ1バイト目MSBが対応する。
- ・スタンダードモード時のみ有効
- ・d1...dk の画像データは値が大きいほど濃くなる(黒くなる)
 - 0 : 白
 - 1 : 薄いグレー
 - ：
 - ：
 - 14 : 濃いグレー
 - 15 : 黒

対応機種				CT-S251		
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651		

GS (z WaterMark,size,start,kc1,kc2,pass,feed,repeat

【名称】 透かし印字指定

【コード】 <1D>H<28>H<7A>H<kind1~10><size1,2,3,4><start><kc1><kc2>
<pass1,2,3,4><feed1,2,3,4><repeat1,2,3,4>

【定義域】 kind1=87("W"), kind2=97("a"), kind3=116("t"), kind4=101("e"), kind5=114("r")
kind6=77("M"), kind7=97("a"), kind8=114("r"), kind9=107("k"), kind10=32(" ")
size=15 ※size = size1 + size2×256 + size3×65536 + size4×16777216
start=0, 1
32 ≤ kc1 ≤ 126, 32 ≤ kc2 ≤ 126
48 ≤ pass1,2,3,4 ≤ 57, 65 ≤ pass1,2,3,4 ≤ 70 ("0"~"9", "A"~"F")
※pass は pass1,2,3,4 の 16 進文字コードを整数変換後
pass1 + pass2×16 + pass3×256 + pass4×4096 により求める。
48 ≤ feed1,2,3,4 ≤ 57, 65 ≤ feed1,2,3,4 ≤ 70 ("0"~"9", "A"~"F")
※feed は feed1,2,3,4 の 16 進文字コードを整数変換後
feed1 + feed2×256 + feed3×65536 + feed4×16777216 により求める。
48 ≤ repeat1,2,3,4 ≤ 57, 65 ≤ repeat1,2,3,4 ≤ 70 ("0"~"9", "A"~"F")
※repeat は repeat1,2,3,4 の 16 進文字コードを整数変換後
repeat1 + repeat2×256 + repeat3×65536 + repeat4×16777216 により求める。

	データ数	説明	
GS (z	3 バイト	1DH 28H 7AH	固定
kind	10 バイト	"WaterMark"+20H(Space) 1 バイト	固定
size	4 バイト	start から最後までバイト数 下位バイト→上位バイトの順 (リトルエンディアン)	size=15
start	1 バイト	透かし印字開始:01H 終了:00H	0 ≤ start ≤ 1
kc1	1 バイト	キーコード 1	32 ≤ kc1 ≤ 126
kc2	1 バイト	キーコード 2	32 ≤ kc2 ≤ 126
pass	4 バイト	透かし印字までの空白縦ドット数 16 進数 ASCII 4 桁にてリトルエンディ アンで指定する	0000 ≤ pass ≤ FFFF
feed	4 バイト	透かし印字間の空白縦ドット数 16 進数 ASCII 4 桁にてリトルエンディ アンで指定する	0000 ≤ feed ≤ FFFF
repeat	4 バイト	繰り返し回数。0 で無限 16 進数 ASCII 4 桁にてリトルエンディ アンで指定する	0000 ≤ repeat ≤ FFFF

対応機種				CT-S251	
	CT-S255	CT-S257	CT-S801/851	CT-S601/651	

【機能】

【機種依存仕様】

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S255/CT-S257

- ・透かし印字の開始・終了を指定する。(開始:start =1、終了:start =0)
- ・透かし印字開始が指定された場合は、キーコード(kc1、kc2)で定義された画像データを、透かし印字として他の印字データを印字する際に同時印字(重ね合わせ印字)をする。
- ・終了が指定された場合は、透かし印字無効となり、以降のパラメータ(kc1~repeat4)は読み捨てる。
- ・size は start 以降のバイト数。(15 固定)
- ・pass は透かし印字開始直後から最初に重ね合わせを開始するまでの空白縦ドットライン数。(GS P 基本計算ピッチの影響を受けない)
- ・feed は画像データと画像データの間隔の空白縦ドットライン数。(GS P 基本計算ピッチの影響を受けない)
- ・repeat は透かし印字の繰り返し回数。(0 で無制限)

【注意事項】

- ・ページモードでの使用は印字開始コマンド(FF または ESC FF)の直前で開始指定し、直後に終了指定すること。
- ・透かし画像は回転、倒立できない。
- ・GS v m n(1D 56 m n) カット&フィードのフィード中は、透かし印字できない。
- ・本コマンド以外、以下の条件で透かし印字を終了する。
 - ⇒ ESC @ (1B 40) を受信したとき。
 - ⇒ DLE DC4 (10 14) 8 1 3 20 1 6 2 8 バッファクリアコマンドを受信したとき。
 - ⇒
- ・スタンダードモードの場合、バーコードと可視コードに透かし印字できない。
 - ※透かし印字中にバーコードの印刷が開始されたら、透かし画像が分断される。
- ・透かし印字中、さらに透かし印字の開始が指定された場合は、印字中の透かし印字設定を中断し、新しい透かし印字設定で動作する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

2.2.19 その他のコマンド

DLE ENQ n

【名称】 プリンタへのリアルタイム要求

【コード】 <10>H<05>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 2$

【機能】 **[共通仕様]**
 ・n の指定によるホストからの要求にリアルタイムに応答する。

n	機能
0	GS への FEED SW による実行指定時、1 回の FEED SW 押下と同じ処理を行う
1	復帰可能エラー発生時、エラーから復帰してエラー発生行の先頭から印字を再開する。
2	復帰可能エラー発生時、受信バッファおよびプリントバッファ内のデータをクリアした後、エラーから復帰する。

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・n=1 または n=2 はエラー原因を取り除いた後使用すること。
- ・このコマンド以外にも 10H 05H n の ($1 \leq n \leq 2$) のデータ列を受信した場合には、このコマンドと同様の動作をするため、使用者側の留意が必要である。
 <例>ESC * m nL nH [d1...dk]において、d1=10H、d2=14H、d3=01H
- ・このコマンドを、2 バイト以上のコードにより構成する他のコマンドのコード列の間に割り込ませて使用できない。
 <例>ホスト側から<ESC 3 n>を送信しようとして<ESC 3>まで送信した時点で<DLE ENQ 2>を送信すると<ESC 3>10Hとして処理する。したがって、使用者側の留意が必要である。
- ・ブロックデータの送信中は本コマンドを無視する。

【参照】 [DLE EOT](#)

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500		

DLE DC4 fn m t (fn=1 の仕様)

【名称】 指定パルスのリアルタイム出力

【コード】 <10>H<14>H<fn><m><t>

【定義域】 fn=1
m=0、1
1 ≤ t ≤ 8

【機能】 **[共通仕様]**
・m で指定されたコネクタピンに対して、t で指定した信号をリアルタイムに出力する。

m	指定コネクタピン
0	ドロワーキックコネクタ 2 番ピン
1	ドロワーキックコネクタ 5 番ピン

・オン時間/オフ時間をそれぞれt × 100ms に指定する。

【注意事項】 **[共通仕様]**

- ・本コマンドを構成するコードと一致するコード列を受信した場合には、本コマンドと同様の動作をするため、使用者側の留意が必要である。
例:ビットイメージデータ中に該当コード列が存在する場合。
- ・本コマンドは他のコマンドコード列の間に割込ませて使用してはならない。
例:ビットイメージデータの途中で本コマンドを使用する。
- ・下記の状態では本コマンドを無視する。
 - ・ブロックデータの送信中
 - ・ドロワーキックコネクタへの信号出力中
 - ・エラー発生中

【参照】 [ESC p](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

DLE DC4 fn d1...d7 (fn=8 の仕様)

- 【名称】 バッファクリア
- 【コード】 <10>H<14>H<fn><d1> ...<d7>
- 【定義域】 fn=8、d1=1、d2=3、d3=20、d4=1、d5=6、d6=2、d7=8

- 【機能】 **[共通仕様]**
- ・受信バッファおよびプリントバッファの全データを消去する。
 - ・下記に示す 3 バイトのデータ群を送信する。

	16 進数	10 進数	データ数
ヘッダ	37H	55	1 バイト
識別子	25H	37	1 バイト
NUL	00H	0	1 バイト

- ・スタンダードモードの選択の状態となる。

- 【注意事項】 **[共通仕様]**
- ・本コマンドを構成するコードと一致するコード列を受信した場合には、本コマンドと同様の動作をするため、使用者側の留意が必要である。
 <例>ビットイメージデータ中に該当コード列が存在する場合。
 - ・本コマンドは他のコマンドコード列の間に割込ませて使用してはならない。
 <例>ビットイメージデータの途中で本コマンドを使用する。
 - ・ブロックデータの送信中は本コマンドを無視する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC = n

【名称】 データ入力制御

【コード】 <1B>H<3D>H<n>

【定義域】 $0 \leq n \leq 255$

【機能】

[共通仕様]

- ・ホストからのデータ入力が有効な機器を選択します。
- ・n の各ビットは下表の意味を持ちます。
- ・プリンタが非選択状態の場合、本プリンタはこのコマンドにより選択状態となるまですべての受信データを読み捨てます。

ビット	機能	値	
		0	1
0	プリンタ	無効	有効
1	未定義	—	—
2	未定義	—	—
3	未定義	—	—
4	未定義	—	—
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未定義	—	—

【注意事項】

[共通仕様]

- ・プリンタが非選択状態の場合でも、プリンタ操作により BUSY 状態となることがあります。
- ・プリンタが非選択状態の場合、このコマンドにより選択状態となるまで全てのデータを破棄します。(DLE EOT、DLE ENQ、DLE DC4 を除く)

【初期値】

n=1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC @

【名称】 プリンタの初期化

【コード】 <1B>H<40>H

【機能】 **[共通仕様]**
 ・プリントバッファ内のデータをクリアし、各種設定を初期状態(デフォルト状態)にする。

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・DSW の設定内容を再読み込みしない。
 ・MSW の設定内容を再読み込みしない。
 ・内部インプットバッファ内のデータはクリアしない。
 ・マクロ定義内容はクリアしない。
 ・NV ビットイメージの定義内容はクリアしない。
 ・ユーザーNV メモリのデータはクリアしない。

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);"!"; CHR$(&H30);
LPRINT CHR$(&H1B);"V"; CHR$(1);
LPRINT "AAA"; CHR$(&HA);
LPRINT CHR$(&H1B);"@";
LPRINT "AAA"; CHR$(&HA);
```

【印字結果】

▷▷▷

AAA

初期化コマンドにより各設定を初期化する。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC L

-
- 【名称】** ページモードの選択
- 【コード】** <1B>H<4C>H
- 【機能】** **[共通仕様]**
 ・スタンダードモードからページモードへの切り替えを行う。
- 【注意事項】** **[共通仕様]**
 ・行の先頭で入力した場合のみ有効。
 ・ページモードで入力した場合は無効。
 ・<FF>による印字終了後、または<ESC S>によりスタンダードモードに戻る。
 ・展開位置は<ESC W>で指定した印字領域内の、<ESC T>で指定した始点となる。
 ・ページモードとスタンダードモードにそれぞれ独立した値を持つ下記コマンドの設定値をページモードの設定値に切り替える。
 ①スペース量設定 <ESC SP>、<FS S>
 ②改行量設定 <ESC 2>、<ESC 3>
 ・以下のコマンドは、ページモードでは設定のみ有効である。
 ①<ESC V> 文字の 90 度右回転の指定・解除
 ②<ESC a> 位置揃え
 ③<ESC {> 倒立印字の指定・解除
 ④<GS L> 左マージンの設定
 ⑤<GS W> 印字領域幅の設定
 ・以下のコマンドは、ページモードでは無効となる。
 ①<GS (A> テスト印字の実行
 ②<FS P> フラッシュメモリビットイメージの印字
 ③<FS q> フラッシュメモリビットイメージの定義
 ④<GS v 0> ラスタビットイメージの印字
 ・ESC @でスタンダードモードへ復帰する。
- 【参照】** [付録 5.1.4 ページモード使用例](#)
[FF](#)、[CAN](#)、[ESC FF](#)、[ESC S](#)、[ESC T](#)、[ESC W](#)、[GS W](#)、[GS ¥](#)

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

ESC S

-
- 【名称】** スタンダードモードの選択
- 【コード】** <1B>H<53>H
- 【機能】** **【共通仕様】**
 ・ページモードからスタンダードモードへの切り替えを行う。
- 【注意事項】** **【共通仕様】**
 ・ページモードで入力した場合のみ有効。
 ・ページモードで展開したデータを消去する。
 ・実行後は行の先頭を次の印字開始位置とする。
 ・<ESC W>により設定した印字領域は初期化する。
 ・スタンダードモードとページモードにそれぞれ独立した値を持つ下記コマンドの設定値をスタンダードモードの設定値に切り替える。
 ①スペース量設定 <ESC SP>、<FS S>
 ②改行量設定 <ESC 2>、<ESC 3>
 ・以下のコマンドは、スタンダードモードでは設定のみ有効である。
 ①<ESC W> ページモードにおける印字領域の設定スペース量設定
 ②<ESC T> ページモードにおける文字の印字方向の選択
 ③<GS \$> ページモードにおける文字縦方向絶対位置の指定
 ・電源投入時およびリセット時、<ESC @>の実行時には、スタンダードモードが選択される。
- 【参照】** [FF](#)、[ESC FF](#)、[ESCL](#)

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500		

ESC p m n1 n2

【名称】 指定パルスの発生

【コード】 <1B>H<70>H<m><n1><n2>

【定義域】 m=0、1、48、49
0<n1≤n2≤255

【機能】 **[共通仕様]**
 ・コネクタピン m に対して、n1、n2 で指定した信号を出力する。
 ・m の種類は下表による。

m	コネクタピン
0、48	ドロワーキック 2 番ピン
1、49	ドロワーキック 5 番ピン

・オン時間を n1 × 2ms、オフ時間を n2 × 2ms とする。

【注意事項】 **[共通仕様]**
 ・m が定義域を外れた場合、n1、n2 を読み捨て信号を出力しない。
 ・ドロワーの駆動 duty は次の範囲内でなくてはならない。

$$\frac{\text{ON 時間}}{\text{ON 時間} + \text{OFF 時間}} \leq 0.2$$

(OFF 時間を ON 時間の 4 倍以上にする)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B) + "p"
LPRINT CHR$(0);          ..... 2 番ピンを選択
LPRINT CHR$(5);         ..... オン時間を 10ms に設定
LPRINT CHR$(50);        ..... オフ時間を 100ms に設定
```

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS (A pL pH n m

【名称】 テスト印字の実行

【コード】 <1D>H<28>H<41>H<pL><pH><n><m>

【定義域】 $(pL + (pH \times 256)) = 2$ ($pL=2, pH=0$)
 $0 \leq n \leq 2, 48 \leq n \leq 50$
 $1 \leq m \leq 4, 49 \leq m \leq 52$

【機種依存仕様】

CT-S281/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

・Bluetooth モデル(I/F)のみ

m=10

【機能】 【共通仕様】

- ・指定されたテスト印字を実行する。
- ・pL、pH は続くパラメータ数を pL+pH×256 バイトに指定する。
- ・n は下表に示すテスト印字の対象となる用紙を指定する。

n	用紙の種類
0、48	基本シート(ロール紙)
1、49	ロール紙
2、50	

- ・m は下表に示すテスト印字の種類を指定する。

m	テスト印字の種類
1、49	16 進ダンプ
2、50	プリンタの状態印字
3、51	ローリングパターン印字

【機種依存仕様】

CT-S281

・Bluetooth モデルのみ

m	テスト印字の種類
1、49	16 進ダンプ
2、50	プリンタの状態印字
3、51	ローリングパターン印字
4、52	MSW 設定内容の印字
10、58	Bluetooth 通信情報の印字

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

・Bluetooth I/F のみ

m	テスト印字の種類
1、49	16 進ダンプ
2、50	プリンタの状態印字
3、51	ローリングパターン印字
10、58	Bluetooth 通信情報の印字

【注意事項】

[共通仕様]

- ・スタンダードモード選択時は、行の先頭で処理する場合のみ有効。
- ・ページモード選択時は、本コマンドを無視する。
- ・マクロ定義中に本コマンドを処理した場合はマクロ定義を中止し、本コマンドの処理を開始する。
- ・テスト印字終了後にプリンタはハードウェアリセットを実行する。したがってダウンロード文字、ダウンロードビットイメージ、マクロを未定義とし、受信バッファ/プリントバッファをクリアし、各種設定を初期値に戻す。この時、DSW の再読み込みを実行する。
- ・テスト印字の最後に用紙のカットを実行する。
※カッター搭載モデルかつ、カッター有効設定時に機能します。
- ・本コマンドの処理開始時にプリンタ BUSY となる。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS I n

【名称】 プリンタ ID の送信

【コード】 <1D>H<49>H<n>

【定義域】 [機種依存仕様]

CT-S280/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-P29x シリーズ*/CT-S401/CT-S251
/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

1 ≤ n ≤ 3, 49 ≤ n ≤ 51, 65 ≤ n ≤ 67, n = 69, 112

CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)

1 ≤ n ≤ 4, 49 ≤ n ≤ 52, 65 ≤ n ≤ 67, n = 69, 112

CT-S281

・Bluetooth モデルのみ

90 ≤ n ≤ 92, n = 94, 99

CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S255/CT-S257/C
T-S4500

・Bluetooth I/F のみ

90 ≤ n ≤ 92, n = 94, 99, 101 ≤ n ≤ 106

【機能】 [共通仕様]
指定したプリンタ ID を送信する

【注意事項】 [共通仕様]

- ・DTR/DSR 制御の場合は、ホストが受信可能であることを確認後にプリンタ ID を送信する。
- ・ホストが受信不可能な場合は、受信可能となるまで待ち続けます。
- ・XON/XOFF 制御の場合はホストの受信可否状態を確認せずにプリンタ ID を送信する。
- ・このコマンドは受信バッファ展開時に実行するため、受信バッファの状態によりコマンド受信とプリンタ ID 送信の間に遅延を生じる可能性があります。
- ・<GS a>による ASB が有効の場合、このコマンドによるプリンタ ID と ASB によるステータスを識別する必要がある。

[機種依存仕様]

CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)

- ・ブラックマーク長の送信はブラックマーク紙/ラベル紙が選択されている時のみ有効である。

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S280

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S280	3DH
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2バイトコード対応無	00H	0
	2バイトコード対応有り	01H	1
1	固定	00H	0
2	予約	00H	0
3	予約	00H	0
4	固定	00H	0
5	予約	00H	0
6	予約	00H	0
7	固定	00H	0

表[ディップスイッチ] n=112 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	ディップスイッチ[DSW5]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW5]が ON	01H	1
1	ディップスイッチ[DSW6]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW6]が ON	02H	2
2	ディップスイッチ[DSW7]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW7]が ON	04H	4
3	ディップスイッチ[DSW8]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW8]が ON	08H	8
4	予約	00H	0
5	予約	00H	0
6	固定	40H	64
7	固定	00H	0

※シリアル I/F のみ

・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S280
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE
112	DSW の状態	表[ディップスイッチ]参照 ※シリアル I/F のみ

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S281	31H
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	
4、52	ブラックマーク紙/ ラベル紙長	ブラックマーク紙/ラベル紙による (mm 単位)	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2 バイトコード対応無し	00H	0
	2 バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	感熱紙	00H	0
	ブラックマーク紙/ラベル紙 (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時)	04H	4
3	予約	00H	0
4	固定	00H	0
5	予約	00H	0
6	予約	00H	0
7	固定	00H	0

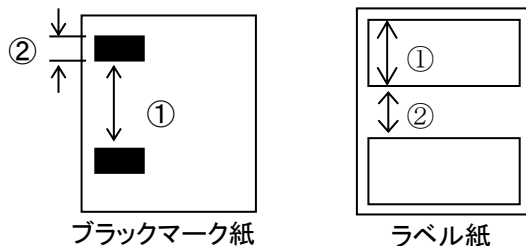
n=4、52 指定(ブラックマーク紙/ラベル仕様のみ)

4 バイトで、現在セットしてあるブラックマーク紙/ラベル紙のブラックマーク長/
ラベル間と、マーク間/ラベル長を送信する。

mm 単位で小数点以下切り捨てられる。

第 1 バイト+第 2 バイト×256=ブラックマーク間/ラベル長

第 3 バイト+第 4 バイト×256=ブラックマーク長/ラベル間



送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S281
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様:KANJI JAPANESE
112	DSW の状態	表[ディップスイッチ]参照 ※シリアル I/F のみ

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

表[ディップスイッチ] n=112 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	ディップスイッチ[DSW8]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW8]が ON	01H	1
1	ディップスイッチ[DSW7]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW7]が ON	02H	2
2	ディップスイッチ[DSW6]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW6]が ON	04H	4
3	ディップスイッチ[DSW5]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW5]が ON	08H	8
4	ディップスイッチ[DSW4]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW4]が ON	10H	16
5	ディップスイッチ[DSW3]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW3]が ON	20H	32
6	ディップスイッチ[DSW2]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW2]が ON	40H	64
7	ディップスイッチ[DSW1]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW1]が ON	80H	128

※シリアル I/F のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S281

※以降は、Bluetooth モデルのみ。

送信する n=90 以降の Bluetooth 通信情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
90	BT アドレス	BT モジュールにより異なる
91	BT モジュールバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
92	デバイス名称	初期値は CITIZEN SYSTEMS
94	セキュリティ設定情報	表[セキュリティ設定情報]参照
99	PIN コード	初期値はセルフ印字によって印字される アドレス 12 桁(コロン":"を除く)の下位 4 桁

・n=90 以上で指定された Bluetooth 通信情報を送信する。

	16 進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・表[セキュリティ設定情報] n=94 指定時

ビット	機能	16 進数	10 進数
0	BT 認証無効	00H	0
	BT 認証有効	01H	1
1	BT 暗号化無効	00H	0
	BT 暗号化有効	02H	2
2	ペアリング情報非保持	00H	0
	ペアリング情報保持	04H	4
3	固定	00H	0
4	固定	10H	16
5	固定	20H	32
6	固定	00H	0
7	固定	00H	0

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S300/CT-S310

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S300、CT-S310	35H
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	
4、52	ブラックマーク長	ブラックマーク紙による(mm 単位)	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2 バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	感熱紙	00H	0
	ブラックマーク紙 (ブラックマーク紙選択時)	04H	4
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

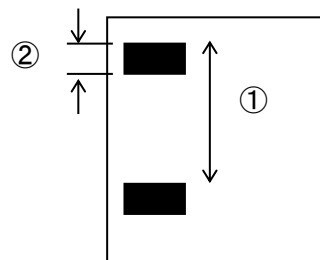
n=4、52 指定(ブラックマーク仕様のみ)

4 バイトで現在セットしてあるブラックマーク紙のブラックマーク長とマーク間を送信する。

mm 単位で小数点以下切り捨てられる。

第 1 バイト+第 2 バイト×256=ブラックマーク間

第 3 バイト+第 4 バイト×256=ブラックマーク長



ブラックマーク紙

・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CBM、CITIZEN
67	機種名	CT-S300、CT-S310
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI
		ハングル仕様: KOREA
		中国仕様: CHINA GB18030
112	DSW の状態	表[ディップスイッチ]参照 ※シリアル I/F のみ

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

表[ディップスイッチ] n=112 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	ディップスイッチ[DSW1]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW1]が ON	01H	1
1	ディップスイッチ[DSW2]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW2]が ON	02H	2
2	ディップスイッチ[DSW3]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW3]が ON	04H	4
3	ディップスイッチ[DSW4]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW4]が ON	08H	8
4	予約	00H	0
5	予約	00H	0
6	固定	40H	64
7	固定	00H	0

※シリアル I/F のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S2000	51H
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	
4、52	ブラックマーク紙/ ラベル紙長	ブラックマーク紙/ラベル紙による (mm 単位)	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	感熱紙	00H	0
	ブラックマーク紙/ラベル紙 (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時)	04H	4
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

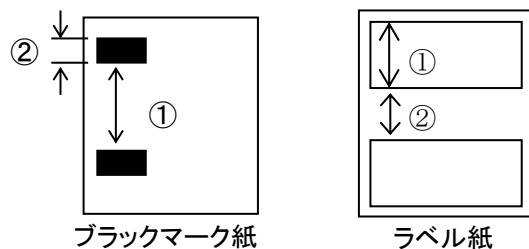
n=4、52 指定(ブラックマーク/ラベル仕様のみ)

4 バイトで、現在セットしてあるブラックマーク紙/ラベル紙のブラックマーク長/
ラベル間と、マーク間/ラベル長を送信する。

mm 単位で小数点以下切り捨てられる。

第 1 バイト+第 2 バイト×256=ブラックマーク間/ラベル長

第 3 バイト+第 4 バイト×256=ブラックマーク長/ラベル間



・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S2000
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE
		ハングル仕様: KOREA
		中国仕様: CHINA GB18030
112	DSW の状態	表[ディップスイッチ]参照 ※シリアル I/F のみ

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S2000

表[ディップスイッチ] n=112 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	ディップスイッチ[DSW1]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW1]が ON	01H	1
1	ディップスイッチ[DSW2]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW2]が ON	02H	2
2	ディップスイッチ[DSW3]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW3]が ON	04H	4
3	ディップスイッチ[DSW4]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW4]が ON	08H	8
4	ディップスイッチ[DSW5]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW5]が ON	10H	16
5	ディップスイッチ[DSW6]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW6]が ON	20H	32
6	ディップスイッチ[DSW7]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW7]が ON	40H	64
7	ディップスイッチ[DSW8]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW8]が ON	80H	128

※シリアル I/F のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S4000	55H
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	
4、52	ブラックマーク紙/ ラベル紙長	ブラックマーク/ ラベル紙による(mm 単位)	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2 バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	感熱紙	00H	0
	ブラックマーク紙/ラベル紙 (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時)	04H	4
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

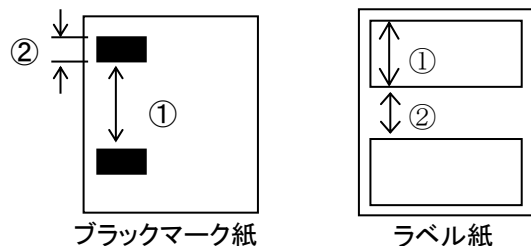
n=4、52 指定(ブラックマーク/ラベル仕様のみ)

4 バイトで、現在セットしてあるブラックマーク紙/ラベル紙のブラックマーク長/
ラベル間と、マーク間/ラベル長を送信する。

mm 単位で小数点以下切り捨てられる。

第 1 バイト+第 2 バイト×256=ブラックマーク間/ラベル長

第 3 バイト+第 4 バイト×256=ブラックマーク長/ラベル間



・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S4000
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE
		ハングル仕様: KOREA
		中国仕様: CHINA GB18030
112	DSW の状態	表[ディップスイッチ]参照 ※シリアル I/F のみ

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4000

表[ディップスイッチ] n=112 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	ディップスイッチ[DSW1]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW1]が ON	01H	1
1	ディップスイッチ[DSW2]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW2]が ON	02H	2
2	ディップスイッチ[DSW3]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW3]が ON	04H	4
3	ディップスイッチ[DSW4]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW4]が ON	08H	8
4	ディップスイッチ[DSW5]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW5]が ON	10H	16
5	ディップスイッチ[DSW6]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW6]が ON	20H	32
6	ディップスイッチ[DSW7]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW7]が ON	40H	64
7	ディップスイッチ[DSW8]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW8]が ON	80H	128

※シリアル I/F のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S401

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16 進数)
1、49	機種 ID	CT-S401	3DH
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16 進数	10 進数
0	2 バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	未定義	00H	0
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S401
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE ハングル仕様: KOREA 中国仕様: CHINA GB18030

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16 進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1, 49	機種 ID	CT-S801/851	5DH
		CT-S601/651	3DH
2, 50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3, 51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	
4, 52	ブラックマーク紙/ ラベル紙長	ブラックマーク紙/ラベル紙による (mm 単位)	

表[タイプ ID] n=2, 50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2 バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	感熱紙	00H	0
	ブラックマーク紙/ラベル紙 (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時)	04H	4
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

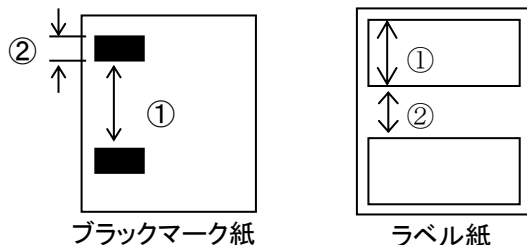
n=4, 52 指定(ブラックマーク仕様のみ)

4 バイトで現在セットしてあるブラックマーク紙/ラベル紙のブラックマーク長とマーク間を送信する。

mm 単位で小数点以下切り捨てられる。

第 1 バイト+第 2 バイト×256=ブラックマーク間

第 3 バイト+第 4 バイト×256=ブラックマーク長



・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S801(II)
		CT-S851(II)
		CT-S601(II)
		CT-S651(II)
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様:KANJI JAPANESE ハングル仕様:KOREA 中国仕様:CHINA GB18030
112	DSW の状態	表[ディップスイッチ]参照 ※シリアル I/F のみ

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651

表[ディップスイッチ] n=112 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	ディップスイッチ[DSW1]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW1]が ON	01H	1
1	ディップスイッチ[DSW2]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW2]が ON	02H	2
2	ディップスイッチ[DSW3]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW3]が ON	04H	4
3	ディップスイッチ[DSW4]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW4]が ON	08H	8
4	ディップスイッチ[DSW5]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW5]が ON	10H	16
5	ディップスイッチ[DSW6]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW6]が ON	20H	32
6	ディップスイッチ[DSW7]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW7]が ON	40H	64
7	ディップスイッチ[DSW8]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW8]が ON	80H	128

※シリアル I/F のみ

送信する n=90 以降の Bluetooth 通信情報構成を下記に示す。

[CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II]

n	プリンタ情報の種類	情報
90	BT アドレス	BT モジュールにより異なる
91	BT モジュールバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
92	デバイス名称	モデル名_BT アドレス 2 桁 例) CT-S851II_3B
94	セキュリティ設定情報	表[セキュリティ設定情報]参照
99	PIN コード	初期値はセルフ印字によって印字される アドレス 12 桁(コロン“:”を除く)の下位 4 桁
101	(iAP)製造者名	CITIZEN SYSTEMS
102	(iAP)モデル番号	例) CT-S851II
103	(iAP)プロトコル名	com.citizen.protocol01
104	(iAP)Bundle seed ID	82KYFK9X2H
105	(iAP)アクセサリ名	CSJ Accessory
106	(iAP)アプリケーション ID	初期値は登録文字列なし

・n=90 以上で指定された Bluetooth 通信情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・表[セキュリティ/接続先設定情報] n=94 指定時

値	機能
49("1")	低/全て
50("2")	中/全て
51("3")	中/ペア済のみ
52("4")	高/全て
53("5")	高/ペア済のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S251

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S251	3DH
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	感熱紙	00H	0
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S251
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・送信する n=90 以降の Bluetooth 通信情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
90	BT アドレス	BT モジュールにより異なる
91	BT モジュールバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
92	デバイス名称	機種名_BT アドレス 2 桁 例) CT-S251_3B
94	セキュリティ設定情報	表[セキュリティ設定情報]参照
99	PIN コード	初期値はセルフ印字によって印字される アドレス 12 桁(コロン":"を除く)の下位 4 桁
101	(iAP)製造者名	CITIZEN SYSTEMS
102	(iAP)モデル番号	例) CT-S251
103	(iAP)プロトコル名	com.citizen.protocol01
104	(iAP)Bundle seed ID	82KYFK9X2H
105	(iAP)アクセサリ名	CSJ Accessory
106	(iAP)アプリケーション ID	初期値は登録文字列なし

・n=90 以上で指定された Bluetooth 通信情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・表[セキュリティ/接続先設定情報] n=94 指定時

値	機能
49("1")	低/全て
50("2")	中/全て
51("3")	中/ペア済のみ
52("4")	高/全て
53("5")	高/ペア済のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-P29x シリーズ

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-P29x シリーズ	7DH
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2バイトコード対応無し	00H	0
	2バイトコード対応有り	01H	1
1	固定	00H	0
2	感熱紙	00H	0
3	予約	00H	0
4	固定	00H	0
5	予約	00H	0
6	予約	00H	0
7	固定	00H	0

指定されたプリンタ情報を送信する。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-P290/291/292/293(注)
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE
112	DSW の状態	表[ディップスイッチ]参照 ※シリアル I/F のみ

(注)機種名は DSW 設定に依存する。

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

表[ディップスイッチ] n=112 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	ディップスイッチ[DSW1]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW1]が ON	01H	1
1	ディップスイッチ[DSW2]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW2]が ON	02H	2
2	ディップスイッチ[DSW3]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW3]が ON	04H	4
3	ディップスイッチ[DSW4]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW4]が ON	08H	8
4	ディップスイッチ[DSW5]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW5]が ON	10H	16
5	ディップスイッチ[DSW6]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW6]が ON	20H	32
6	ディップスイッチ[DSW7]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW7]が ON	40H	64
7	ディップスイッチ[DSW8]が OFF	00H	0
	ディップスイッチ[DSW8]が ON	80H	128

※シリアル I/F のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S253

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16 進数)
1、49	機種 ID	CT-S253	3DH
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16 進数	10 進数
0	2 バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	未定義	00H	0
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S253
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE ハングル仕様: KOREA 中国仕様: CHINA GB18030

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16 進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S255

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S255	3DH
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2 バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	未定義	00H	0
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S255
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE ハングル仕様: KOREA 中国仕様: CHINA GB18030 ※MSW9-4 の設定による

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・送信する n=90 以降の Bluetooth 通信情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
90	BT アドレス	BT モジュールにより異なる
91	BT モジュールバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
92	デバイス名称	機種名_BT アドレス 2 桁 例) CT-S255_3B
94	セキュリティ設定情報	表[セキュリティ設定情報]参照
99	PIN コード	初期値はセルフ印字によって印字される アドレス 12 桁(コロン“:”を除く)の下位 4 桁
101	(iAP)製造者名	CITIZEN SYSTEMS
102	(iAP)モデル番号	例) CT-S255
103	(iAP)プロトコル名	com.citizen.protocol01
104	(iAP)Bundle seed ID	82KYFK9X2H
105	(iAP)アクセサリ名	CSJ Accessory
106	(iAP)アプリケーション ID	初期値は登録文字列なし

・n=90 以上で指定された Bluetooth 通信情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・表[セキュリティ/接続先設定情報] n=94 指定時

値	機能
49("1")	低/全て
50("2")	中/全て
51("3")	中/ペア済のみ
52("4")	高/全て
53("5")	高/ペア済のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S257

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S257	3DH
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2 バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	未定義	00H	0
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S257
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE ハングル仕様: KOREA 中国仕様: CHINA GB18030 ※MSW9-4 の設定による

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・送信する n=90 以降の Bluetooth 通信情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
90	BT アドレス	BT モジュールにより異なる
91	BT モジュールバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
92	デバイス名称	機種名_BT アドレス 2 桁 例) CT-S257_3B
94	セキュリティ設定情報	表[セキュリティ設定情報]参照
99	PIN コード	初期値はセルフ印字によって印字される アドレス 12 桁(コロン“:”を除く)の下位 4 桁
101	(iAP)製造者名	CITIZEN SYSTEMS
102	(iAP)モデル番号	例) CT-S257
103	(iAP)プロトコル名	com.citizen.protocol01
104	(iAP)Bundle seed ID	82KYFK9X2H
105	(iAP)アクセサリ名	CSJ Accessory
106	(iAP)アプリケーション ID	初期値は登録文字列なし

・n=90 以上で指定された Bluetooth 通信情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・表[セキュリティ/接続先設定情報] n=94 指定時

値	機能
49(“1”)	低/全て
50(“2”)	中/全て
51(“3”)	中/ペア済のみ
52(“4”)	高/全て
53(“5”)	高/ペア済のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

n	プリンタ ID の種類	仕様	値(16進数)
1、49	機種 ID	CT-S4500	3DH
2、50	タイプ ID	表[タイプ ID]参照	
3、51	ROM バージョン ID	ROM バージョンによる	
4、52	ブラックマーク紙/ ラベル紙長	ブラックマーク紙/ラベル紙による (mm 単位)	

表[タイプ ID] n=2、50 指定時

ビット	機能	16進数	10進数
0	2バイトコード対応有り	01H	1
1	オートカッター有り	02H	2
2	感熱紙	00H	0
	ブラックマーク紙/ラベル紙 (ブラックマーク紙/ラベル紙選択時)	04H	4
3	未定義	—	—
4	未使用	00H	0
5	未定義	—	—
6	未定義	—	—
7	未使用	00H	0

・送信する n=65 以降のプリンタ情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
65	ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
66	メーカー名	CITIZEN
67	機種名	CT-S4500
69	多国語フォントの種類	日本漢字仕様: KANJI JAPANESE ハングル仕様: KOREA 中国仕様: CHINA GB18030 ※MSW9-4 の設定による

・n=65 以上で指定されたプリンタ情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

・送信する n=90 以降の Bluetooth 通信情報構成を下記に示す。

n	プリンタ情報の種類	情報
90	BT アドレス	BT モジュールにより異なる
91	BT モジュールバージョン	ファームウェアのバージョンにより異なる
92	デバイス名称	機種名_BT アドレス 2 桁 例) CT-S4500_3B
94	セキュリティ設定情報	表[セキュリティ設定情報]参照
99	PIN コード	初期値はセルフ印字によって印字される アドレス 12 桁(コロン":"を除く)の下位 4 桁
101	(iAP)製造者名	CITIZEN SYSTEMS
102	(iAP)モデル番号	例) CT-S4500
103	(iAP)プロトコル名	com.citizen.protocol01
104	(iAP)Bundle seed ID	82KYFK9X2H
105	(iAP)アクセサリ名	CSJ Accessory
106	(iAP)アプリケーション ID	初期値は登録文字列なし

・n=90 以上で指定された Bluetooth 通信情報を送信する。

	16進数	データ数
ヘッダ	5FH	1
データ	20H~7FH	返信する項目による
NULL	00H	1

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

CT-S4500

・表[セキュリティ/接続先設定情報] n=94 指定時

値	機能
49("1")	低/全て
50("2")	中/全て
51("3")	中/ペア済のみ
52("4")	高/全て
53("5")	高/ペア済のみ

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

GS P x y

- 【名称】** 基本計算ピッチの設定
- 【コード】** <1D>H<50>H<x><y>
- 【定義域】** $0 \leq x \leq 255$, $0 \leq y \leq 255$
- 【機能】** **[共通仕様]**
- ・横方向の基本計算ピッチを約 $25.4/x\text{mm}$ ($1/x$ インチ)、縦方向の基本計算ピッチを約 $25.4/y\text{mm}$ ($1/y$ インチ)に設定する。
 - ・ $x=0$ の時は横方向の基本計算ピッチが初期値に戻る。
 - ・ $y=0$ の時は縦方向の基本計算ピッチが初期値に戻る。
- 【注意事項】** **[共通仕様]**
- ・横方向とは紙送りに対し垂直な方向を示し、縦方向とは紙送り方向を示す。
 - ・スタンダードモードでは、文字の向き(倒立、90 度右回転等)に関係なく下記に示すパラメータを使用する。
 - ① x を使用するコマンド: <ESC SP>、<ESC \$>、<ESC ¥>、<FS S>、<GS L>、<GS W>
 - ② y を使用するコマンド: <ESC 3>、<ESC J>
 - ・ページモードでは、文字の向きにより下記に示すパラメータを使用する。
 - ① <ESC T>による始点が“左上”または“右下”の場合(紙送りと垂直方向に文字を展開)
 - ・ x を使用するコマンド: <ESC SP>、<ESC \$>、<ESC W>、<ESC ¥>、<FS S>
 - ・ y を使用するコマンド: <ESC 3>、<ESC J>、<ESC W>、<GS \$>、<GS ¥>
 - ② <ESC T>による始点が“右上”または“左下”の場合(紙送り方向に文字を展開)
 - ・ x を使用するコマンド: <ESC 3>、<ESC J>、<ESC W>、<GS \$>、<GS ¥>
 - ・ y を使用するコマンド: <ESC SP>、<ESC \$>、<ESC W>、<ESC ¥>、<FS S>
 - ・このコマンドを実行してもすでに設定している各種設定値には影響しない。
 - ・他のコマンドと組み合わせた計算結果で端数がある場合はメカの最小ピッチで補正し、余りは切り捨てられる。
- 【初期値】** $x=203$
- [機種依存仕様]**
- CT-S280/CT-S281/CT-S300/CT-S310/CT-P29x シリーズ**
- $y=360$
- CT-S2000/CT-S4000/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)**
- /CT-S401 CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500**
- MSW5-2 OFF $y=360$
- MSW5-2 ON $y=406$

対応機種	CT-S280	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S281	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651	CT-P29x シリーズ*	CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500			

【参照】

[付録 5.1 ページモードに関する解説](#)

[ESC SP](#)、[ESC \\$](#)、[ESC 3](#)、[ESC J](#)、[ESC W](#)、[ESC ¥](#)、[GS \\$](#)、[GS L](#)、[GS W](#)

対応機種	CT-S300	CT-S2000	CT-S4000	CT-S251	CT-S253
	CT-S310	CT-S801/851	CT-S601/651		CT-S401
	CT-S255	CT-S257	CT-S4500		

ESC RS

【名称】 ブザーの鳴動

【コード】 <1B>H<1E>H

【機能】 [共通仕様]
・ブザーを 200ms 鳴動する。

【注意事項】 [共通仕様]
・バッファリングされて処理される。

[機種依存仕様]

CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/

CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S401/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500

・MSW5-1 OFFにてブザーが無効の状態でもこのコマンドが入力された場合はブザーを鳴動させる。

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1B);CHR$(&H1E);
```

【実行結果】

約 200ms ブザーが鳴動する。

GS R 2 n t1 t2

【名称】 ベゼルLED制御

【コード】 <1D>H<52>H<32>H<n>H<t1>H<t2>

【定義域】 $0 \leq n \leq 2$ 、 $48 \leq n \leq 50$
 0 、 $2 \leq t1 \leq 255$ 、 0 、 $2 \leq t2 \leq 255$

【機能】 ベゼル LED を制御する。
 n はベゼルの LED 制御状態を指定する。

n	ベゼル LED 制御
0,48	消灯
1,49	点灯
2,50	点滅
3,51	データ受信時点滅

t1 はベゼル LED 制御の点滅 ON 時間

$2 \leq t1 \leq 255$ の場合: ON 時間 = $t1 \times 100\text{ms}$

t1=0 の場合 : ON 時間は初期値($2 \times 100\text{ms}$)

t2 はベゼル LED 制御の点滅 OFF 時間

$2 \leq t2 \leq 255$ の場合: OFF 時間 = $t1 \times 100\text{ms}$

t2=0 の場合 : OFF 時間は初期値($2 \times 100\text{ms}$)

nにて消灯/点灯指定時、消灯/点灯時間は $t1+t2$ とする。

nにて点滅指定時、指定された ON/OFF 時間の点滅を2サイクル実行する。

【注意事項】 ・本コマンドは CT-S251 のみ対応。
 ・MSW11-1: ベゼル LED が設定されていてもコマンドによる変更が可能。

【初期値】 t1=2(200ms)
 t2=2(200ms)

【プログラム例】

```
LPRINT CHR$(&H1D); CHR$(&H52); CHR$(&H32); CHR$(2); CHR$(10); CHR$(10);
...点滅 ON 時間 1 秒、OFF 時間 1 秒に設定
```

GS (z PrintWid pL pH fn nL nH

【名 称】 ユーザー定義印字幅の指定

【機 能】 [共通仕様]

・機能コード(fn)により指定されたユーザー定義印字幅に関する処理を実行する。

機能番号(fn)	機 能
機能1	印字可能領域幅をドット数単位で指定する
機能2	MSW8-1 の設定を有効にする

fn=1: 機能 1 印字可能領域幅をドット数単位で設定する

GS (z PrintWid pL pH fn nL nH

【コード】 <1D>H<28>H<7A>H<kind1...10><size 1,2,3,4><fn><nL><nH>

【定義域】 kind1=80("P")、kind2=114("r")、kind3=105("i")、kind4=110("n")、kind5=116("t")、
kind6=87("W")、kind7=105("i")、kind8=100("d")、kind9,10=32(" ")

size 1=3、size 2=0、size 3=0、size 4=0

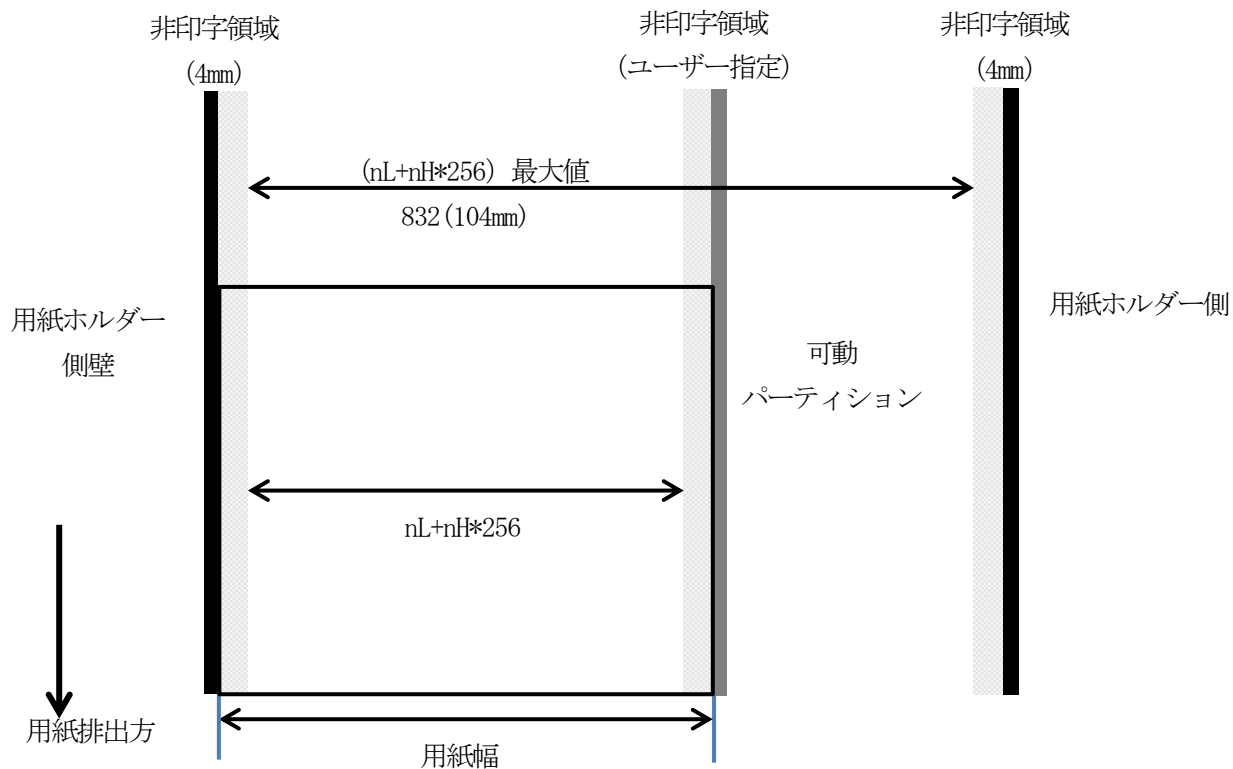
fn=1

$96 \leq nL + nH \times 256 \leq 832$ (8の倍数であること)

注: 8の倍数以外が指定された場合は、指定された値に最も近い8の倍数に置き換えられる
(例: 457が指定された場合、464に置き換えられる)

【機能】 nL、nHで指定された印字可能領域幅をドット数単位で設定する。

- 【注意事項】
- ・本コマンドでは用紙ホルダーに設定される用紙の幅に対応した値を<nL><nH>に設定すること。
 - ・本コマンドを実行するとESC @と同じ初期化が行われるため印刷データの先頭で使用すること。
 - ・本コマンドによる印字可能領域幅は揮発領域に保存される。



注: "非印字領域(ユーザー指定)"は、"用紙幅" - "nL+nH×256" - "非印字領域(4mm)"となる。

fn=2: 機能 2 MSW8-1 の設定を有効にする

GS (z PrintWid pL pH fn nL nH

【コード】 <1D>H<28>H<7A>H<kind1...10><size 1,2,3,4><fn><nL><nH>

【定義域】 kind1=80("P")、kind2=114("r")、kind3=105("i")、kind4=110("n")、kind5=116("t")、
kind6=87("W")、kind7=105("i")、kind8=100("d")、kind9,10=32(" ")
size 1=3、size 2=0、size 3=0、size 4=0
fn=1
nL=0
nH=0

【機能】 GS (z PrintWid pL pH fn=1 の設定をクリアし、MSW8-1 の設定を有効にする。

【注意事項】 ・本コマンドを実行するとESC @と同じ初期化が行われるため印刷データの先頭で使用する。

3. 文字コード表

3.1 コードページ

3.1.1 Codepage 00H to 7FH & PC437(USA, Europe Standard)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	Ç	É	á	☒	⊥	⊥	α	≡
1		XON	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☒	⊥	⊥	β	±
2			"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☒	⊥	⊥	Γ	≧
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	⊥	π	≦
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	⊥	⊥	Σ	∫
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	⊥	⊥	⊥	σ	∫
6			&	6	F	V	f	v	â	û	<u>a</u>	⊥	⊥	⊥	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	<u>o</u>	⊥	⊥	⊥	τ	≈
8		CAN	(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	⊥	⊥	⊥	Φ	°
9	HT)	9	I	Y	i	y	ë	ÿ	⊥	⊥	⊥	⊥	θ	†
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	⊥		⊥	⊥	Ω	·
B		ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	½	⊥	⊥	■	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		î	£	¼	⊥	⊥	■	∞	ⁿ
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	ì	¥	i	⊥	=	■	∅	²
E		RS	.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	⊥	⊥	■	€	■
F			/	?	O	_	o		Å	f	»	⊥	⊥	■	∩	

3.1.2 Codepage 00H to 7FH & カタカナ

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	—	⊥		—	タ	ミ	=	×
1		XON	!	1	A	Q	a	q	■	⊥	°	ア	チ	ム	†	円
2			”	2	B	R	b	r	■	⊥	⌈	イ	ツ	メ	†	年
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	■	⊥	⌋	ウ	テ	モ	†	月
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	■	—	,	エ	ト	ヤ	▲	日
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	■	—	·	オ	ナ	ユ	▲	時
6			&	6	F	V	f	v	■		ヲ	カ	ニ	ヨ	▼	分
7			'	7	G	W	g	w	■		ア	キ	ヌ	ラ	▼	秒
8		CAN	(8	H	X	h	x		⌈	イ	ク	ネ	リ	♠	千
9	HT)	9	I	Y	i	y		⌋	ウ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z		⌋	エ	コ	ハ	レ	◆	区
B		ESC	+	;	K	[k	{		⌋	オ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		■	⌈	ヤ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	■	⌋	ユ	ス	ヘ	ン	○	人
E		RS	.	>	N	^	n	~	■	⌋	ヨ	セ	ホ	“	/	〒
F			/	?	O	_	o		+	⌋	ツ	ソ	マ	°	\	

3.1.3 Codepage 00H to 7FH & PC850(Multilingual)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	Ç	É	á	☒	⌒	ð	Ó	—
1		XON	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☒	⊥	Ð	β	±
2			“	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☒	⊥	Ê	Ô	=
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	Ë	Ò	¾
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	—	È	õ	¶
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	⊥	€	Õ	§
6			&	6	F	V	f	v	â	û	ä	Â	ã	Í	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	ó	À	Ã	Î	þ	,
8		CAN	(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	⌒	Ï	þ	°
9	HT)	9	I	Y	i	y	ë	ÿ	®	⊥	⌒	⌒	Ú	¨
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬		⊥	⌒	Û	·
B		ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	½	⌒	⊥	■	Ù	¹
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		î	&	¼	⌒	⊥	■	Ý	³
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	ì	Ø	ì	ø	-	!	Ý	₂
E		RS	.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	¥	⊥	ì	—	■
F			/	?	O	_	o		Å	f	»	⌒	⊙	■	'	

3.1.4 Codepage 00H to 7FH & PC860(Portuguese)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	Ç	É	á	☒	└	⊥	α	≡
1		XON	!	1	A	Q	a	q	ü	À	í	☒	└	⊥	β	±
2			“	2	B	R	b	r	é	È	ó	☒	└	⊥	Γ	≥
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		└	└	π	≤
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	ã	õ	ñ	└	—	└	Σ	∫
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	└	+	└	σ	∫
6			&	6	F	V	f	v	Á	Ú	<u>a</u>	└	└	└	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	<u>o</u>	└	└	└	τ	≈
8		CAN	(8	H	X	h	x	ê	ì	¿	└	└	└	Φ	°
9	HT)	9	I	Y	i	y	Ê	Õ	Ò	└	└	└	θ	†
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬		└	└	Ω	·
B		ESC	+	;	K	[k	{	Í	ø	½	└	└	■	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		Ô	&	¼	└	└	■	∞	ⁿ
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	ì	Ù	i	└	—	■	∅	₂
E		RS	.	>	N	^	n	~	Ã	Pt	«	└	└	■	∈	■
F			/	?	O	_	o		Â	Ó	»	└	└	■	∩	

3.1.5 Codepage 00H to 7FH & PC863(Canadian-French)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	Ç	É	ı	☒	⊥	⊥	α	≡
1		XON	!	1	A	Q	a	q	ü	È	´	☒	⊥	⊥	β	±
2			”	2	B	R	b	r	é	Ê	ô	☒	⊥	⊥	Γ	≥
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	⊥	π	≤
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	Â	Ë	¨	⊥	—	⊥	Σ	∫
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	à	Ï	˘	⊥	⊥	⊥	σ	∫
6			&	6	F	V	f	v	¶	û	³	⊥	⊥	⊥	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	-	⊥	⊥	⊥	τ	≈
8		CAN	(8	H	X	h	x	ê	ø	î	⊥	⊥	⊥	Φ	°
9	HT)	9	I	Y	i	y	ë	ô	⊥	⊥	⊥	⊥	θ	·
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	⊥		⊥	⊥	Ω	·
B		ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	½	⊥	⊥	■	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		î	&	¼	⊥	⊥	■	∞	ⁿ
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	=	Û	¾	⊥	-	■	∅	²
E		RS	.	>	N	^	n	~	À	Ù	«	⊥	⊥	■	€	■
F			/	?	O	_	o		š	f	»	⊥	⊥	■	∩	

3.1.6 Codepage 00H to 7FH & PC865(Nordic)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	Ç	É	á	☒	⊥	⊥	α	≡
1		XON	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☒	⊥	⊥	β	±
2			“	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☒	⊥	⊥	Γ	≥
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	⊥	π	≤
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	—	⊥	Σ	∫
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	⊥	+	⊥	σ	∫
6			&	6	F	V	f	v	â	û	<u>a</u>	⊥	⊥	⊥	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	<u>o</u>	⊥	⊥	⊥	τ	≈
8		CAN	(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	⊥	⊥	⊥	Φ	°
9	HT)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⊥	⊥	⊥	⊥	θ	·
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	⊥		⊥	⊥	Ω	·
B		ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	½	⊥	⊥	■	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		î	&	¼	⊥	⊥	■	∞	"
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	ì	Ø	i	⊥	—	■	∅	₂
E		RS	.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	⊥	⊥	■	€	■
F			/	?	O	_	o		Å	f	⊥	⊥	⊥	■	∩	

3.1.7 Codepage 00H to 7FH & PC852(Easern Europe)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	Ç	É	á	☐	⊥	đ	Ó	-
1		XON	!	1	A	Q	a	q	ü	Í	í	☐	⊥	Đ	β	”
2			”	2	B	R	b	r	é	Í	ó	☐	⊥	Ď	Ó	、
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	Ě	Ń	˘
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	Ö	Ą	⊥	—	ď	Ń	˘
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	û	Ĺ	ą	Á	⊥	Ň	Ň	š
6			&	6	F	V	f	v	ć	Ī	ž	Â	Ǻ	í	š	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	Ś	ž	Ě	Ǻ	ı	š	,
8		CAN	(8	H	X	h	x	ł	Ś	Ę	Ş	⊥	ě	Ŕ	°
9	HT)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	ę	⊥	⊥	┘	Ú	”
A	LF		*	:	J	Z	j	z	ő	Ü			⊥	┘	Ŕ	·
B		ESC	+	;	K	[k	{	ó	Ť	ž	⊥	⊥	■	Ů	ú
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		ı	ť	č	┘	⊥	■	Ý	ř
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	ž	ł	ş	Ž	-	⊥	Ý	ř
E		RS	.	>	N	^	n	~	Ä	x	«	Ž	⊥	Ů	⊥	■
F			/	?	O	_	o		Ć	Č	»	⊥	⊙	■	´	

3.1.8 Codepage 00H to 7FH & PC866(Russian)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	А	Р	а	▒	┌	┐	р	Ё
1		XON	!	1	А	Q	a	q	Б	С	б	▓	└	┘	с	ё
2			“	2	В	R	b	r	В	Т	в	▒	└	┘	т	ё
3		XOFF	#	3	С	S	c	s	Г	У	г		└	┘	у	ё
4	EOT	DC4	\$	4	Д	Т	d	t	Д	Ф	д	└	┘	┌	ф	ї
5	ENQ		%	5	Е	U	e	u	Е	Х	е	└	┘	г	х	ї
6			&	6	Ф	V	f	v	Ж	Ц	ж	└	┘	г	ц	ў
7			'	7	Г	W	g	w	З	Ч	з	└	┘	└	ч	
8		CAN	(8	И	X	h	x	И	Ш	и	└	┘	└	ш	°
9	HT)	9	Й	Y	i	y	Й	Щ	й	└	┘	└	щ)
A	LF		*	:	J	Z	j	z	К	Ъ	к		└	┘	ъ	·
B		ESC	+	;	К	[k	{	Л	Ы	л	└	┘	▀	ы	Ў
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		М	Ь	м	└	┘	▀	ь	No.
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	Н	Э	н	└	┘	▀	э	⊘
E		RS	.	>	N	^	n	~	О	Ю	о	└	┘	▀	ю	■
F			/	?	О	_	o		П	Я	п	└	┘	▀	я	

3.1.9 Codepage 00H to 7FH & PC857(Turkish)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	Ç	É	á	☒	⌒	o	ó	—
1		XON	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☒	⊥	a	β	±
2			“	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☒	⊥	Ê	ô	
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	Â	ô	ú		⊥	Ë	ò	¾
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	Ä	ö	ñ	⊥	—	È	õ	¶
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	+		Õ	§
6			&	6	F	V	f	v	â	û	Ğ	Â	ã	Í	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	ğ	À	Ã	Î		,
8		CAN	(8	H	X	h	x	ê	í	ı	©	⌒	Ï	×	°
9	HT)	9	I	Y	i	y	ë	ö	®	⊥	⌒	⊥	Ú	¨
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬		⊥	⌒	Û	.
B		ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	½	⌒	⊥	■	Ü	¹
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		î	&	¼	⌒	⊥	■	Ï	³
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	ı	Ø	i	ø	-		ÿ	²
E		RS	.	>	N	^	n	~	Ä	Ş	«	¥	+	İ	-	■
F			/	?	O	_	o		Å	ş	»	⌒	○	■	'	

3.1.10 Codepage 00H to 7FH & PC864(ArabiC)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	◦	β	(RSP)	•	ϕ	ذ	ـ	س
1		XON	!	1	A	Q	a	q	•	∞	(SHY)	ا	ء	ر	ف	س
2			”	2	B	R	b	r	•	ϕ	آ	ب	آ	ز	ق	ن
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	√	±	£	٣	أ	س	ك	ه
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	▒	½	⊗	٤	ؤ	ش	ل	ف
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	▒	¼	ل	٥	ع	ط	م	و
6			&	6	F	V	f	v	▒	≈		٦	ع	ظ	ن	ي
7			'	7	G	W	g	w	▒	«		٧	ا	ط	ه	غ
8		CAN	(8	H	X	h	x	▒	»	ا	٨	ب	ظ	و	ق
9	HT)	9	I	Y	i	y	▒	لا	ب	٩	ة	ع	ي	لا
A	LF		*	:	J	Z	j	z	▒	لا	ت	ف	ت	ظ	ي	لا
B		ESC	+	;	K	[k	{	▒		ث	:	ث	ا	ض	ل
C	FF	FS	,	<	L	\	l		▒		،	س	ج	ا	ع	ك
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	▒	لا	ج	ش	ح	÷	غ	ي
E		RS	.	>	N	^	n	~	▒	لا	ح	ص	خ	×	ع	■
F			/	?	O	_	o		▒	،	خ	؟	د	ع	م	

3.1.11 Codepage 00H to 7FH & WPC1252

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	€			°	À	Ð	à	ð
1		XON	!	1	A	Q	a	q		‘	i	±	Á	Ñ	á	ñ
2			”	2	B	R	b	r	„	’	ø	²	Â	Ò	â	ò
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	f	“	£	³	Ã	Ó	ã	ó
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	,,	”	⊠	´	Ä	Ô	ä	ô
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	...	·	¥	μ	Å	Õ	å	õ
6			&	6	F	V	f	v	†	-	¡	¶	Æ	Ö	æ	ö
7			'	7	G	W	g	w	‡	-	§	·	Ç	×	ç	÷
8		CAN	(8	H	X	h	x	^	~	¨	„	È	Ø	è	ø
9	HT)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	¹	É	Ù	é	ù
A	LF		*	:	J	Z	j	z	Š	š	ª	º	Ê	Ú	ê	ú
B		ESC	+	;	K	[k	{	<	>	«	»	Ë	Û	ë	û
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		Œ	œ	¬	¼	Ì	Ü	ì	ü
D	CR	GS	-	=	M]	m	}			-	½	Í	Ý	í	ý
E		RS	.	>	N	^	n	~	Ž	ž	®	¾	Î	Þ	î	þ
F			/	?	O	_	o			ÿ	-	¿	Ï	Ɔ	ï	ÿ

3.1.12 Codepage 00H to 7FH & Thai code 11

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	๕	๕	๖	๗	๘	๙	๐	
1		XON	!	1	A	Q	a	q	๕	๕	๗	๗	๘	๙	๐	
2			~	2	B	R	b	r	๕	๕	๗	๗	๘	๙	๐	
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	๕	๕	๗	๗	๘	๙	๐	
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
6			&	6	F	V	f	v	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
7			'	7	G	W	g	w	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
8		CAN	(8	H	X	h	x	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
9	HT)	9	I	Y	<u>i</u>	y	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
A	LF		*	:	J	Z	j	z	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
B		ESC	+	;	K	[k	{	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
E		RS	.	>	N	^	n	~	๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	
F			/	?	O	_	o		๕	๕	๖	๖	๗	๘	๙	

3.1.13 Codepage 00H to 7FH & Thai code 18

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p	┌	๑		ฐ	ภ	๕	๖	๐
1		XON	!	1	A	Q	a	q	└	๒	ก	ท	ม	๕	๖	๑
2			~	2	B	R	b	r	┌	๓	ข	ฒ	ย	๑	๒	๒
3		XOFF	#	3	C	S	c	s	└	๔	ช	ณ	จ	๑	๒	๓
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t		๕	ค	ด	ถ	๑	๒	๔
5	ENQ		%	5	E	U	e	u	—	๖	ต	ด	ล	๑	๒	๕
6			&	6	F	V	f	v	└	๗	ฒ	ถ	ภ	๑	๒	๖
7			'	7	G	W	g	w	└	๘	ง	ท	จ	๑	๒	๗
8		CAN	(8	H	X	h	x	└	๙	จ	ช	ศ	.	'	๘
9	HT)	9	I	Y	<u>i</u>	y	└	๑๐	ฉ	น	ษ	.	'	๙
A	LF		*	:	J	Z	j	z	└	๑๑	ช	บ	ส	.	'	๑๐
B		ESC	+	;	K	[k	{	■	๑๒	ช	ป	ห	๑	'	๑๑
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		←	๑๓	ฉ	ผ	ฬ	๑	'	๑๒
D	CR	GS	-	=	M]	m	}	↑	๑๔	ญ	ฝ	อ	๑	'	๑๓
E		RS	.	>	N	^	n	~	→	๑๕	ฎ	พ	ธ	๑	'	๑๔
F			/	?	O	_	o		↓	๑๖	ฎ	ฟ	๑	B	๑	๑๕

3.1.14 Codepage 00H to 7FH & TCVN-3 (Vietnamese)

TCVN-3

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p						é		
1		XON	!	1	A	Q	a	q			Ă			ẹ	ỏ	ủ
2			”	2	B	R	b	r			Â			ề	õ	ũ
3		XOFF	#	3	C	S	c	s			Ê			ề	ó	ú
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t			Ô			ễ	ọ	ụ
5	ENQ		%	5	E	U	e	u			Ơ	à		ể	ồ	ừ
6			&	6	F	V	f	v			Ư	ả	ặ	ệ	ỗ	ữ
7			'	7	G	W	g	w			Đ	ã	ằ	ì	ỗ	ữ
8		CAN	(8	H	X	h	x			ă	á	ằ	ỉ	ố	ứ
9	HT)	9	I	Y	i	y			â	ạ	ằ		ộ	ự
A	LF		*	:	J	Z	j	z			ê		ằ		ờ	ý
B		ESC	+	;	K	[k	{			ô	ắ	ậ		ở	ỷ
C	FF	FS	,	<	L	¥	l				ơ	ắ	è	ỉ	ỗ	ỷ
D	CR	GS	-	=	M]	m	}			ư	ắ		í	ớ	ý
E		RS	.	>	N	^	n	~			đ	ắ	ẻ	ị	ợ	ỵ
F			/	?	O	_	o						ễ	ò	ù	

TCVN-3 Caps

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL	DLE		0	@	P	`	p						É		
1		XON	!	1	A	Q	a	q			Ă			Ẹ	Ỏ	Ủ
2			”	2	B	R	b	r			Â			Ề	Õ	Ũ
3		XOFF	#	3	C	S	c	s			Ê			Ề	Ó	Ú
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t			Ô			Ễ	Ọ	Ụ
5	ENQ		%	5	E	U	e	u			Ơ	À		Ể	Ồ	Ừ
6			&	6	F	V	f	v			Ư	Ả	Ặ	Ệ	Ỗ	Ữ
7			'	7	G	W	g	w			Đ	Ã	Ằ	Ì	Ỗ	Ữ
8		CAN	(8	H	X	h	x			ă	á	ằ	ỉ	ố	ứ
9	HT)	9	I	Y	i	y			â	ạ	ằ		ộ	ự
A	LF		*	:	J	Z	j	z			ê		ằ		ờ	ý
B		ESC	+	;	K	[k	{			ô	ắ	ậ		ở	ỷ
C	FF	FS	,	<	L	¥	l				ơ	ắ	è	ỉ	ỗ	ỷ
D	CR	GS	-	=	M]	m	}			ư	ắ		í	ớ	ý
E		RS	.	>	N	^	n	~			đ	ắ	ẻ	ị	ợ	ỵ
F			/	?	O	_	o						ễ	ò	ù	

3.2 国際文字コード表

	国名	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
0	アメリカ	#	\$	@	[\]	^	'	{		}	~
1	フランス	#	\$	à	°	ç	§	^	'	é	ù	è	¨
2	ドイツ	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	'	ä	ö	ü	β
3	イギリス	&	\$	@	[\]	^	'	{		}	~
4	デンマーク I	#	\$	@	Æ	Ø	Å	^	'	æ	ø	å	~
5	スウェーデン	#	□	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
6	イタリア	#	\$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
7	スペイン I	Pt	\$	@	i	Ñ	¿	^	'	¨	ñ	}	~
8	日本	#	\$	@	[¥]	^	'	{		}	~
9	ノルウェー	#	□	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
10	デンマーク II	#	\$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
11	スペイン II	#	\$	á	i	Ñ	¿	é	'	ì	ñ	ó	ú
12	ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	¿	é	ü	ì	ñ	ó	ú
13	韓国	#	\$	@	[₩]	^	'	{		}	~
14	クロアチア	#	\$	Ž	Š	Đ	Ć	Č	ž	š	đ	ć	č
15	中国	#	¥	@	[\]	^	'	{		}	~
16	ベトナム	d	\$	@	[\]	^	'	{		}	~

4. メモリスイッチ

メモリスイッチとは、NV メモリ内に保持する機能で、メモリスイッチの設定は、メモリスイッチを変更しない限り保持される。

メモリスイッチの変更は、メモリスイッチ変更モードでの手動による設定、またはコマンドにより行われる。

※以降、メモリスイッチを MSW と略す。

4.1 メモリスイッチ一覧

4.1.1 CT-S280

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4Kbyte	45bytes
MSW1-3	BUSY 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	予約	● 固定	—
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	予約	● 固定	—
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	● 即改行	データ待ち
MSW2-5	カバークローズ復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	—	● 固定
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	予約	● 固定	—
MSW3-2	予約	● 固定	—
MSW3-3	パラレル 31 ピン	● リセット	無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM-270 互換モード	無効	● 有効
MSW3-8	カバーオープン 解除	● カバークローズ	コマンド
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	予約	● 固定	—
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	DC3 機能切替	● 2 色印字	白黒反転
MSW4-8	予約	● 固定	—

●…デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアルボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、 19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアルデータ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアルストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアルパリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアルプロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、XON/XOFF
MSW7-6	予約	—	—
MSW7-7	予約	—	—
MSW8-1	予約	—	—
MSW8-2	用紙種別	単色紙	単色紙、2色紙
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、 PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、 WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode18
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、 スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、 ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、 ラテンアメリカ、韓国
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、 105%、110%、115%、120%、125%、130%、 135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、 Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	—	—
MSW10-4	予約	—	—

4.1.2 CT-S281

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4Kbytes	45bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	予約	● 固定	—
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	● 即改行	データ待ち
MSW2-5	カバークローズ復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	—	● 固定
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー(注 1)	有効	● 無効
MSW3-1	オートカッター復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	予約	● 固定	—
MSW3-3	予約	—	● 固定
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM-270 互換モード	無効	● 有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	用紙長設定	● 自動測長	コマンド
MSW4-2	電源 ON 時の頭出し	● 無効	有効
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	用紙選択	感熱ロール紙	ブラックマーク紙/ ラベル紙
MSW4-5	用紙位置検出方法	ブラックマーク検出	ラベル間検出
MSW4-6	カバークローズ時動作	● 用紙頭出し	自動測長
MSW4-7	用紙自動切替	● 無効	有効
MSW4-8	強制パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	予約	—	● 固定
MSW5-2	予約	● 固定	—
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	予約	● 固定	—
MSW5-6	オートバックフィード	● カット後	印字前
MSW5-7	PNE 時 LED 解除方法	● 自動復帰	用紙セット
MSW5-8	予約	● 固定	—

●・・・デフォルト(工場出荷)

注1)工場オプション

《仕様による MSW 設定初期値》

MSW4-4、MSW4-5 については仕様により以下の設定となる。

仕様	標準仕様		ブラックマーク仕様		ラベル仕様	
MSW4-4	OFF	感熱ロール紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙
MSW4-5	OFF	ブラックマーク検出	OFF	ブラックマーク検出	ON	ラベル紙検出

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアルボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps
MSW7-2	シリアルデータ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアルストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアルパリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアルプロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	予約	—	—
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	予約	—	—
MSW8-2	用紙種別	単色紙	単色紙、2色紙
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode18
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、クロアチア、中国
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	—	—
MSW10-4	予約	—	—

BT モデルのみ

No.	機能	OFF	ON
MSW13-1	BT 認証	● 無効	有効
MSW13-2	BT 暗号化	● 無効	有効
MSW13-3	ペアリング情報	● 非保持	保持
MSW13-4	予約	● 固定	—
MSW13-5	BT デバイス検索	反応せず	● 発見可
MSW13-6	予約	● 固定	—
MSW13-7	予約	● 固定	—
MSW13-8	予約	● 固定	—

BD モデルのみ

No.	機能	OFF	ON
MSW13-1	BT セキュリティ1	● 低	13-2 に従う
MSW13-2	BT セキュリティ2	● 中	高
MSW13-3	接続先	● 全て	ペア済
MSW13-4	予約	● 固定	—
MSW13-5	BT デバイス検索	反応せず	● 発見可
MSW13-6	再接続要求	無効	● 有効
MSW13-7	予約	● 固定	—
MSW13-8	予約	● 固定	—

4.1.3 CT-S300

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4Kbyte	45bytes
MSW1-3	BUSY 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	CBM1000	● EPSON
MSW2-5	カバークローズ復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	用紙幅	● 80mm	58mm
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター復帰	● FEED 有効	コマンド
MSW3-2	カバーオープン 復帰	● カバークローズ	コマンド
MSW3-3	パラレル 31 ピン	● リセット	無視
MSW3-4	用紙選択	● 感熱紙	ブラックマーク
MSW3-5	印字桁数	● 48/32 桁	42/30 桁
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM-1000 互換モード	● 未互換	互換
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	自動測長	● 無効	有効
MSW4-2	センサー位置	● 印字面	印字裏面
MSW4-3	予約	● OFF	固定
MSW4-4	予約	● OFF	固定
MSW4-5	予約	● OFF	固定
MSW4-6	予約	● OFF	固定
MSW4-7	予約	● OFF	固定
MSW4-8	フルカットコマンド	● フルカット	パーシャルカット

●・・・デフォルト(工場出荷)

《仕様による MSW 設定》

MSW3-4、MSW4-2 については仕様により以下の設定となる。

仕様	標準仕様		ブラックマーク仕様 印字面		ブラックマーク仕様 印字裏面	
	OFF	感熱紙	ON	ブラックマーク	ON	ブラックマーク
MSW3-4	OFF	感熱紙	ON	ブラックマーク	ON	ブラックマーク
MSW4-2	OFF	印字面	OFF	印字面	ON	印字裏面

4.1.4 CT-S310

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4K bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	用紙幅	● 80mm	58mm
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	予約	● 固定	—
MSW3-3	パラレル 31ピン	● リセット	無効
MSW3-4	用紙選択	● 感熱紙	ブラックマーク
MSW3-5	印字桁数	● 48/32 桁	42/30 桁
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM 1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	自動測長	● 無効	有効
MSW4-2	ブラックマークセンサー位置	● 印字面	印字裏面
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	予約	● 固定	—
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	予約	● 固定	—
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	PNE 時 LED 解除方法	● 自動復帰	用紙セット
MSW5-8	FAULT 条件	● PE,PNE,Err	PE,Err

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアルボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、 19200bps、38400bps
MSW7-2	シリアルデータ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアルストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアルパリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアルプロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	予約	—	—
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	予約	—	—
MSW8-2	用紙色	単色紙	単色紙、2色紙
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、 PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、 WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode18
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、 スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、 ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、 ラテンアメリカ、韓国、中国、クロアチア
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、 105%、110%、115%、120%、125%、130%、 135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、 Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	—	—
MSW10-4	予約	—	—

《仕様による MSW 設定》

MSW3-4、MSW4-2 については仕様により以下の設定となる。

仕様	標準仕様		ブラックマーク仕様 印字面		ブラックマーク仕様 印字面裏	
	MSW3-4	OFF	感熱紙	ON	ブラックマーク	ON
MSW4-2	OFF	印字面	OFF	印字面	ON	印字裏面

4.1.5 CT-S2000

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR コード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	● 即改行	データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	予約	● 固定	—
MSW3-3	パラレル 31pin	● リセット	無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	無効	● 有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	自動測長	● 自動測長	コマンド
MSW4-2	電源 ON 時の頭出し	● 無効	有効
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	用紙選択	感熱ロール紙	ブラックマーク紙/ ラベル紙
MSW4-5	用紙位置検出	ブラックマーク検出	ラベル紙検出
MSW4-6	用紙切り換え	● 無効	有効
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャルカット	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	未定義	● 固定	—
MSW5-5	未定義	● 固定	—
MSW5-6	高品位印刷モード	● 無効	有効
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	19200bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	576dots	640dots、576dots、512dots、436dots、432dots、420dots、384dots、360dots
MSW8-2	用紙種別	単色紙	単色紙、2色紙
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode18
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、中国、クロアチア
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	ACK 出カタイミング	Busy 前	Busy 前、Busy 同期、Busy 後
MSW10-4	NV ユーザー	192Kbytes	1Kbytes、64Kbytes、128Kbytes、192Kbytes
MSW10-5	NV グラフィック	384Kbytes	0Kbytes、64Kbytes、128Kbytes、192Kbyte、256Kbytes、340Kbytes、384Kbytes

《仕様による MSW 設定》

MSW4-4、MSW4-5 については仕様により以下の設定となる。

仕様	標準仕様		ブラックマーク仕様		ラベル仕様	
	OFF	感熱ロール紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙
MSW4-4	OFF	感熱ロール紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙
MSW4-5	OFF	ブラックマーク検出	OFF	ブラックマーク検出	ON	ラベル紙検出

4.1.6 CT-S4000

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4K bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	● 即改行	データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	予約	● 固定	—
MSW3-3	パラレル 31 ピン	● リセット	無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM 1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	用紙長設定	● 自動測長	コマンド
MSW4-2	電源 ON 時の頭だし	● 無効	有効
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	用紙選択	感熱ロール紙	ブラックマーク紙 /ラベル紙
MSW4-5	用紙位置検出方法	ブラックマーク検出	ラベル間検出
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制/パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	有効	● 無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	電源 OFF 通知	● 無効	有効
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	予約	● 固定	—
MSW5-8	予約	● 固定	—

●…デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアルボーレート	19200bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアルデータ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアルストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアルパリティ	None	None、Odd、Even
MSW7-5	シリアルプロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、XON/XOFF
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	832dots	832dots、720dots、660dots、576dots、512dots
MSW8-2	用紙色	単色紙	単色紙、2色紙
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3、TCVN3 Caps
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、中国、クロアチア
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	ACK 出力タイミング	Busy 同期	Busy 前、Busy 同期、Busy 後
MSW10-4	ユーザーNV	192Kbytes	1Kbytes、64Kbytes、128Kbytes、192Kbytes
MSW10-5	NV グラフィックス	384Kbytes	0byte、64Kbytes、128Kbytes、192Kbytes、256Kbytes、320Kbytes、384Kbytes

《仕様による MSW 設定》

MSW4-4、MSW4-5 については仕様により以下の設定となる。

仕様	標準仕様		ブラックマーク仕様		ラベル仕様	
MSW4-4	OFF	感熱ロール紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙
MSW4-5	OFF	ブラックマーク検出	OFF	ブラックマーク検出	ON	ラベル紙検出

4.1.7 CT-S401

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR コード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号	● 無効	有効
MSW1-8	予約	● 固定	—
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	予約	● 固定	—
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	予約	—	● 固定
MSW3-3	予約	● 固定	—
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャルカット	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	未定義	● 固定	—
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	USB 省電力モード	無効	● 有効
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	未定義	● 固定	—

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	19200bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	576dots	576dots、512dots、420dots、384dots、360dots、390dots、546dots
MSW8-2	予約	固定	—
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、3mm、4mm、5mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-5	文字縮小 縦/横	100%/100%	100%/100%、75%/100%、50%/100%、100%/75%、75%/75%、50%/75%
MSW8-6	ドットシフト	無効	無効、1dot、2dot、3dot、4dot、5dot、6dot、7dot
MSW8-7	ライナーレスモード	無効	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3、TCVN3 Caps
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、中国、クロアチア
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS(CP932)、シフト JIS(X0213)
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	● 固定	—
MSW10-4	エミュレーション	ESC/POS	ESC/POS、CBM1、CBM2
MSW10-5	予約	● 固定	—
MSW10-6	ブザーイベント	カバーオープン以外	すべて、カバーオープン以外、カバーオープン PE 以外

4.1.8 CT-S801/CT-S851

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR コード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	● 即改行	データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	PNE 時 PE 出力	● 有効	無効
MSW3-3	パラレル 31pin	● リセット	無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	無効	● 有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャルカット	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	未定義	● 固定	—
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	未定義	● 固定	—
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	未定義	● 固定	—

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	19200bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	576dots	640dots、576dots、512dots、436dots、432dots、420dots、384dots、360dots、390dots、546dots
MSW8-2	用紙種別	単色紙	単色紙、2色紙
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm (CT-S801のみ)3mm、4mm、5mm
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-7	ライナーレスモード	無効	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode18
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、中国、クロアチア
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS
MSW9-6	LCD 文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、日本、中国
MSW9-7	LCD 外字	無効	無効、有効、
MSW9-8	バックライト自動 Off	なし	なし、30 秒後、5 分後
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	ACK 出カタイミング	Busy 前	Busy 前、Busy 同期、Busy 後
MSW10-4	エミュレーション	ESC/POS	ESC/POS、CBM1、CBM2
MSW10-5	予約	● 固定	—
MSW10-6	ブザー音	● トーン2	トーン1、トーン2、トーン3、トーン4
MSW10-7	キーロック	● 無効	無効、有効
MSW10-8	LCD 表示方向	● 正立	正立、倒立

《仕様による MSW 設定》

MSW4-4、MSW4-5 については仕様により以下の設定となる。

仕様	標準仕様		ブラックマーク仕様		ラベル仕様	
MSW4-4	OFF	感熱ロール紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙
MSW4-5	OFF	ブラックマーク検出	OFF	ブラックマーク検出	ON	ラベル紙検出

注:MSW8-3/8MSW8-4 は、ファームウェアのバージョン Dxxx-2500 以降で有効です。

MSW8-7/MSW10-4 は、ファームウェアのバージョン Dxxx-2200 以降で有効です。

4.1.9 CT-S601/CT-S651

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR コード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	● 即改行	データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	PNE 時 PE 出力	● 有効	無効
MSW3-3	パラレル 31pin	● リセット	無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	無効	● 有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャルカット	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	未定義	● 固定	—
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	未定義	● 固定	—
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	未定義	● 固定	—

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	19200bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	576dots	640dots、576dots、512dots、436dots、432dots、420dots、384dots、360dots、390dots、546dots
MSW8-2	用紙種別	単色紙	単色紙、2色紙
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm (CT-S601のみ) 3mm、4mm、5mm、
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-7	ライナーレスモード	無効	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode18
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、中国、クロアチア
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	ACK 出カタイミング	Busy 前	Busy 前、Busy 同期、Busy 後
MSW10-4	エミュレーション	ESC/POS	ESC/POS、CBM1、CBM2
MSW10-5	予約	● 固定	—
MSW10-6	ブザー音	● トーン2	トーン1、トーン2、トーン3、トーン4

4.1.10 CT-S801 II/CT-S851 II

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● ? 文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	PNE 時 PE 出力	有効	● 無効
MSW3-3	パラレル 31 ピン	● リセット	無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	無効	● 有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	階調印字品質	● 品質優先	速度優先
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー用動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	USB 節電モード	無効	● 有効
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	未定義	● 固定	—

●…デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップ ビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字領域幅	576dots	640dots、576dots、512dots、436dots、432dots、420dots、384dots、360dots、390dots、546dots
MSW8-2	用紙種別	単色紙	単色紙、2色紙
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm (CT-S801IIのみ)3mm、4mm、5mm
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-5	文字縮小 縦/横	100%/100%	100% / 100%、75% / 100%、50% / 100%、100% / 75%、75% / 75%、50% / 75%
MSW8-6	ドット スライド	無効	無効、1ドット、2ドット、3ドット、4ドット、5ドット、6ドット、7ドット
MSW8-7	ライナーレス モード	無効	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3、TCVN3 Caps
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、クロアチア、中国、ベトナム
MSW9-4	漢字コード	JIS(日本)	無効、JIS(日本)、SJIS:CP932(日本)、SJIS:X0213(日本)、GB18030(中国)、KS Hangul(韓国)、EUC Hangul(韓国)、BIG5(台湾)
MSW9-6	LCD 言語	日本語	英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語、中国語
MSW9-7	LCD 外字	有効	無効、有効、
MSW9-8	LCD 自動オフ	なし	なし、30秒後、5分後
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	ACK 出カタイミング	Busy 前	Busy 前、Busy 同期、Busy 後
MSW10-4	旧コマンド	無効	無効、CBM1、CBM2
MSW10-5	ブザーイベント	カバーオープン以外	全て、カバーオープン以外、カバーオープン/PE 以外
MSW10-6	ブザー音	● トーン2	トーン1、トーン2、トーン3、トーン4
MSW10-7	キーロック	無効	無効、有効
MSW10-8	LCD 表示方向	正立	正立、倒立

No.	機能	初期値	設定値
MSW13-1	セキュリティ/接続先	低/全て	低/全て、中/全て、中/ペア済のみ、 高/全て、高/ペア済のみ
MSW13-5	BT デバイス検索	発見可	反応せず、発見可
MSW13-6	再接続要求	有効	無効、有効

《仕様による MSW 設定》

MSW4-4、MSW4-5 については仕様により以下の設定となる。

仕様	標準仕様		ブラックマーク仕様		ラベル仕様	
MSW4-4	OFF	感熱ロール紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙	ON	ブラックマーク紙/ ラベル紙
MSW4-5	OFF	ブラックマーク検出	OFF	ブラックマーク検出	ON	ラベル紙検出

4.1.11 CT-S601 II/CT-S651 II

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● ? 文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	PNE 時 PE 出力	有効	● 無効
MSW3-3	パラレル 31 ピン	● リセット	無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	階調印字品質	● 品質優先	速度優先
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー用動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	USB 節電モード	無効	● 有効
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	未定義	● 固定	—

●…デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップ ビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字領域幅	576dots	640dots、576dots、512dots、436dots、432dots、420dots、384dots、360dots、390dots、546dots
MSW8-2	用紙種別	単色紙	単色紙、2色紙
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm (CT-S601II のみ) 3mm、4mm、5mm、
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-5	文字縮小 縦/横	100%/100%	100% / 100%、75% / 100%、50% / 100%、100% / 75%、75% / 75%、50% / 75%
MSW8-6	ドット スライド	無効	無効、1ドット、2ドット、3ドット、4ドット、5ドット、6ドット、7ドット
MSW8-7	ライナーレスモード	無効	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3、TCVN3 Caps
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、クロアチア、中国、ベトナム
MSW9-4	漢字コード	JIS(日本)	無効、JIS(日本)、SJIS:CP932(日本)、SJIS:X0213(日本)、GB18030(中国)、KS Hangul(韓国)、EUC Hangul(韓国)、BIG5(台湾)
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	ACK 出力タイミング	Busy 前	Busy 前、Busy 同期、Busy 後
MSW10-4	旧コマンド	無効	無効、CBM1、CBM2
MSW10-5	ブザーイベント	カバーオープン以外	全て、カバーオープン以外、カバーオープン/PE 以外
MSW10-6	ブザー音	● トーン2	トーン1、トーン2、トーン3、トーン4
MSW13-1	セキュリティ/接続先	低/全て	低/全て、中/全て、中/ペア済のみ、高/全て、高/ペア済のみ
MSW13-5	BT デバイス検索	発見可	反応せず、発見可
MSW13-6	再接続要求	有効	無効、有効

4.1.12 CT-S251

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● ? 文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	PNE 時 PE 出力	有効	● 無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	階調印字品質	● 品質優先	速度優先
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー用動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	USB 節電モード	無効	● 有効
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	未定義	● 固定	—

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップ ビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、偶数、奇数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字領域幅	432dots	436dots、432dots、420dots、384dots、360dots、390dots
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-5	文字縮小 縦/横	100%/100%	100% / 100%、75% / 100%、50% / 100%、100% / 75%、75% / 75%、50% / 75%
MSW8-6	ドット スライド	無効	無効、1ドット、2ドット、3ドット、4ドット、5ドット、6ドット、7ドット
MSW8-7	ライナーレスモード	無効	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3、TCVN3 Caps
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、クロアチア、中国、ベトナム
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS(PC932)、シフト JIS(X0213)
MSW9-6	予約	—	
MSW9-7	予約	—	
MSW9-8	予約	—	
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	—	
MSW10-4	旧コマンド	ESC/POS	ESC/POS、CBM1、CBM2
MSW10-5	ブザーイベント	カバーオープン以外	全て、カバーオープン以外、カバーオープン/PE 以外
MSW10-6	ブザー音	● トーン2	トーン1、トーン2、トーン3、トーン4
MSW10-7	予約	—	
MSW10-8	予約	—	
MSW11-1	ベゼル LED	受信時点滅	消灯、点灯、点滅、受信時点滅
MSW13-1	セキュリティ/接続先	低/全て	低/全て、中/全て、中/ペア済のみ、高/全て、高/ペア済のみ
MSW13-5	BT デバイス検索	発見可	反応せず、発見可
MSW13-6	再接続要求	有効	無効、有効

4.1.13 CT-P29x シリーズ

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ(※注 1)	● 4Kbytes	45bytes
MSW1-3	BUSY 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	予約	● 固定	—
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	● 即改行	データ待ち
MSW2-5	カバークローズ復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約(※注 3)	—	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	予約	—	● 固定
MSW3-1	オートカッター復帰	● L/F 有効	FEED スイッチ無効
MSW3-2	予約	● 固定	—
MSW3-3	パラレルリセット	● リセット	無視
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	印字桁数(注2)	● 48(CT-P292,3) ● 34(CT-P290,1)	32 32
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	—	● 固定
MSW4-2	予約	—	● 固定
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャル	● 無効	有効

●…デフォルト(工場出荷)

MSW2-2 は DSW-1 が ON (有効) 時のみ機能する。

注 1 : パラレル I/F 及び USB I/F 時、この設定に関わらずインプットバッファは 4Kbytes となる。

注 2 : DSW-6 の設定による。

注 3 : DSW-6 の設定による。

No.	機能	OFF	ON
MSW5-1	予約	● 固定	—
MSW5-2	予約	● 固定	—
MSW5-3	予約	● 固定	—
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	予約	● 固定	—
MSW5-6	速度/品質	速度優先	● 品質優先
MSW5-7	予約	● 固定	—
MSW5-8	予約	● 固定	—

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	ボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、 19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	パリティ	無効	無効、偶数、奇数
MSW7-5	ビジー制御	DTR/DSR	DTR/DSR、XON/XOFF
MSW7-6	予約	—	—
MSW7-7	Vcom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、XON/XOFF
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、 PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、 WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode18
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、 スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、 ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、 ラテンアメリカ、韓国、中国、クロアチア
MSW9-3	漢字	有効	有効、無効
MSW9-4	JIS/シフト JIS	JIS	JIS、シフト JIS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、 105%、110%、115%、120%、125%、130%、 135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、 Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	—	—

4.1.14 CT-S253

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● “?”文字	無効
MSW1-5	CR コード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号	● 無効	有効
MSW1-8	予約	● 固定	—
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	予約	● 固定	—
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	予約	—	● 固定
MSW3-3	予約	● 固定	—
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャルカット	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリントクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	未定義	● 固定	—
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	USB 節電モード	無効	● 有効
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	電源 ON トリガー	● 電源スイッチ ON	AC 電源入力

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ポーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	576dots	576dots、512dots、420dots、384dots、360dots、390dots、546dots
MSW8-2	予約	固定	—
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、3mm、4mm、5mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-5	文字縮小 縦/横	100%/100%	100%/100%、75%/100%、50%/100%、100%/75%、75%/75%、50%/75%
MSW8-6	ドットスライド	無効	無効、1dot、2dot、3dot、4dot、5dot、6dot、7dot
MSW8-7	ライナーレスモード	無効	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、クロアチア、中国、ベトナム
MSW9-4	漢字コード	JIS(日本)	無効、JIS(日本)、SJIS:CP932(日本)、SJIS:X0213(日本)、GB18030(中国)、KS Hanguk(韓国)、EUC Hanguk(韓国)、BIG5(台湾)
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	固定	—
MSW10-4	旧コマンド	無効	無効、CBM1、CBM2
MSW10-5	ブザーイベント	カバーオープン以外	全て、カバーオープン以外、カバーオープン PE 以外
MSW10-6	ブザー音	トーン 2	トーン 1、トーン 2、トーン 3、トーン 4

4.1.15 CT-S255

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● ? 文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	PNE 時 PE 出力	有効	● 無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリントクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	未定義	● 固定	—
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー用動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	USB 節電モード	無効	● 有効
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	電源 ON トリガー	● 電源スイッチ ON	AC 電源入力

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	576dots	576dots、512dots、420dots、384dots、360dots、390dots、546dots
MSW8-2	予約	固定	—
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、3mm、4mm、5mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-5	文字縮小 縦/横	100%/100%	100%/100%、75%/100%、50%/100%、100%/75%、75%/75%、50%/75%
MSW8-6	ドットスライド	無効	無効、1dot、2dot、3dot、4dot、5dot、6dot、7dot
MSW8-7	ライナーレスモード	無効	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、クロアチア、中国、ベトナム
MSW9-4	漢字コード	JIS(日本)	無効、JIS(日本)、SJIS:CP932(日本)、SJIS:X0213(日本)、GB18030(中国)、KS Hangul(韓国)、EUC Hanguel(韓国)、BIG5(台湾)
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	固定	—
MSW10-4	旧コマンド	無効	無効、CBM1、CBM2
MSW10-5	ブザーイベント	カバーオープン以外	全て、カバーオープン以外、カバーオープン PE 以外
MSW10-6	ブザー音	トーン 2	トーン 1、トーン 2、トーン 3、トーン 4
MSW13-1	セキュリティ/接続先	低/全て	低/全て、中/全て、中/ペア済のみ、高/全て、高/ペア済のみ
MSW13-5	BT デバイス検索	発見可	反応せず、発見可
MSW13-6	再接続要求	有効	無効、有効

4.1.16 CT-S257

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● ? 文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	PNE 時 PE 出力	有効	● 無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	予約	● 固定	—
MSW4-2	予約	● 固定	—
MSW4-3	用紙頭出しカット	無効	● 有効
MSW4-4	予約	● 固定	—
MSW4-5	予約	● 固定	—
MSW4-6	予約	● 固定	—
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリントクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	未定義	● 固定	—
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー用動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	USB 節電モード	無効	● 有効
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	電源 OFF 時 USB 給電	無効	● 有効
MSW6-8	電源 ON トリガー	● 電源スイッチ ON	AC 電源入力

●・・・デフォルト(工場出荷)

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	576dots	576dots、512dots、420dots、384dots、360dots、390dots、546dots
MSW8-2	予約	固定	—
MSW8-3	トップマージン	11mm	11mm、2mm、3mm、4mm、5mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-5	文字縮小 縦/横	100%/100%	100%/100%、75%/100%、50%/100%、100%/75%、75%/75%、50%/75%
MSW8-6	ドットスライド	無効	無効、1dot、2dot、3dot、4dot、5dot、6dot、7dot
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク 2、スペイン 2、ラテンアメリカ、韓国、クロアチア、中国、ベトナム
MSW9-4	漢字コード	JIS(日本)	無効、JIS(日本)、SJIS:CP932(日本)、SJIS:X0213(日本)、GB18030(中国)、KS Hangul(韓国)、EUC Hanguel(韓国)、BIG5-HKSCS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	固定	—
MSW10-4	旧コマンド	無効	無効、CBM1、CBM2
MSW10-5	ブザーイベント	カバーオープン以外	全て、カバーオープン以外、カバーオープン PE 以外
MSW10-6	ブザー音	トーン 2	トーン 1、トーン 2、トーン 3、トーン 4
MSW13-1	セキュリティ/接続先	低/全て	低/全て、中/全て、中/ペア済のみ、高/全て、高/ペア済のみ
MSW13-5	BT デバイス検索	発見可	反応せず、発見可
MSW13-6	再接続要求	有効	無効、有効

4.1.16 CT-S4500

No.	機能	OFF	ON
MSW1-1	電源 ON 通知設定	● 有効	無効
MSW1-2	インプットバッファ	● 4k bytes	45 bytes
MSW1-3	Busy 条件	● フル/オフライン	バッファフル
MSW1-4	受信エラー文字	● ? 文字	無効
MSW1-5	CR モード	● 無効	有効
MSW1-6	予約	● 固定	—
MSW1-7	DSR 信号選択	● 無効	有効
MSW1-8	INIT 信号選択	● 無効	有効
MSW2-1	予約	—	● 固定
MSW2-2	オートカッター動作	無効	● 有効
MSW2-3	バッファリング	● 無効	有効
MSW2-4	フル桁印字	即改行	● データ待ち
MSW2-5	カバークローズ 復帰	● 次行印字	先頭印字
MSW2-6	予約	● 固定	—
MSW2-7	予約	● 固定	—
MSW2-8	PNE センサー	● 有効	無効
MSW3-1	オートカッター 復帰	● L/F 有効	L/F 無効
MSW3-2	PNE 時 PE 出力	有効	● 無効
MSW3-4	予約	● 固定	—
MSW3-5	予約	● 固定	—
MSW3-6	予約	● 固定	—
MSW3-7	CBM1000 互換モード	● 無効	有効
MSW3-8	印字中カバーオープン	● 自動復帰	復帰可能
MSW4-1	用紙測長設定 ※1	自動測長	● コマンド
MSW4-2	電源 ON 時の頭出し ※1	無効	● 有効
MSW4-3	用紙頭出しカット ※1	無効	● 有効
MSW4-4	用紙選択	● 感熱ロール紙	BM 紙/ラベル紙
MSW4-5	用紙位置検出	● ブラックマーク検出	ラベル間検出
MSW4-6	カバークローズ測長	● 無効	有効
MSW4-7	予約	● 固定	—
MSW4-8	強制パーシャル	無効	● 有効
MSW5-1	ブザー	● 有効	無効
MSW5-2	縦基本計算ピッチ	● 360	406
MSW5-3	USB モード	仮想 COM	● プリンタクラス
MSW5-4	予約	● 固定	—
MSW5-5	未定義	● 固定	—
MSW5-6	予約	● 固定	—
MSW5-7	未定義	● 固定	—
MSW5-8	未定義	● 固定	—
MSW6-1	ドライバー用動作	● 無効	有効
MSW6-2	文字間スペース	● 無効	有効
MSW6-3	USB 節電モード	無効	● 有効
MSW6-4	未定義	● 固定	—
MSW6-5	未定義	● 固定	—
MSW6-6	未定義	● 固定	—
MSW6-7	未定義	● 固定	—
MSW6-8	未定義	● 固定	—

●…デフォルト(工場出荷)

※1: MSW4-4 が BM 紙/ラベル紙の場合のみ有効

No.	機能	初期値	設定値
MSW7-1	シリアル ボーレート	9600bps	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、19200bps、38400bps、57600bps、115200bps
MSW7-2	シリアル データ長	8bits	7bits、8bits
MSW7-3	シリアル ストップビット	1bit	1bit、2bits
MSW7-4	シリアル パリティ	無効	無効、奇数、偶数
MSW7-5	シリアル プロトコル	DTR/DSR	DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW7-6	DMA 制御	有効	有効、無効
MSW7-7	VCom フロー制御	PC 設定	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff
MSW8-1	印字幅	832 dots	360 dots、384 dots、420 dots、432 dots、436 dots、512 dots、546 dots、576 dots、660 dots、720 dots、832 dots、ユーザー定義
MSW8-2	予約	固定	—
MSW8-3	トップマージン	12mm	12mm、3mm、4mm、5mm、6mm、7mm、8mm、9mm、10mm、11mm
MSW8-4	行間圧縮	無効	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL
MSW8-5	文字縮小 縦/横	100%/100%	100%/100%、75%/100%、50%/100%、100%/75%、75%/75%、50%/75%
MSW8-6	ドットスライド	無効	無効、1dot、2dot、3dot、4dot、5dot、6dot、7dot
MSW9-1	コードページ	Katakana	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Spacepage、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3
MSW9-2	国際文字	日本	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク 2、スペイン 2、ラテンアメリカ、韓国、クロアチア、中国、ベトナム
MSW9-4	漢字コード	JIS(日本)	無効、JIS(日本)、SJIS:CP932(日本)、SJIS:X0213(日本)、GB18030(中国)、KS Hanguel(韓国)、EUC Hanguel(韓国)、BIG5-HKSCS
MSW10-1	印字濃度	100%	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%
MSW10-2	印字速度	Level9	Level5、Level6、Level7、Level8、Level9
MSW10-3	予約	固定	—
MSW10-4	旧コマンド	無効	無効、CBM1、CBM2
MSW10-5	ブザーイベント	カバーオープン以外	全て、カバーオープン以外、カバーオープン PE 以外
MSW10-6	ブザー音	トーン 2	トーン 1、トーン 2、トーン 3、トーン 4
MSW13-1	セキュリティ/接続先	低/全て	低/全て、中/全て、中/ペア済のみ、高/全て、高/ペア済のみ
MSW13-5	BT デバイス検索	発見可	反応せず、発見可
MSW13-6	再接続要求	有効	無効、有効

4.2 各 MSW の詳細説明

各メモリスイッチの機能について説明する。

尚、ご使用の機種によっては設定出来ない MSW や選択出来ない値も有ります。ご使用の機種で設定可能な MSW や選択可能な値については、取扱説明書等でご確認ください。

4.2.1 MSW1

●MSW1-1: 電源 ON 通知の有効/無効

【機能】 電源 ON 時、ホストにプリンタの電源 ON を通知するため、プリンタは、3 バイトの電源 ON 通知のステータスデータ(3BH 31H 00H)をホストに送信することができる。
この電源 ON 通知のステータスデータ送信の有効/無効を設定する。

	OFF(0)	ON(1)
電源 ON 通知	有効	無効

ON(1)時の動作: 電源 ON 通知の機能が無効となり、ホストにステータスを送信しない。

OFF(0)時の動作: 電源 ON 通知の機能が有効となり、ホストにステータスを送信する。

●MSW1-2: インプットバッファ(受信バッファ)の容量

【機能】 インプットバッファのサイズを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
インプットバッファ	4Kbytes	45bytes

ON(1)時の動作: インプットバッファサイズを 45 バイトとする。

空き領域が 16 バイトに減少した時から、26 バイトに増加するまでの間、受信バッファフルとなりプリンタ BUSY 状態となる。

OFF(0)時の動作: インプットバッファサイズを 4K バイトとする。

空き領域が 128 バイトに減少した時から、256 バイトに増加するまでの間、受信バッファフルとなりプリンタ BUSY 状態となる。

●MSW1-3: BUSY 状態となる条件

【機能】 プリンタが BUSY となる条件を選択する。自動ステータス送信機能も連動する。

	OFF(0)	ON(1)
BUSY 状態となる条件	フル/オフライン	バッファフル

ON(1)時の動作: 受信バッファフルの場合にプリンタは BUSY となる。

自動ステータス送信(ASB)機能は有効となる。

OFF(0)時の動作: 受信バッファフル又はオフラインの場合にプリンタは BUSY となる。

自動ステータス送信(ASB)機能は無効となる。

※CT-S281 Bluetooth モデルにて、Bluetooth 通信時には、受信バッファフルの場合にのみプリンタは BUSY となる。

追加説明: ON を選択した場合でも、電源投入時、I/F によるリセット使用時、セルフテスト印字時には、プリンタは BUSY 状態となる。

プリンタの状態		MSW1-3 OFF	MSW1-3 ON
オフライン	電源投入時、I/F によるリセット使用時	●	●
	セルフ印字中	●	●
	カバーオープン時	●	—
	FEED SW による紙送り時	●	—
	ペーパーエンド時(PNE で印字停止を含む)	●	—
	エラー発生時	●	—
	FEED SW によるマクロ実行中の待機時	●	—
バッファフル	受信バッファフル時	●	●

●MSW1-4: 受信エラー発生時のデータ処理

【機能】 シリアルインターフェースのプリンタでは、受信データのフレーミングエラー、オーバーランエラー、パリティエラーの検出を行っているが、エラー検出されたデータを“?”として印字するかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
受信エラー時のデータ処理	“?”文字	無効

ON(1)時の動作: “?”として印字をしない。

OFF(0)時の動作: “?”として印字をする。

●MSW1-5: CRコードの処理

【機能】 プリンタが CR(0DH)コード受信時に、LF(0AH)と同じ動作をするかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
CRコマンド	無効	有効

ON(1)時の動作: CRコード受信時に、LFと同じ動作をする。

プリントバッファ内のデータを印字して、設定されている改行量に基づき改行を行う。

OFF(0)時の動作: CRコード受信時に、CRコードを無視して何も行わない。

●MSW1-6: 予約(OFF(0)固定)

●MSW1-7: DSR(シリアル I/F-6pin)によるリセットの有効/無効

【機能】 DSR(シリアル I/F-6pin)の信号によりプリンタをリセットさせるかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
DSR 信号選択	無効	有効

ON(1)時の動作: リセット信号として使用する。

OFF(0)時の動作: リセット信号として使用しない。

●MSW1-8: INIT(シリアル I/F-25pin)のリセット信号によるリセットの有効/無効

【機能】 INIT(シリアル I/F-25Pin)の信号によりプリンタをリセットさせるかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
INIT 信号選択	無効	有効

ON(1)時の動作: リセット信号として使用する。

OFF(0)時の動作: リセット信号として使用しない。

4.2.2 MSW2

●MSW2-1: 予約(ON(1)固定)

●MSW2-2: オートカッターの有効/無効

【機能】 オートカッターの有効/無効を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
オートカッター動作	無効	有効

ON(1)時の動作: オートカッターを有効にする。

OFF(0)時の動作: オートカッターを無効にする。

●MSW2-3: バッファリング印字の有効/無効

【機能】 バッファリング印字の有効/無効を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
バッファリング	無効	有効

ON(1)時の動作: ある一定量のプリントバッファを内部RAMに保存して一括で印字をさせるバッファリング印字を有効にする。

・カットコマンド GS+V、ESC+*i*、ESC+*m* などが入力されると定量に達する前でも印字させる。ブラックマークやラベルモードで FF、GS+FF のコマンドが来た場合も同様。印字データが一定量を超えた場合も自動的に印字を行う。

・トリガーになるコマンドが入力されず、入力されたデータが定量に達しない場合でも、一定時間プリントバッファに新たにデータが来ない場合、保存されたデータが印字される。

OFF(0)時の動作: バッファリング印字を無効にする。

●MSW2-4: フル桁印字の処理

【機能】 印字データが行末、印字幅右端に差しかかった場合の処理を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
フル桁印字	即改行	データ待ち

ON(1)時の動作: プリンタがフル桁を超えるデータ/コマンドを受け取った時、プリンタは更に印字データを待つ。もし、フル桁を超えたデータがコマンドである場合は、プリンタはそのコマンドに従い動作する。

OFF(0)時の動作: プリンタがフル桁を超えるデータ/コマンドを受け取った時、プリンタは自動的にバッファ内のデータを印字して改行を行う。

〈例〉フル桁を超えた場合の最初のデータが<LF>の場合、OFF(0)設定であれば 2 行改行する事になり、ON(1)設定であれば、1 行改行することになる。

●MSW2-5: カバークローズ、PE解除後の処理

【機能】 印字中にプリンタカバーが開けられた、紙無し(PE)が検出された後に、印字を再開する際の処理を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
カバークローズ 復帰	次行印字	先頭印字

ON(1)時の動作: 残ったデータの先頭から印字を再開
イメージ、バーコード、縦倍文字、ページモード印字中にカバーオープン若しくは PE が検出され場合、復帰後印字再開時に印字を再度残っているデータの先頭から印字を行う。

OFF(0)時の動作: 印字した次から印字
印字中にカバーオープン若しくは PE が検出された場合、復帰後エラーを起こしたデータの直後からの印字を行う。

●MSW2-6: 用紙幅の選択

【機能】 用紙幅を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
用紙幅	80mm	58mm

ON(1)時の動作: 用紙幅を 58mm に設定します。

OFF(0)時の動作: 用紙幅を 80mm に設定します。

●MSW2-7: 予約(OFF(0)固定)

●MSW2-8: ペーパーニアエンドの有効/無効

【機能】 ペーパーニアエンドの有効/無効を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
PNE センサー	有効	無効

ON(1)時の動作: ペーパーニアエンドを無効とする。

OFF(0)時の動作: ペーパーニアエンドを有効にする。

4.2.3 MSW3

●MSW3-1: カッターロックエラーからの復帰方法

【機能】 カッターロックエラーからの復帰方法を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
オートカッター 復帰	L/F 有効	L/F 無効

ON(1)時の動作: コマンドで復帰する。

エラー要因解除後、コマンド<DLE+ENQ+n>で復帰する。

OFF(0)時の動作: FEED SW で復帰する。

エラー要因解除後、FEED SW 長押し(1 秒以上)で復帰する。

●MSW3-2: カバーオープンエラーの解除方法

【機能】 カバーオープンエラーを復帰可能エラー設定時のエラー解除方法を選択する。(CT-S300 固有)

	OFF(0)	ON(1)
カバーオープン 復帰	カバークローズ	コマンド

ON(1)時の動作: プリンタは、カバーが閉められたことを検出した後に、コマンド<DLE+ENQ+n>を受信するとエラーを解除する。

OFF(0)時の動作: プリンタはカバーが閉められたことを検出すると自動的にエラーを解除する。

●MSW3-2: ペーパーニアエンド検出時に PE 信号出力の有効/無効

(CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S255/CT-S257/CT-S4500 固有)

【機能】 ペーパーニアエンド検出時に PE 信号を出力するかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
PNE 時 PE 出力	有効	無効

ON(1)時の動作: ペーパーニアエンドを検出した際に、プリンタは、パラレル I/F または USB I/F から PE 信号を出力する。ESC c 3 n コマンドにて n=15 とした場合と同じ動作となる。

OFF(0)時の動作: ペーパーニアエンドを検出した際に、プリンタは、パラレル I/F または USB I/F から PE 信号を出力しない。ESC c 3 n コマンドにて n=12 とした場合と同じ動作となる。

●MSW3-3: パラレル I/F-31pin のリセット信号によるリセットの有効/無効

【機能】 パラレル I/F 31Pin の信号の信号によりプリンタをリセットさせるかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
パラレル 31pin	リセット	無視

ON(1)時の動作: リセット信号として使用する。

OFF(0)時の動作: リセット信号として使用しない。

●MSW3-4: 用紙の選択

【機能】 感熱紙かブラックマーク用紙かの選択をする。

	OFF(0)	ON(1)
用紙選択	感熱紙	ブラックマーク用紙

ON(1)時の動作: ブラックマーク用紙の設定とする。

OFF(0)時の動作: 感熱紙の設定とする。

●MSW3-5: 印字桁数の選択

【機能】 印字桁数を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
印字桁数	48/32 桁	42/30 桁

ON(1)時の動作: 印字桁数を 42/30 桁に設定する。

OFF(0)時の動作: 印字桁数を 48/32 桁に設定する。

●MSW3-6: 予約(OFF(0)固定)

●MSW3-7: CBM 互換モードの有効/無効

【機能】 CBM 互換モードの有効/無効の設定を行う。

	OFF(0)	ON(1)
CBM 互換モード	非互換	互換

ON(1)時の動作: CBM 互換モードを有効とする。〈ESC ~ J〉、〈DC3〉の使用が可能となる。

OFF(0)時の動作: CBM 互換モードを無効とする。

●MSW3-8: 印字中のカバーオープンエラーの解除方法

【機能】 印字中のカバーオープンエラーの解除方法を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
印字中カバーオープン	自動復帰	復帰可能

ON(1)時の動作: 印字中のカバーオープンエラーを復帰可能エラーとする。

【機種依存仕様】

(CT-S300 固有)

MSW3-2 により選択されている解除方法にて、カバーオープンエラーから復帰する事ができる。

(上記モデル以外)

カバーが閉められコマンド<DLE+ENQ+n>を受信するとエラーを解除する。

OFF(0)時の動作: 印字中のカバーオープンエラーを自動復帰エラーとする。

カバーを閉じる事により自動的にカバーオープンエラーから復帰する。

4.2.4 MSW4

●MSW4-1: 自動測長

【機能】 ブラックマーク/ラベル紙選択時の自動測長の有効/無効の設定をする。

	OFF(0)	ON(1)
自動測長	自動測長	コマンド

ON(1)時の動作: 自動測長が有効となる。

電源投入時等に測長動作を行う。

OFF(0)時の動作: 自動測長が無効となる。

コマンド<GS>で設定された値に従い動作する。

●MSW4-2: ブラックマークセンサー位置の選択 (CT-S300/CT-S310 固有)

【機能】 ブラックマークセンサーの位置を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
ブラックマーク センサー位置	印字面	印字裏面

ON(1)時の動作: ブラックマークが印字裏面にあると設定する。

OFF(0)時の動作: ブラックマークが印字面にあると設定する。

●MSW4-2: 電源 ON 時の頭出し (CT-S281/CT-S2000/CT-S4000/CT-S4500 固有)

【機能】 電源投入時に用紙の頭出しを行う機能の有効/無効を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
電源 ON 時の頭出し	無効	有効

ON(1)時の動作: 電源投入時に用紙の頭出しを行う。

OFF(0)時の動作: 電源投入時に用紙の頭出しを行わない。

※本機能はブラックマーク仕様又はラベル仕様のみ有効である。

※MSW4-4 で感熱ロール紙が選択されている場合、本機能は無効となる。

●MSW4-3: 用紙頭出しカット

【機能】 カバークローズ時、用紙送りしてカットを行う。

	OFF(0)	ON(1)
用紙頭出しカット	無効	有効

ON(1)時の動作: 用紙頭出しカットが有効にする。

OFF(0)時の動作: 用紙頭出しカットが無効とする。

●MSW4-4: 用紙選択

【機能】 使用する用紙の種類を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
用紙選択	感熱ロール紙	ブラックマーク紙/ラベル紙

ON(1)時の動作: 使用する用紙がブラックマーク紙又はラベル紙に限られる。

OFF(0)時の動作: 使用する用紙が感熱ロール紙に限られる。

●MSW4-5: 用紙位置検出方法

【機能】 用紙の位置を検出する方法を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
用紙位置検出方法	ブラックマーク検出	ラベル間検出

ON(1)時の動作: ラベル間を検出することで用紙位置を検出する。

OFF(0)時の動作: ブラックマークを検出することで用紙位置を検出する。

※本機能はブラックマーク仕様又はラベル仕様のみ有効である。

※MSW4-4 で感熱ロール紙が選択されている場合、本機能は無効となる。

※ブラックマーク仕様では、ブラックマーク検出固定となる。

●MSW4-6: 用紙切り換え (CT-S2000 固有)

【機能】 ブラックマーク仕様又はラベル仕様において、カバーを開閉した際に、自動測長を行い、異なる用紙を使用可能とする機能の有効/無効を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
用紙切り換え	無効	有効

ON(1)時の動作: カバーを閉じた際に自動測長を行う。

OFF(0)時の動作: カバーを閉じた際に自動測長を行う。

●MSW4-6: カバークローズ時動作 (CT-S281 固有)

【機能】 ブラックマーク仕様又はラベル仕様において、カバーを開閉した際の動作を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
カバークローズ時動作	用紙頭出し	自動測長

ON(1)時の動作: 頭出しを行う。

OFF(0)時の動作: 自動測長行う。但し、MSW4-1「自動測長」無効の場合は行わない。

●MSW4-7: 用紙自動切り替え(CT-S281 固有)

【機能】 ラベル仕様において、用紙自動切り替え機能の有効/無効を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
用紙自動切り替え	無効	有効

ON(1)時の動作: 用紙自動切り替え機能有効。

OFF(0)時の動作: 用紙自動切り替え機能無効。

※ラベル仕様において、電源 ON 時、またはカバーの開閉による測長および頭出しにて、セットされている用紙を判別し、用紙種モードを切り替える。

※MSW4-4 にてブラックマーク紙/ラベル紙、MSW4-5 にてラベル間検出を設定時のみ有効である。

※MSW4-1 にて自動測長、または MSW4-2 にて電源 ON 時の頭出し有効が設定されている場合、電源 ON 時に本機能が動作する。

※本機能によりレシート紙モードに切り替わった状態で、電源 OFF すると、ラベル紙モードに戻る。

●MSW4-7: DC3 機能切替(CT-S280 固有)

【機能】 DC3 コマンドが実行された場合の機能を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
DC3 機能切替	2 色印字	白黒反転

ON(1)時の動作: DC3 コマンドが実行された場合、白黒反転印字の指定/解除を行う。

OFF(0)時の動作: DC3 コマンドが実行された場合、2 色印字の指定/解除を行う。

●MSW4-8: フルカットコマンド受信時の動作

【機能】 フルカットコマンド受信時の動作を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
フルカットコマンド	フルカット	パーシャル

ON(1)時の動作: フルカットコマンド受信時、フルカットせずにパーシャルカットを行う。

OFF(0)時の動作: フルカットコマンド受信時、フルカットを行う。

4.2.5 MSW5

●MSW5-1: ブザー

【機能】 ブザーの有効/無効を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
ブザー	有効	無効

ON(1)時の動作: ブザーを無効にする。

エラー発生時や手動でのメモリスイッチの設定変更時などにブザーが鳴動しない。

OFF(0)時の動作: ブザーを有効にする。

エラー発生時や手動でのメモリスイッチの設定変更時などにブザーが鳴動する。

●MSW5-2: 縦基本計算ピッチ

【機能】 紙送り方向の基本計算ピッチを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
基本計算ピッチ	360	406

ON(1)時の動作: 縦基本計算ピッチを 1/406 インチに設定する。

デフォルトの改行量が 3.75mm となる。

OFF(0)時の動作: 縦基本計算ピッチを 1/360 インチに設定する。

デフォルトの改行量が 4.23mm となる。

●MSW5-3: USB モード

【機能】 USB のモードを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
USB モード	仮想 COM	プリンタクラス

ON(1)時の動作: プリンタクラスとして動作する。

OFF(0)時の動作: 仮想 COM クラスとして動作する。

●MSW5-4: 予約[OFF(0)固定]

●MSW5-5: 電源 OFF 通知設定 (CT-S4000 固有)

【機能】 電源 OFF 時、ホストにプリンタの電源 OFF を通知するため、プリンタは、3 バイトの電源 OFF 通知のステータスデータ(3BH 31H 00H)をホストに送信することができる。
この電源 OFF 通知のステータスデータ送信の有効/無効を設定する。

	OFF(0)	ON(1)
電源 OFF 通知	無効	有効

ON(1)時の動作: 電源 OFF 通知の機能が有効となり、ホストにステータスを送信する。

OFF(0)時の動作: 電源 OFF 通知の機能が無効となり、ホストにステータスを送信しない。

●MSW5-5: 階調印字品質設定 (CT-S601II/651II/801II/851II/CT-S251 固有)

【機能】 階調印字時に印字品質優先で行うか速度優先で行うか選択する。

	OFF(0)	ON(1)
階調印字品質	品質優先	速度優先

ON(1)時の動作: 印字速度より、印字品質優先で印字を行う。

OFF(0)時の動作: 印字品質より、印字速度優先で印字を行う。

●MSW5-6: 高品位印刷モードの設定 (CT-S2000 固有)

【機能】 印字品位重視で印字を行うか選択する。但し、有効にした場合は、印字品質重視となるので無効時に比べ、印字速度は遅くなる。

	OFF(0)	ON(1)
高品位印刷モード	無効	有効

ON(1)時の動作: 印字速度より、印字品質重視で印字を行う。

OFF(0)時の動作: 印字品質より、印字速度重視で印字を行う。

●MSW5-6: 速度/品質 (CT-P29x シリーズ固有)

【機能】 印字品質重視で印字を行うか選択する。但し、品質選択時は、印字品質重視となるので、速度選択時に比べ、印字速度は遅くなる。

	OFF(0)	ON(1)
速度/品質	速度	品質

ON(1)時の動作: 印字速度より、印字品質重視で印字を行う。

OFF(0)時の動作: 印字品質より、印字速度重視で印字を行う。

●MSW5-6: オートバックフィード (CT-S281 固有)

【機能】 GS+FF(印字およびブラックマーク紙/ラベル紙の排出)コマンドの動作を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
オートバックフィード	カット後	印字前

ON(1)時の動作: カット後カット位置でオンライン状態となり、次の印字前に、次頭出しによるバックフィードを行う。

OFF(0)時の動作: カット後、次頭出しによるバックフィードを行う。

●MSW5-7: 未定義[OFF(0)固定]

●MSW5-8: FAULT 出力

【機能】 プリンタが FAULT 出力する条件を選択する。

	OFF(0)	ON(1)
FAULT 出力	PE、PNE、エラー	PE、エラー

ON(1)時の動作: PE およびエラー発生時に FAULT 出力する。

OFF(0)時の動作: PE、PNE およびエラー発生時に FAULT 出力する。

4.2.6 MSW6

●MSW6-1: ドライバ用動作

【機能】 ドライバ用動作の有効／無効を設定する。

	OFF(0)	ON(1)
ドライバ用動作	無効	有効

ON(1)時の動作: エラーになってもパラレルインターフェースで FAULT を出力しない。
電源ON時からASBが有効になる。(GS an コマンドで n = 15と同じ動作)

OFF(0)時の動作: エラーになるとパラレルインターフェースで FAULT を出力する。
電源ON時からASBが無効になる。(GS an コマンドで n = 0と同じ動作)

注: CT-S251/CT-S8xxII/CT-S6xxII 以降に以下を追加

プリンタ異常時の自動バッファクリア

- ・ON(1)時の動作 自動バッファクリア(有効)
- ・OFF(0)時の動作 自動バッファクリア(無効)

●MSW6-2: 文字間スペースモード

【機能】 文字間スペースに自動的に1ドット入れるモードの有効／無効を設定する。

	OFF(0)	ON(1)
文字間スペースモード	無効	有効

ON(1)時の動作: 各文字の右スペースの初期値を0とする。
ESC SP n コマンドで、n = 0 とした場合と同じ動作となる。

OFF(0)時の動作: 各文字の右スペースの初期値を1とする。
右スペース部分では各文字を構成する一番右のドット列を繰り返す。
このモードではフォント B や C は本来の桁数よりも 1 - 4 桁少なくなる。

●MSW6-3: USB 節電モード

【機能】 USB 節電モードに自動的に入るか、入らないかを設定する。

	OFF(0)	ON(1)
USB 節電モード	無効	有効

プリンタが USB 経由で PC に繋がっている場合、PC の電源が落ちるか、USB ケーブルが抜けると、プリンタは自動的に節電モードに入る。これが USB 節電モード。

ON(1)時の動作: 条件を満たした場合、プリンタは USB 節電モードに入る。

OFF(0)時の動作: 条件を満たしても、USB 節電モードに入らない。

●MSW6-7 電源 OFF 時 USB 給電(CT-S257 固有)

【機能】 プリンターの電源の OFF 時に USB 給電専用ポートから給電するかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
電源 OFF 時 USB 給電	無効	有効

ON(1)時の動作 :プリンターの電源 OFF 時に USB 給電専用ポートから給電する。

OFF(0)時の動作: プリンターの電源 OFF 時に USB 給電専用ポートから給電しない。

●MSW6-8 電源 ON トリガー(CT-S253/CT-S255/CT-S257 固有)

【機能】 何をきっかけにしてプリンタに電源が入るかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
電源 ON トリガー	電源スイッチ ON	AC 電源入力

ON(1)時の動作 :AC 電源がプリンタに供給されることでプリンタの電源が入る。

OFF(0)時の動作: 電源スイッチを押すことでプリンタの電源が入る。

4.2.7 MSW7

●MSW7-1: ボーレート

- 【機能】 シリアルインターフェースの通信条件であるボーレートを選択する。
DSW1-1 OFF [メモリスイッチ設定に従う] 設定時に有効となる。

	設定値
ボーレート	1200bps、2400bps、4800bps、9600bps、 19200bps、38400bps、57600bps、115200bps

●MSW7-2: データ長

- 【機能】 シリアルインターフェースの通信条件であるデータ長を選択する。
DSW1-1 OFF [メモリスイッチ設定に従う] 設定時に有効となる。

	設定値
データ長	7bits、8bits

●MSW7-3: ストップビット

- 【機能】 シリアルインターフェースの通信条件であるストップビットを選択する。
DSW1-1 OFF [メモリスイッチ設定に従う] 設定時に有効となる。

	設定値
ストップビット	1bit、2bits

●MSW7-4: パリティ

- 【機能】 シリアルインターフェースの通信条件であるパリティを選択する。
DSW1-1 OFF [メモリスイッチ設定に従う] 設定時に有効となる。

	設定値
パリティ	None、Odd、Even

●MSW7-5: Busy 制御

- 【機能】 シリアルインターフェースの通信条件である Busy 制御を選択する。
DSW1-1 OFF [メモリスイッチ設定に従う] 設定時に有効となる。

	設定値
Busy 制御	DTR/DSR、Xon/Xoff

●MSW7-6: DMA 制御

【機能】 DMA(Direct Memory Access)制御の有効/無効を選択する。

	設定値
DMA 制御	有効、無効

●MSW7-7: VCom フロー制御

【機能】 MSW5-3 にて仮想 COM 設定時のフロー制御を選択する。

	設定値
VCom フロー制御	PC 設定、DTR/DSR、Xon/Xoff

4.2.8 MSW8

●MSW8-1: 印字領域幅

【機能】 印字領域幅をドット数により選択する。

	設定値
印字領域幅	832dots、720dots、660dots、640dots、576dots、 512dots、436dots、432dots、420dots、384dots、 360dots、390dots、546dots、 ユーザー定義(CT-S4500 固有)

●MSW8-2: 用紙種別

【機能】 使用する用紙を選択する。

	設定値
用紙種別	単色紙、2色紙

●MSW8-3: トップマージン

【機能】 トップマージンの設定をする。

	設定値
トップマージン	11mm、3mm、4mm、5mm、6mm、7mm、8mm、 9mm、10mm 12mm(CT-S4500 固有)

トップマージンの量を選択する。

補足: 印字終了時にカットを入れる場合、通常最終印字部分をカット位置まで紙送りする。そのため各レシートの先頭には印字の出来ないトップマージンが出来る。

この機能は、印字開始時にバックフィードをすることでトップマージンを減らし用紙を節約する。

●MSW8-4: 行間圧縮

【機能】 行間のスペースの圧縮率の設定をする。

	設定値
行間圧縮	無効、3/4、2/3、1/2、1/3、1/4、1/5、ALL

印字に影響しない改行量を減らすことで用紙を節約する機能。

無効: 圧縮なし

3/4 - 1/5: 元の行間からの圧縮率

ALL: 1ライン残して全圧縮

- MSW8-5: 文字縮小 縦/横
【機能】 文字の縮小率の設定をする。

	設定値
文字縮小 縦/横	100%/100%、75%/100%、50%/100%、 100%/75%、75%/75%、50%/75%

文字を構成するドットを間引くことにより縦、横、それぞれの方向で文字などのサイズを小さくすることで用紙を節約する機能。

縦方向が100%・75%、50%、横方向が100%と75%の組み合わせを選択する。縮小をすると、印字内容とともに印字範囲が小さくなる。

【機種依存仕様】 <横 75%設定について>

(CT-S401 固有)

MSW8-1 印字領域幅=編集領域幅となり、実際の印字幅が75%縮小されます。

※512ドット設定の場合:編集領域幅 512ドット、印字幅 384ドット

(CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/

CT-S4500 固有)

MSW8-1 印字領域幅÷75%が編集領域幅となり、印字領域幅=実際の印字幅となります。

※MSW8-1 で 512ドットの場合:編集幅 685ドット、印字幅 512ドット

注意:ドットを間引くために印字品質が落ちる可能性があります。

- MSW8-6: ドット シフト (CT-S401 固有)
【機能】 横方向への最大シフト量の設定をする

	設定値
ドットシフト	無効、1dot、2dot、3dot、4dot、5dot、6dot、7dot

特定のヘッド発熱体の発熱回数が多い縦罫線などを印刷する際、発熱負荷を分散させ、特定の発熱体が早く消耗するのを防ぐ機能です。

用紙のカットまたは印刷後 15 秒以上データ受信がない場合、印刷位置を自動的に右に 1ドットシフトします。

選択されたシフト量に達した場合、次のシフトのタイミングで元の位置に戻ります。

注意:シフトしたために印字内容が印字範囲を超えた部分は印字されません。

- MSW8-6: ドット スライド
(CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/
CT-S4500 固有)

【機能】 横方向へのスライド量の設定をする。

	設定値
ドットスライド	無効、1dot、2dot、3dot、4dot、5dot、6dot、7dot

特定のヘッド発熱体の発熱回数が多い縦罫線などを印刷する際、発熱負荷を分散させ、特定の発熱体が早く消耗するのを防ぐ機能です。

用紙のカットまたは印刷後 15 秒以上データ受信がない場合、印刷位置を自動的に設定量だけ右にスライドします。

次のスライドのタイミングで元の位置に戻ります。

注意: スライドしたために印字内容が印字範囲を超えた部分は印字されません。

- MSW8-7: ライナーレスモード

【機能】 粘着性用紙での貼りつき防止のための自動紙送りを行う無印刷時間の長さの設定をする

	設定値
ライナーレスモード	無効、1h、6h、12h、18h、24h、5m、10m、15m、20m、30m

印刷が行われない時間が一定の時間に達すると自動的に数ミリの紙送りを行うことで粘着性用紙の紙送りローダーへの貼りつきを防止します。

4.2.9 MSW9

●MSW9-1: コードページ

【機能】 コードページを選択する。

	設定値
コードページ	PC437、Katakana、PC850、PC858、PC860、PC863、PC865、PC852、PC866、PC857、WPC1252、Space Page、PC864、ThaiCode11 1Pass、ThaiCode11 3Pass、ThaiCode18 1 Pass、ThaiCode18 3Pass、TCVN3、TCVN3 Caps

●MSW9-2: 国際文字

【機能】 国際文字を選択する。

	設定値
国際文字	アメリカ、フランス、ドイツ、イギリス、デンマーク、スウェーデン、イタリア、スペイン、日本、ノルウェー、デンマーク2、スペイン2、ラテンアメリカ、韓国、中国、クロアチア

●MSW9-3: 漢字

【機能】 漢字の有効/無効を選択する。

	設定値
漢字	有効、無効

●MSW9-4: JIS (CT-S280/CT-S281/CT-S310/CT-S2000/CT-S4000/

CT-S401/CT-S801/CT-S851/CT-S601/CT-S651/CT-S251 固有)

【機能】 漢字コード体系を選択する。

	設定値
漢字コード	JIS、シフト JIS

または、

	設定値
漢字コード	JIS、シフト JIS(cp932)、シフト JIS(X0213)

●MSW9-4: 漢字コード (CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S253/CT-S255 固有)

【機能】 漢字コード体系を選択する。

	設定値
漢字コード	無効、JIS(日本)、SJIS:CP932(日本)、SJIS:X0213(日本)、GB18030(中国)、KS Hangu(韓国)、EUC Hangu(韓国)、BIG5(台湾)

●MSW9-4: 漢字コード (CT-S257/CT-S4500 固有)

【機能】 漢字コード体系を選択する。

	設定値
漢字コード	無効、JIS(日本)、SJIS:CP932(日本)、SJIS:X0213(日本)、GB18030(中国)、KS Hangu(韓国)、EUC Hangu(韓国)、BIG5-HKSCS

●MSW9-5: 予約[OFF(0)固定]

●MSW9-6: LCD 文字

【機能】 LCD に表示するメッセージの言語を選択する。

	設定値
LCD 文字	英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語、中国語

●MSW9-7: LCD 外字

【機能】 ユーザー登録の LCD 用メッセージの有効/無効を選択する。

	設定値
LCD 外字	無効、有効

●MSW9-8: バックライト自動 Off

【機能】 バックライトの自動 OFF 時間を選択する。

	設定値
バックライト自動 Off	なし、30 秒後、5 分後

4.2.10 MSW10

●MSW10-1: 印字濃度

【機能】 印字濃度を選択する。

	設定値
印字濃度	70%、75%、80%、85%、90%、95%、100%、105%、110%、115%、120%、125%、130%、135%、140%

●MSW10-2: 印字速度

【機能】 印字速度を選択する。

	設定値
印字速度	Level1、Level2、Level3、Level4、Level5、Level6、Level7、Level8、Level9 (CT-S4500 は Level5～Level9 のみ対応)

●MSW10-3: ACK 出カタイミング

【機能】 パラレルインターフェースの ACK 信号の出カタイミングを選択する。

	設定値
ACK 出カタイミング	Busy 前、Busy 同期、Busy 後

●MSW10-4: エミュレーションの選択

(CT-S401/CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/CT-S4500 固有)

【機能】 旧ドットプリンタのエミュレーションタイプを選択する

	設定値
旧コマンド	ESC/POS、CBM1、CBM2

●MSW10-4: ユーザーNV メモリ容量の指定 (CT-S2000/CT-S4000 固有)

【機能】 ユーザーNV メモリ容量を指定する。

	設定値
ユーザーNV メモリ容量	1Kbytes、64Kbytes、128Kbytes、192Kbytes

●MSW10-5: NV グラフィックスのメモリ容量の指定(CT-S2000/CT-S4000 固有)

【機能】 NV グラフィックスのメモリ容量を指定する。

	設定値
NV グラフィックスのメモリ容量	0bytes、64Kbytes、128Kbytes、192Kbytes、256Kbytes、320Kbytes、384Kbytes

●MSW10-5: ブザーイベント

(CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/
CT-S4500 固有)

【機能】 ブザーを鳴らすイベントの種類を設定する。

	設定値
ブザーイベント	全て、カバーオープン以外、 カバーオープン/PE 以外

カバーオープン以外を選ぶと、カバーオープン時にブザーがならない。
カバーオープン/PE 以外を選ぶと、さらに紙なし検出時にもブザーがならない。
全てを選ぶと、ブザーが鳴る可能性のあるイベントでは全て鳴らす。

●MSW10-6: ブザー音

(CT-S801(II)/CT-S851(II)/CT-S601(II)/CT-S651(II)/CT-S251/CT-S253/CT-S255/CT-S257/
CT-S4500 固有)

【機能】 ブザー音のボリュームを設定する。

	設定値
ブザー音	トーン1、トーン2、トーン3、トーン4

ブザーの音色を指定する。

●MSW10-6: ブザーイベント (CT-S401 固有)

【機能】 ブザーを鳴らすイベントの種類を設定する。

	設定値
ブザーイベント	全て、カバーオープン以外、 カバーオープン/PE 以外

カバーオープン以外を選ぶと、カバーオープン時にブザーがならない。
カバーオープン/PE 以外を選ぶと、さらに紙なし検出時にもブザーがならない。
全てを選ぶと、ブザーが鳴る可能性のあるイベントでは全て鳴らす。

●MSW10-7: キーロック

【機能】 キーロック機能の有効／無効を設定する。

	設定値
キーロック	無効、有効

●MSW10-8: LCD 表示方向

【機能】 LCD に表示されるメッセージの方向を指定する。

	設定値
LCD 表示方向	正立、倒立

4.2.11 MSW11

●MSW 11-1: ベゼル LED

【機能】 ベゼル LED 制御を指定する。

	設定値
ベゼル LED	消灯、点灯、点滅、受信時点滅

4.2.12 MSW13

●MSW 13-1: BT 認証 (CT-S281BT モデル固有)

【機能】 お互いの Link Key が認証されないと相手と接続することができないように設定する。

	OFF(0)	ON(1)
BT 認証	無効	有効

ON(1)時の動作: Bluetooth 認証を有効にする。

OFF(0)時の動作: Bluetooth 認証を無効にする。

●MSW 13-1: BT セキュリティ1 (CT-S281BD モデル固有)

【機能】 13-2 と連携して Bluetooth のセキュリティレベルを設定する。

	OFF(0)	ON(1)
BT セキュリティ1	低	13-2 に従う

ON(1)時の動作: Bluetooth セキュリティレベルを低に設定する。

OFF(0)時の動作: Bluetooth セキュリティレベルは 13-2 の設定に従う。

●MSW 13-1: セキュリティ/接続先

(CT-S801II/CT-S851II/CT-S601II/CT-S651II/CT-S251/CT-S255/CT-S257/CT-S4500 固有)

【機能】 Bluetooth のセキュリティレベルを設定する。

	設定値
セキュリティ/接続先	低/全て、中/全て、中/ペア済のみ 高/全て、高/ペア済のみ

●MSW 13-2: BT 暗号化 (CT-S281BT モデル固有)

【機能】 通信データの盗聴を防ぐために Bluetooth 標準の暗号化を行う。
接続相手と双方が暗号化しないと通信データは暗号化されない。

	OFF(0)	ON(1)
BT 暗号化	無効	有効

ON(1)時の動作: Bluetooth 暗号化を有効にする。

OFF(0)時の動作: Bluetooth 暗号化を無効にする。

●MSW 13-2: BT セキュリティ 2 (CT-S281BD モデル固有)

【機能】 13-1 と連携して Bluetooth のセキュリティレベルを設定する。

	OFF(0)	ON(1)
BT セキュリティ 2	中	高

ON(1)時の動作: Bluetooth セキュリティレベルを中に設定する。

OFF(0)時の動作: Bluetooth セキュリティレベルを高に設定する。

●MSW 13-3: BT ペ어링情報 (CT-S281BT モデル固有)

【機能】 Bluetooth のペ어링情報をメモリーに保持するかどうかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
BT ペ어링情報	非保持	保持

ON(1)時の動作: ペ어링情報を保持する。

OFF(0)時の動作: ペ어링情報を保持しない。

●MSW 13-3: 接続先 (CT-S281BD モデル固有)

【機能】 接続先の条件を相手の接続要求 (検索) に対して、反応するかどうかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
接続先	全て	ペア済

ON(1)時の動作: 認証済(ペ어링済)Bluetooth デバイスからの接続要求のみ受け入れる

OFF(0)時の動作: 全ての Bluetooth デバイスからの接続要求を受け入れる

●MSW 13-5: BT デバイス検索

【機能】 相手の接続要求 (検索) に対して、反応するかどうかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
BT デバイス検索	反応せず	発見可

ON(1)時の動作: Bluetooth デバイス検索に対し反応する。

OFF(0)時の動作: Bluetooth デバイス検索に対し反応しない。

●MSW 13-6: 再接続要求

【機能】 Bluetooth の接続が切断した際、プリンタが再接続を要求するかを選択する。

	OFF(0)	ON(1)
再接続要求	無効	有効

ON(1)時の動作: 接続が切断した場合に、再接続の要求をする。

OFF(0)時の動作: 接続が接続した場合に、再接続の要求をしない。

5. 付 録

5.1 ページモードに関する解説

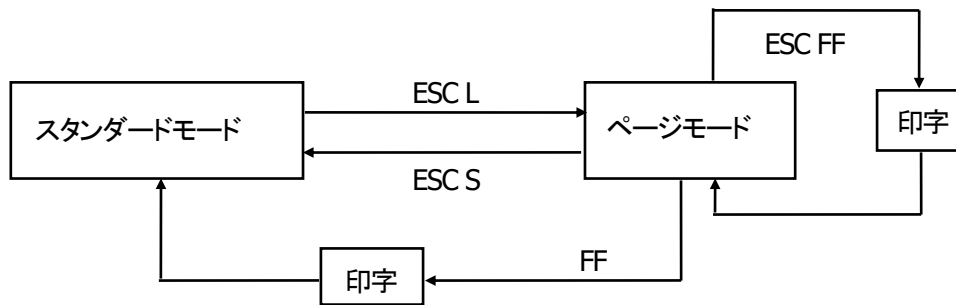
5.1.1 概 要

本プリンタにはスタンダードモードとページモードの2つの印字モードがある。

スタンダードモードでは、印字や紙送り命令をするたびにプリント動作し印字、紙送りをを行うが、ページモードで受信した印字命令や紙送り命令はすべて指定したメモリ上の印字領域に対して実行し、プリンタは動作しない。その後には<ESC FF>または<FF>を実行した時に初めてその印字領域に展開したデータを一括して印字する。

つまり、“ABCDEF”<LF>というデータの印字および改行を実行した時、スタンダードモードでは“ABCDEF”と印字し、1行紙送りを実行するが、ページモードではメモリ上の指定した印字領域に“ABCDEF”を書き込み、次の印字データを書き込むためのメモリの位置が1行分移動することになる。

本プリンタでは<ESC L>でページモードに入り、それ以降に受信したコマンドはすべてページモードとして処理する。そして<ESC FF>を実行することにより、受信したデータを一括印字する。また、<FF>を実行することにより、受信したデータを一括印字した後スタンダードモードに復帰する。<ESC S>によりページモードの印字データを印字せずにスタンダードモードに戻ることができる。ただし、この時印字データはクリアする。



スタンダードモードとページモードの移行

5.1.2 スタンダードモードとページモードでの各コマンドによる設定値について

(1)各コマンドによって設定した値はスタンダードモードおよびページモードのどちらにおいても共通の設定となるが、以下のコマンドでの設定についてのみ、それぞれ独立して設定する。この時、各モードでそれぞれ設定した値を保持する。

・<ESC SP>、<ESC 2>、<ESC 3>、<FS S>

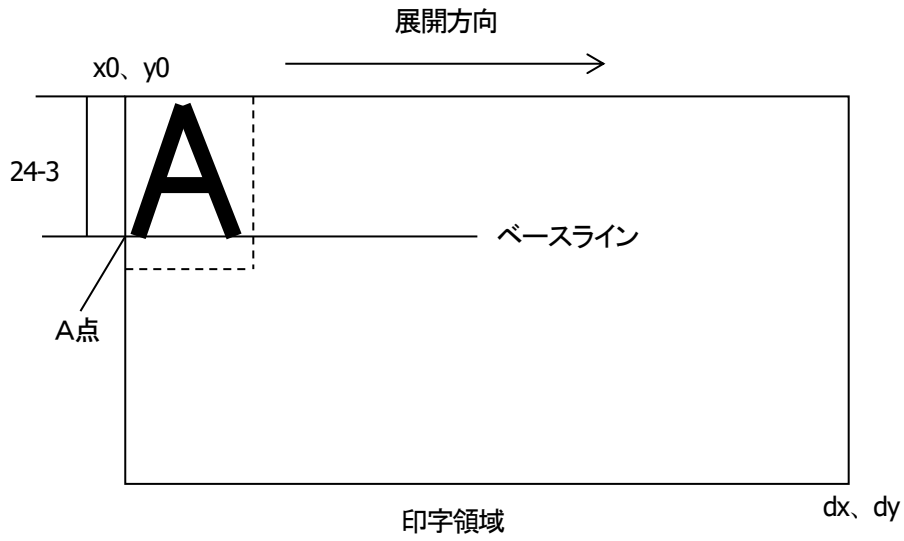
(2)横方向の最大印字ドット数はスタンダードモードでは印字領域幅(通常576ドット/3インチ)だが、ページモードではy方向(紙送り方向)を用いると、印字領域幅を超える印字が可能である。

但し、<ESC W>によりy方向の印字領域幅が確保され、かつ<ESC T>での印字方向nの値が1または3の時。

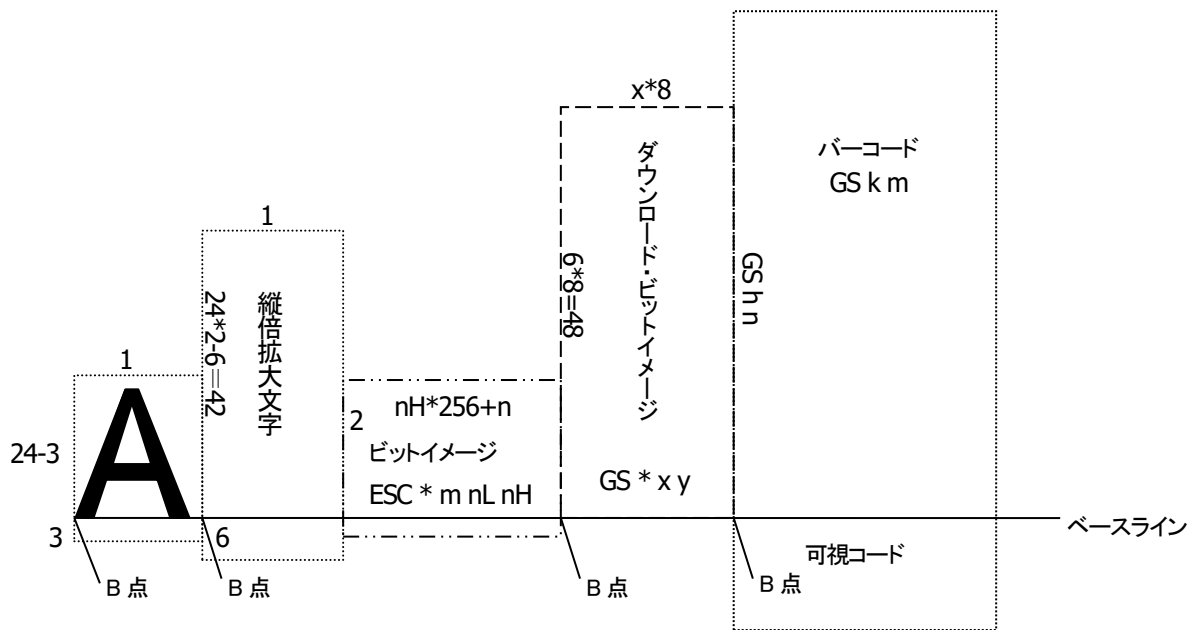
5.1.3 印字領域への印字データの展開について

印字領域への印字データの展開は以下のように行われる。

- (1) 印字領域は<ESC W>により設定しますが、<ESC W>を本プリンタが受信する以前の印字および紙送り動作が全て終了した時点で、プリンタに向かって右端を印字領域の始点(x0、y0)とする。この始点(x0、y0)から始点を含め x 方向(水平方向)に dx ピッチ、y 方向(垂直方向)に dy ピッチを 2 辺とする四角形が印字領域となる(<ESC W>を設定しない場合は、初期値が印字領域となる)。
- (2) <ESC W>によって印字領域が設定され、<ESC T>で印字方向が設定された上で、本プリンタが印字データを受信すると、[図 5-1: 文字データの展開位置]の A 点を始点の初期値として印字データが印字領域内に展開される。文字の場合この始点をベースラインとする。
ダウンロードビットイメージ、バーコードは、イメージデータの左下点[図 5-2: 印字データの展開位置 B 点]をベースライン上に合わせて展開される。ただし、バーコードの下付き可視コードイメージなどを展開しようとすると、標準文字高さ以上の部分が印字しなくなる。
- (3) 改行を伴うコマンド(<LF>、<ESC J>等)を受信する前に印字データ(文字の右スペース含む)が印字領域をはずれる場合は、印字領域内で自動的に改行が行われ、印字データの展開位置が 1 行分移動し、かつ次の展開位置は行の先頭となる。この時の改行量は<ESC 2>、<ESC 3>等で設定している改行量に従う。
- (4) 初期設定における改行量は約 1/6 インチであり、これは 34 ドット分に相当する。よって、次の行の印字データに縦方向縦倍以上の拡大文字、2 行以上のダウンロードビットイメージ、文字高さ以上のバーコードが含まれる場合は改行量が不足し、先の印字データに文字の上位ドットが重なるため、改行量を増やす必要がある。



[図 5-1: 文字データの展開位置]



[図 5-2: 印字データの展開位置]

5.1.4 ページモード使用例

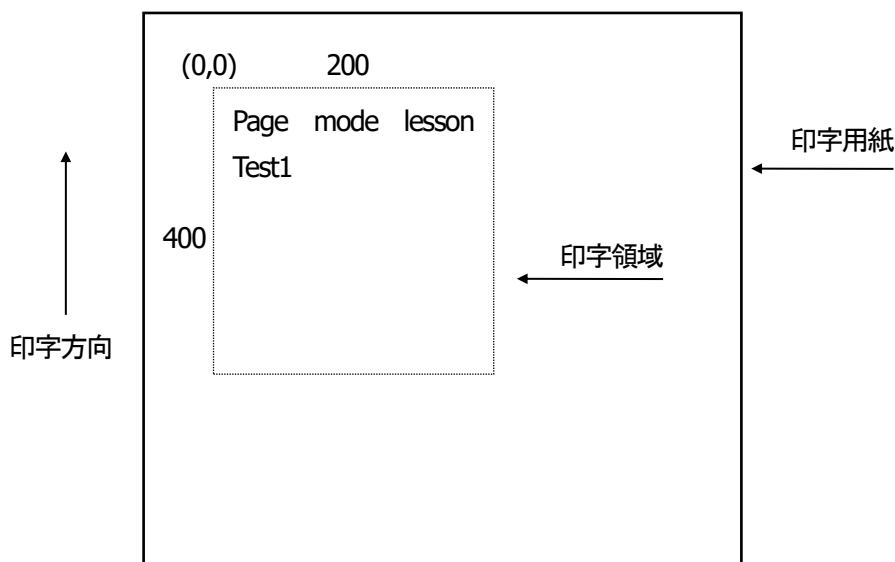
ここでは、ページモードの具体的な使用方法について説明する。
ページモードを使用する時の代表的なコマンド送信手順は次の通りである。

- ①ページモードは<ESC L>をプリンタが受信することにより使用可能となる。
- ②次に印字領域を<ESC W>によって指定する。
- ③さらに印字方向を<ESC T>によって指定する。
- ④印字データを送る。
- ⑤<FF>によって、送信した印字データを一括印字する。
- ⑥印字後、プリンタはスタンダードモードに復帰する。

例 1)

```
100 PRINT #1, CHR$(&H1B);"L";  
110 PRINT #1, CHR$(&H1B);"W";CHR$(0);CHR$(0);CHR$(0);CHR$(0);  
120 PRINT #1, CHR$(200);CHR$(0);CHR$(144);CHR$(1);  
130 PRINT #1, CHR$(&H1B);"T";CHR$(0);  
140 PRINT #1, "Page mode lesson  
Test1"  
150 PRINT #1, CHR$(&HC);
```

例 1)のプログラムでは、200×400 ピッチの大きさの印字領域を始点(0,0)から確保し、その1行目に[図 5-3:例 1 印字結果]のように印字される。



[図 5-3:例 1 印字結果]

図 4-3 で、“lesson”と“Test1”の間が改行しているのは、200x400 ピッチという印字領域の水平方向の範囲内に、“lesson”の次の空白“ ”が入りきらず自動的に改行が行われたためであり、この時の改行量は<ESC 3>などで指定した値による。

また、印字領域は<FF>を実行するまで、いくつでも設定することが可能だが、印字領域が重なった時は新たに書き込むデータと既にかき込んであるデータの論理和をとる。

すでに展開したデータの一部分のみを消去したい時には<CAN>を使用する。<CAN>は現在指定中の印字領域内のデータをすべて消去する。よって、消したい部分だけを囲むような印字領域を<ESC W>によって指定し、その後で<CAN>を実行すればデータの一部分が消去できる。

ただし、この時、たとえ文字の一部分でも、指定した印字領域内にかかった部分は消去するので、注意が必要である。

例 2)

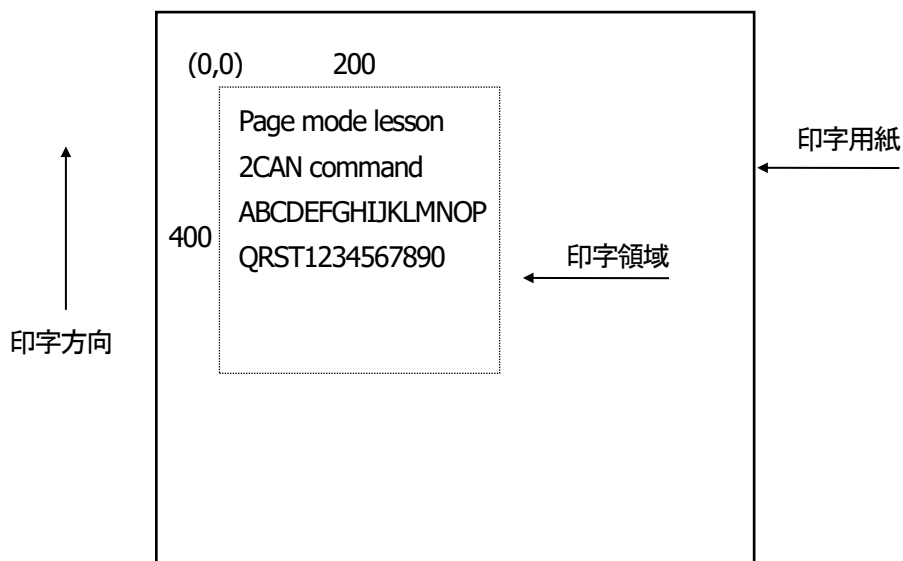
```
100 PRINT #1, CHR$(&H1B);"L";
110 PRINT #1, CHR$(&H1B);"W";CHR$(0);CHR$(0);CHR$(0);CHR$(0);
120 PRINT #1, CHR$(200);CHR$(0);CHR$(144);CHR$(1);
130 PRINT #1, CHR$(&H1B);"T";CHR$(0);
140 PRINT #1, "Page mode lesson2CAN command";
150 PRINT #1, CHR$(&HA);
160 PRINT #1, "ABCDEFGHJKLMNOPQRST1234567890";
170 PRINT #1, CHR$(&HC);
```

まず始めに<ESC L>を送り、ページモードに切り替える(行番号 100)。次に<ESC W>により、印字領域を確保するため n1 から n8 までの 8 つの引数を送る。この例 2 では始点(0,0)より x 方向に 200、y 方向に 400 の大きさの印字領域を確保するため、0、0、0、0、200、0、144、1 の順で引数を送信する(行番号 110-120)。

更に<ESC T>で指定する印字方向を 0 で設定する(行番号 130)。

以上の設定を行った上で印字データを送信し(行番号 140-160)、<FF>を送信することにより(行番号 170)

[図 5-4: 例 2 印字結果]のような印字が実行される。



[図 5-4: 例 2 印字結果]

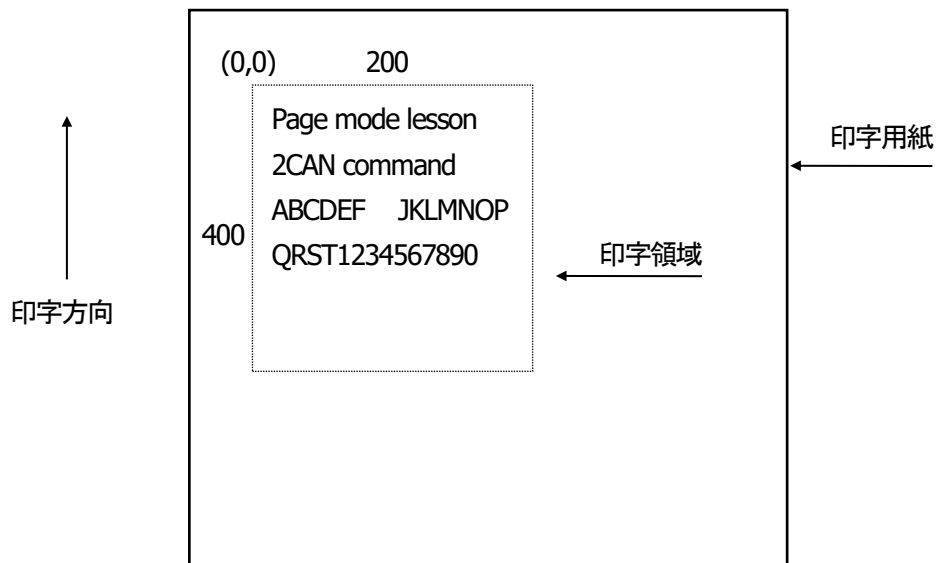
ここで<FF>を送信する(行番号 170)前に次のプログラムを追加するとデータの一部を削除することができる。

例 3)

```
180 PRINT#1, CHR$(&H1B);"W";CHR$(72);CHR$(0);CHR$(120);CHR$(0);
190 PRINT#1, CHR$(36);CHR$(0);CHR$(48)CHR$(0) ;
200 PRINT#1, CHR$(&H18);
```

上記のプログラムを追加した結果、[図 5-5: 例 2 に例 3 のプログラムを追加した印字結果]のように文字列“GHI”が削除される。

また、このように<CAN>を使用して削除を行った場合、削除した部分はずめられることなく空白となる。



[図 4-5:例 2 に例 3 のプログラムを追加した印字結果]

5.2 双方向パラレルインターフェース

概要

本プリンタのインターフェースは IEEE-P1284 における Level 1 デバイスに準拠している。
また、通信モードとして、5.2.1 に示す各モードに対応している。

5.2.1 パラレルインターフェースの通信モード

本製品のパラレルインターフェースは以下に挙げる 3 種類の通信モードを備えている。
電源投入時、リセット時の初期設定は Compatibility Mode である。

- ・Compatibility Mode

ホストからプリンタへバイト単位で通信を行うモードである。通常データ受信はこのモードで行われる。
また、他のモードはすべて Compatibility Mode より推移する。

- ・Nibble Mode

プリンタからホストへ 4 ビット単位で通信を行うモードである。プリンタからのデータ送信は status 信号線により行われる。このモードで 1 バイトのデータを送る場合は 4 ビットデータが 2 回連続して送られる。

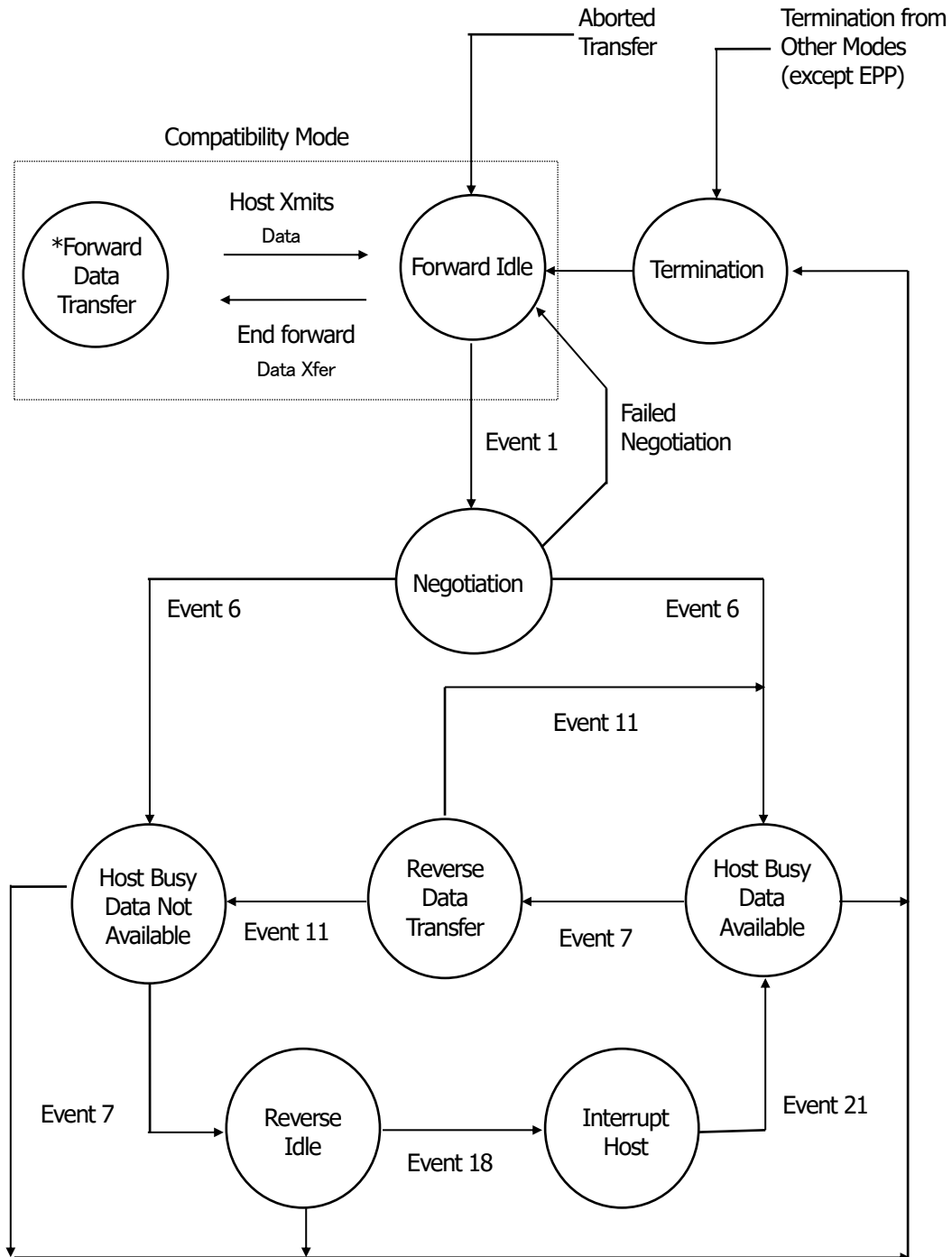
- ・Byte Mode

プリンタからホストの方向へバイト単位で通信を行うモードである。プリンタからのデータ送信は 8 ビットデータ信号線により行われる。バイトモードを行うには 8 ビットデータ信号線の信号方向を切り替える機能がホスト側に要求される。

また、ホストからプリンタへの通信方向を Forward Mode、プリンタからホストへの通信方向を Reverse Mode と呼ぶ。 (注) CT-P29x シリーズではこのモードは使用できません。

5.2.2 インターフェース動作フェーズ

各通信モードにおけるインターフェースの動作はいくつかのフェーズごとに分けられ成り立っている。またそれ以外にもモードの初期化、モードの遷移のためのフェーズがある。インターフェースの信号は各モードおよびフェーズによって名前および機能が異なる場合がある。



5.2.3 ネゴシエーション

概要

通常プリンタは Compatibility Mode で起動し、この状態ではセントロニクスインターフェースフェーズとなっている。ここから Nibble/Byte Mode へ移行する際、ホストからの要求に応じてネゴシエーション(調停)を行います。ネゴシエーションの流れは、下記のとおりである。

- 1)ホストが 1284-Active 信号を High にすることで Negotiation Phase に移行する。
- 2)ホストの要求するモードをプリンタが実行できるかを回答する。
- 3)Negotiation Phase を終了し、通信 Phase に移行する。

ネゴシエーションの手順

ネゴシエーションは、以下の手順にて行われる。

- 1)1284 Communication Mode において、ホストとプリンタのデフォルトは Compatibility Mode である。Compatibility Mode は接続したデバイスが 1284 Compatible Device であるとホストが認識するまで継続される。
- 2)Negotiation を開始するために、ホストは通信モード要求ビットをデータパスにセットする。(event 0)
- 3)ホストは 1284-Active(nSelectIn)を High、HostBusy(nAutoFd)を Low とする。(event 1)
- 4)プリンタは PtrClk(nAck)を Low、nDataAvail(nFault)を High、Xflag(Select)を High、AckDatReq(PError)を High にすることで要求に応える。(event 2)
- 5)ホストは HostClk(nStrobe)を Low とし、これによってプリンタは通信モード要求ビットのデータをラッチする。(event 3)
- 6)ホストは HostClk(nStrobe)と HostBusy(nAutoFd)を High とする。(event 4)
- 7)プリンタにホストへの送信データが存在する場合、AckDataReq(PError)を Low、nDataAvail(nFault)を Low とし、Xflag(Select)を通信モードに対応した値にする。(event 5)
Nibble Mode 時の Xflag: Low
Byte Mode 時の Xflag: High
- 8)プリンタは PtrClk(nAck)を High とし、他のステータスラインが読み込み可能であることを示す。(event 6)
- 9)プリンタにホストへの送信データが存在する場合、ホストは Host Busy Data Available Phase に以降するか、Termination Phase に移行し、Compatibility Mode に戻る。
- 10)プリンタにホストへの送信データが存在しない場合、ホストは Host Busy Data Not Available Phase に移行するか、Termination Phase に移行し、Compatibility Mode に戻る。
- 11)もしプリンタがホストから要求された通信モードをサポートできない時は、Xflag(Select)を次のようにセットする。
Nibble Mode 要求時: High
Byte Mode 要求時: Low

注意事項

- 1) Negotiation Phase の開始は、1284—Active 信号の ↑ をトリガーとする。
- 2) Compatibility Mode からネゴシエーションを開始するタイミングは、nStrobe ↑ の後 nAck パルスを出力し終わってからが原則である。
nStrobe ↑ 後 nAck 出力前または nAck 出力中に、1284—Active ↑ を検出した場合、直ちに NegotiationPhase に移行する。この場合、ターミネーション後再び Compatibility Mode に戻った時に、nAck パルスの出力はされない。
- 3) Compatibility Mode の Busy 状態または Error 状態からのネゴシエーションは可能である。その場合、ターミネーション後はもとの Busy 状態または Error 状態には戻らず、ターミネーション終了後のプリンタ状態へ復帰する。
- 4) もしホストの要求した通信モードをプリンタがサポートしていない場合、ホストは Termination Phase に移行し、Compatibility Mode へ戻らなければならない。

表 1284 通信モード要求ビット定義

bit	Definition	Bit Values (76543210)	Hex Code	Xflag	
				Support している場合の値	本プリンタにおける値
7	Request Extensibility Link	10000000	80H	High	Low
6	Request EPP Mode	01000000	40H	High	Low
5	Request ECP Mode with RLE	00110000	30H	High	Low
4	Request ECP Mode	00010000	10H	High	Low
3	Reserve	00001000	08H	High	Low
2	Request Device ID: Return Data Using Nibble Mode Rev Channel Transfer	00000100	04H	High	High
	Byte Mode Rev Channel Transfer	00000101	05H	High	High
	ECP Mode Transfer without RLE	00010100	14H	High	Low
	ECP Mode Transfer with RLE	00110100	34H	High	Low
1	Reserve	00000010	02H	High	Low
0	Byte Mode Reverse Channel Transfer	00000001	01H	High	High
non	Nibble Mode Reverse Channel Transfer	00000000	00H	Low	Low
	Illegal or Contradictory Request	上記以外	上記以外	—	Low

本プリンタは Nibble、Byte Mode のみ対応しており、それ以外のモード要求に対しては Xflag は Negative な値となる。(CT-P29x シリーズは Nibble Mode のみ対応)

プリンタからホストへのデータ通信

Nibble Mode

以下の手順にてプリンタホスト転送を行う。なお、1)からの手順は、Negotiation Phase において、HostBusy Data Available Phase に移行した場合の手順を示している。Negotiation Phase において、HostBusy Data Not Available Phase に移行した場合は、9)の手順より行う。

- 1)Nibble Mode へのネゴシエーション終了後、ホストはプリンタからデータを受け取り可能であることを示すために、HostBusy(nAutoFd)を Low とする。(event7)
- 2)プリンタは、下位 4bit を Reverse channel data line にセットし、PtrClk(nAck)を Low とする。
(event 8、event 9)
- 3)ホストは event 9 でデータをラッチし、受信が行われたことを示すために、HostBusy(nAutoFd)を High とする。(event 10)
- 4)プリンタは PtrClk(nAck)を High とし、first nibble の転送が終了する。(event 11)
- 5)上位 4Bit の転送は、1)~3)を繰り返し、以下の項目に移る。
- 6)ホストが HostBusy(nAutoFd)を High(event 10)とし、データを受け取ったあとで、プリンタは 4 つの status line を以下のようにしなければならない。(event 13)
 - ・PtrBusy(Busy) : Forward Mode 時の状態に戻す。
 - ・nDataAvail(nFault) : 送信するデータが存在する場合は Low する。
 - ・AckDataReq(PError) : nDataAvail(nFault)と同じである。
 - ・Xflag(Select) : 現在のモード状態とする。すなわち Low とする。
- 7)それから、プリンタは PtrClk(nAck)を High とする。(event 11)
- 8)event 11 の後、ホストはプリンタが event 13 によってセットした信号により、
 - ・プリンタ ⇒ ホストへのデータがまだ存在するか、
 - ・ホスト ⇒ プリンタへの転送が可能かどうかを調べ、状態を決定する。
- 9)1バイト転送(two nibbles)が終了したあと、プリンタからのデータがすでにない場合、ホストは以下の3状態を選択する。
 - 1.ターミネーションし、Compatibility Mode に戻る。
 - 2.Host Busy Data Not Available Phase にとどまる。
 - 3.Host Busy(nAutoFd)を Low(event 7)とし、Reverse Idle Phase に移行する。
- 10)プリンタからのデータがある場合、ホストは以下の 3 状態を選択する。
 - 1.Host Busy(nAutoFd)を Low とし、ホストが受信可能であることを示す。
 - 2.Host Busy Data Available Phase にとどまる。
 - 3.ターミネーションし、CompatibilityMode に戻る。
- 11)Host Busy Data Available Phase から、ホストが HostBusy(nAutoFd)を Low とした場合、プリンタは 2)より繰り返す。

- 12) Reverse Idle Phase からプリンタに送信データが発生した場合、プリンタはホストに対し、Interrupt を要求する為に PtrClk を Low とする。(event 18)
- 13) その後、PtrClk を High とする。(event 19)
- 14) ホストはプリンタからの Interrupt 要求に対して、HostBusy(nAutoFd) を High にすることで応答する。(event 20)
- 15) その後、プリンタは AckData Req(PError) を Low にしてホストに応答し、Host Busy Data Available Phase へ移行する。(event 21)

Byte Mode

以下の手順にてプリンタホスト転送を行う。なお、1)からの手順は、Negotiation において、Host Busy Data Available Phase に移行した場合の手順を示している。Negotiation において、Host Busy Data NotAvailable Phase に移行した場合は、9)の手順より行う。

- 1)Byte Mode へのネゴシエーション終了後、ホストはプリンタからデータを受け取り可能であることを示すために、Data line をハイインピーダンスとし Host Busy(nAutoFd)を Low(event 7)とする。(event 14、event 7)
- 2)プリンタは、通信データを Data line にセットする。(event 15)
- 3)プリンタは、PtrClk(nAck)を Low とする。(event 9)
- 4)ホストは event 9 でデータをラッチし、受信処理が行われていることを示すために、HostBusy(nAutoFd)を High とする。(event 10)
- 5)4)項のあと、プリンタは status line を以下の様にしなければならない。(event 13)
 - ・PtrBusy (Busy) : Forward Mode 時の状態に戻る。
 - ・nDataAvail(nFault) : 送信するデータが存在する場合は Low とする。
 - ・AckDataReq (PError) : nDataAvail(nFault)と同じである。
 - ・Xflag (Select) : 最後の Negotiation 時の状態とする。すなわち Low とする。
- 6)それから、プリンタは PtrClk(nAck)を High とし、Byte hand shake を終了する。(event 11)
- 7)ここでホストは、受信処理が行われたことを示すために、HostClk(nStrobe)を Low として High とする。(event 16、event 17)
- 8)event 10 および event 16 は同時に発生することがある。また、event 7 と event 17 は同時に発生することがある。(Host Busy と HostClk を共通にした場合など。)
- 9)1 バイト転送が終了したあと、プリンタはさらに転送するデータがあるかどうかをホストに通知する。プリンタからのデータがもうない場合、ホストは以下の 3 状態を選択する。
 - 1.ターミネーションし、Compatibility Mode に戻る。
 - 2.Host Busy Data Not Available Phase にとどまる。
 - 3.HostBusy(nAutoFd)を Low とし、Reverse Idle Phase に移行する。(event 7)
- 10)プリンタからのデータがある場合、ホストは以下の 3 状態を選択する。
 - 1.Host Busy(nAutoFd)を Low とし、ホストが受信可能であることを示す。
 - 2.Host Busy Data Available Phase にとどまる。
 - 3.ターミネーションし、Compatibility Mode に戻る。

デバイス ID

デバイス ID とインターフェースにつながる機器の種類等を識別する為の文字列である。
本プリンタはホストからのデバイス ID 要求に対して以下のようなデバイス ID を返送する。

```
<00>H<2E>H  
MFG:CITIZEN;  
CMD:ESC/POS;  
MDL:CT-S300; (※)  
CLS:PRINTER;
```

※この値は機種毎に異なり機種名が返信される。

デバイス ID の最初の 2 バイトはそれ自体を含む全デバイス ID の長さを示している。

デバイス ID の要求方法については、Negotiation の項目を参照する。

ホストは、最初の 2 バイトに示した長さのデバイス ID 文字列を連続して受信する必要があり、全 ID の受信が終了するまで、ターミネーションしてはならない。もし、途中でターミネーションした場合、プリンタは残りの文字列を破棄し、次にデバイス ID 要求が行われた場合、ID を先頭より送信する。ホストは最初の 2 バイトで示す長さの ID の受信が完了した後、たとえプリンタ側に送信データが存在した場合(DataAvailable)にでも、ターミネーションを行うこと。

もしターミネーションを行わず受信動作を行った場合、プリンタステータスが送信される。

ターミネーション(終了)

ターミネーションとは、Nibble Mode、Byte Mode から Compatibility Mode に戻る処理のことである。

ターミネーションを行う場合、ホストは

- ・1284-Active(nSelectIn) → Low
- ・HostBusy(nAutoFd) → High(event 22)

上記の様にセットする。

また、Termination の方法には次の 2 タイプがある。

- ① ホスト - プリンタ間のハンドシェイクによる終了
- ②(即時終了)

①において、Reverse Mode から Compatibility Mode に移行する時、インターフェースが有効時(1284-Active: High) から event 22 が行われたことを条件に

- 1)プリンタは PtrBusy(Busy)、nDataAvail(nFault)を High にすることで 1284-Active に対し応答をする。(event 23)
- 2)それからプリンタは Xflag(Select)を反転し、PtrClk(nAck)を Low にセットする。(event 24)
- 3)ホストは HostBusy(nAutoFd)を Low にセットする。(event 25)
- 4)プリンタは nDataAvail(nFault)、Xflag(Select)、AckDataReq(Perror)を CompatibilityMode 時のステータス状態に戻し、PtrClk(nAck)を High にセットする。(event 26、event 27)
- 5)ホストは HostBusy(nAutoFd)High にセットすることでターミネーションのハンドシェイクを終了し、インターフェースを Compatibility Mode Idle Phase に戻る。(event 28)
- 6)プリンタはホストからのデータ受信を可能とするため PtrBusy(Busy)を変化させる。

②において、event 22 を行わずにインターフェースが無効(1284-Active: Low)となるとプリンタは即時にターミネーションを行う。この場合、データの保証はせず、プリンタは 1 μ s 以内にデータラインを出力から入力に切り換える。Reverse Idle Phase 時、プリンタはホストへの転送データがあることを通知することができる。これはホストが Idle Phase から Compatibility Mode へ移行するためにターミネーションと同時に発生する可能性がある。プリンタは転送データがある場合、event 8、9 で示す Interrupt Phase を開始する。この時、HostBusy(nAutoFd)が High から Low に変化する前に 1284-Active(nSelectIn)が Low になった場合、プリンタはホストが Termination Phase に移行し、ハンドシェイクを行うよう判断する。

5.3 送信ステータスの識別

本プリンタの送信するステータスは特定のビットの数値が固定しているため、どのコマンドのステータスか識別が可能である。

ただし、ASBを使用する場合には、ASBの第1バイトを確認後、XOFFを除いた連続する3バイトをASBデータとして処理する。

送信ステータスの識別

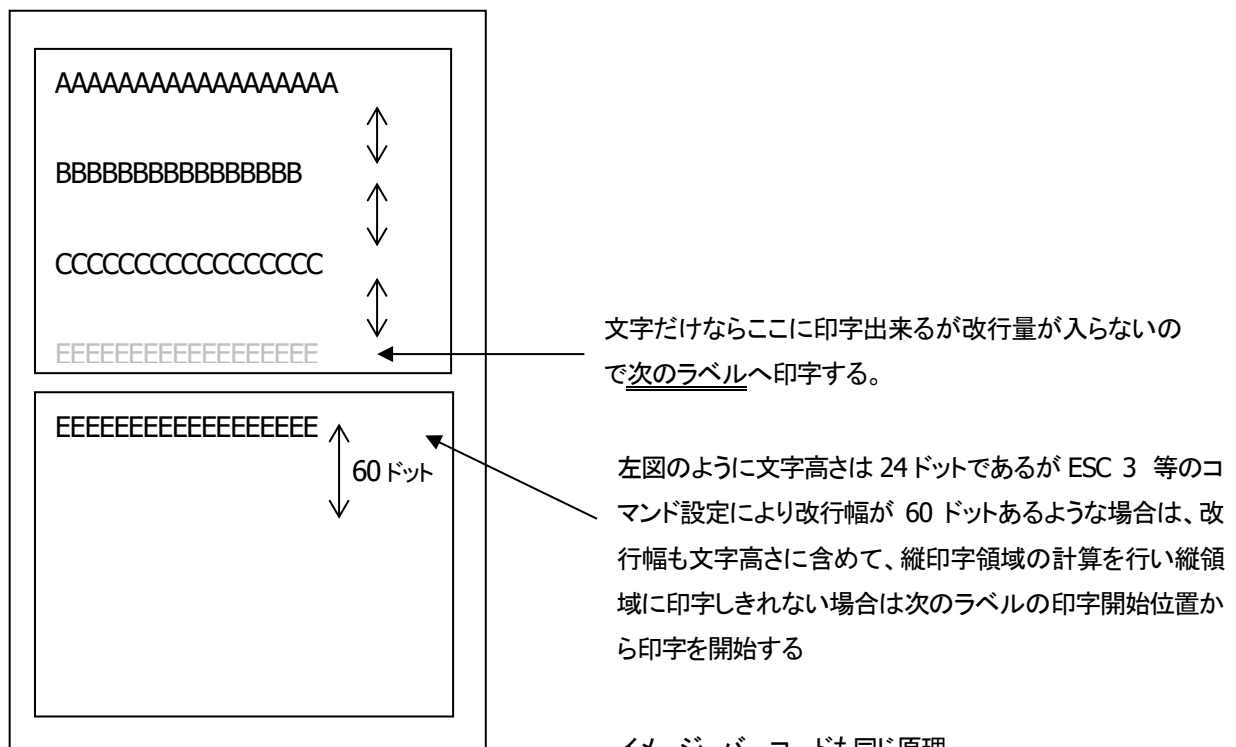
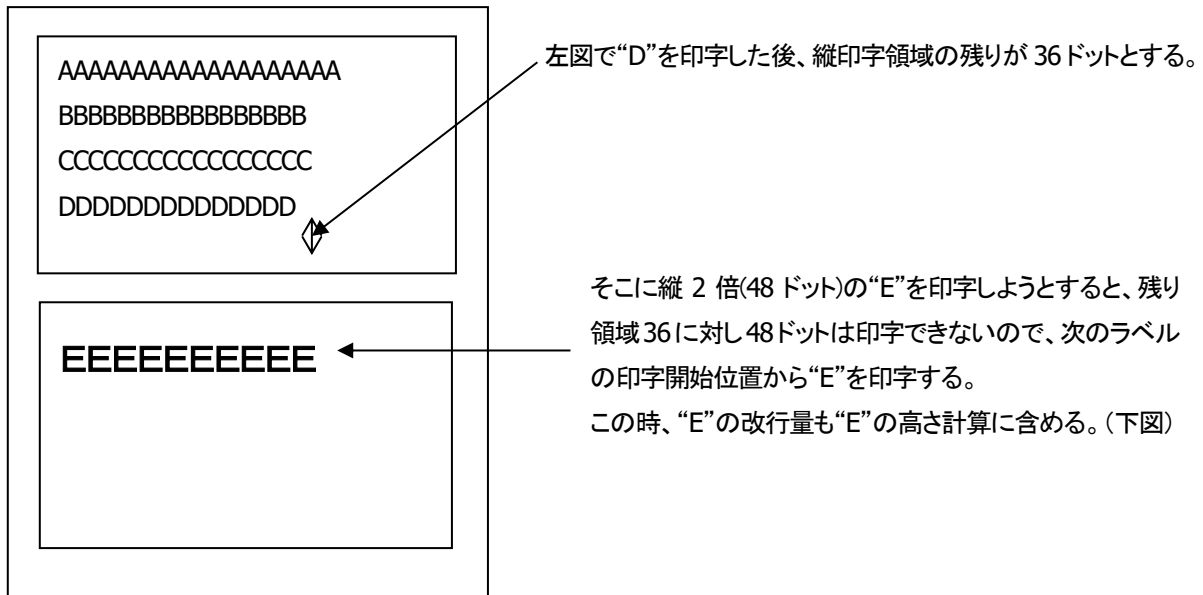
コマンドおよび機能	ステータス
GS I	<0**0****>B
GS r	<0**0****>B
XON	<00010001>B
XOFF	<00010011>B
DLE EOT	<0**1**10>B
ASB (第1バイト)	<0**1**00>B
ASB (第2~4バイト)	<0**0****>B

5.4 ブラックマーク/ラベル紙に対する注意事項

LF(CR)、ESC J、ESC d、ページモード、イメージ、バーコード印字に対する注意。

原則的に使用されているブラックマーク/ラベル用紙の縦印字領域より大きいイメージ等の印字は禁止する。

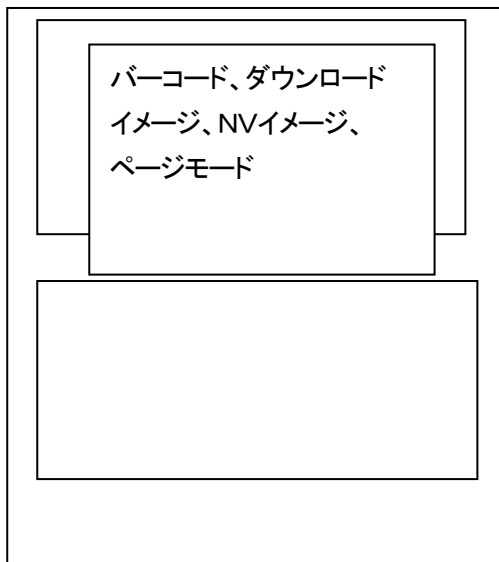
使用者はラベルの大きさを常に考慮して使用し必ず、FF、ESC FF、GS FFにて1枚のラベルに対する印字を終了させること。



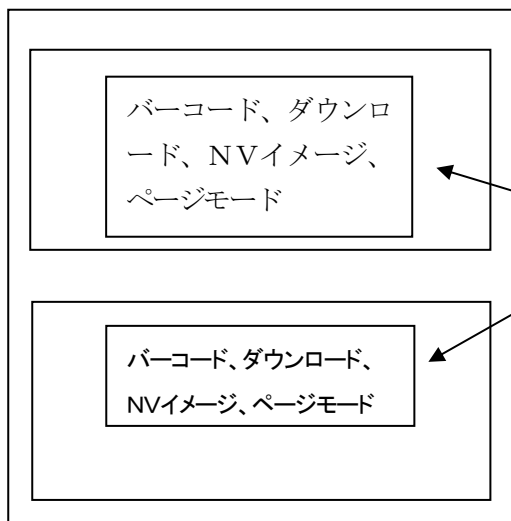
イメージ、バーコードも同じ原理。

但しバーコード、イメージは次ページのようになる。

ブラックマーク間/ラベル紙長(縦印字領域幅)より大きいイメージ等を印字しようとする
下記のようにイメージ等が2枚のイメージに分断されて印字される。



使用されているラベル紙の縦印字範囲より大きいイメージ等を印字する場合はイメージがラベルをまたいで
印字される。
この時、上下のマージンを考慮する。



2つ以上に分割されて印字される。